資料３－５

草津市介護予防・日常生活圏域
ニーズ調査結果報告書

令和2年5月
草津市

目　次

Ⅰ．調査の概要 1

1．調査目的 1
2．実施要領 1
3．報告書の見方 1

Ⅱ．調査結果 2

1．回答者属性 2
2．家族や生活状況について 11
3．からだを動かすことについて 23
4．食べることについて 35
5．毎日の生活について 47
6．地域での活動について 66
7．たすけあいについて 74
8．健康について 86
9．認知症にかかる相談窓口の把握について 96
10．介護保険サービスについて 100
11．その他 108

Ⅲ．生活機能評価項目別の調査結果 131

評価項目　転倒リスクについて 131
評価項目　運動器の機能低下について 133
評価項目　閉じこもり傾向について 135
評価項目　低栄養状態について 137
評価項目　口腔機能の低下について 139
評価項目　認知機能の低下について 141
評価項目　IADLの低下について 143
評価項目　知的能動性の低下について 145
評価項目　社会的役割の低下について 147
評価項目　うつ傾向について 149

調査票 151

Ⅰ．調査の概要

１．調査目的

本市では、高齢者が住み慣れた地域で安心して自立した生活が送れるよう「草津あんしんいきいきプラン」（高齢者福祉計画・介護保険事業計画）を策定し、きめ細やかな高齢者福祉施策の計画的な推進に努めています。今般、令和３年度から令和５年度を計画期間とする「草津あんしんいきいきプラン第８期計画」の策定にあたり、生活状況やお身体のこと等をお伺いし、計画策定のための基礎資料とするため本調査を実施しました。

２．実施要領

調査対象	配布数	回収数	回収率	調査期間	調査方法
本市にお住まいの 65 歳以上で要介護認定（要介護 1～5）を受けていない方	5,500 人 (無作為抽出)	3,475 件	63.2%	令和２年 １月 17 日 ～２月 20 日	郵送配布・ 郵送回収

３．報告書の見方

（1）図表中の「n（number of case)」は、有効標本数（集計対象者総数）を表しています。

（2）回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第２位で四捨五入したものです。そのため、単数回答であっても合計値が 100.0%にならない場合があります。

（3）複数回答の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が 100.0%を超える場合があります。

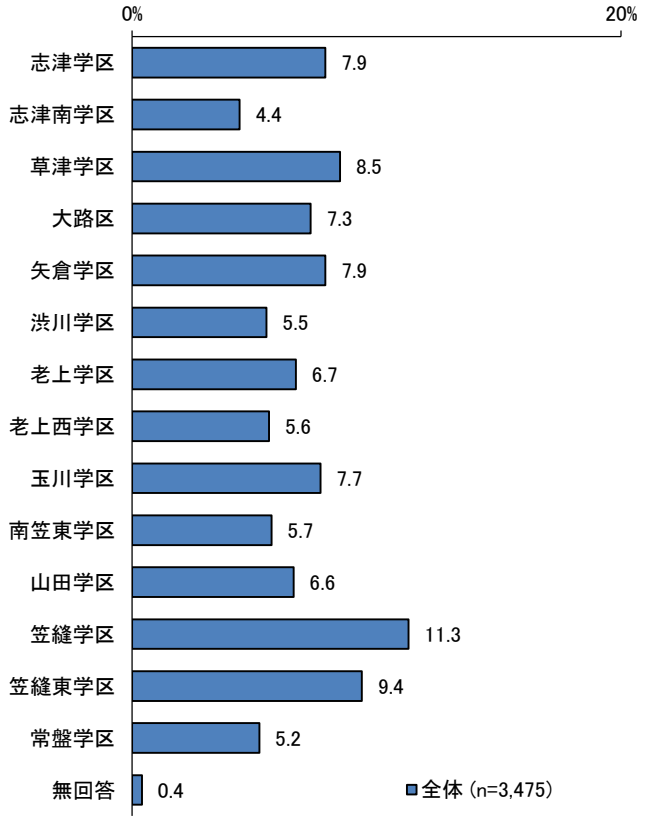
（4）図表中において「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が著しく困難なものです。

Ⅱ．調査結果

１．回答者属性

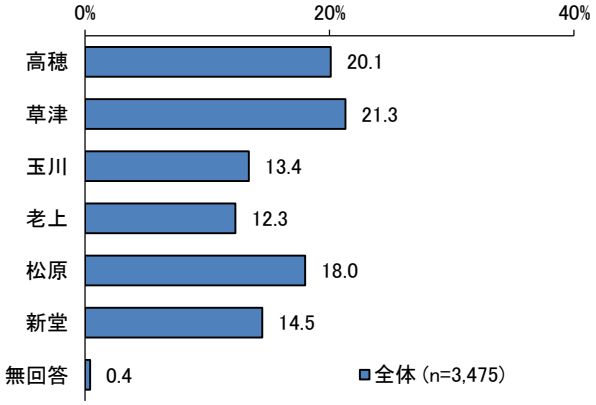
小学校区

回答者の居住している小学校区は、「笠縫学区」が 11.3%で最も高く、次いで「笠縫東学区」が 9.4%、「草津学区」が 8.5%、「志津学区」と「矢倉学区」がともに 7.9%、「玉川学区」が 7.7%、「大路区」が 7.3%、「老上学区」が 6.7%、「山田学区」が 6.6%、「南笠東学区」が 5.7%、「老上西学区」が 5.6%、「渋川学区」が 5.5%、「常盤学区」が 5.2%、「志津南学区」が 4.4%となっています。



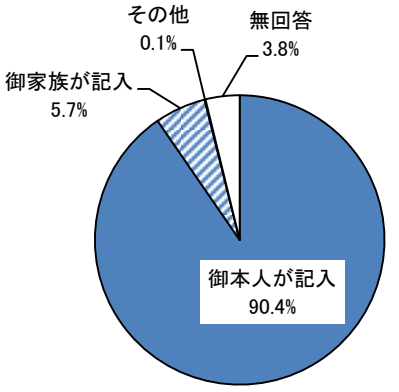
日常生活圏域（中学校区）

回答者の居住している日常生活圏域（中学校区）を集計すると、「草津」が 21.3%で最も高く、次いで「高穂」が 20.1%、「松原」が 18.0%、「新堂」が 14.5%、「玉川」が 13.4%、「老上」が 12.3%となっています。



記入者

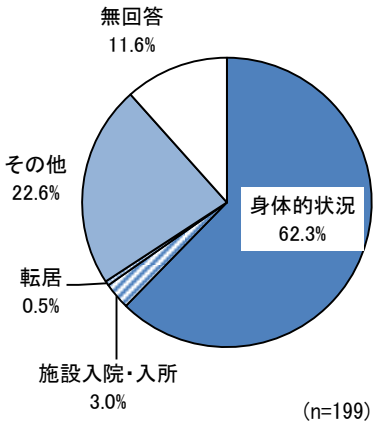
調査票の記入者は、「御本人が記入」が 90.4%、「御家族が記入」が 5.7%、「その他」が 0.1%となっています。



(n=3,475)

本人が回答できない理由

本人が回答されていない方に、本人が回答できない理由をたずねたところ、「身体的状況」が 62.3%で最も高く、次いで「その他」が 22.6%、「施設入院・入所」が 3.0%、「転居」が 0.5%となっています。



(n=199)

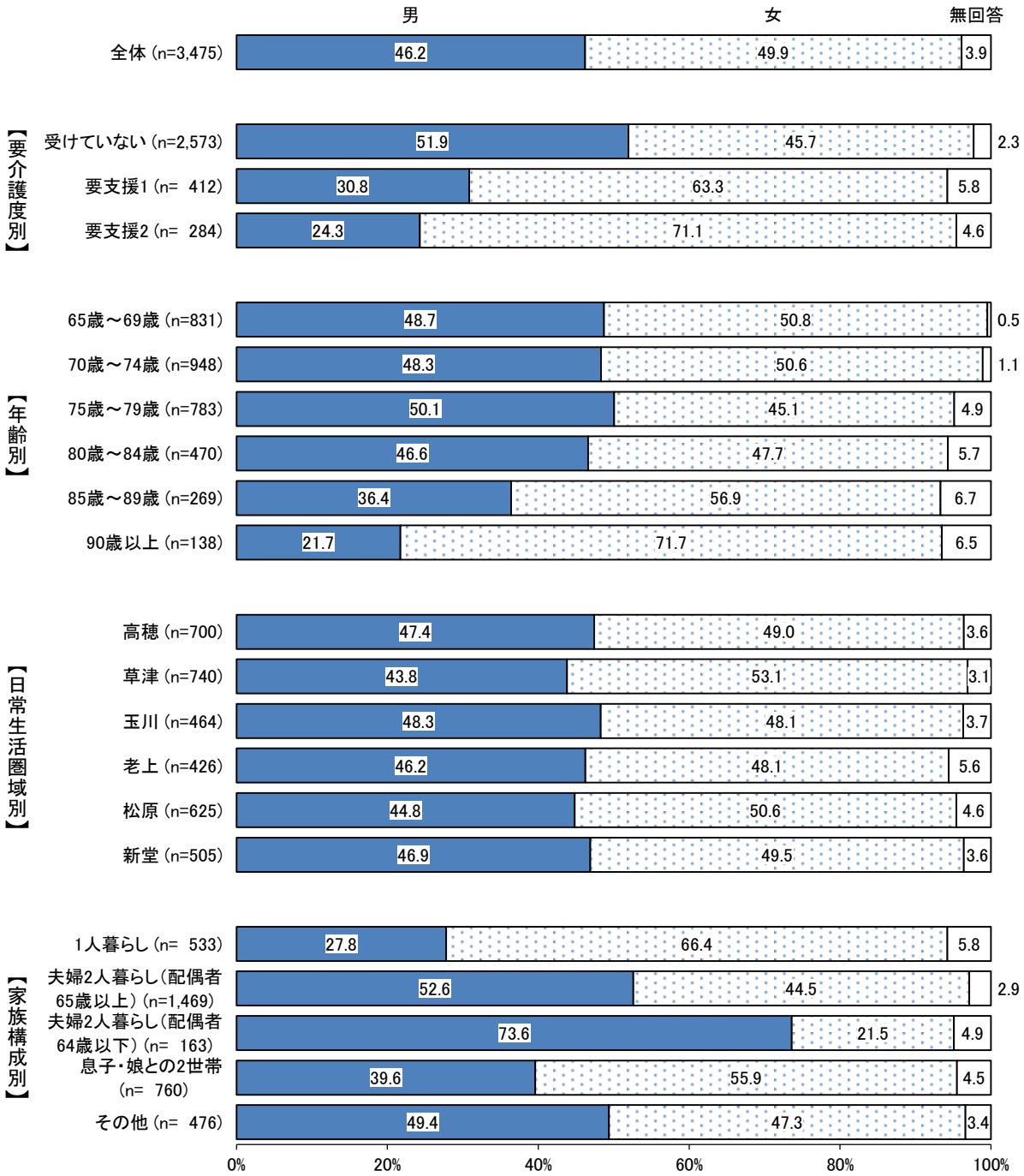
性別

回答者の性別は、「男」が 46.2%、「女」が 49.9%となっています。

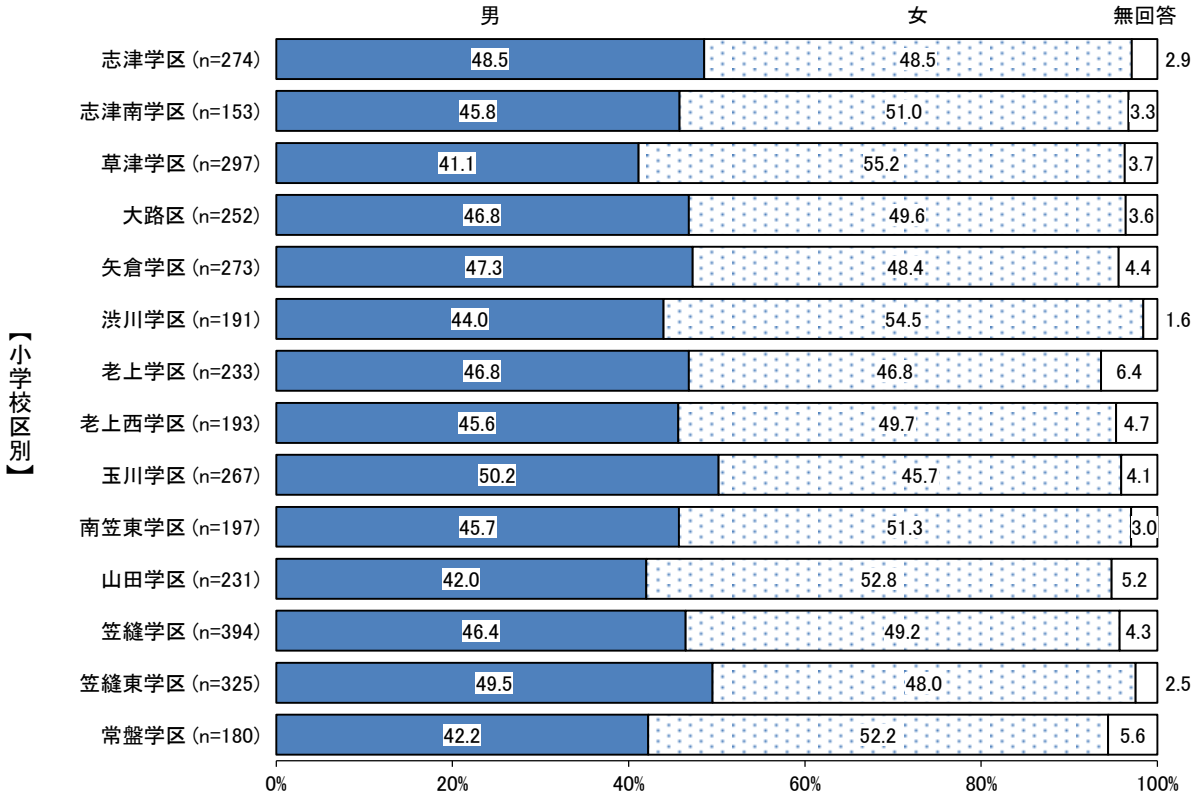
要介護度別にみると、認定を受けていないでは「男」が 5 割を超えており、要支援 1、要支援 2 では、「女」が 6 割～7 割と高くなっています。

年齢別にみると、84 歳以下では大きな差異はみられませんが、85 歳～89 歳と 90 歳以上では「男」がそれぞれ 36.4%、21.7%と低くなっています。

家族構成別にみると、1 人暮らしでは「女」が 66.4%と高くなっており、夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)では「男」が 73.6%と高くなっています。



小学校区別にみると、渋川学区を除くと、草津学区、山田学区、常盤学区など高齢化率が市平均と比べて高い学区は「女」の割合が高い傾向です。

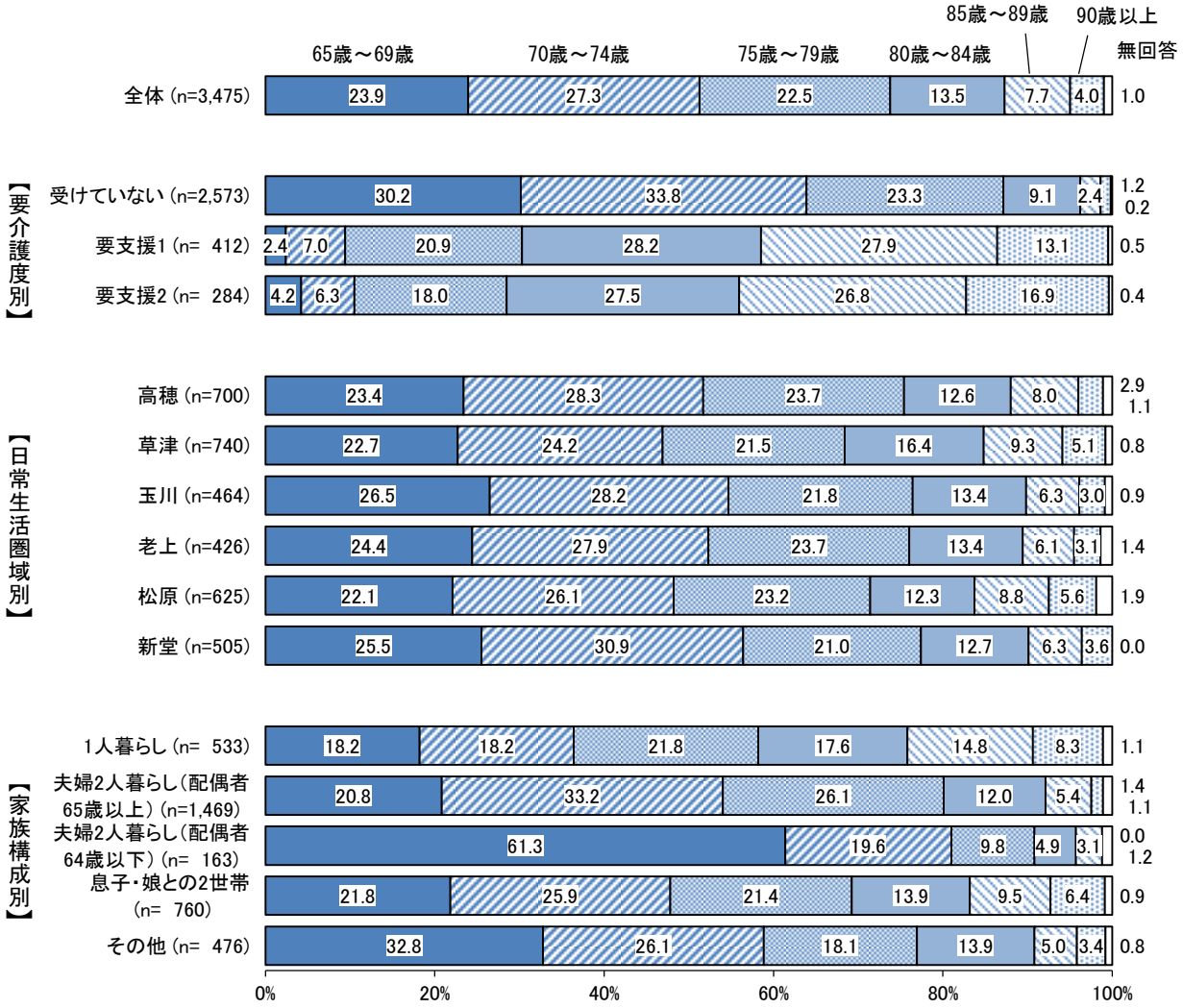


年齢

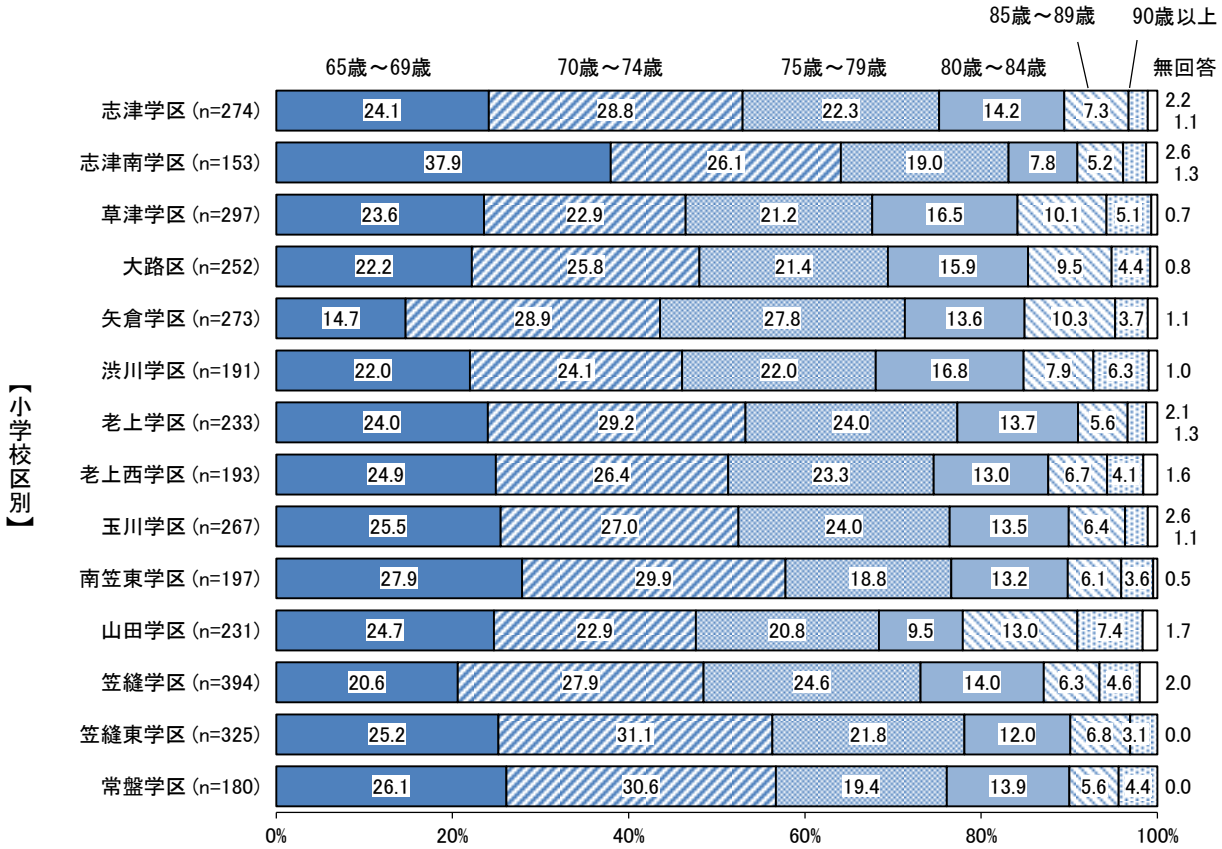
回答者の年齢は、「70 歳～74 歳」が 27.3%で最も高く、次いで「65 歳～69 歳」が 23.9%、「75 歳～79 歳」が 22.5%となっています。

要介護度別にみると、要支援 1、要支援 2 では 75 歳以上が約 9 割を占めています。

家族構成別にみると、1 人暮らしと息子・娘との 2 世帯では「85 歳～89 歳」と「90 歳以上」の合計がそれぞれ 23.1%、15.9%と高くなっています。



小学校区別にみると、志津南学区は他の学区と比べて「65 歳～69 歳」の割合が高くなっています。

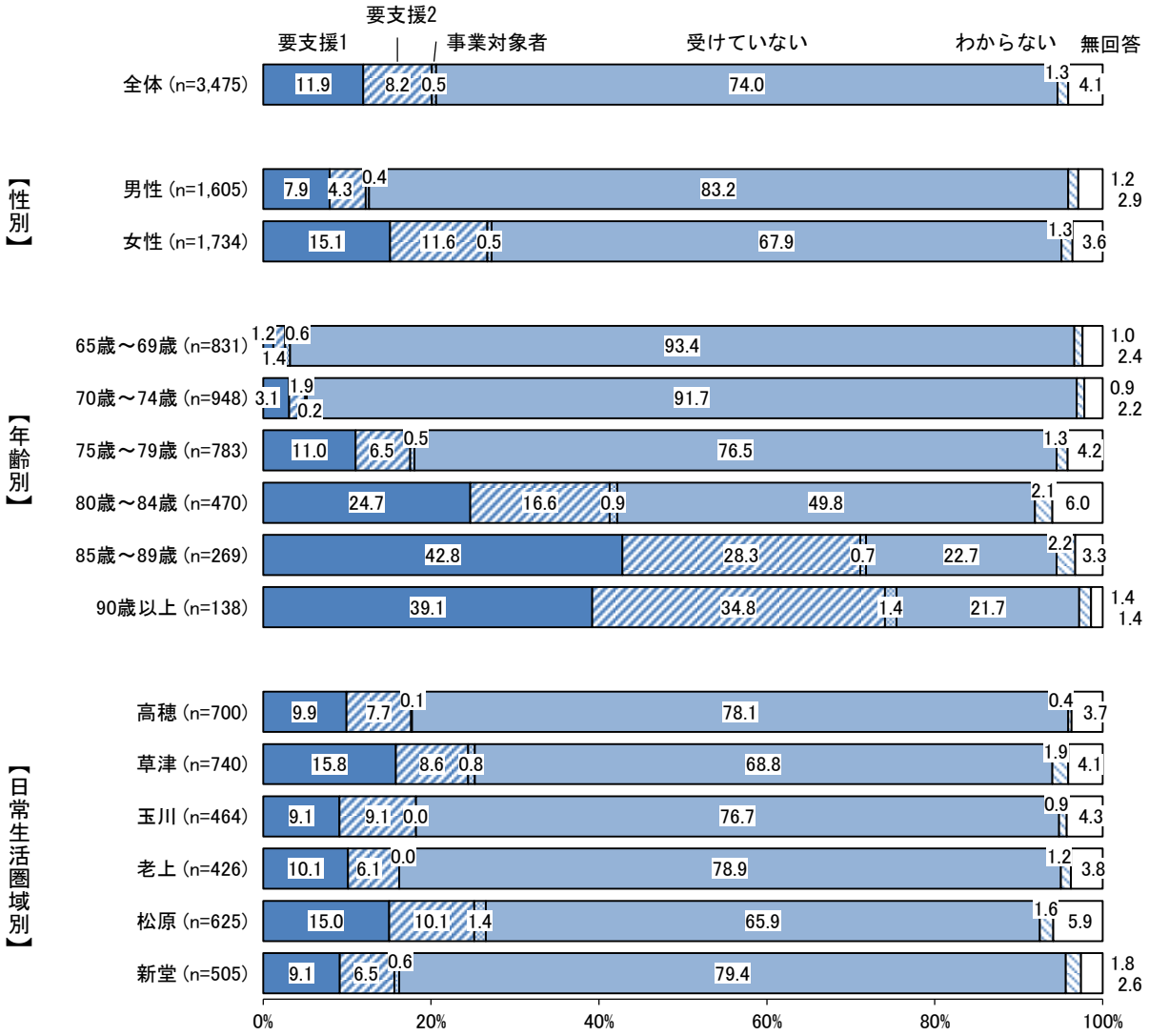


要介護度

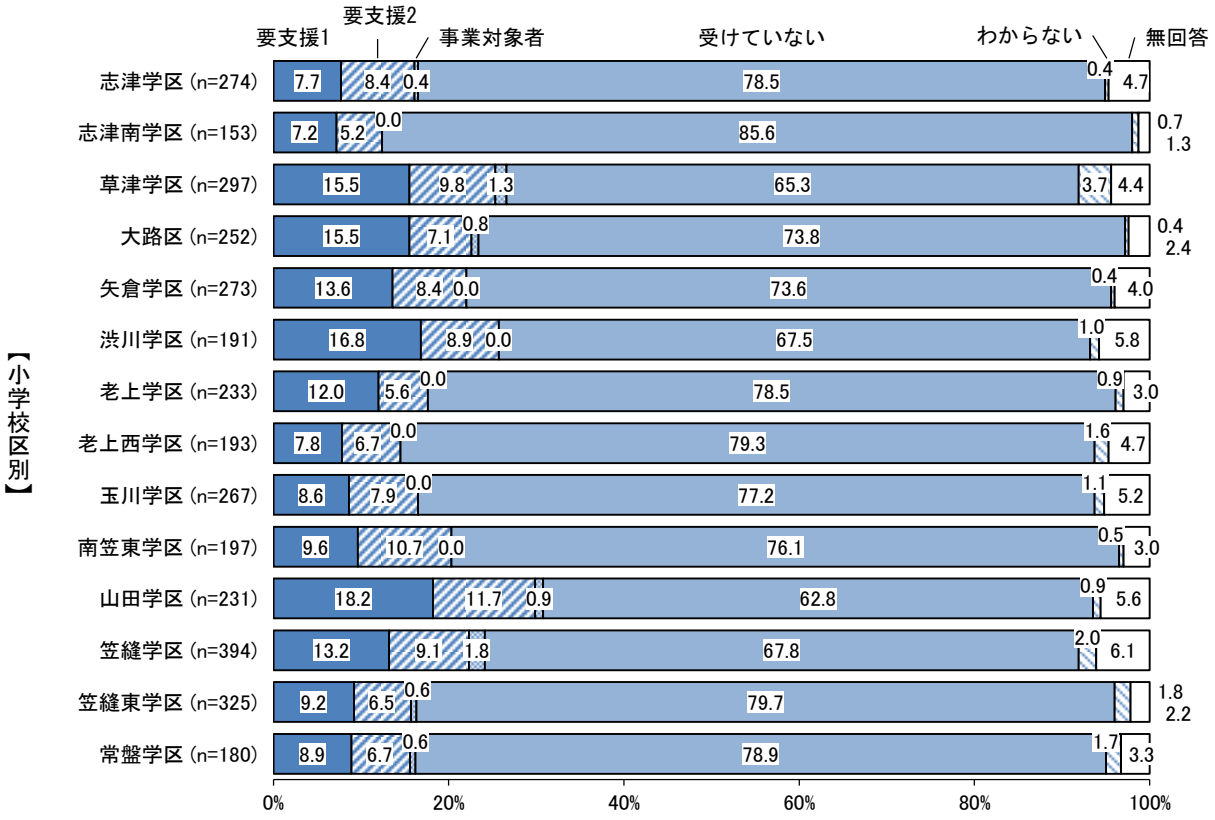
要介護度については、「要支援 1」が 11.9%、「要支援 2」が 8.2%、「受けていない」が 74.0%となっています。

性別にみると、男性では「受けていない」が 83.2%と女性より 15.3 ポイント高くなっており、女性は「要支援 1」「要支援 2」とも男性より高くなっています。

年齢別にみると、年齢が高くなるほど「要支援 2」が高くなっており、85 歳～89 歳と 90 歳以上では「要支援 1」と「要支援 2」の合計が 7 割を超えています。



小学校区別にみると、志津南学区で「受けていない」人の割合が高いのは、他の学区に比べて回答者の年齢が相対的に低いことと関連していると考えられます。山田学区では、「要支援 1」「要支援 2」「事業対象者」の合計が 3 割を超えています。



２．家族や生活状況について

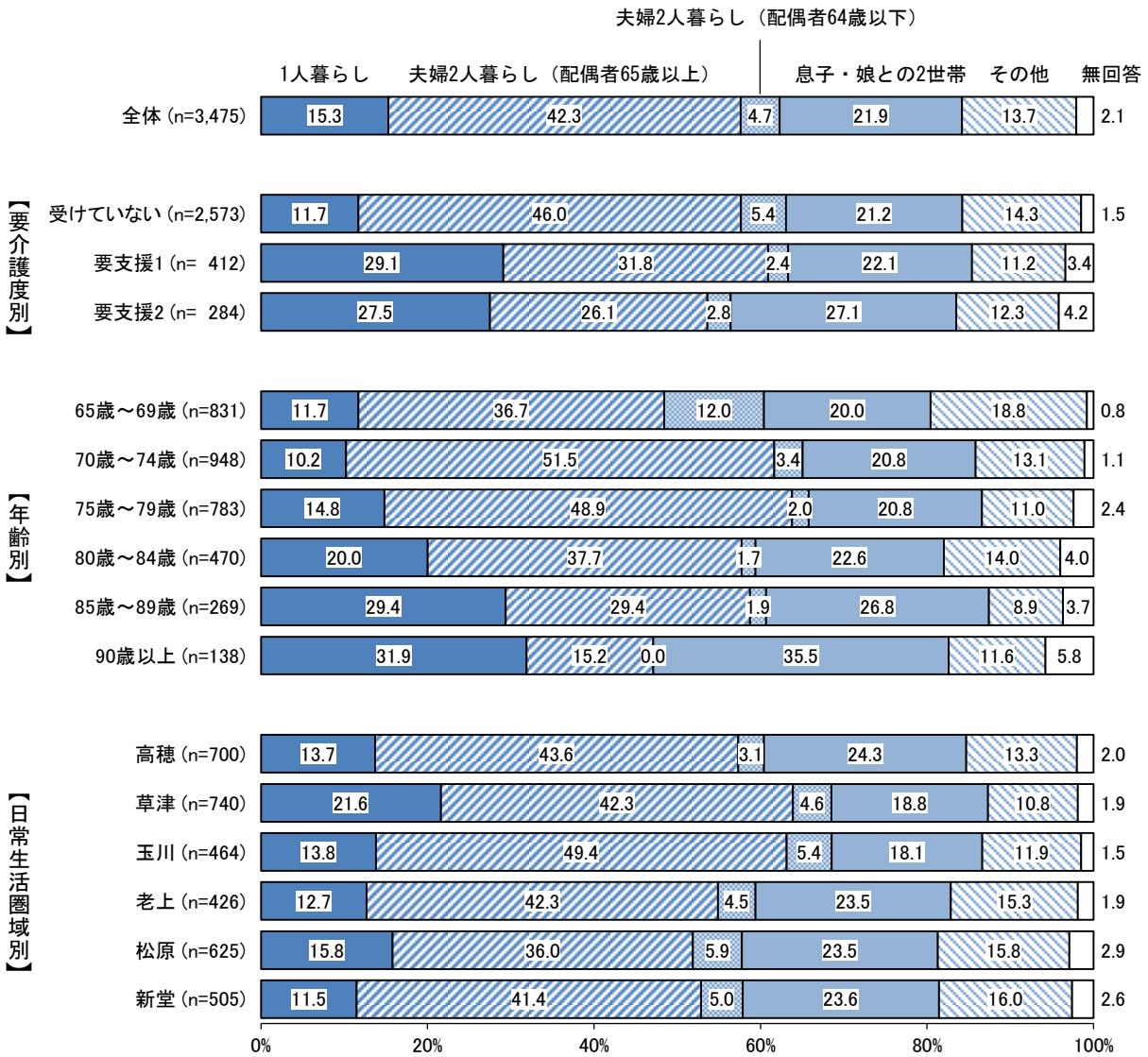
〔１〕家族構成

問１－（１）家族構成をお教えください

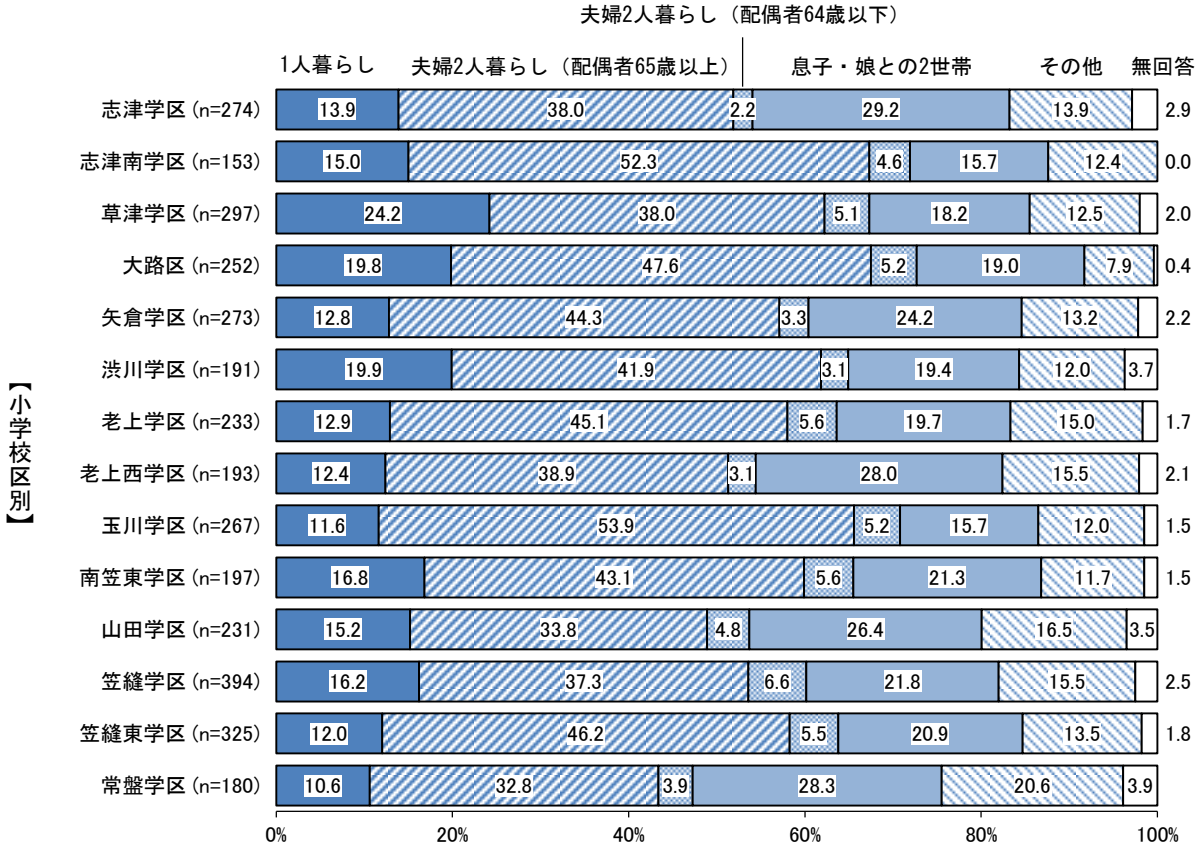
家族構成については、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 42.3%で最も高く、次いで「息子・娘との 2 世帯」が 21.9%、「1 人暮らし」が 15.3%、「その他」が 13.7%となっています。

要介護度別にみると、要支援 1、要支援 2 では「1 人暮らし」が 3 割弱と高くなっており、要支援 2 では「息子・娘との 2 世帯」も 3 割弱となっています。

年齢別にみると、年齢が高くなるほど「1 人暮らし」と「息子・娘との 2 世帯」が高くなる傾向となっており、90 歳以上では「息子・娘との 2 世帯」が最も高くなっています。



小学校区別にみると、草津学区では「1 人暮らし」が他の学区に比べて高くなっています。また、志津南学区、大路区は「1 人暮らし」と「夫婦 2 人暮らし」の合計が高くなっています。

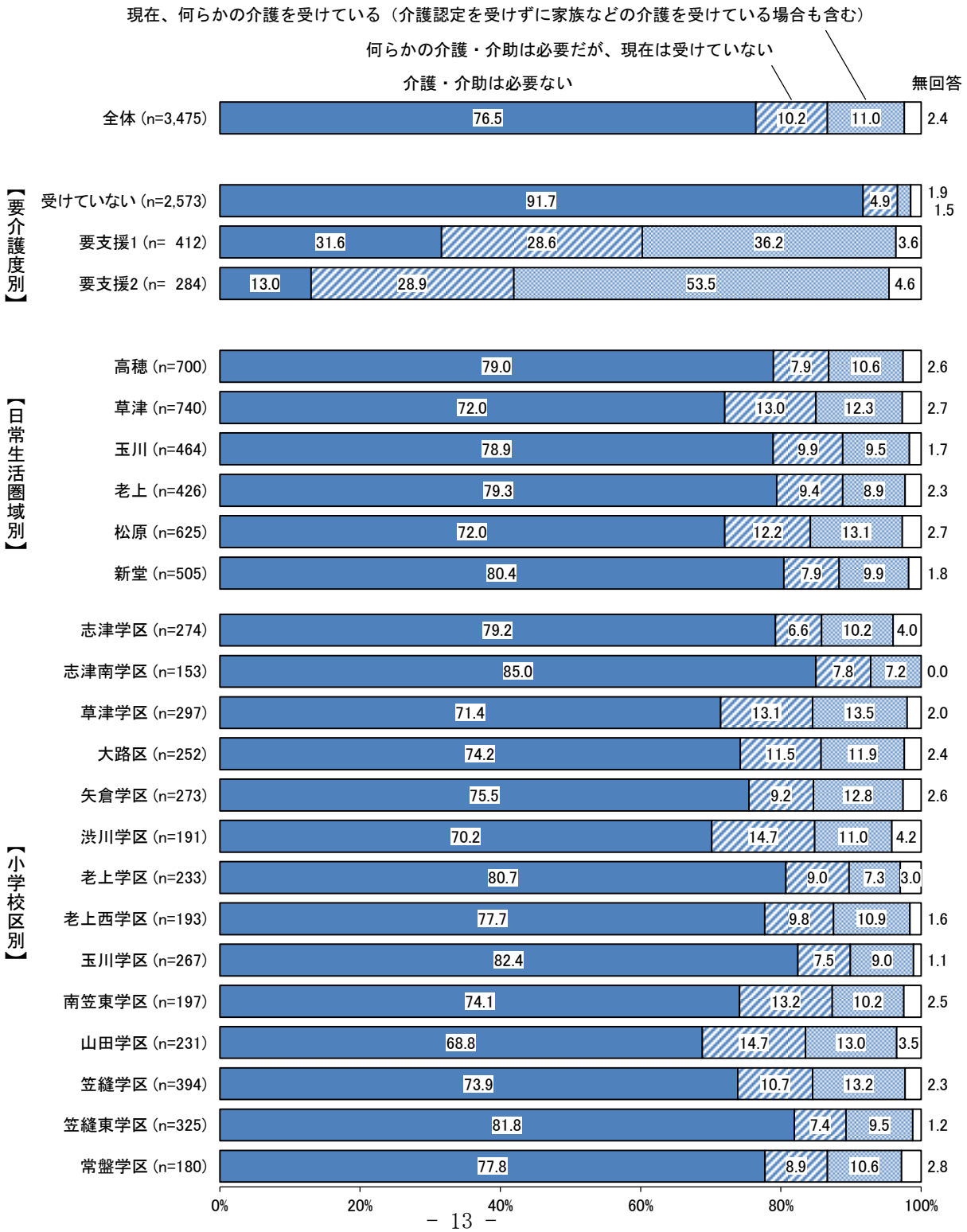


〔２〕介護・介助の必要性

問１－（２）あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

普段の生活でどなたかの介護・介助が必要かについては、「介護・介助は必要ない」が 76.5%、「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」が 11.0%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 10.2%となっています。

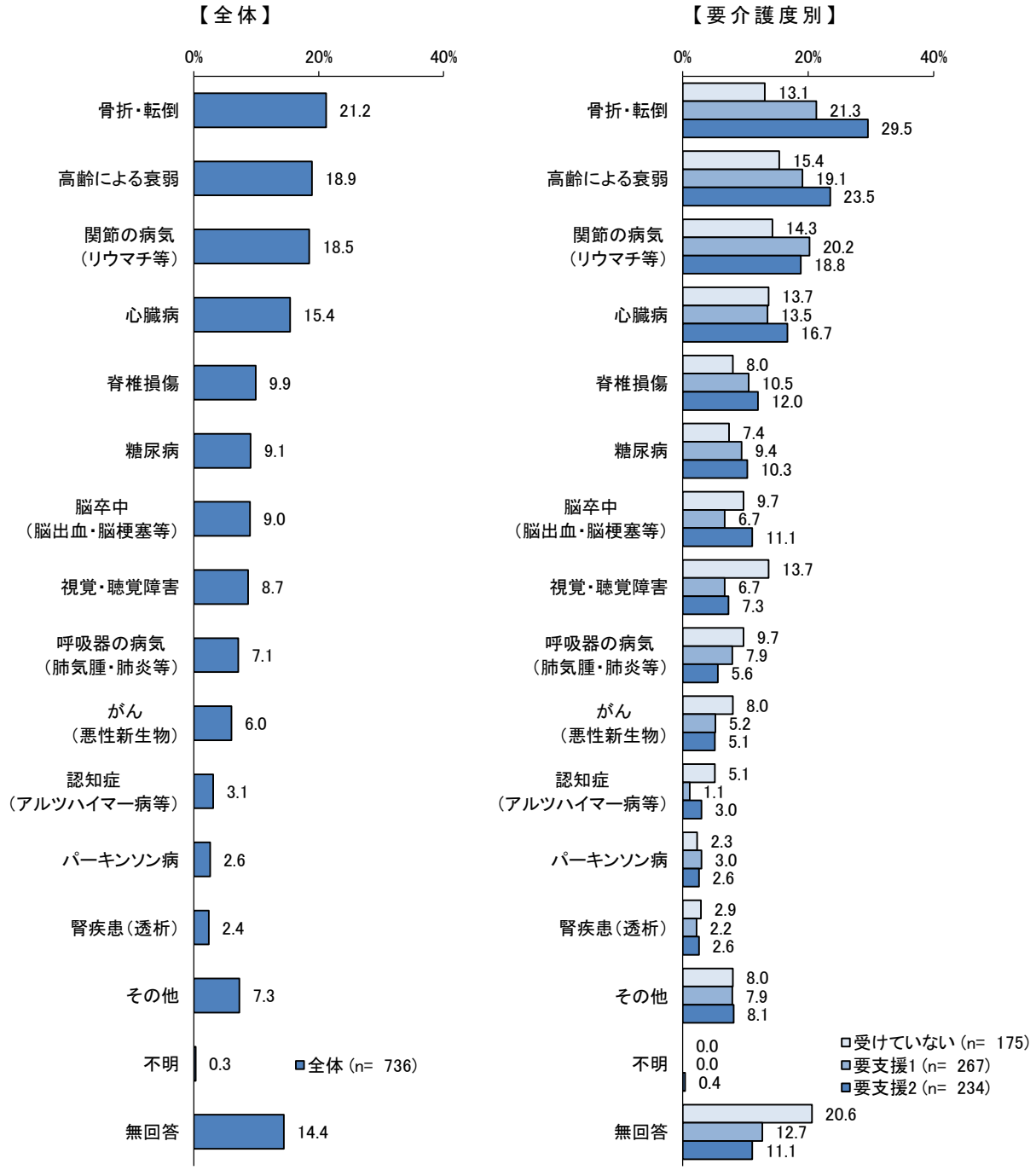
要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「介護・介助は必要ない」が低くなっており、要支援 2 では「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」が 5 割を超えています。



【問１－（２）において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】
問１－（２）－①　介護・介助が必要になった主な原因はなんですか（いくつでも）

問１－（２）で「1. 介護・介助は必要ない」以外の方に、介護・介助が必要になった主な原因をたずねたところ、「骨折・転倒」が 21.2%で最も高く、次いで「高齢による衰弱」が 18.9%、「関節の病気（リウマチ等）」が 18.5%、「心臓病」が 15.4%となっています。

要介護度別にみると、要支援１では「骨折・転倒」(21.3%)、要支援２では「骨折・転倒」(29.5%)と「高齢による衰弱」(23.5%) がいずれも２割を超えて高くなっています。



日常生活圏域別にみると、新堂では「高齢による衰弱」が他の圏域に比べて高くなっています。

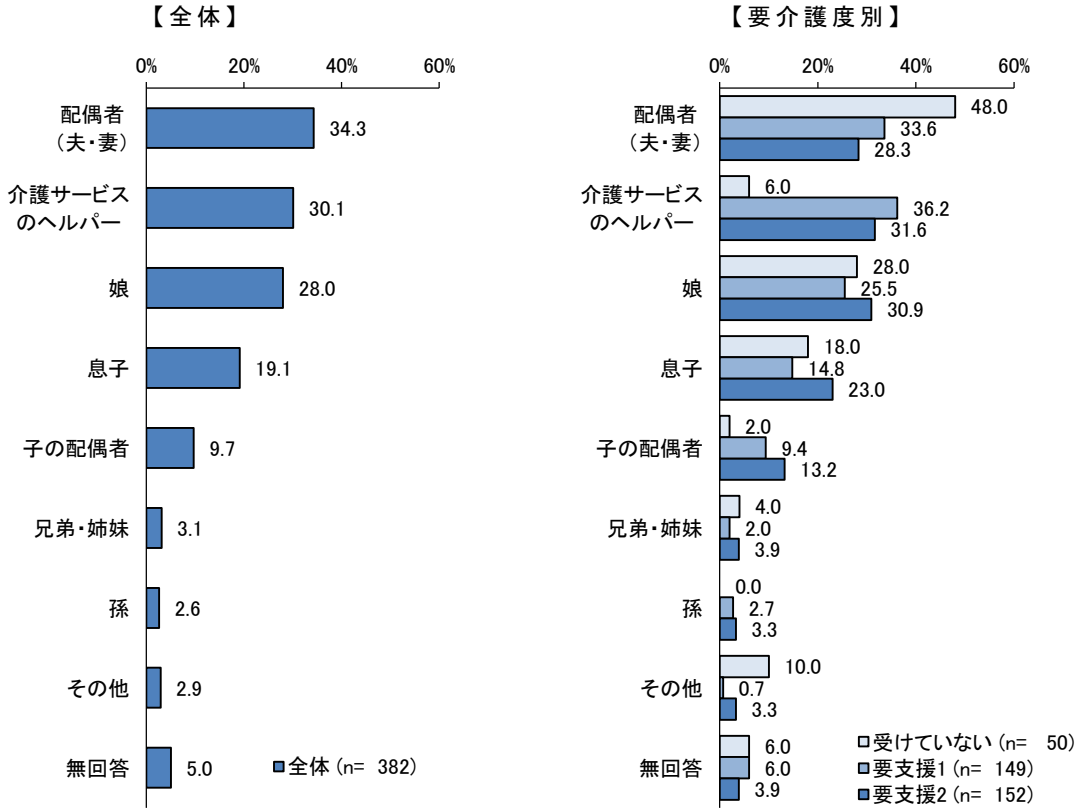
（%）

		回答者数（n）	骨折・転倒	高齢による衰弱	関節の病気（リウマチ等）	心臓病	脊椎損傷	糖尿病	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	視覚・聴覚障害	呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）	がん（悪性新生物）	認知症（アルツハイマー病等）	パーキンソン病	腎疾患（透析）	その他	不明	無回答
全体		736	21.2	18.9	18.5	15.4	9.9	9.1	9.0	8.7	7.1	6.0	3.1	2.6	2.4	7.3	0.3	14.4
日常生活圏域別	高穂	129	22.5	18.6	22.5	20.2	14.0	9.3	7.8	10.1	6.2	5.4	3.1	2.3	3.9	5.4	－	10.9
	草津	187	25.1	19.3	18.2	17.1	11.2	6.4	10.7	4.8	7.5	7.0	2.1	1.6	－	7.0	－	14.4
	玉川	90	21.1	16.7	18.9	10.0	10.0	7.8	11.1	6.7	7.8	4.4	3.3	5.6	1.1	7.8	1.1	13.3
	老上	78	16.7	21.8	21.8	15.4	6.4	16.7	5.1	14.1	15.4	9.0	2.6	5.1	2.6	7.7	－	12.8
	松原	158	19.0	13.3	18.4	14.6	7.0	10.1	9.5	10.1	3.8	5.1	5.7	1.3	5.1	8.9	－	18.4
	新堂	90	18.9	27.8	10.0	11.1	10.0	7.8	6.7	10.0	5.6	4.4	1.1	2.2	2.2	6.7	1.1	15.6
小学校区別	志津学区	46	28.3	19.6	21.7	17.4	13.0	10.9	10.9	8.7	4.3	6.5	4.3	4.3	8.7	4.3	－	6.5
	志津南学区	23	17.4	13.0	21.7	21.7	8.7	8.7	8.7	4.3	4.3	－	4.3	－	－	4.3	－	21.7
	草津学区	79	27.8	20.3	21.5	15.2	8.9	7.6	11.4	5.1	6.3	8.9	2.5	－	－	6.3	－	11.4
	大路区	59	20.3	22.0	15.3	16.9	13.6	6.8	8.5	5.1	6.8	8.5	3.4	3.4	－	6.8	－	20.3
	矢倉学区	60	20.0	20.0	23.3	21.7	16.7	8.3	5.0	13.3	8.3	6.7	1.7	1.7	1.7	6.7	－	10.0
	渋川学区	49	26.5	14.3	16.3	20.4	12.2	4.1	12.2	4.1	10.2	2.0	－	2.0	－	8.2	－	12.2
	老上学区	38	13.2	23.7	23.7	5.3	7.9	10.5	2.6	10.5	18.4	10.5	－	2.6	2.6	10.5	－	13.2
	老上西学区	40	20.0	20.0	20.0	25.0	5.0	22.5	7.5	17.5	12.5	7.5	5.0	7.5	2.5	5.0	－	12.5
	玉川学区	44	11.4	27.3	22.7	6.8	11.4	11.4	6.8	6.8	4.5	4.5	6.8	9.1	2.3	6.8	2.3	13.6
	南笠東学区	46	30.4	6.5	15.2	13.0	8.7	4.3	15.2	6.5	10.9	4.3	－	2.2	－	8.7	－	13.0
	山田学区	64	15.6	18.8	15.6	18.8	3.1	9.4	7.8	12.5	4.7	4.7	4.7	－	3.1	7.8	－	20.3
	笠縫学区	94	21.3	9.6	20.2	11.7	9.6	10.6	10.6	8.5	3.2	5.3	6.4	2.1	6.4	9.6	－	17.0
	笠縫東学区	55	20.0	23.6	7.3	14.5	10.9	5.5	5.5	12.7	7.3	5.5	1.8	1.8	3.6	5.5	1.8	20.0
	常盤学区	35	17.1	34.3	14.3	5.7	8.6	11.4	8.6	5.7	2.9	2.9	－	2.9	－	8.6	－	8.6

【問１－（２）において「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】
問１－（２）－②　主にどなたの介護、介助を受けていますか（いくつでも）

問１－（２）で「1. 介護・介助は必要ない」以外の方に、主にどなたの介護、介助を受けているかをたずねたところ、「配偶者(夫・妻)」が 34.3%で最も高く、次いで「介護サービスのヘルパー」が 30.1%、「娘」が 28.0%、「息子」が 19.1%となっています。

要介護度別にみると、認定を受けていないでは「配偶者(夫・妻)」が 48.0%と最も高く、要支援 1、要支援 2 では「介護サービスのヘルパー」がそれぞれ 36.2%、31.6%と最も高くなっています。



日常生活圏域別にみると、草津では「娘」の割合が他の圏域に比べて高くなっています。

小学校区別にみると、大路区では「介護サービスのヘルパー」の割合が最も高くなっています。家族構成で１人暮らしまたは夫婦２人暮らしの割合が高いことと関連していると推察されます。

(%)

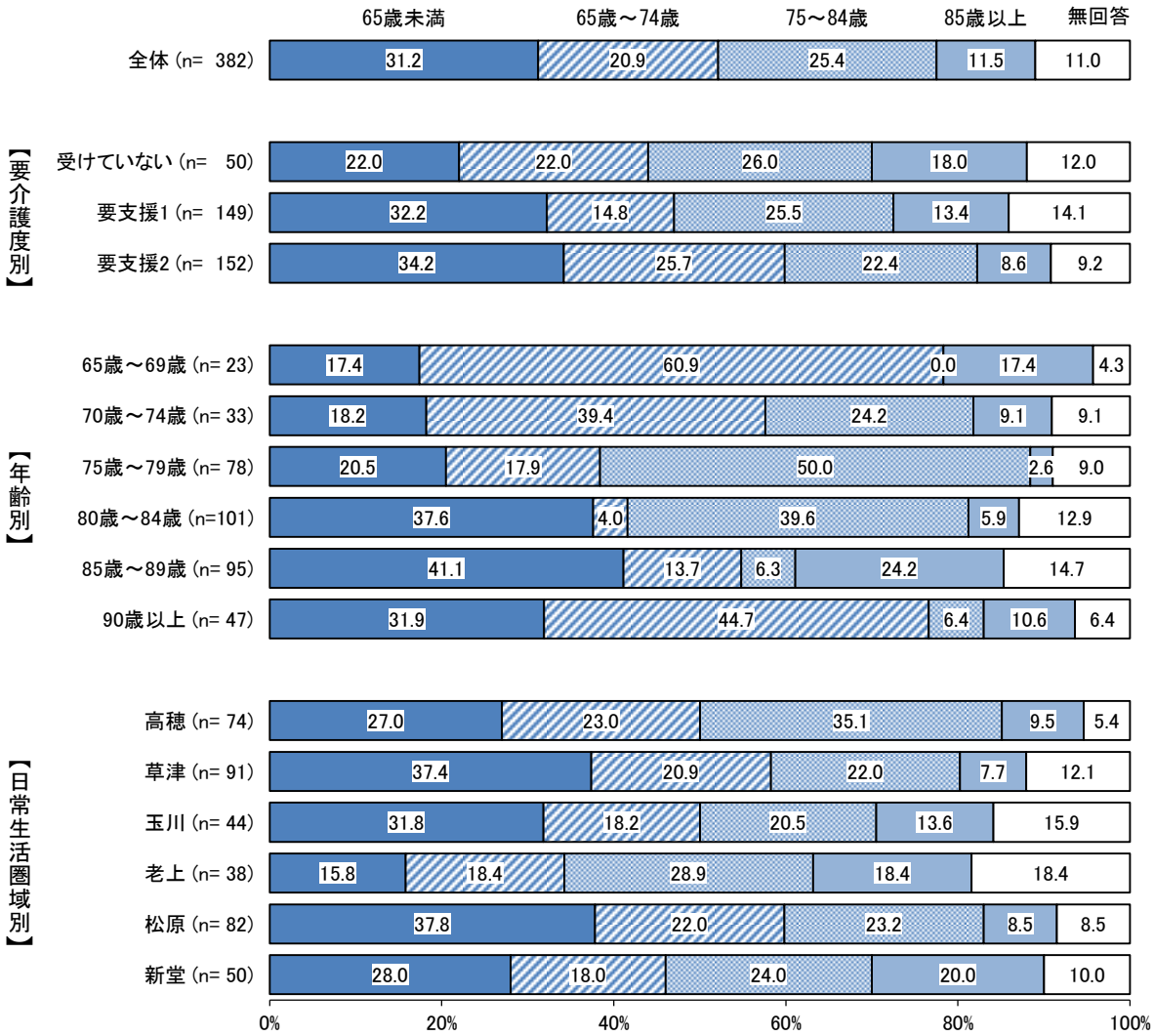
		回答者数（n）	配偶者（夫・妻）	介護サービスのヘルパー	娘	息子	子の配偶者	兄弟・姉妹	孫	その他	無回答
全体		382	34.3	30.1	28.0	19.1	9.7	3.1	2.6	2.9	5.0
日常生活圏域別	高穂	74	45.9	32.4	21.6	16.2	10.8	－	－	－	4.1
	草津	91	26.4	30.8	39.6	22.0	7.7	3.3	6.6	3.3	4.4
	玉川	44	31.8	31.8	29.5	13.6	9.1	2.3	2.3	2.3	4.5
	老上	38	50.0	31.6	21.1	21.1	2.6	－	－	2.6	5.3
	松原	82	34.1	31.7	24.4	22.0	12.2	4.9	1.2	3.7	4.9
	新堂	50	24.0	22.0	26.0	18.0	12.0	6.0	4.0	6.0	6.0
小学校区別	志津学区	28	46.4	28.6	25.0	14.3	17.9	－	－	－	－
	志津南学区	11	36.4	27.3	9.1	18.2	18.2	－	－	－	9.1
	草津学区	40	25.0	20.0	37.5	27.5	10.0	5.0	10.0	5.0	5.0
	大路区	30	30.0	43.3	30.0	13.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3
	矢倉学区	35	48.6	37.1	22.9	17.1	2.9	－	－	－	5.7
	渋川学区	21	23.8	33.3	57.1	23.8	9.5	－	4.8	－	4.8
	老上学区	17	47.1	29.4	23.5	29.4	－	－	－	5.9	5.9
	老上西学区	21	52.4	33.3	19.0	14.3	4.8	－	－	－	4.8
	玉川学区	24	33.3	29.2	29.2	4.2	4.2	4.2	－	4.2	4.2
	南笠東学区	20	30.0	35.0	30.0	25.0	15.0	－	5.0	－	5.0
	山田学区	30	23.3	40.0	33.3	23.3	16.7	3.3	－	3.3	－
	笠縫学区	52	40.4	26.9	19.2	21.2	9.6	5.8	1.9	3.8	7.7
	笠縫東学区	31	22.6	19.4	32.3	19.4	3.2	9.7	3.2	3.2	6.5
	常盤学区	19	26.3	26.3	15.8	15.8	26.3	－	5.3	10.5	5.3

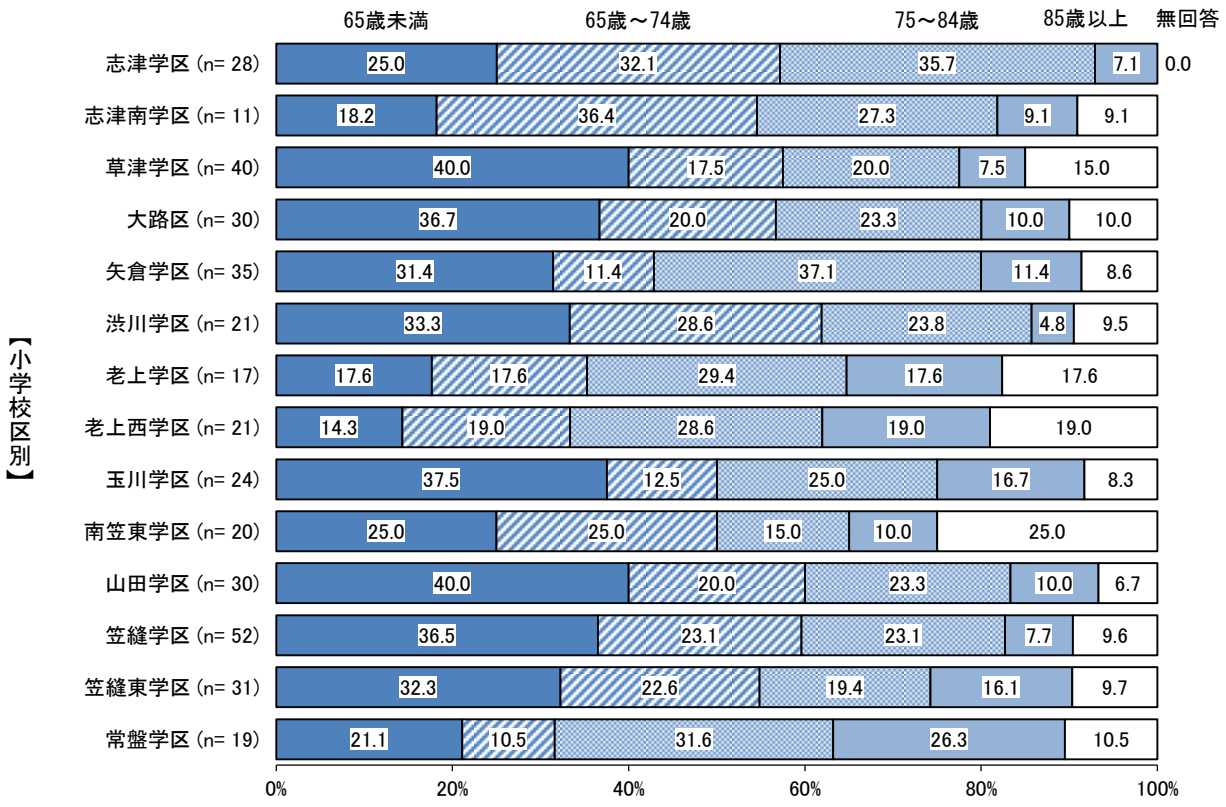
【問１－（２）において「3．現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】
問１－（２）－③　主に介護、介助している人の年齢は、次のどれですか
（１つに○）

主に介護、介助している人の年齢は、「65 歳未満」が 31.2%で最も高く、次いで「75～84 歳」が 25.4%、「65 歳～74 歳」が 20.9%、「85 歳以上」が 11.5%となっています。

要介護度別にみると、認定を受けていないでは「75～84 歳」が最も高く、要支援 1、要支援 2 では「65 歳未満」が最も高くなっています。

年齢別にみると、主な介護者の年齢が「75～84 歳」と「85 歳以上」の合計は、75 歳～79 歳が 52.6%と最も高く、次いで 80 歳～84 歳が 45.5%となっています。



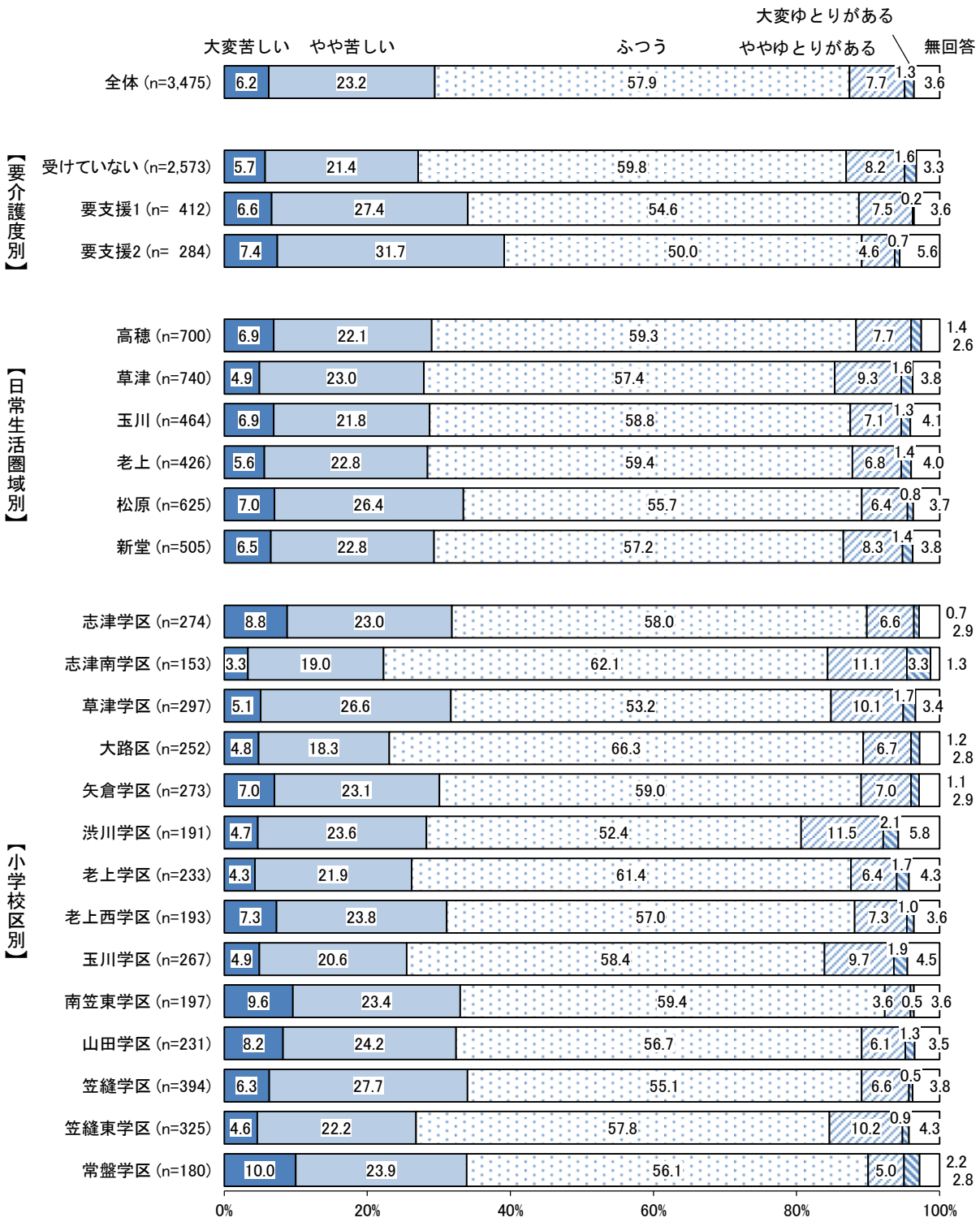

65歳未満
65歳～74歳
75～84歳
85歳以上
無回答
【小学校区別】
志津学区 (n= 28) 25.0 32.1 35.7 7.1 0.0
志津南学区 (n= 11) 18.2 36.4 27.3 9.1 9.1
草津学区 (n= 40) 40.0 17.5 20.0 7.5 15.0
大路区 (n= 30) 36.7 20.0 23.3 10.0 10.0
矢倉学区 (n= 35) 31.4 11.4 37.1 11.4 8.6
渋川学区 (n= 21) 33.3 28.6 23.8 4.8 9.5
老上学区 (n= 17) 17.6 17.6 29.4 17.6 17.6
老上西学区 (n= 21) 14.3 19.0 28.6 19.0 19.0
玉川学区 (n= 24) 37.5 12.5 25.0 16.7 8.3
南笠東学区 (n= 20) 25.0 25.0 15.0 10.0 25.0
山田学区 (n= 30) 40.0 20.0 23.3 10.0 6.7
笠縫学区 (n= 52) 36.5 23.1 23.1 7.7 9.6
笠縫東学区 (n= 31) 32.3 22.6 19.4 16.1 9.7
常盤学区 (n= 19) 21.1 10.5 31.6 26.3 10.5
0%
20%
40%
60%
80%
100%

〔３〕現在の暮らしの状況

問１－（３）現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じるかについては、「ふつう」が 57.9%で最も高く、「大変苦しい」と「やや苦しい」の合計が 29.4%、「大変ゆとりがある」と「ややゆとりがある」の合計が 9.0%となっています。

要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど、「大変苦しい」と「やや苦しい」の合計が高くなっており、要支援２では約４割となっています。



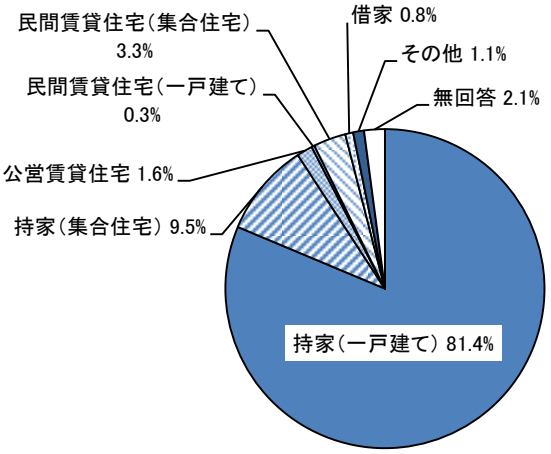
〔４〕住居形態

問１－（４）お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか

住居形態については、「持家（一戸建て）」が 81.4％で最も高く、次いで「持家（集合住宅）」が 9.5％となっています。

要介護度別にみると、認定を受けていないでは「持家（集合住宅）」が 10.1％と要支援 1、要支援 2 と比べてわずかに高くなっています。

家族構成別にみると、1 人暮らしでは他の家族構成と比べて「持家（一戸建て）」が低くなっており、「民間賃貸住宅（集合住宅）」が高くなっています。



(n=3,475)

小学校区別にみると、大路区では「持家（集合住宅)」が５割を超えています。

（%）

		回答者数（n）	持家（一戸建て）	持家（集合住宅）	公営賃貸住宅	民間賃貸住宅（一戸建て）	民間賃貸住宅（集合住宅）	借家	その他	無回答
全体		3,475	81.4	9.5	1.6	0.3	3.3	0.8	1.1	2.1
要介護度別	受けていない	2,573	81.7	10.1	1.2	0.2	3.3	0.7	1.0	1.9
	要支援1	412	81.1	8.3	1.7	0.7	3.6	1.2	1.2	2.2
	要支援2	284	79.9	7.4	3.5	0.4	3.2	1.1	1.1	3.5
家族構成別	1人暮らし	533	65.7	11.3	4.7	0.2	11.1	2.6	2.6	1.9
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,469	83.9	10.8	0.8	0.2	2.2	0.3	0.5	1.2
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	163	76.1	12.3	1.8	－	6.7	0.6	1.2	1.2
	息子・娘との2世帯	760	87.6	7.9	1.7	0.1	0.5	0.4	0.5	1.2
	その他	476	86.8	6.3	0.6	0.6	1.3	1.3	1.9	1.3
日常生活圏域別	高穂	700	89.9	2.4	1.4	0.1	3.1	0.7	1.1	1.1
	草津	740	59.6	28.1	0.9	0.4	5.5	1.1	2.0	2.3
	玉川	464	83.0	8.8	－	－	4.1	1.1	0.4	2.6
	老上	426	86.4	8.7	－	－	2.3	－	0.7	1.9
	松原	625	88.3	1.1	5.3	0.2	1.1	0.5	0.8	2.7
	新堂	505	87.7	3.6	1.2	0.8	2.2	1.6	1.0	2.0
小学校区別	志津学区	274	87.6	2.9	0.4	0.4	5.1	1.1	1.5	1.1
	志津南学区	153	97.4	0.7	－	－	1.3	－	0.7	－
	草津学区	297	78.5	9.8	1.0	0.7	4.0	1.7	2.0	2.4
	大路区	252	36.9	53.6	－	－	4.4	0.4	2.8	2.0
	矢倉学区	273	87.9	2.9	3.3	－	2.2	0.7	1.1	1.8
	渋川学区	191	60.2	23.0	2.1	0.5	9.4	1.0	1.0	2.6
	老上学区	233	80.7	12.4	－	－	3.4	－	1.3	2.1
	老上西学区	193	93.3	4.1	－	－	1.0	－	－	1.6
	玉川学区	267	82.8	9.7	－	－	4.5	0.4	0.4	2.2
	南笠東学区	197	83.2	7.6	－	－	3.6	2.0	0.5	3.0
	山田学区	231	86.1	0.4	8.7	－	1.3	－	－	3.5
	笠縫学区	394	89.6	1.5	3.3	0.3	1.0	0.8	1.3	2.3
	笠縫東学区	325	85.5	5.5	－	0.6	3.4	1.8	0.9	2.2
	常盤学区	180	91.7	－	3.3	1.1	－	1.1	1.1	1.7

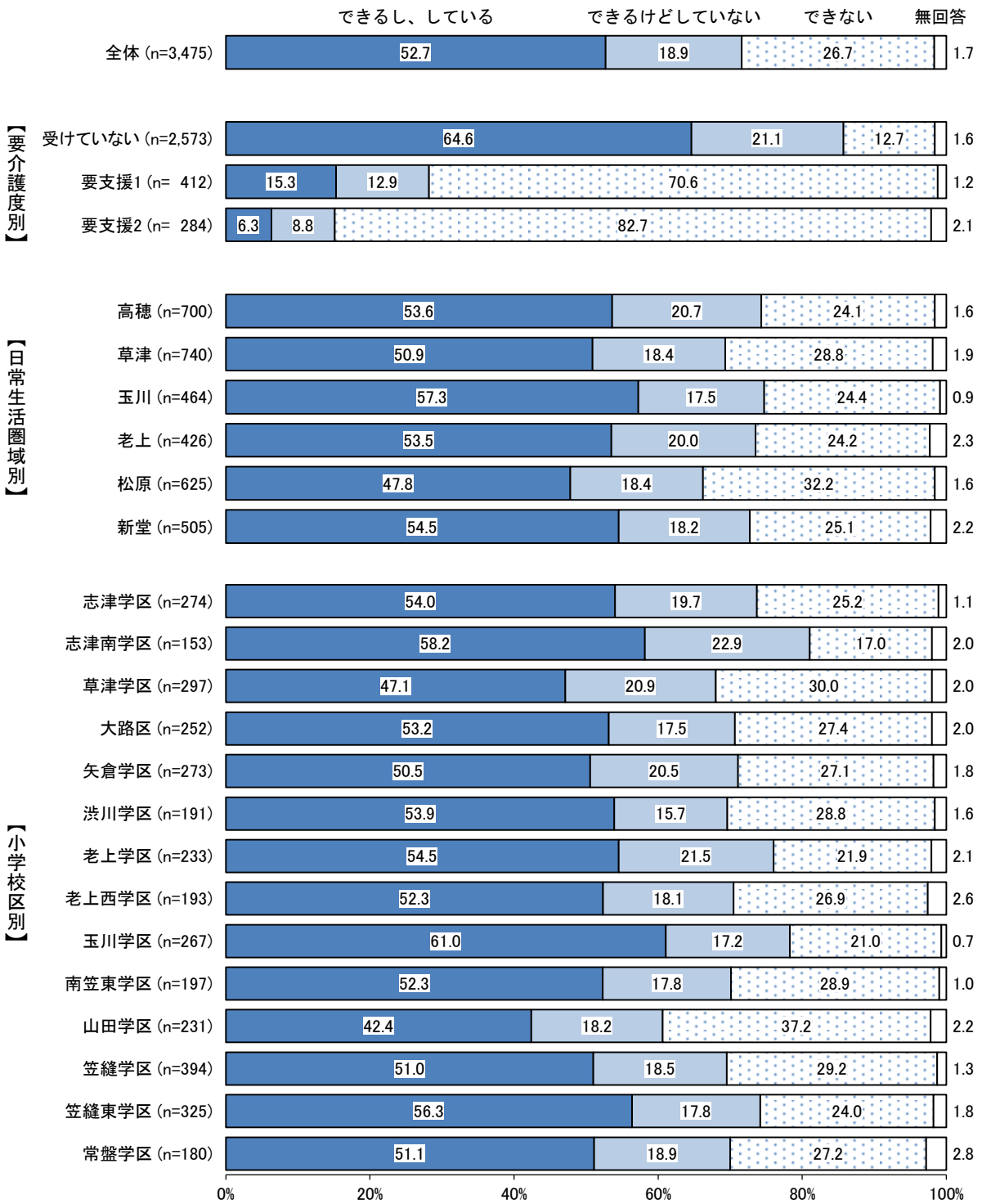
３．からだを動かすことについて

〔１〕運動の状況

問２－（１）階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか

階段を手すりや壁をつたわらずに昇っているかについては、「できるし、している」が 52.7%となっており、「できない」が 26.7%、「できるけどしていない」が 18.9%となっています。

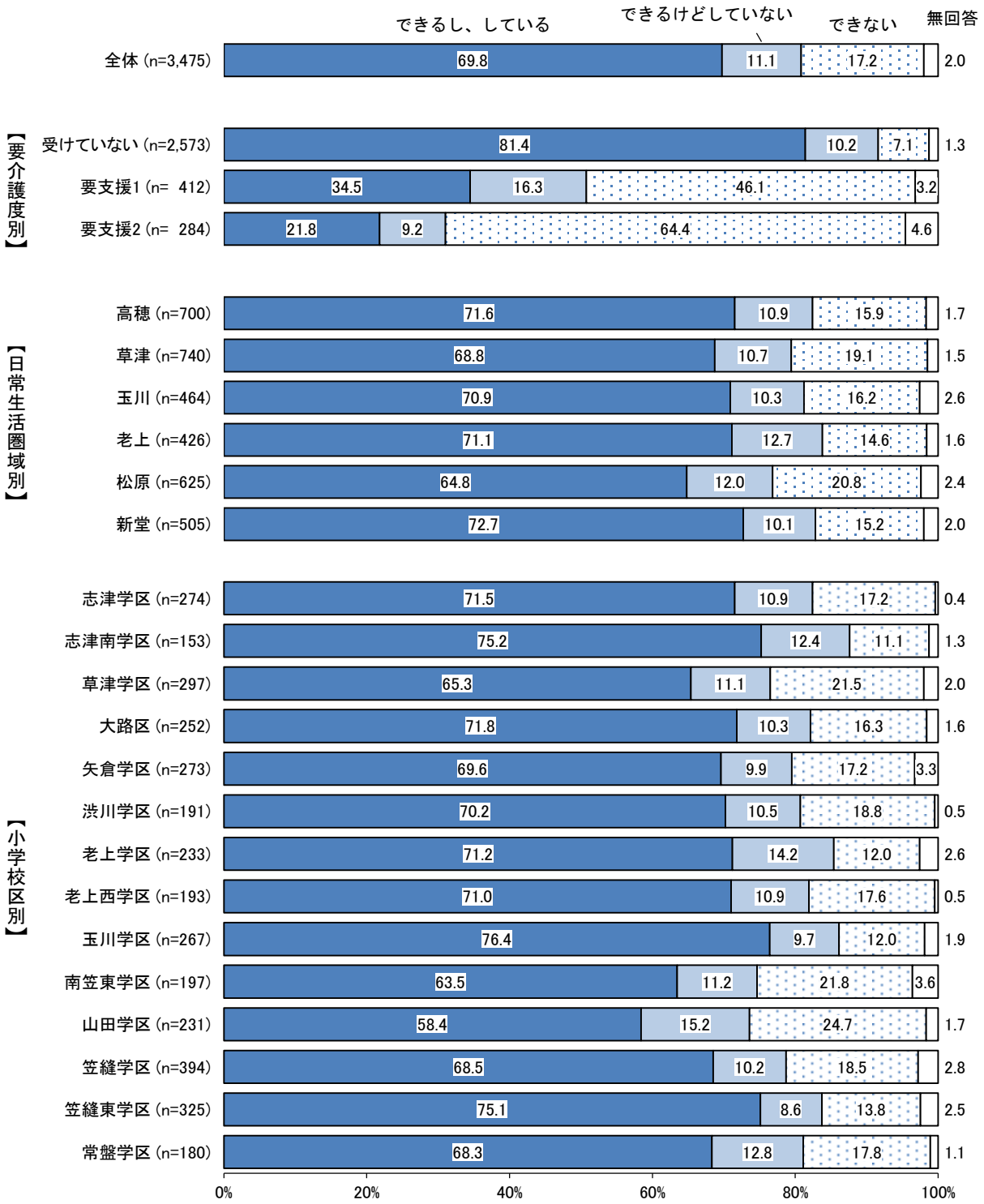
要介護度別にみると、認定を受けていないでは「できるし、している」が 64.6%と高くなっており、要介護度が高くなるほど「できない」が高く、要支援２では８割を超えています。



問２－（２）椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかについては、「できるし、している」が69.8%となっており、「できない」が17.2%、「できるけどしていない」が11.1%となっています。

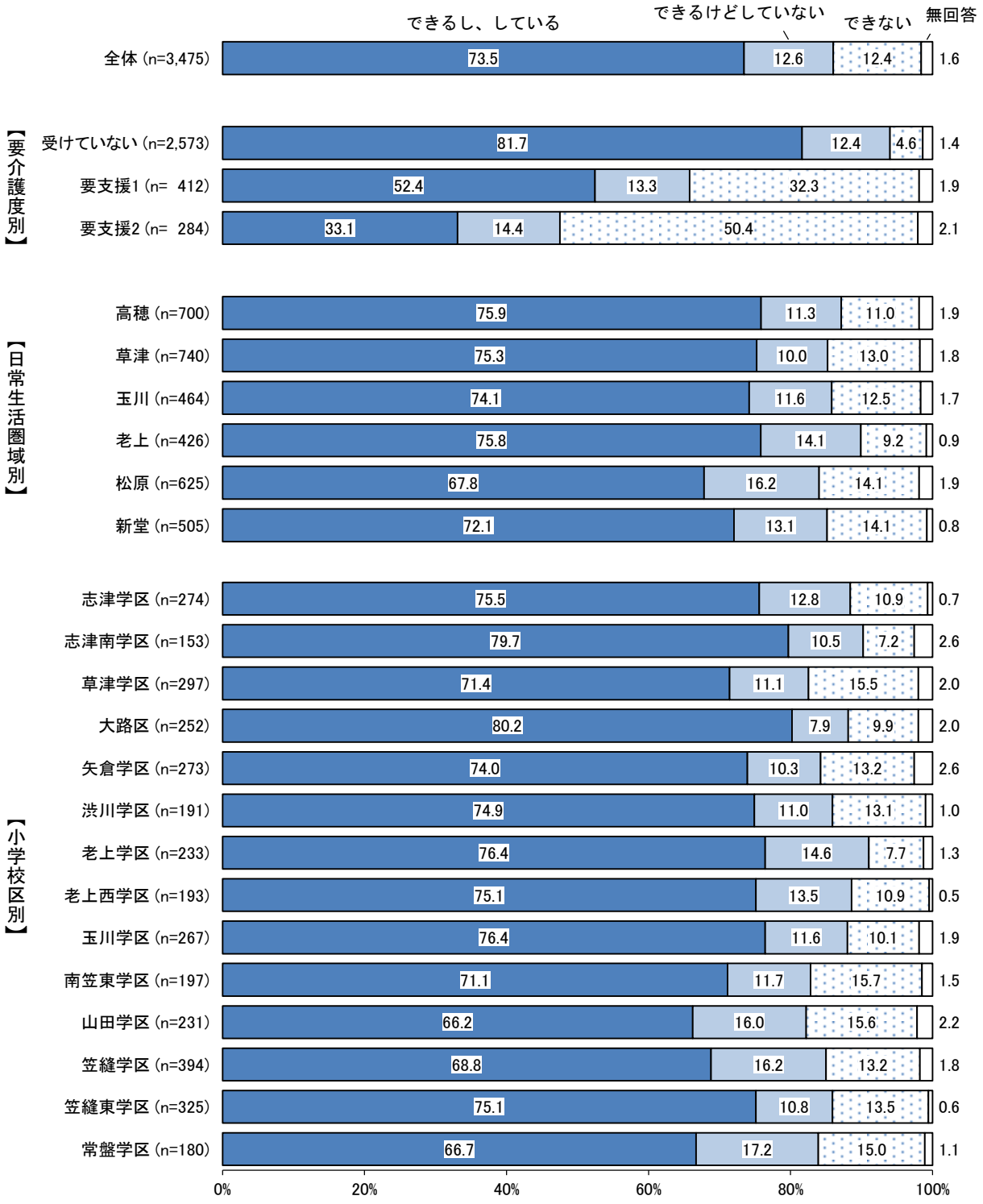
要介護度別にみると、認定を受けていないでは「できるし、している」が81.4%と高くなっており、要介護度が高くなるほど「できない」が高く、要支援２では６割を超えています。



問２－（３）15分位続けて歩いていますか

15 分位続けて歩いているかについては、「できるし、している」が 73.5%で、「できるけどしていない」（12.6%）と「できない」（12.4%）がほぼ同率で１割強となっています。

要介護度別にみると、認定を受けていないでは「できるし、している」が 81.7%と高くなっており、要介護度が高くなるほど「できない」が高く、要支援２では５割を超えています。

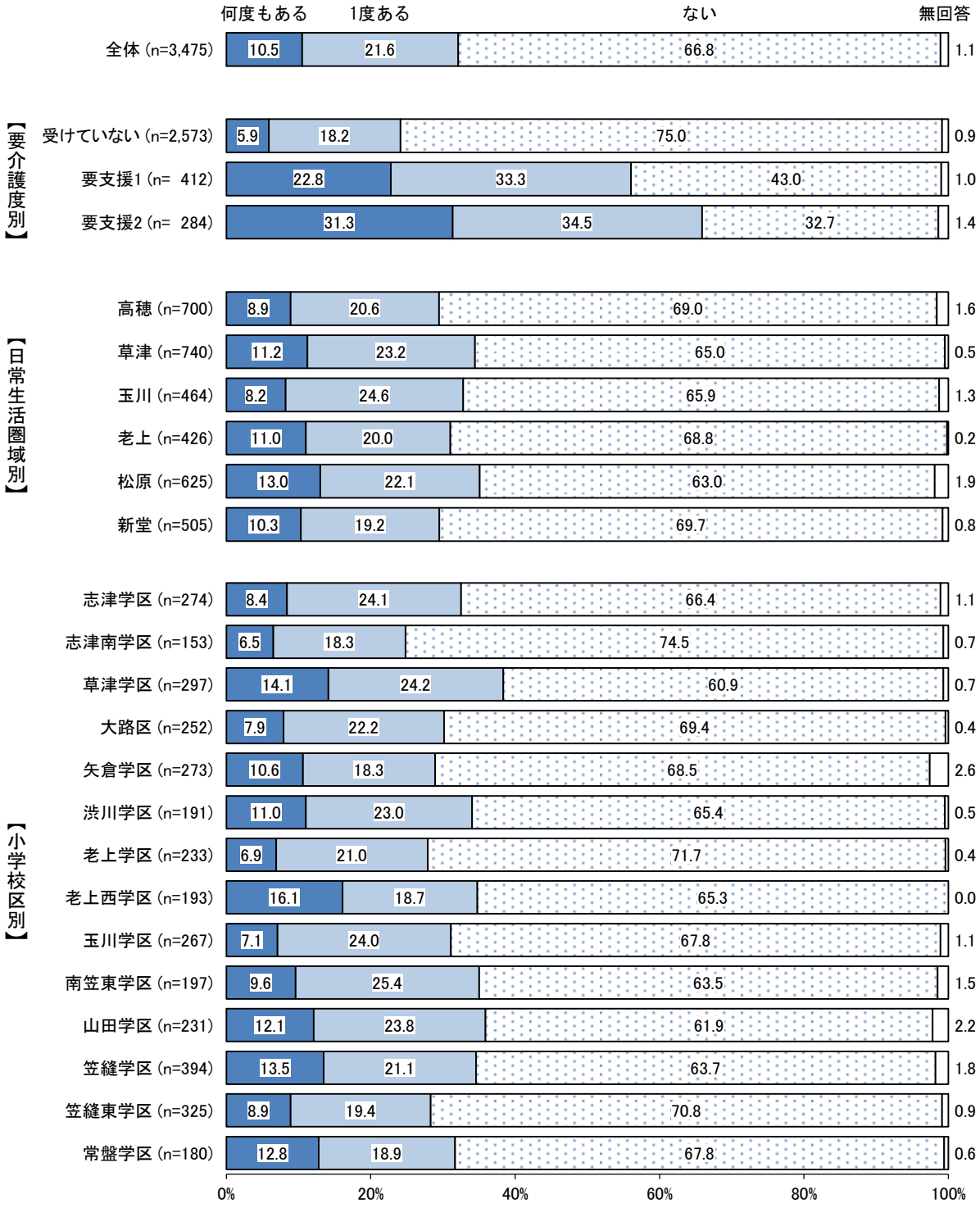


〔２〕転倒について

問２－（４）過去1年間に転んだ経験がありますか

過去１年間に転んだ経験があるかについては、「ない」が 66.8%となっており、「1 度ある」が 21.6%、「何度もある」が 10.5%となっています。

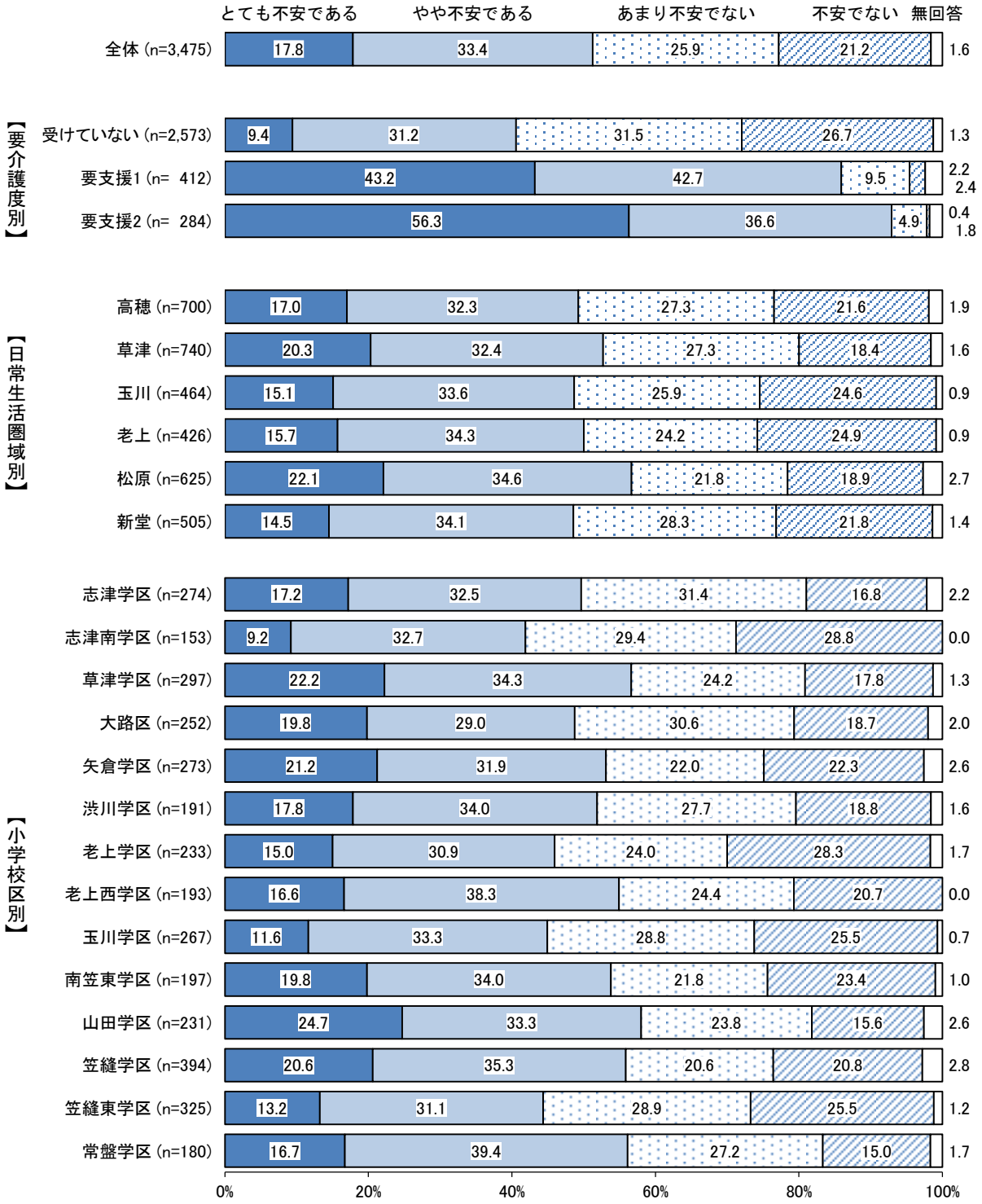
要介護度別にみると、認定を受けていないでは「ない」が 75.0%と高くなっており、要介護度が高くなるほど「何度もある」が高くなっています。



問２－（５）転倒に対する不安は大きいですか

転倒に対する不安は大きいかについては、「とても不安である」と「やや不安である」の合計が 51.2%、「不安でない」と「あまり不安でない」の合計が 37.1%となっています。

要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「とても不安である」が高く、要支援 2 では 56.3%となっており、「やや不安である」を合わせると 9 割を超えています。

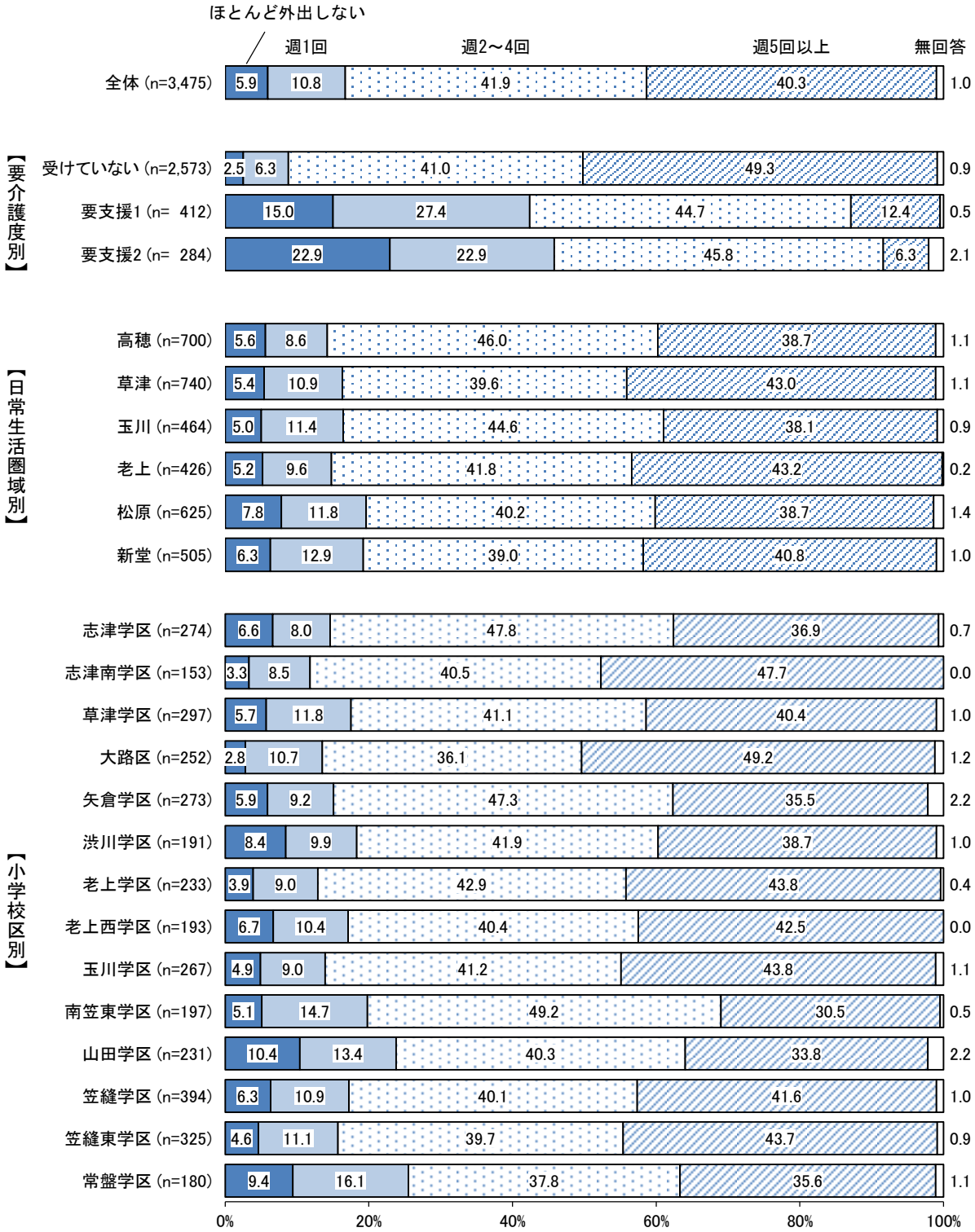


〔３〕外出の状況

問２－（６）週に1回以上は外出していますか

週に１回以上は外出しているかについては、「週 2～4 回」が 41.9%で最も高く、次いで「週 5 回以上」が 40.3%、「週 1 回」が 10.8%、「ほとんど外出しない」が 5.9%となっています。

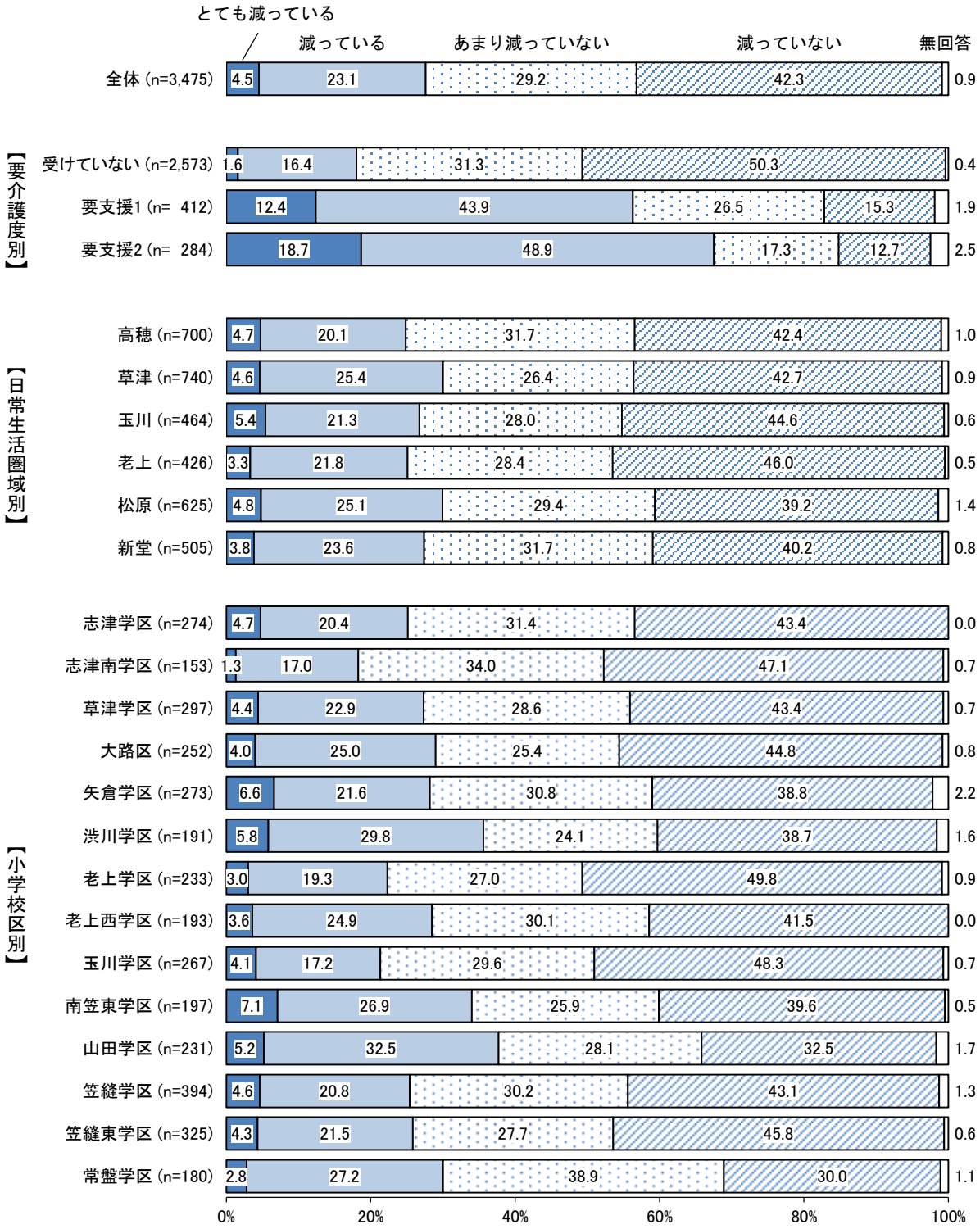
要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「ほとんどが外出しない」が高くなっています。



問２－（７）昨年と比べて外出の回数が減っていますか

外出の回数が減っているかについては、「とても減っている」と「減っている」の合計が 27.6%、「減っていない」と「あまり減っていない」の合計が 71.5%となっています。

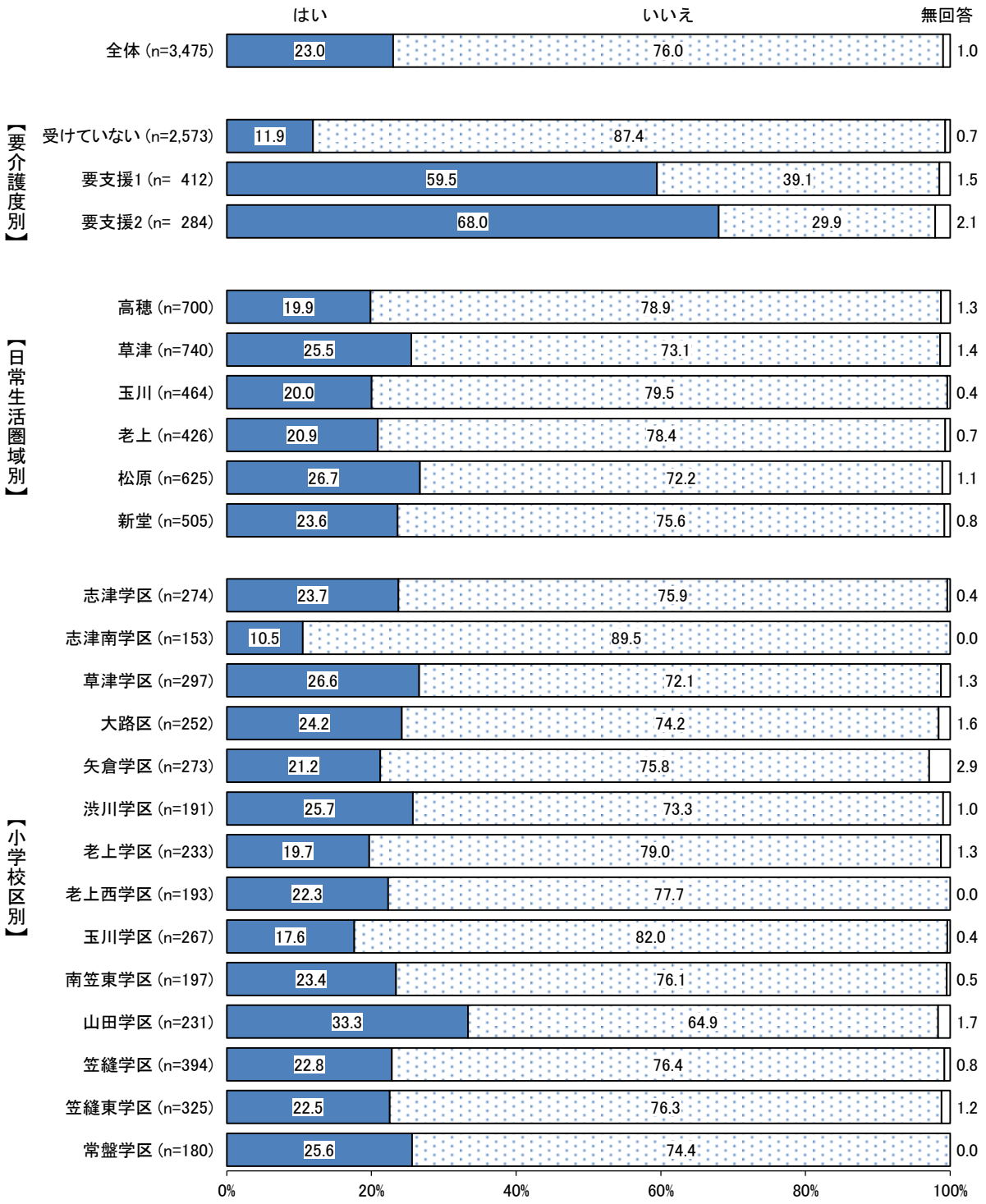
要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「とても減っている」「減っている」ともに高くなっており、「とても減っている」と「減っている」の合計は要支援 1 が 56.3%、要支援 2 が 67.6%と高くなっています。



問２－（８）外出を控えていますか

外出を控えているかについては、「はい」が 23.0%、「いいえ」が 76.0%となっています。

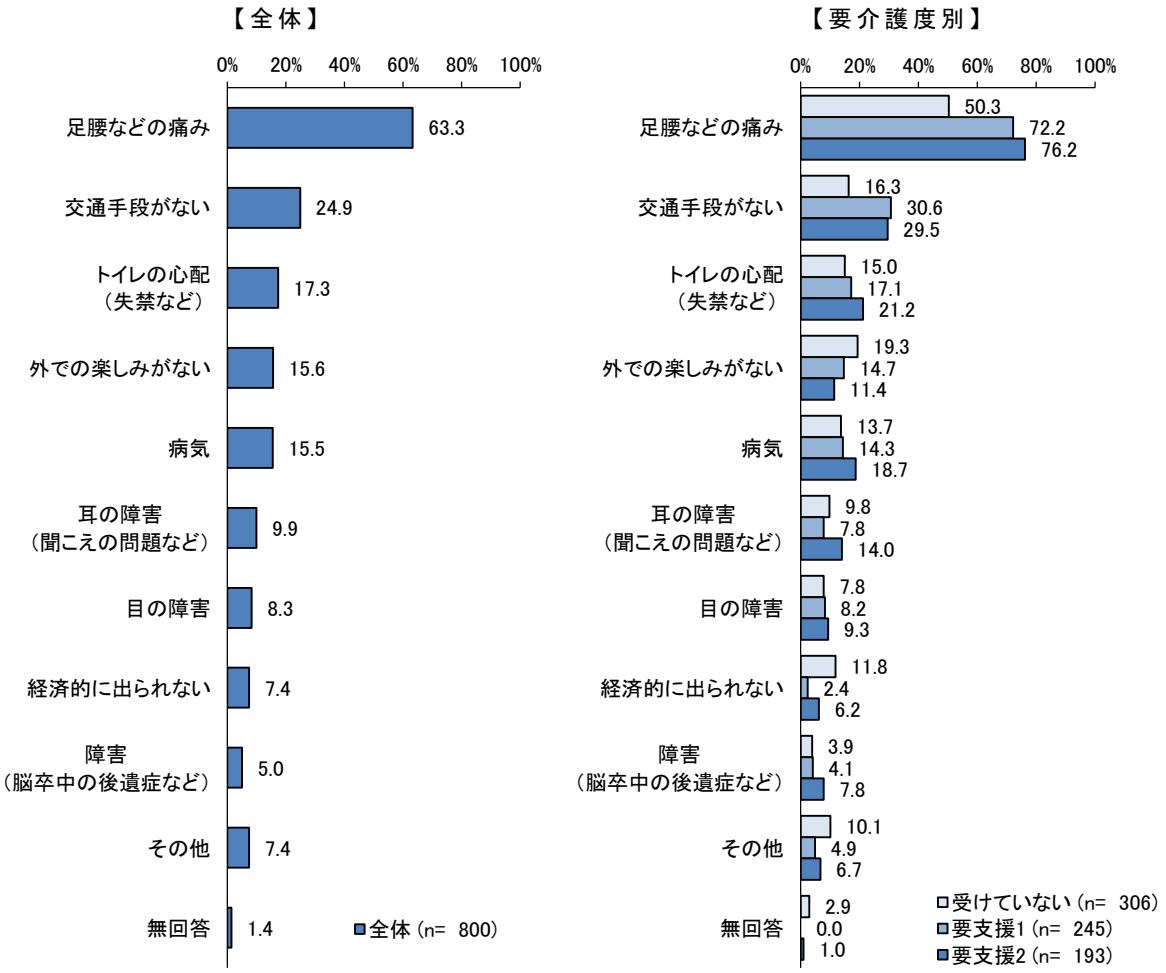
要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「はい」が高くなっており、要支援２では７割近くを占めています。



【問２－（８）で「１．はい」（外出を控えている）の方のみ】
問２－（８）－①　外出を控えている理由は、次のどれですか（いくつでも）

問２－（８）で「１．はい」（外出を控えている）とお答えの方に、その理由をたずねたところ、「足腰などの痛み」が 63.3%で最も高く、次いで「交通手段がない」が 24.9%、「トイレの心配(失禁など)」が 17.3%、「外での楽しみがない」が 15.6%、「病気」が 15.5%となっています。

要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「足腰などの痛み」「トイレの心配(失禁など)」「病気」「目の障害」「障害(脳卒中の後遺症など)」が高くなっています。



小学校区別にみると、老上西学区では「交通手段がない」が、他の学区に比べて高くなっています。

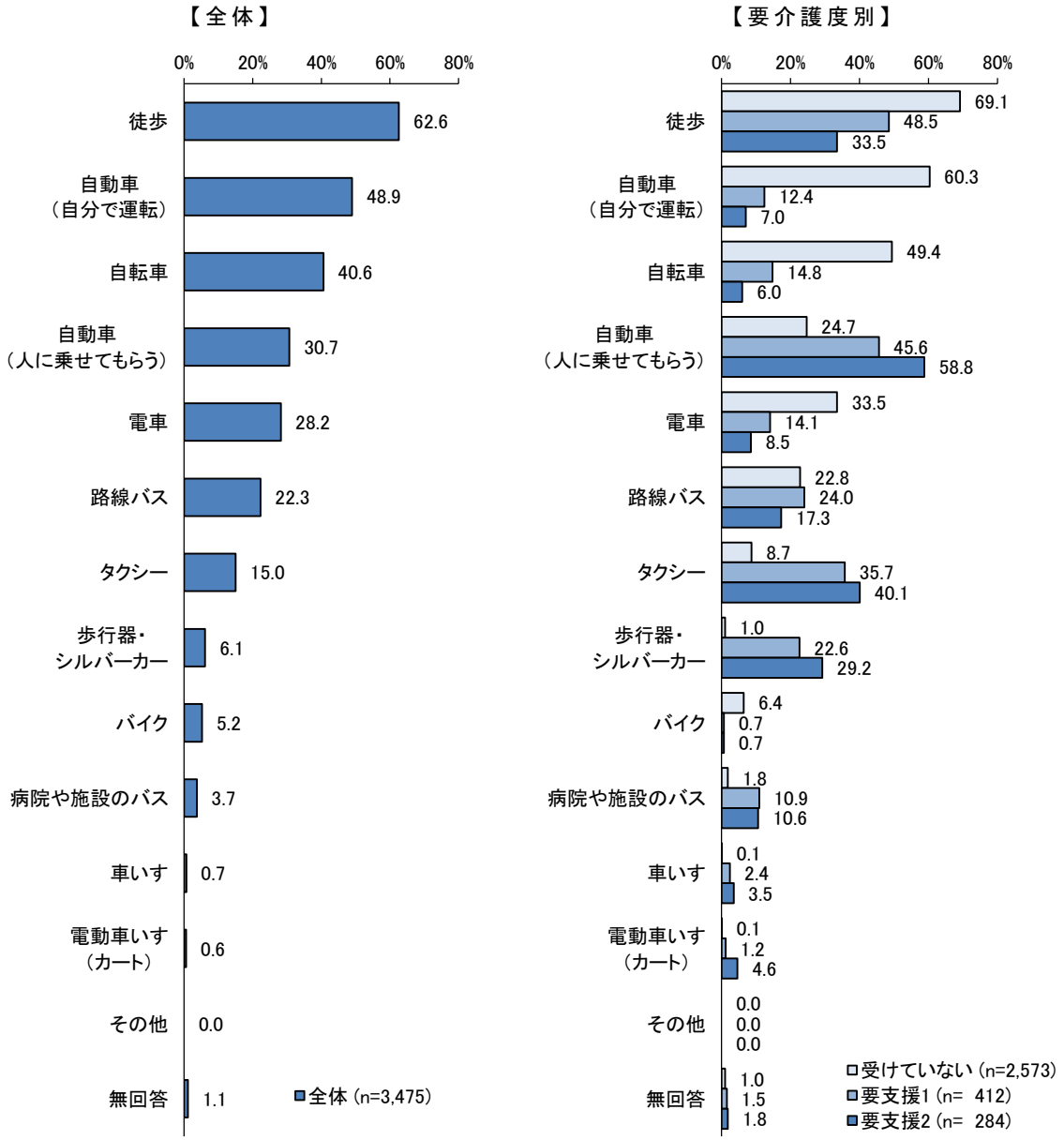
（%）

		回答者数（n）	足腰などの痛み	交通手段がない	トイレの心配（失禁など）	外での楽しみがない	病気	耳の障害（聞こえの問題など）	目の障害	経済的に出られない	障害（脳卒中の後遺症など）	その他	無回答
全体		800	63.3	24.9	17.3	15.6	15.5	9.9	8.3	7.4	5.0	7.4	1.4
日常生活圏域別	高穂	139	56.8	22.3	19.4	15.8	15.1	11.5	5.8	7.9	4.3	10.1	－
	草津	189	68.8	24.3	14.8	16.9	15.3	4.2	7.9	4.2	5.3	5.8	2.6
	玉川	93	73.1	18.3	19.4	11.8	19.4	8.6	9.7	8.6	7.5	6.5	1.1
	老上	89	57.3	28.1	15.7	19.1	10.1	9.0	12.4	9.0	4.5	13.5	－
	松原	167	62.3	26.9	20.4	11.4	19.2	14.4	10.8	6.6	3.6	3.0	1.8
	新堂	119	60.5	28.6	14.3	18.5	11.8	12.6	4.2	10.9	5.9	8.4	1.7
小学校区別	志津学区	65	46.2	26.2	18.5	15.4	15.4	10.8	3.1	15.4	4.6	10.8	－
	志津南学区	16	62.5	12.5	31.3	18.8	6.3	6.3	－	－	6.3	12.5	－
	草津学区	79	64.6	31.6	15.2	12.7	21.5	5.1	7.6	3.8	5.1	5.1	1.3
	大路区	61	72.1	13.1	16.4	21.3	14.8	4.9	9.8	6.6	6.6	6.6	3.3
	矢倉学区	58	67.2	20.7	17.2	15.5	17.2	13.8	10.3	1.7	3.4	8.6	－
	渋川学区	49	71.4	26.5	12.2	18.4	6.1	2.0	6.1	2.0	4.1	6.1	4.1
	老上学区	46	60.9	19.6	15.2	15.2	6.5	8.7	8.7	10.9	2.2	17.4	－
	老上西学区	43	53.5	37.2	16.3	23.3	14.0	9.3	16.3	7.0	7.0	9.3	－
	玉川学区	47	70.2	21.3	19.1	10.6	23.4	6.4	8.5	6.4	6.4	4.3	－
	南笠東学区	46	76.1	15.2	19.6	13.0	15.2	10.9	10.9	10.9	8.7	8.7	2.2
	山田学区	77	66.2	26.0	20.8	10.4	23.4	14.3	11.7	6.5	3.9	－	1.3
	笠縫学区	90	58.9	27.8	20.0	12.2	15.6	14.4	10.0	6.7	3.3	5.6	2.2
	笠縫東学区	73	61.6	28.8	12.3	19.2	11.0	15.1	2.7	6.8	5.5	9.6	1.4
	常盤学区	46	58.7	28.3	17.4	17.4	13.0	8.7	6.5	17.4	6.5	6.5	2.2

問２－（９）外出する際の移動手段は何ですか（いくつでも）

外出する際の移動手段については、「徒歩」が 62.6%で最も高く、次いで「自動車（自分で運転）」が 48.9%、「自転車」が 40.6%となっています。

要介護度別にみると、認定を受けていない、要支援 1 では「徒歩」がそれぞれ 69.1%、48.5%と最も高くなっており、要支援 2 では「自動車（人に乗せてもらう）」が 58.8%と最も高くなっています。次いで、認定を受けていないでは「自動車（自分で運転）」が 60.3%、要支援 1 では「自動車（人に乗せてもらう）」が 45.6%、要支援 2 では「タクシー」が 40.1%となっています。



小学校区別にみると、常盤学区と山田学区では「徒歩」の割合が他の学区と比べて低くなっています。

(%)

		回答者数（n）	徒歩	自動車（自分で運転）	自転車	自動車（人に乗せてもらう）	電車	路線バス	タクシー	歩行器・シルバーカー	バイク	病院や施設のバス	車いす	電動車いす（カート）	その他	無回答
全体		3,475	62.6	48.9	40.6	30.7	28.2	22.3	15.0	6.1	5.2	3.7	0.7	0.6	0.0	1.1
日常生活圏域別	高穂	700	63.3	52.4	35.6	31.6	29.3	25.0	12.3	4.1	6.6	2.4	0.9	0.1	－	1.4
	草津	740	73.1	37.2	44.1	28.8	35.3	18.2	19.6	10.0	3.4	4.3	0.5	0.4	0.1	1.1
	玉川	464	62.7	52.6	29.1	29.5	30.8	31.3	12.9	3.9	6.3	5.8	0.6	0.2	－	0.9
	老上	426	64.6	54.7	41.3	29.1	36.4	25.1	14.6	4.5	3.8	3.1	1.2	0.5	－	1.4
	松原	625	52.8	46.1	44.0	33.6	17.8	20.6	15.4	7.4	5.9	4.0	1.0	1.3	－	1.1
	新堂	505	56.4	55.8	47.9	31.5	19.6	16.4	13.7	4.8	5.5	2.6	0.4	1.0	－	0.8
小学校区別	志津学区	274	52.9	53.6	34.7	32.8	21.5	23.4	12.0	4.7	9.1	1.8	0.7	－	－	0.7
	志津南学区	153	67.3	62.1	23.5	28.1	32.0	41.2	7.8	2.0	4.6	0.7	1.3	0.7	－	1.3
	草津学区	297	67.3	39.4	51.2	32.7	27.3	22.2	21.2	8.4	5.4	5.1	0.3	0.7	0.3	0.3
	大路区	252	82.5	33.3	37.7	26.2	42.5	13.9	22.2	11.5	1.2	4.0	0.8	0.4	－	1.2
	矢倉学区	273	71.4	45.8	43.2	32.2	35.5	17.6	15.0	4.8	5.1	4.0	0.7	－	－	2.2
	渋川学区	191	69.6	38.7	41.4	26.2	38.2	17.8	13.6	10.5	3.1	3.7	0.5	－	－	2.1
	老上学区	233	71.7	53.6	46.4	26.2	42.1	22.7	15.0	4.7	3.9	3.4	0.4	－	－	1.7
	老上西学区	193	56.0	56.0	35.2	32.6	29.5	28.0	14.0	4.1	3.6	2.6	2.1	1.0	－	1.0
	玉川学区	267	68.9	51.3	33.7	28.1	35.6	31.8	14.2	4.5	6.4	6.0	0.7	－	－	1.1
	南笠東学区	197	54.3	54.3	22.8	31.5	24.4	30.5	11.2	3.0	6.1	5.6	0.5	0.5	－	0.5
	山田学区	231	43.3	45.5	37.2	39.4	13.4	15.6	18.6	9.5	6.5	5.6	1.3	0.9	－	0.4
	笠縫学区	394	58.4	46.4	48.0	30.2	20.3	23.6	13.5	6.1	5.6	3.0	0.8	1.5	－	1.5
	笠縫東学区	325	67.4	53.5	55.4	30.2	27.1	17.2	18.2	5.2	4.3	3.7	0.6	1.2	－	1.2
	常盤学区	180	36.7	60.0	34.4	33.9	6.1	15.0	5.6	3.9	7.8	0.6	－	0.6	－	－

４．食べることについて

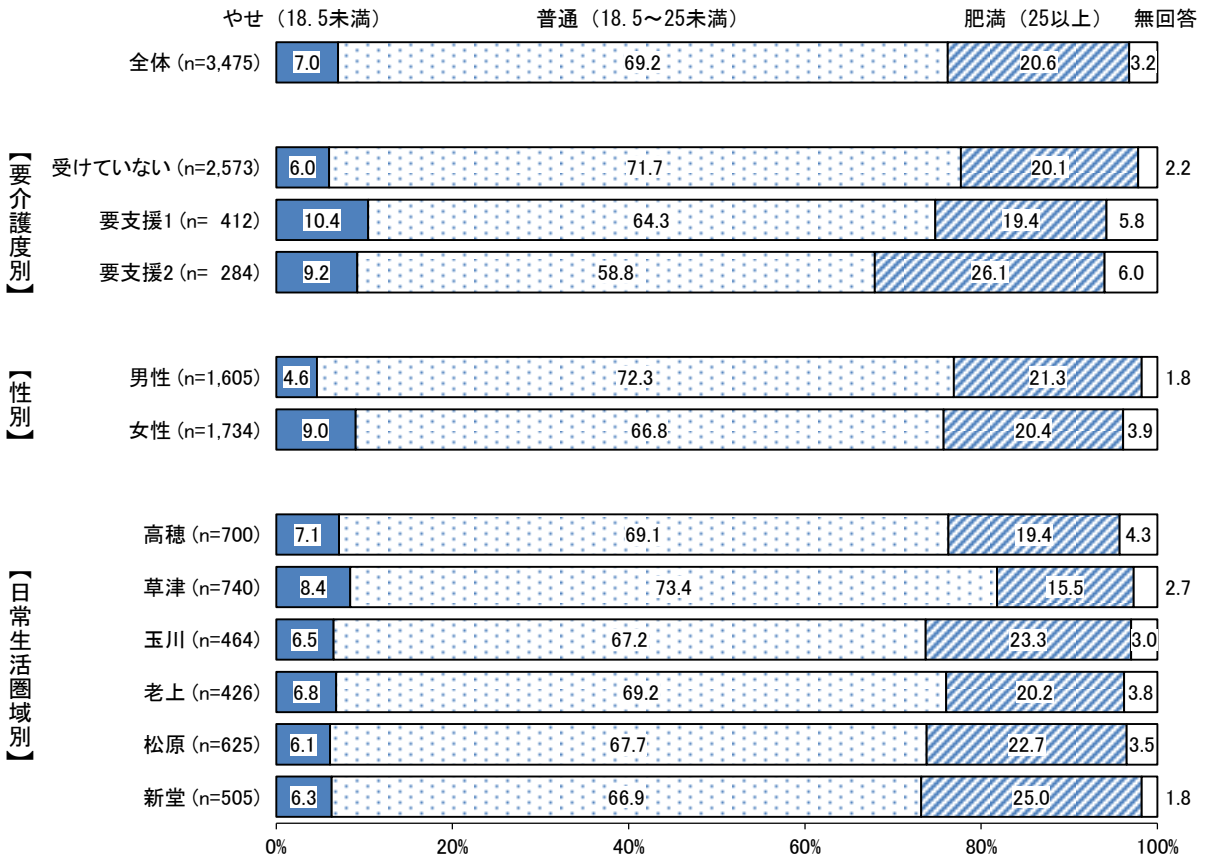
〔１〕身長・体重

問３－（１）身長・体重

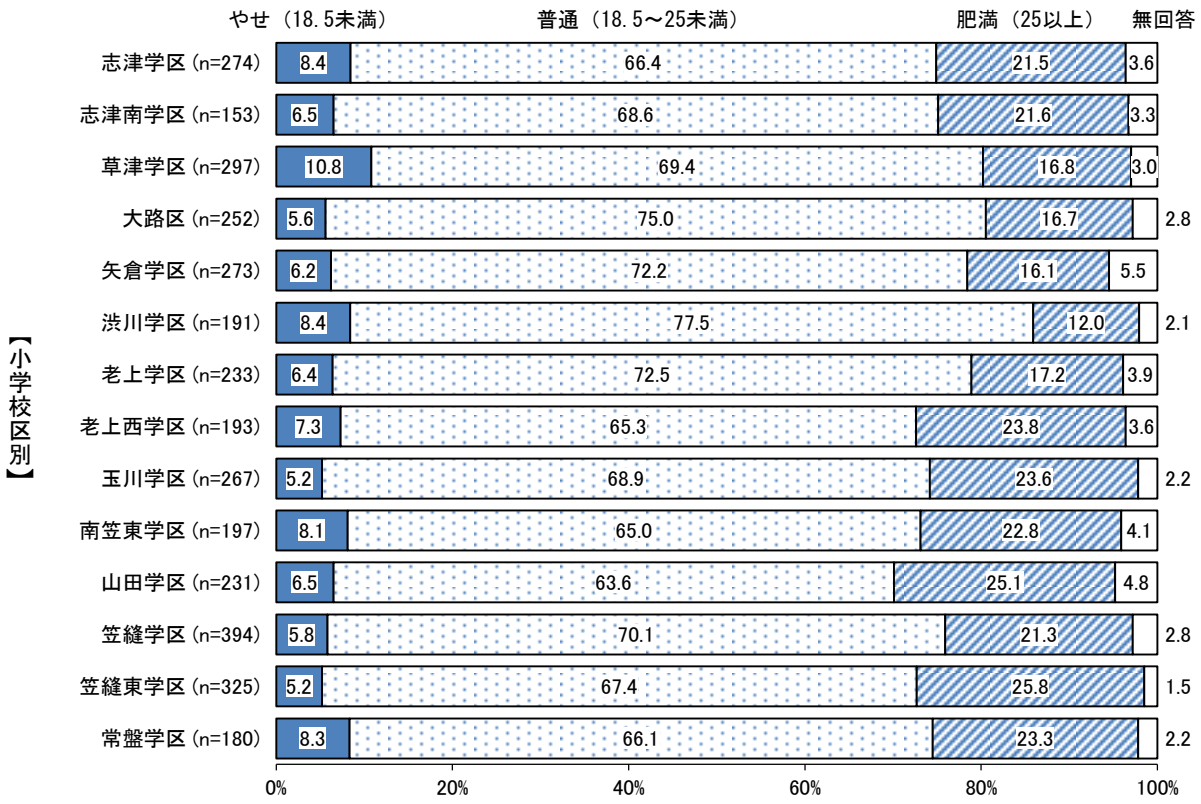
身長・体重から算出したＢＭＩ値の分類は、「普通（18.5～25 未満）」が 69.2%、「肥満（25 以上）」が 20.6%、「やせ（18.5 未満）」が 7.0%となっています。

要介護度別にみると、要支援1、要支援2では、認定を受けていないに比べて「やせ」がそれぞれ10.4%、9.2%とやや高くなっています。また、要支援2では「肥満（25以上）」が26.1%と高くなっています。

性別にみると、女性では男性に比べて「やせ」がやや高くなっています。



小学校区別にみると、草津学区では「やせ（18.5未満）」の割合がやや高くなっています。

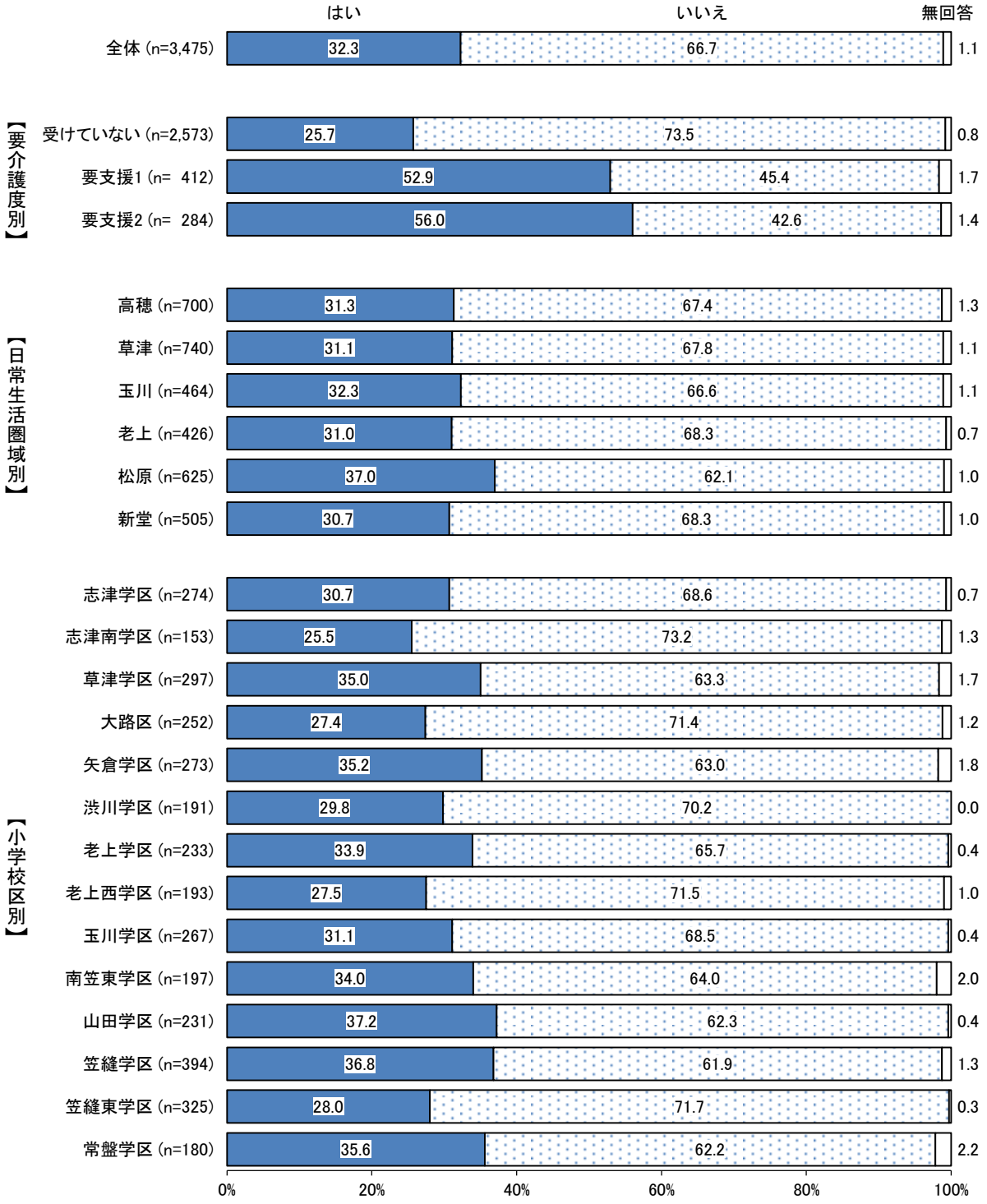


〔２〕口腔内の状態

問３－（２）半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかについては、「はい」が 32.3%、「いいえ」が 66.7%となっています。

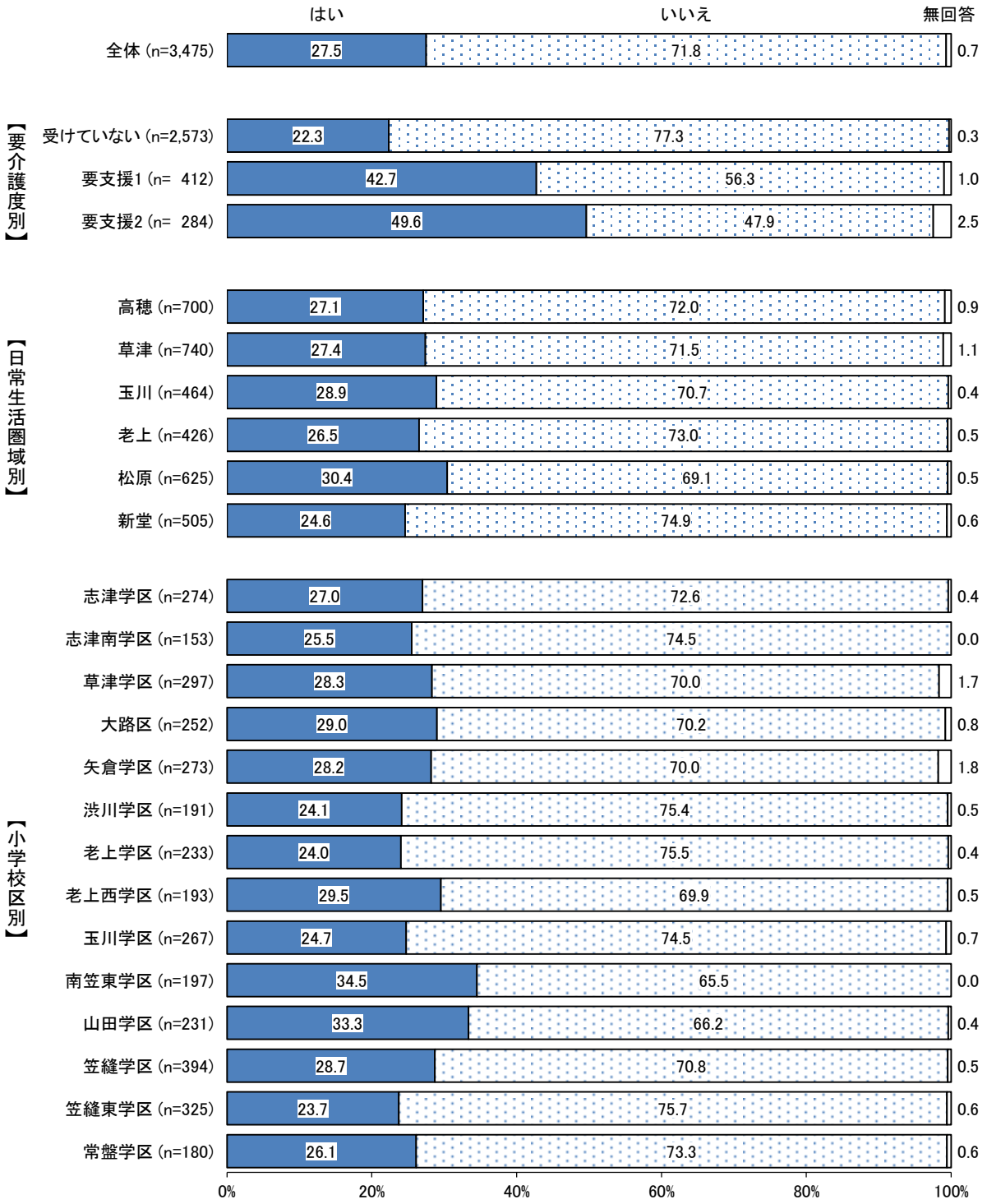
要介護度別にみると、要支援 1、要支援 2 では「はい」が高く 5 割を超えています。



問３－（３）お茶や汁物等でむせることがありますか

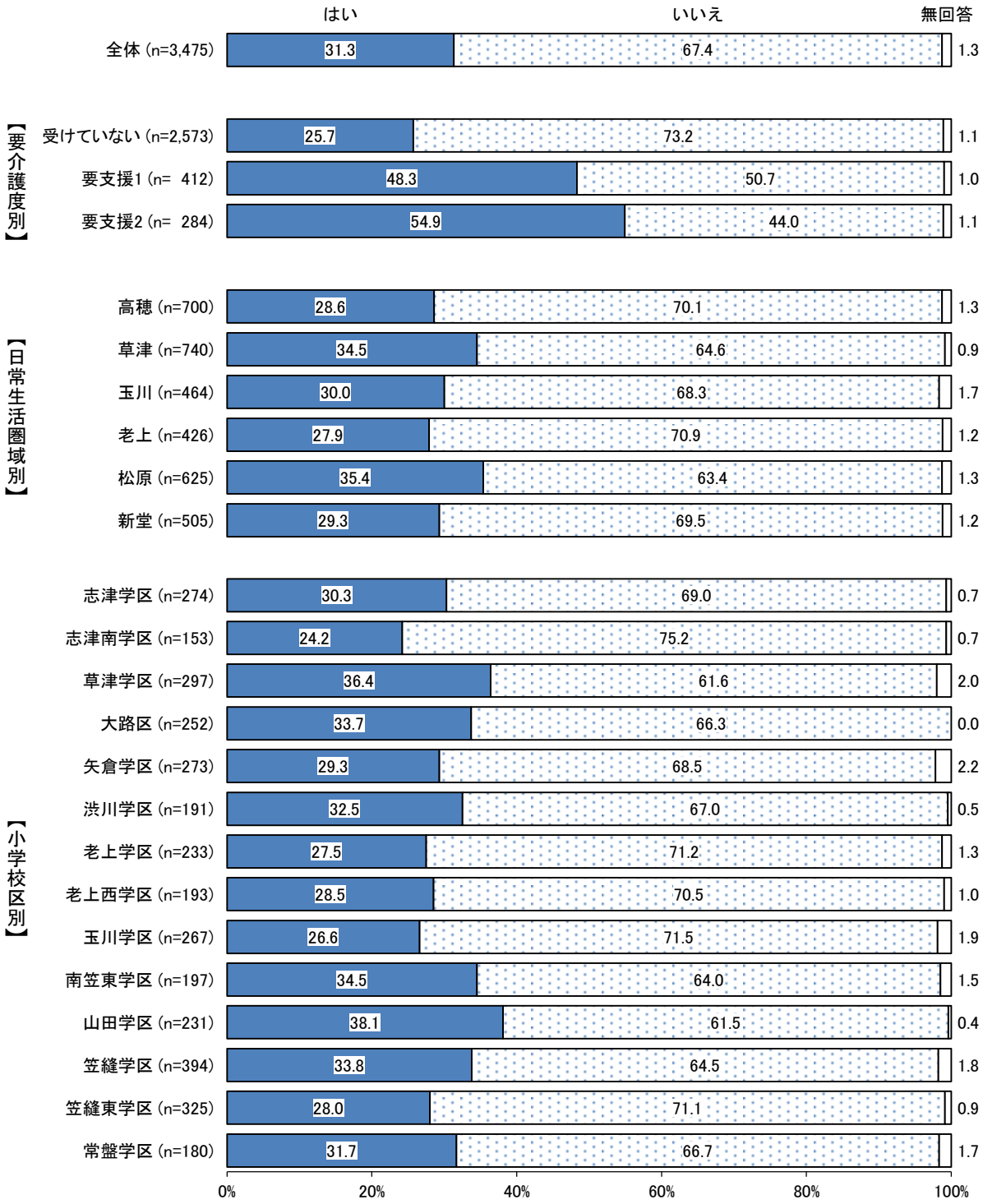
お茶や汁物等でむせることがあるかについては、「はい」が 27.5%、「いいえ」が 71.8%となっています。

要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「はい」が高くなっており、要支援２では約５割となっています。



問３－（４）口の渇きが気になりますか

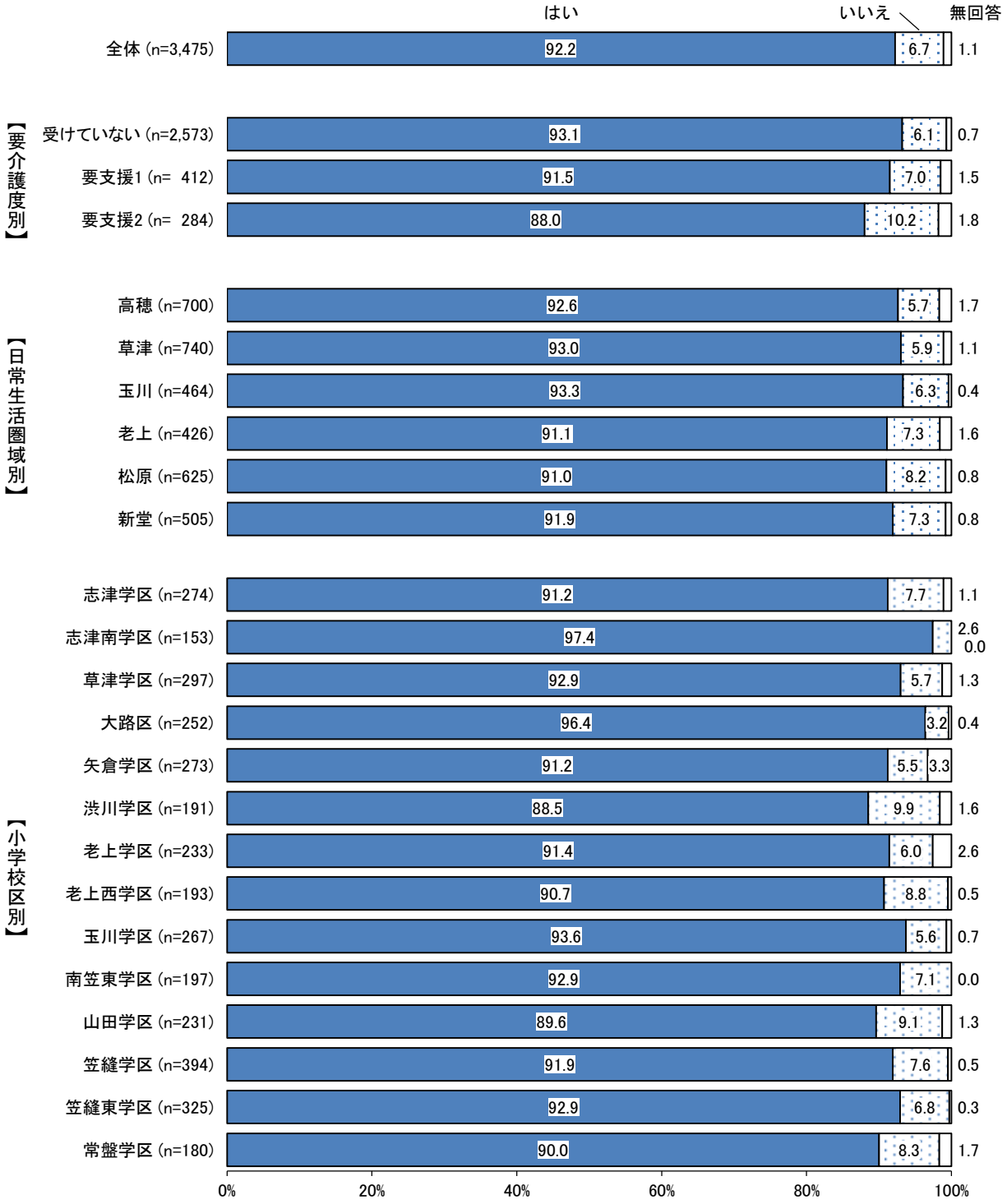
口の渇きが気になるかについては、「はい」が 31.3%、「いいえ」が 67.4%となっています。
要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「はい」が高くなっており、要支援２では５割を超えています。



問３－（５）歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか

歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日しているかについては、「はい」が 92.2%、「いいえ」が 6.7%となっています。

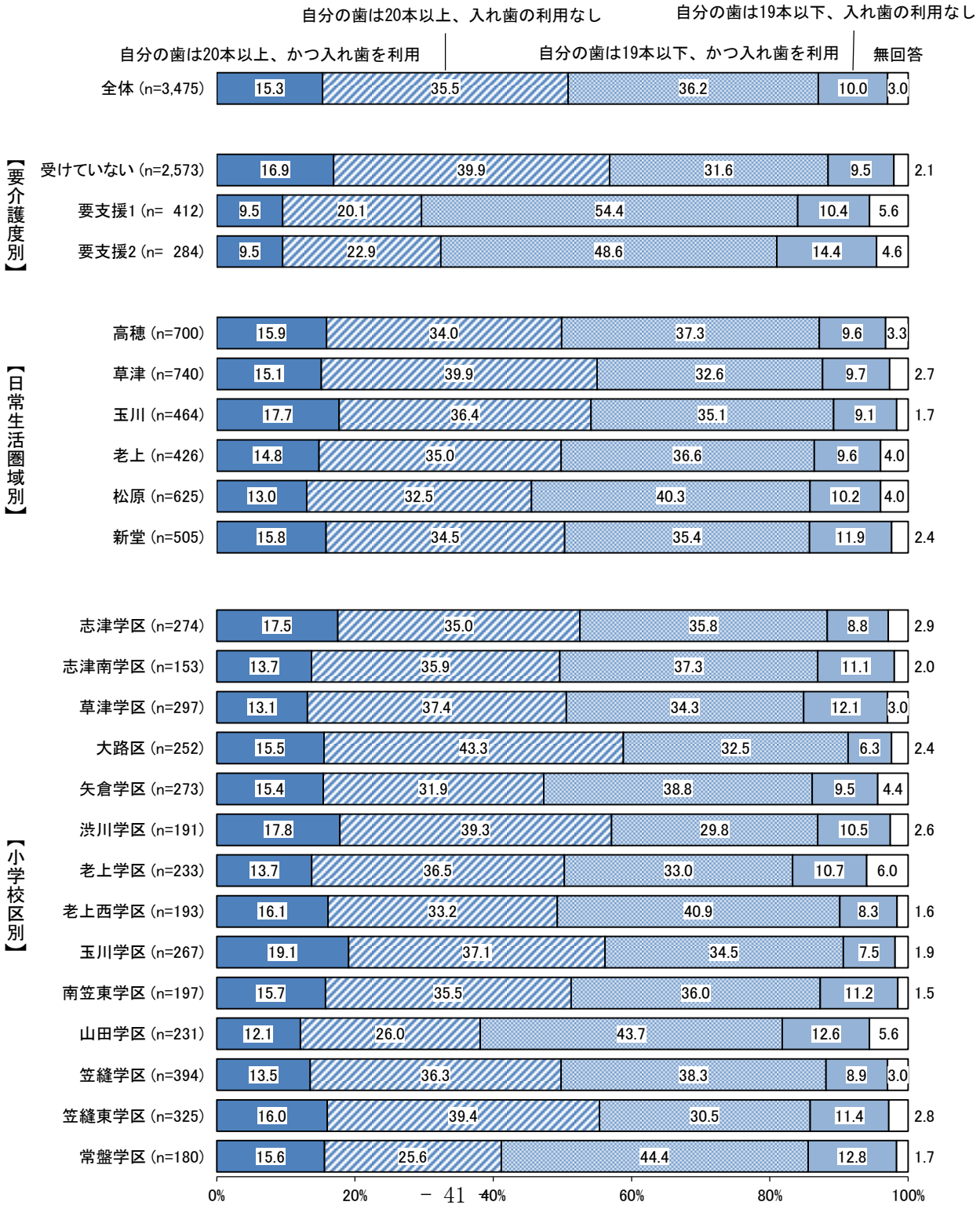
要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「はい」が低くなっており、要支援 2 では「いいえ」が約 1 割を占めています。



問３－（６）歯の数と入れ歯の利用状況をお教えください
（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です）

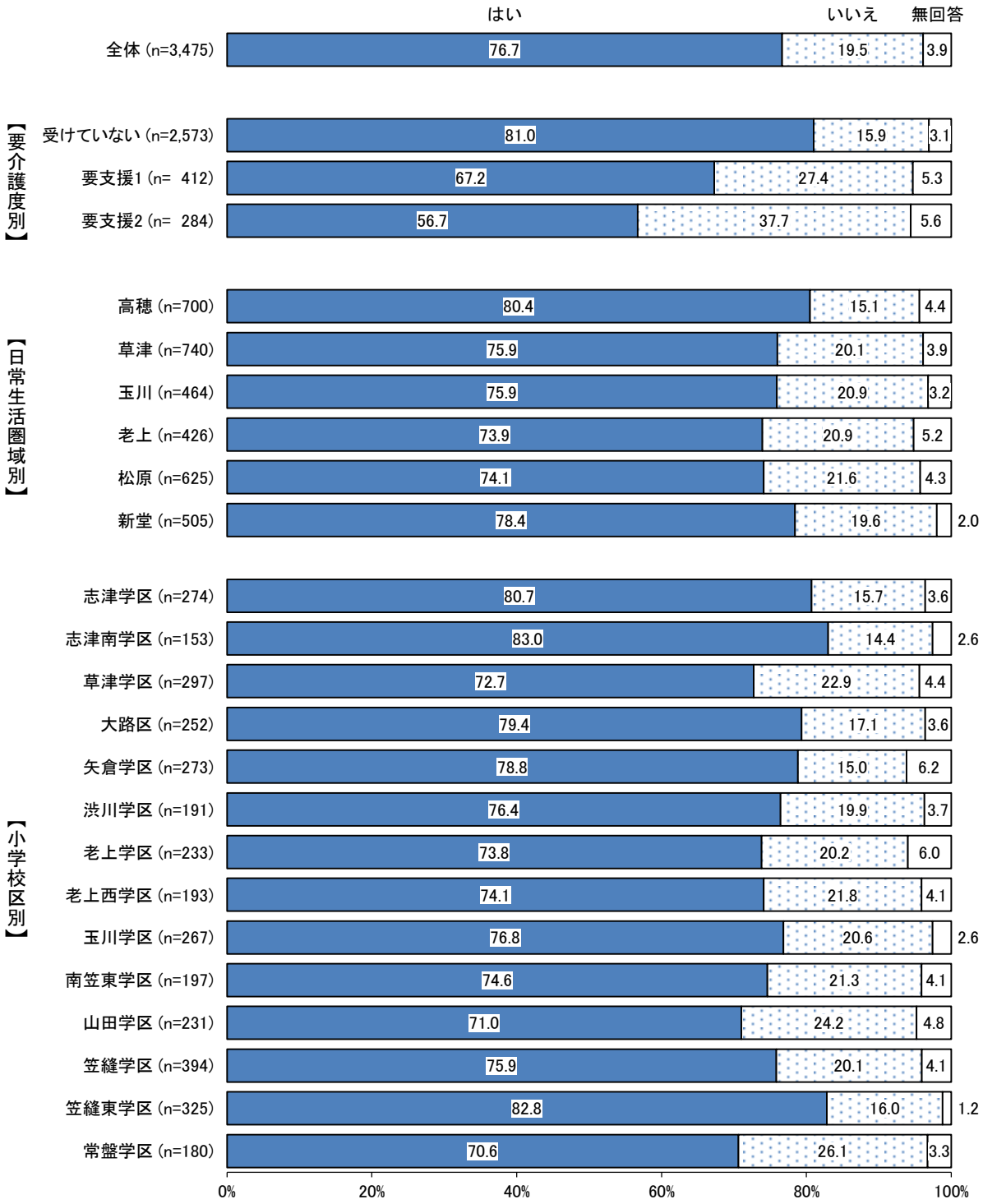
歯の数と入れ歯の利用状況については、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 36.2%で最も高く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 35.5%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 15.3%となっています。

要介護度別にみると、認定を受けていないでは「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 39.9%と最も高く、要支援 1、要支援 2 では「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」がそれぞれ 54.4%、48.6%と最も高くなっています。



問３－（６）－①　噛み合わせは良いですか

噛み合わせが良いかについては、「はい」が 76.7%、「いいえ」が 19.5%となっています。
要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「はい」が低くなっており、要支援２では５割台となっています。

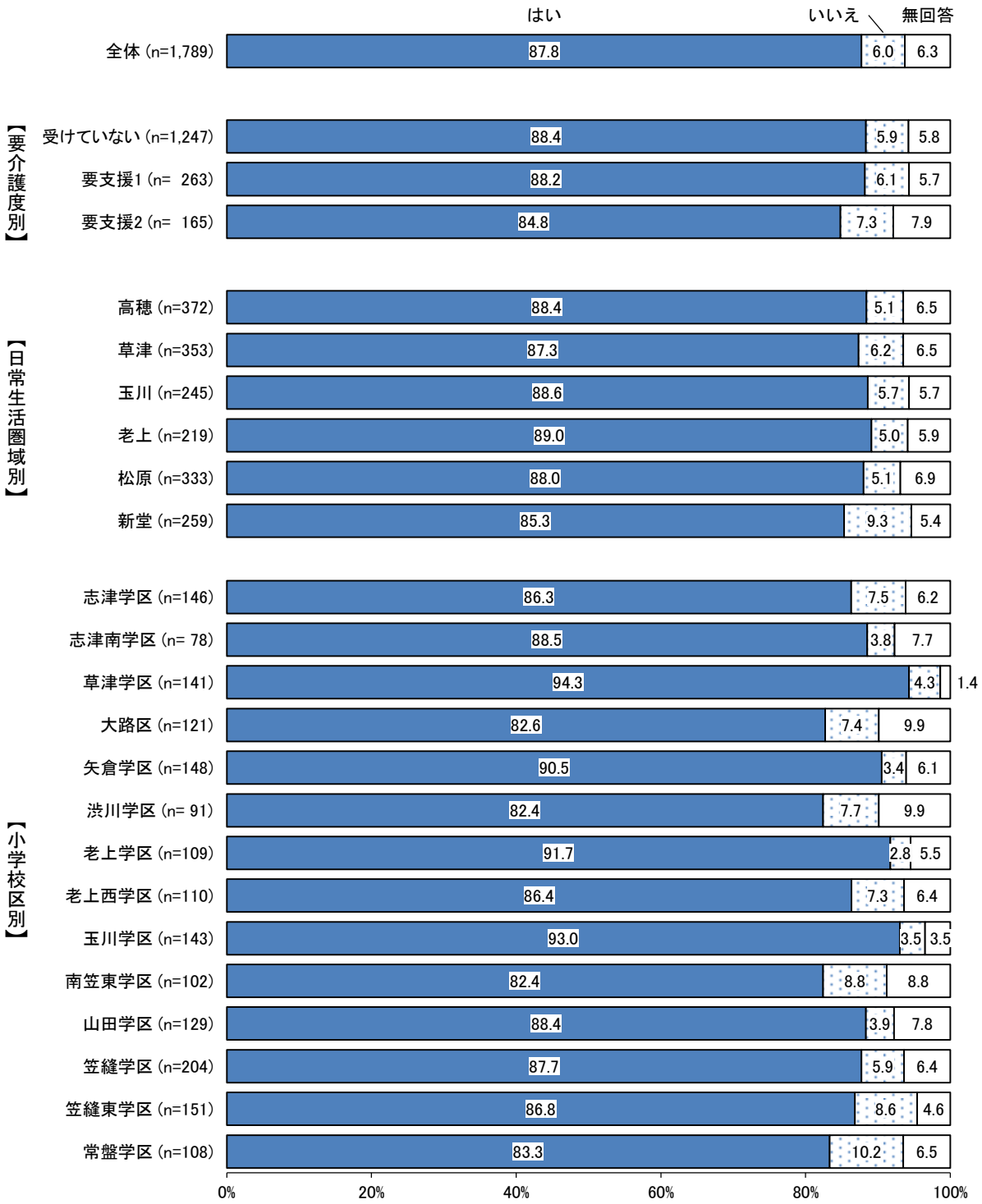


【問３－（６）で「１．自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「３．自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】

問３－（６）－②　毎日入れ歯の手入れをしていますか

問３－（６）で「入れ歯を利用」とお答えの方に、毎日入れ歯の手入れをしているかをたずねたところ、「はい」が 87.8%、「いいえ」が 6.0%となっています。

要介護度別にみると、要支援 2 では「はい」が 84.8%で、認定を受けていない、要支援 1 と比べてやや低くなっています。

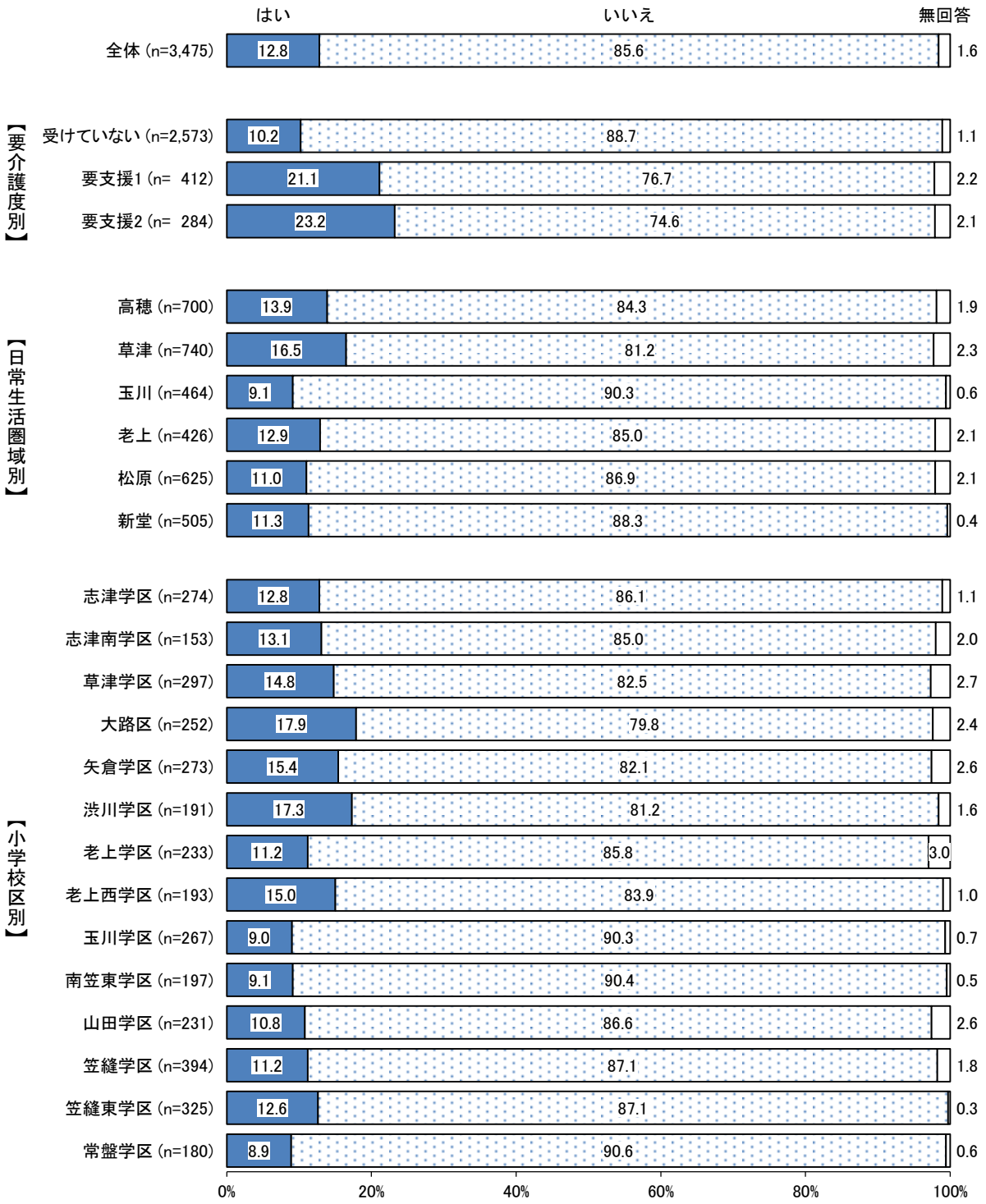


〔３〕体重減少について

問３－（７）６か月間で２～３kg以上の体重減少がありましたか

6か月間で2～3kg以上の体重減少があったかについては、「はい」が12.8%、「いいえ」が85.6%となっています。

要介護度別にみると、要支援1、要支援2では、認定を受けていないに比べて「はい」が高くなっており、いずれも2割台となっています。



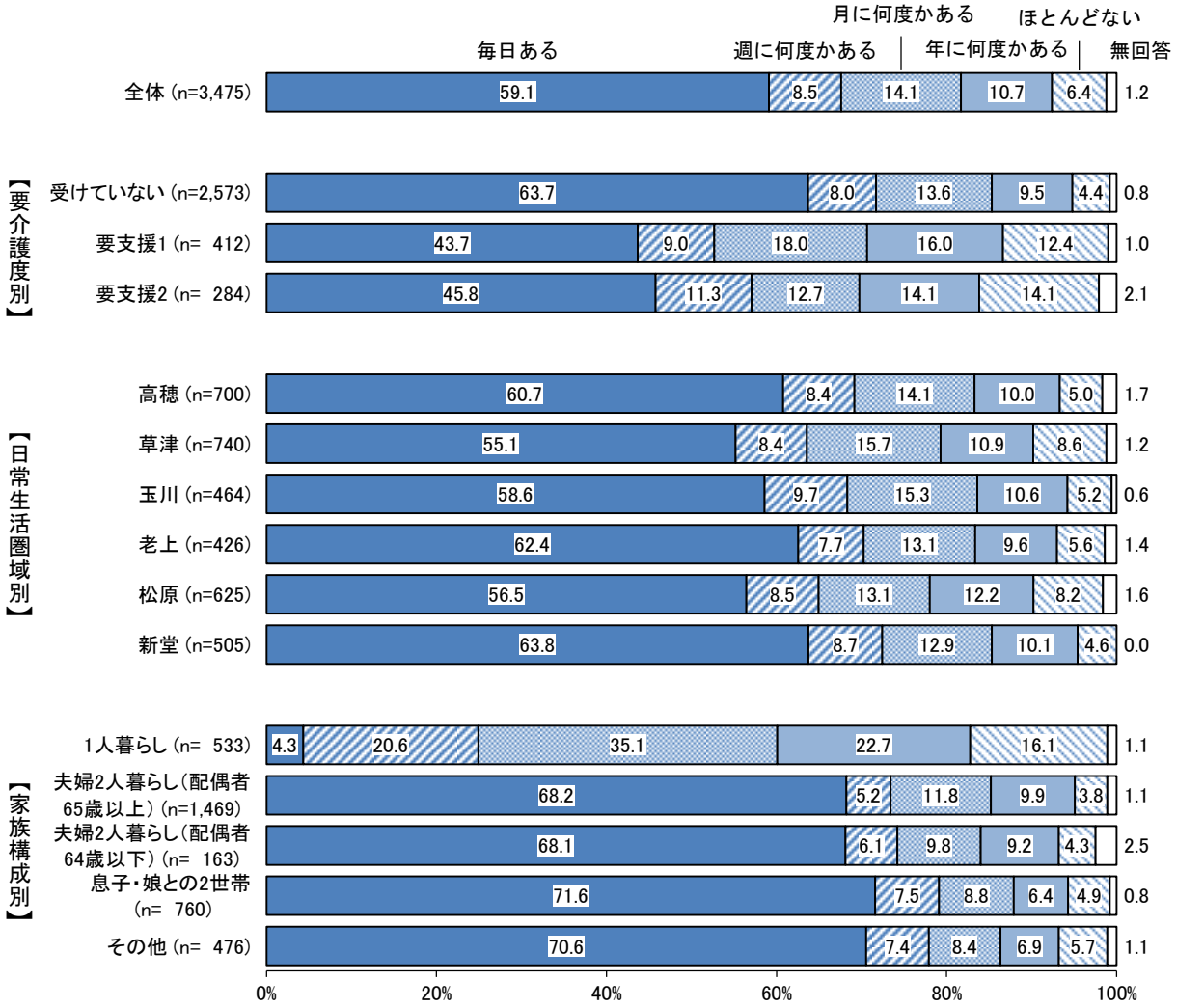
〔４〕共食の頻度

問３－（８）どなたかと食事をともにする機会はありますか

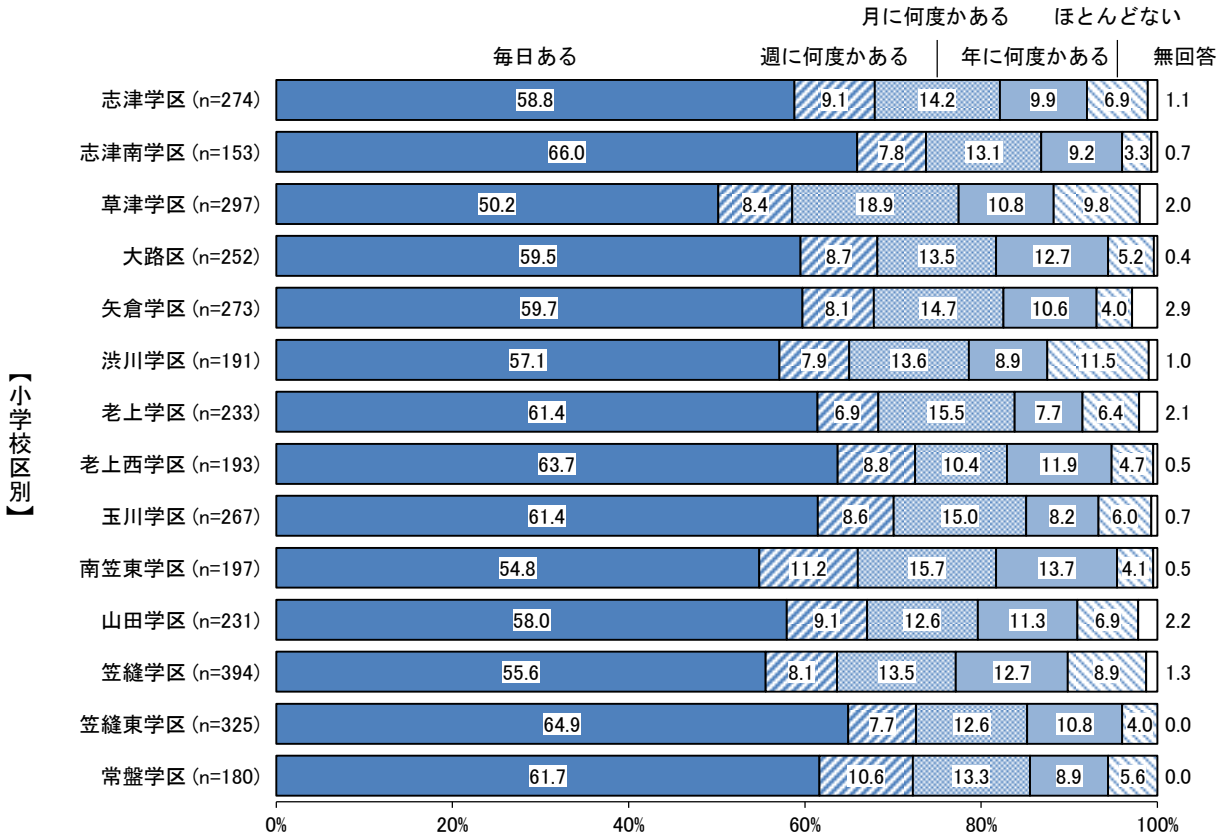
誰かと食事をともにする機会については、「毎日ある」が 59.1%、「月に何度かある」が 14.1%、「年に何度かある」が 10.7%、「週に何度かある」が 8.5%、「ほとんどない」が 6.4%となっています。

要介護度別にみると、要支援 1、要支援 2 では、認定を受けていないに比べて「毎日ある」が低くなっており、いずれも 4 割台となっています。また、要介護度が高くなるほど「ほとんどない」が高くなっています。

家族構成別にみると、1 人暮らしでは「毎日ある」が 4.3%と低く、「月に何度かある」が 35.1%と最も高くなっています。



小学校区別にみると、草津学区で「毎日ある」の割合が他の学区と比べて低くなっているのは、「1人暮らし」の割合が高いことと関連していると考えられます。



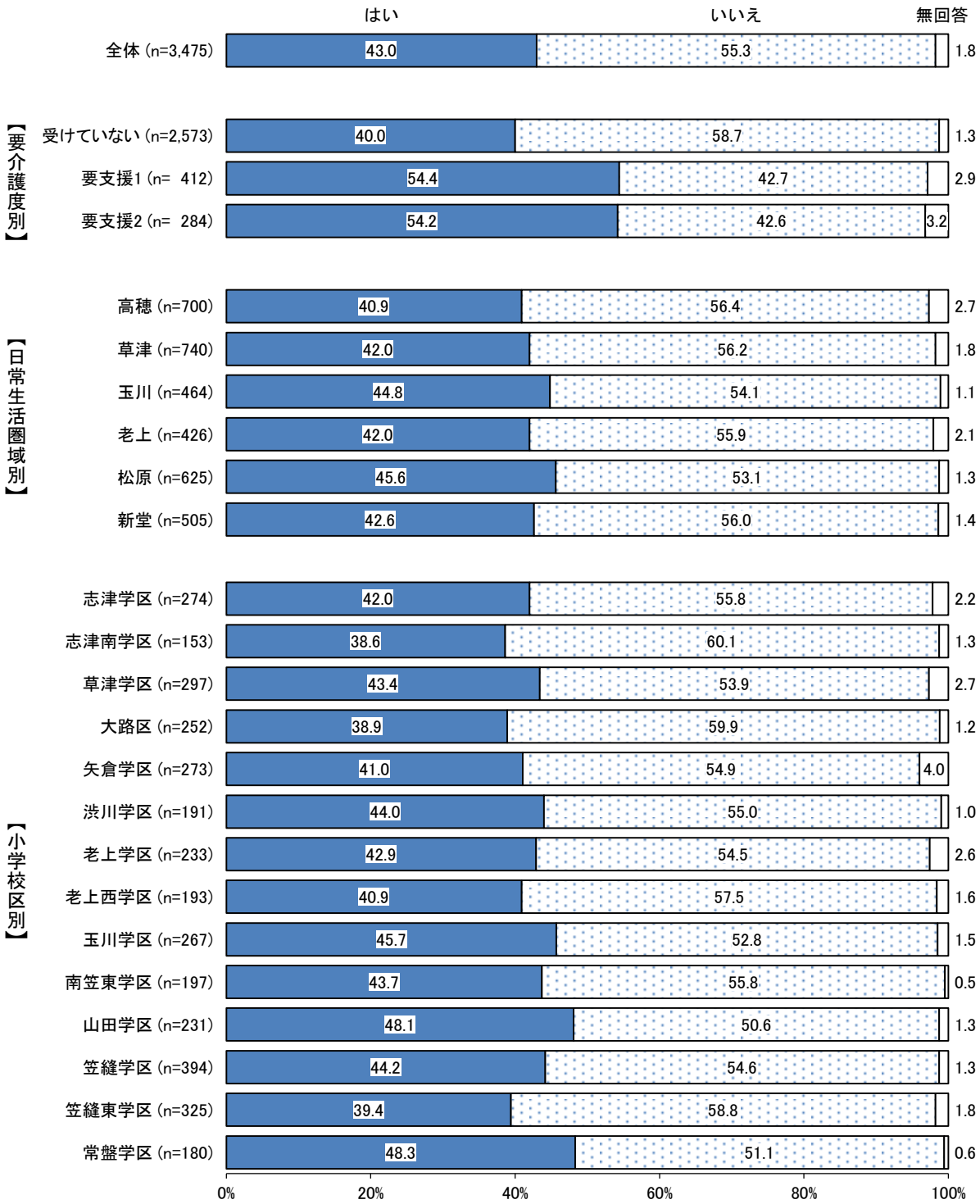
５．毎日の生活について

〔１〕物忘れについて

問４－（１）物忘れが多いと感じますか

物忘れが多いと感じるかについては、「はい」が 43.0%、「いいえ」が 55.3%となっています。

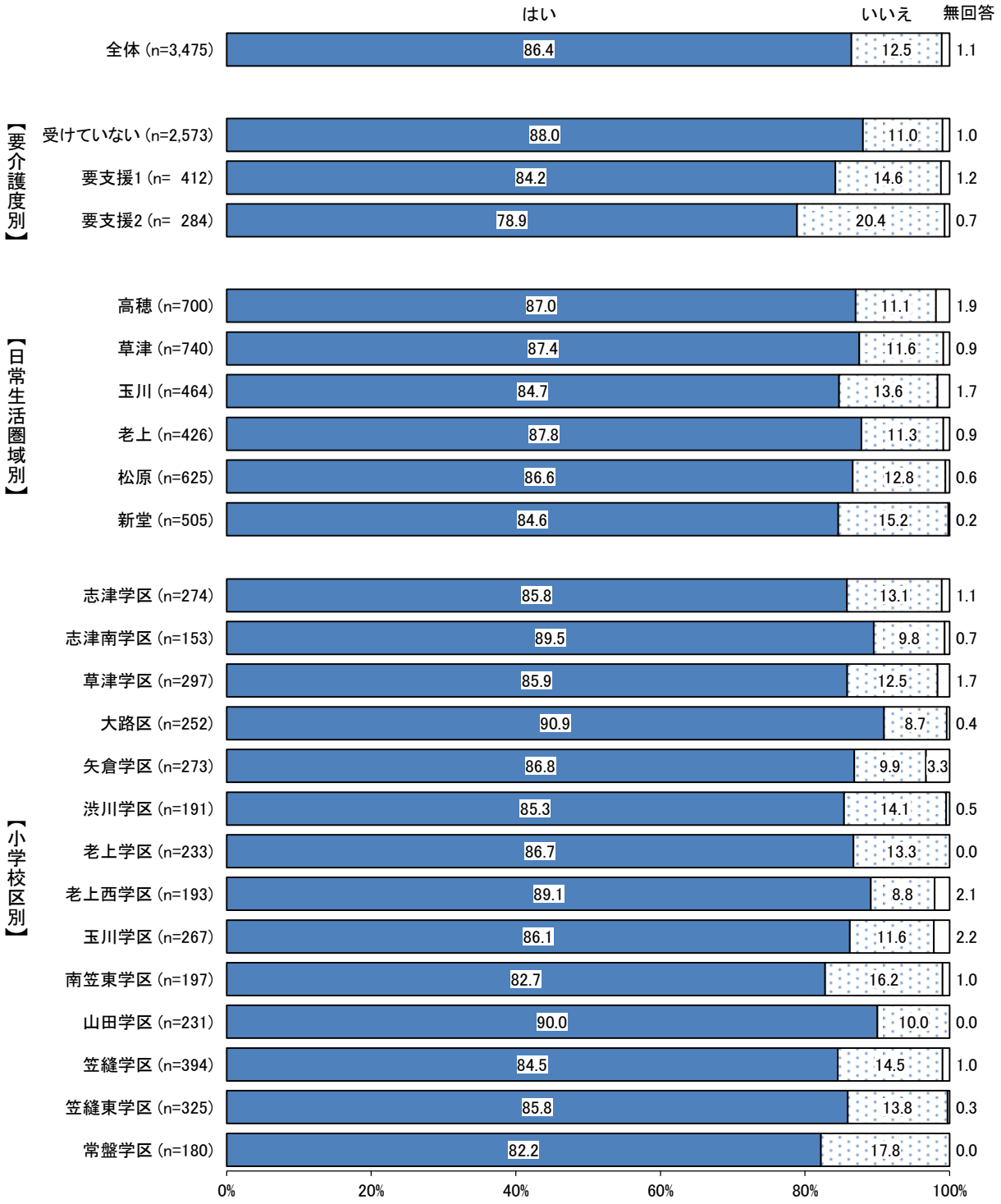
要介護度別にみると、要支援 1、要支援 2 では、認定を受けていないに比べて「はい」が高く、ほぼ同率で５割を超えています。



問４－（２）自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか

自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているかについては、「はい」が 86.4%、「いいえ」が 12.5%となっています。

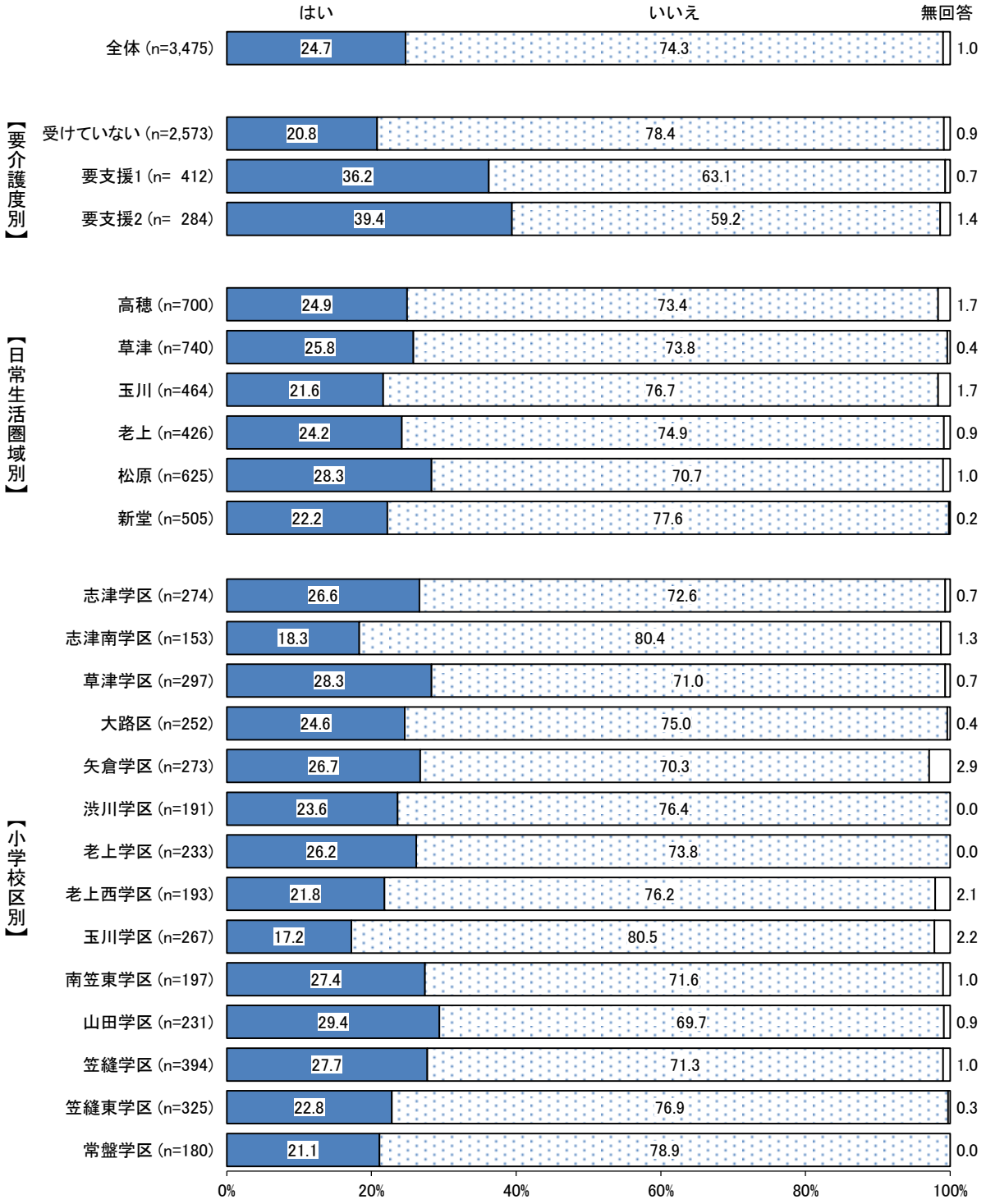
要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「はい」が低くなっています。



問４－（３）今日が何月何日かわからない時がありますか

今日が何月何日かわからない時があるかについては、「はい」が 24.7%、「いいえ」が 74.3%となっています。

要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「はい」が高くなっています。

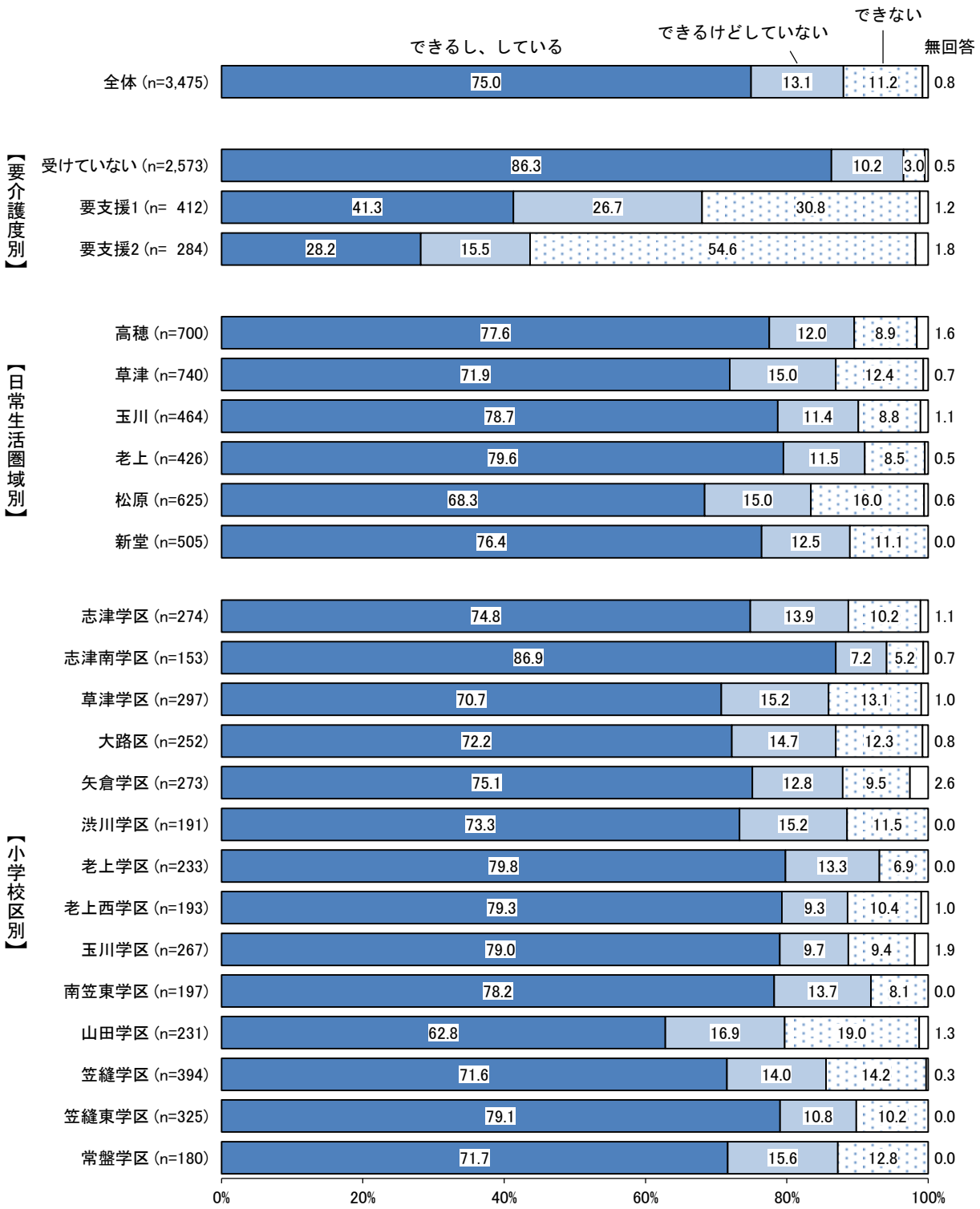


〔２〕日常生活について

問４－（４）バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）

バスや電車を使って 1 人で外出しているかについては、「できるし、している」が 75.0%で、「できるけどしていない」が 13.1%、「できない」が 11.2%となっています。

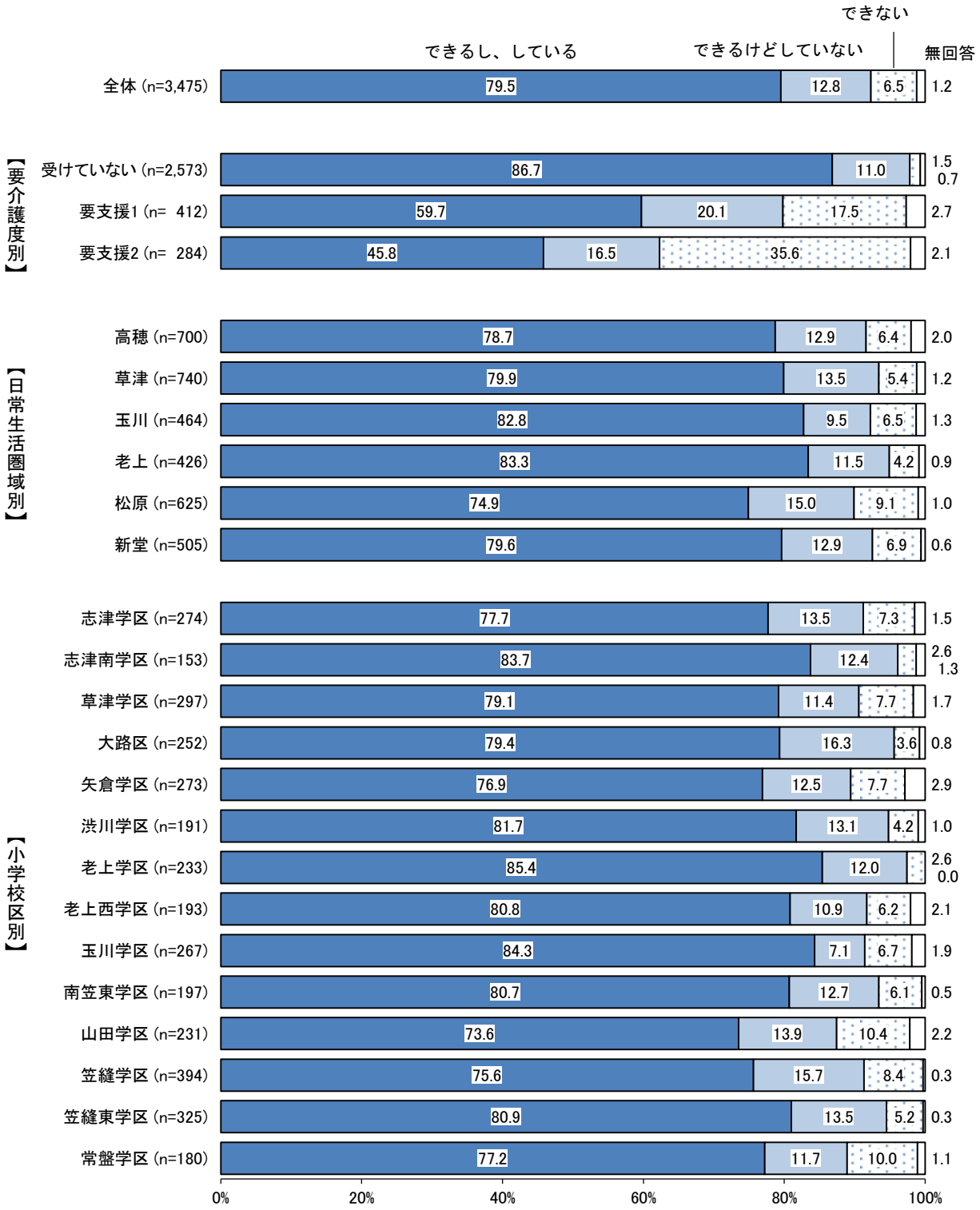
要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「できるし、している」が低くなっており、要支援 2 では「できない」が 5 割を超えています。



問４－（５）自分で食品・日用品の買物をしていますか

自分で食品・日用品の買物をしているかについては、「できるし、している」が 79.5%、「できるけどしていない」が 12.8%、「できない」が 6.5%となっています。

要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「できるし、している」が低くなっており、要支援２では４割台となっています。

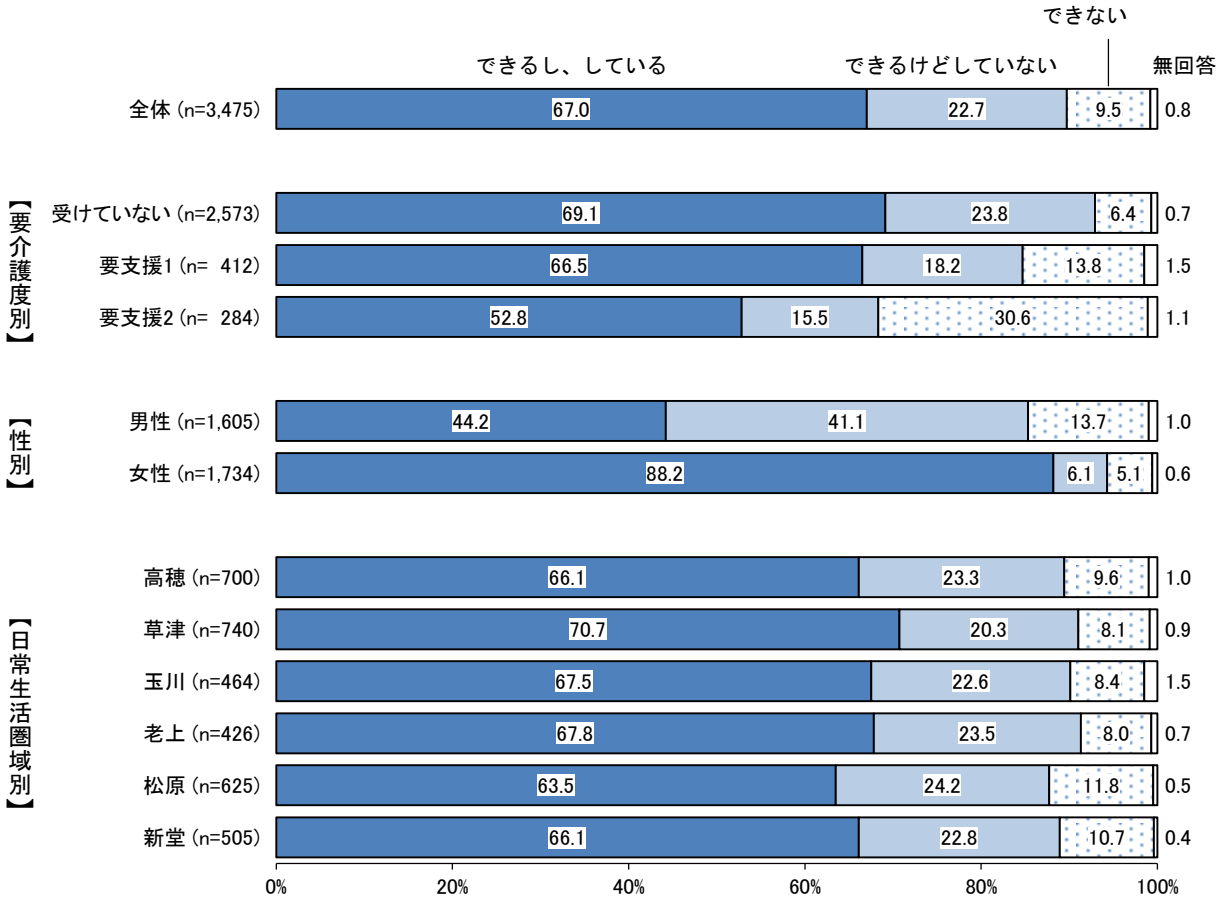


問４－（６）自分で食事の用意をしていますか

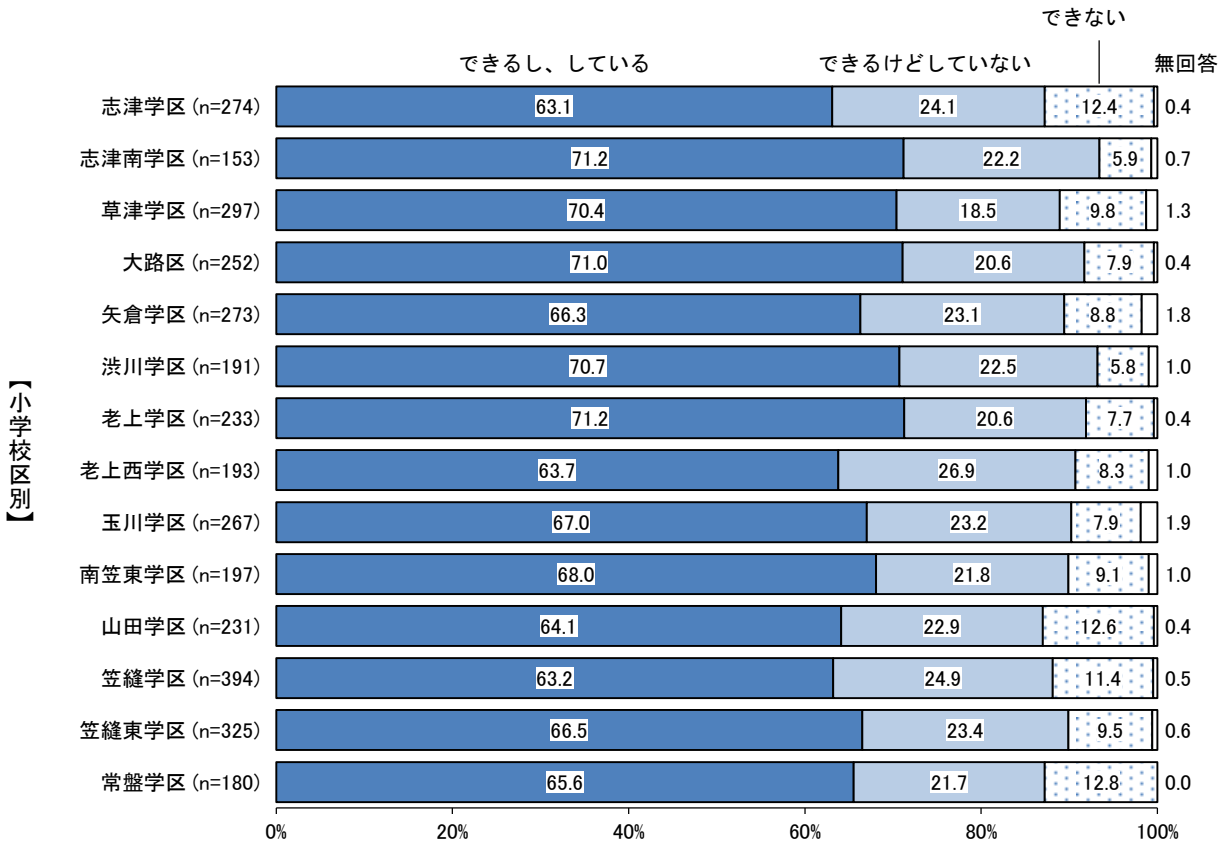
自分で食事の用意をしているかについては、「できるし、している」が 67.0%、「できるけどしていない」が 22.7%、「できない」が 9.5%となっています。

要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「できるし、している」が低くなっており、要支援２では「できない」が約３割を占めています。

性別にみると、男性では「できるし、している」が 44.2%、「できるけどしていない」が 41.1%と拮抗していますが、女性では「できるし、している」が 88.2%と高くなっています。



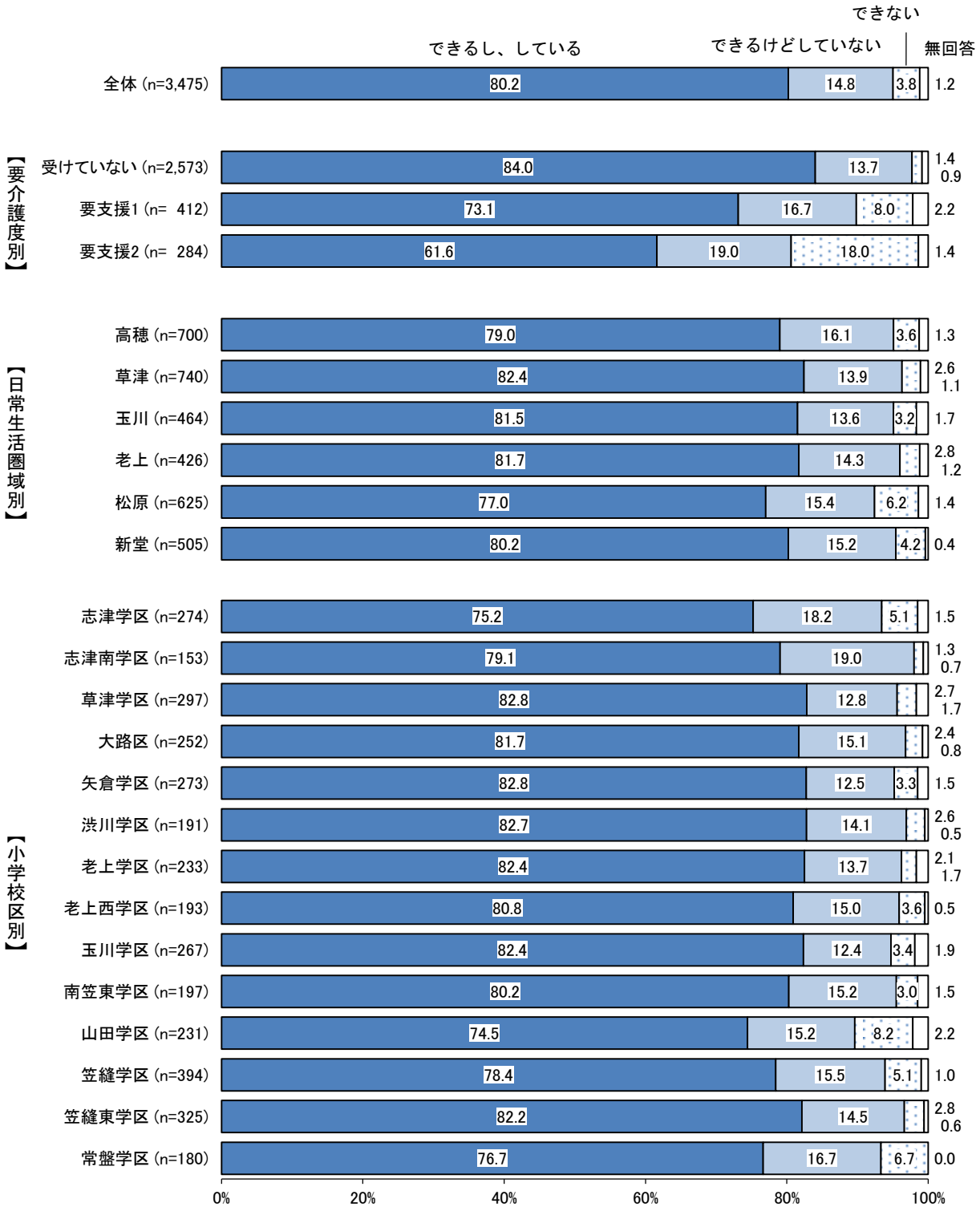
小学校区別にみると、志津学区、山田学区、笠縫学区、常盤学区では「できない」が１割を超えています。



問４－（７）自分で請求書の支払いをしていますか

自分で請求書の支払いをしているかについては、「できるし、している」が 80.2%、「できるけどしていない」が 14.8%、「できない」が 3.8%となっています。

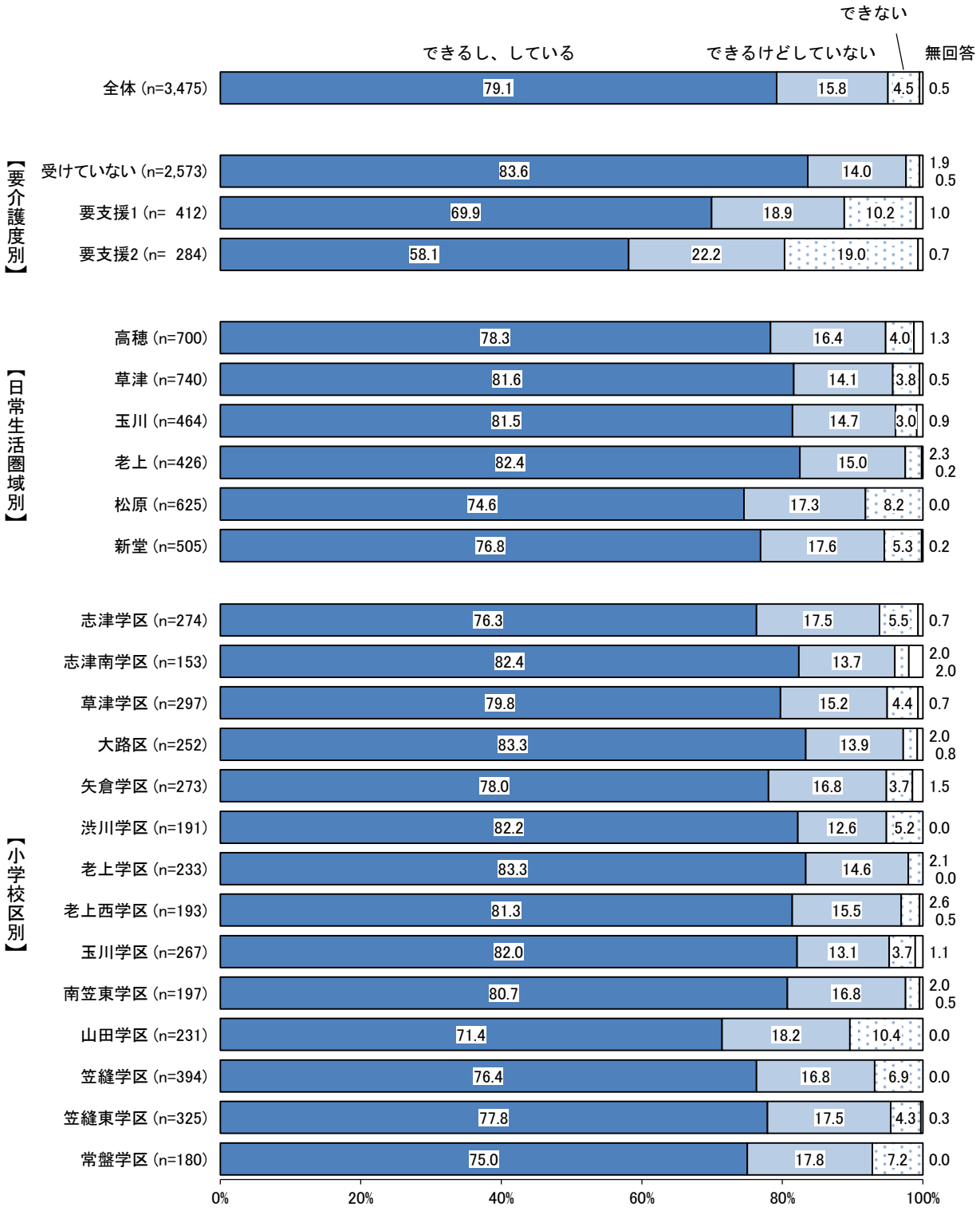
要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「できるし、している」が低くなっています。



問４－（８）自分で預貯金の出し入れをしていますか

自分で預貯金の出し入れをしているかについては、「できるし、している」が 79.1%、「できるけどしていない」が 15.8%、「できない」が 4.5%となっています。

要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「できるし、している」が低くなっています。

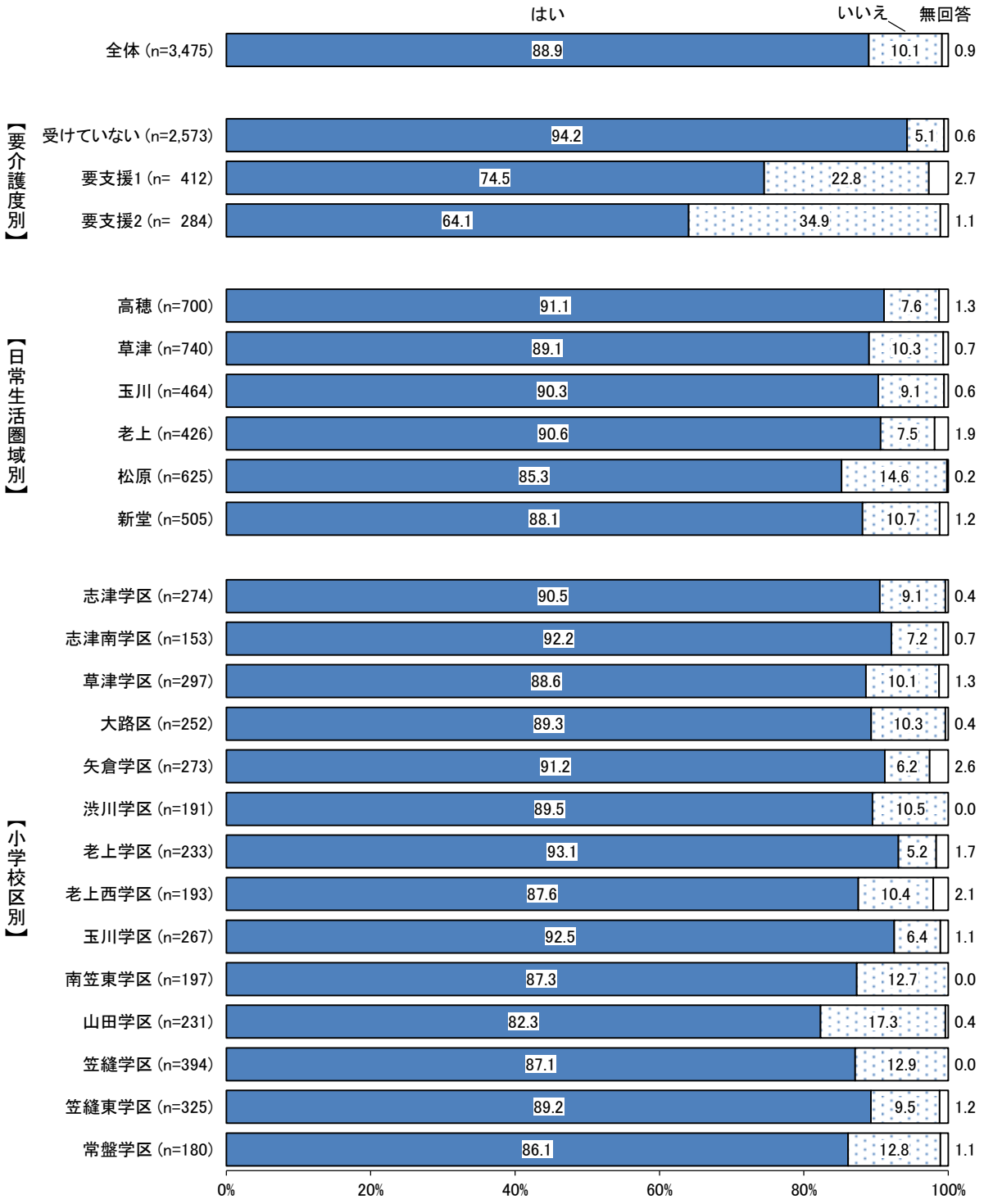


〔３〕余暇活動等の状況

問４－（９）年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか

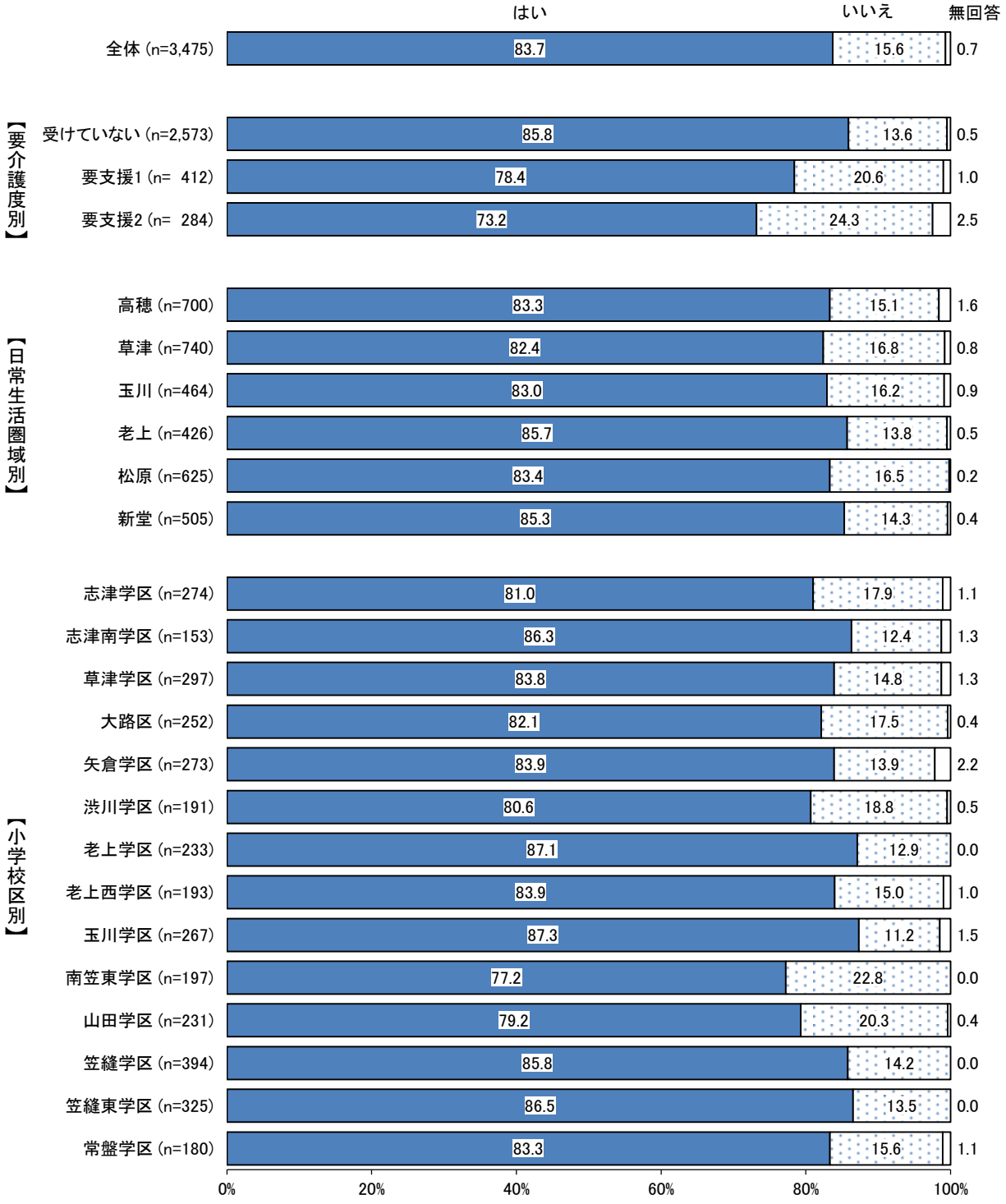
年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けるかについては、「はい」が 88.9%、「いいえ」が 10.1%となっています。

要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「はい」が低くなっています。



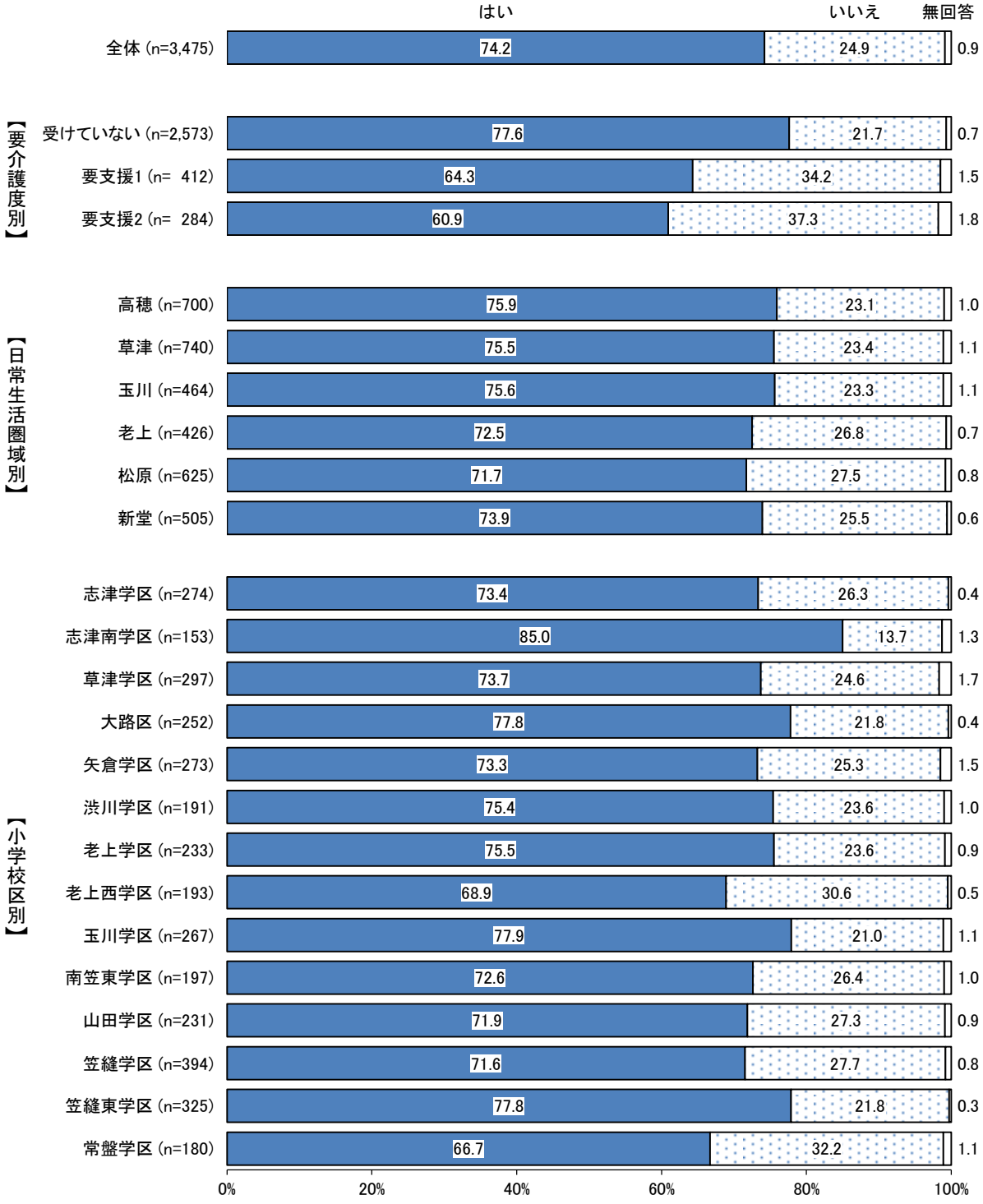
問４－（10）新聞を読んでいますか

新聞を読んでいるかについては、「はい」が 83.7%、「いいえ」が 15.6%となっています。
要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「はい」が低くなっています。



問４－（11）本や雑誌を読んでいますか

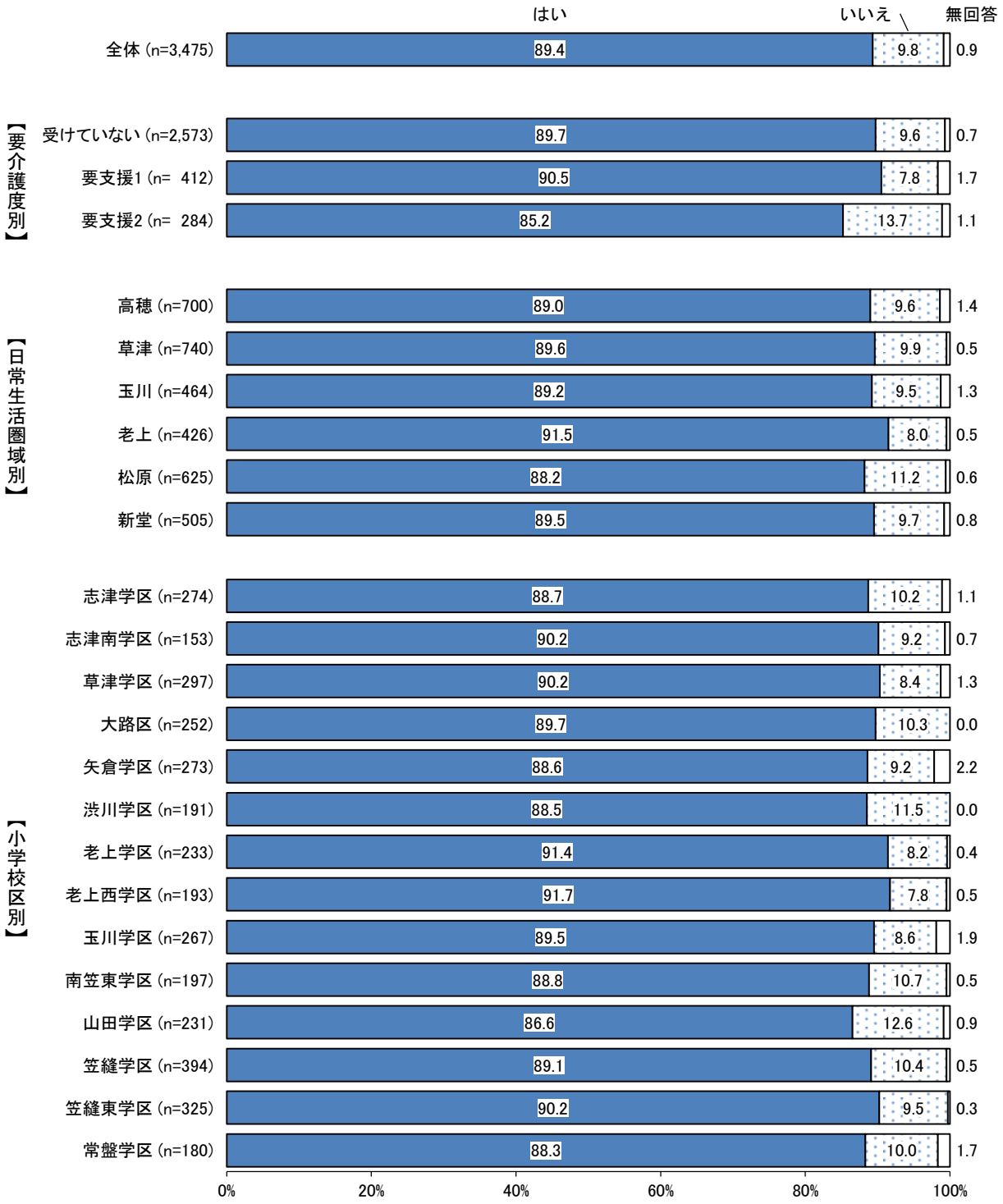
本や雑誌を読んでいるかについては、「はい」が 74.2%、「いいえ」が 24.9%となっています。
要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「はい」が低くなっています。



問４－（12）健康についての記事や番組に関心がありますか

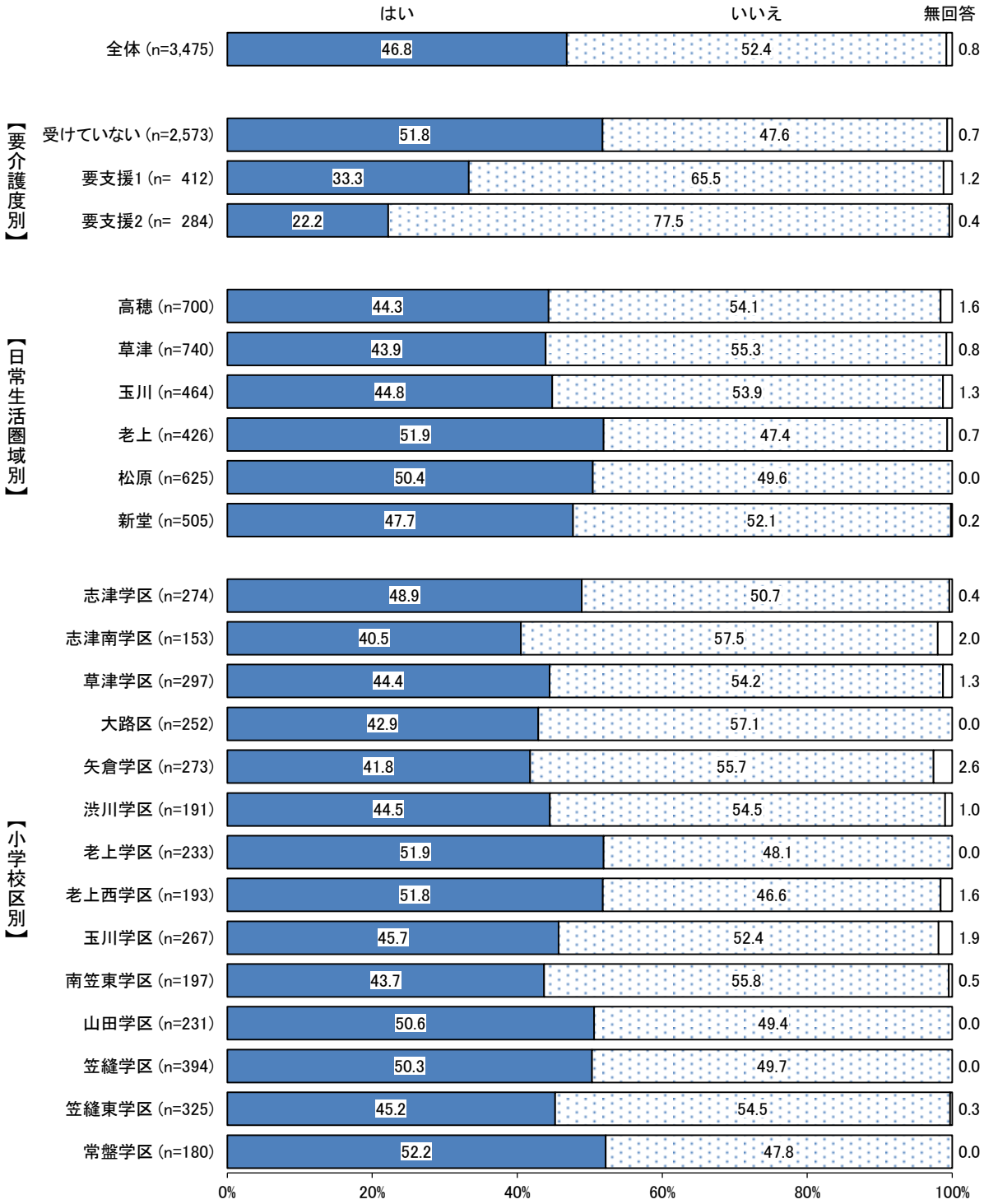
健康についての記事や番組に関心があるかについては、「はい」が 89.4%、「いいえ」が 9.8%となっています。

要介護度別にみると、要支援１では「はい」が高く９割を超えています。



問４－（13）友人の家を訪ねていますか

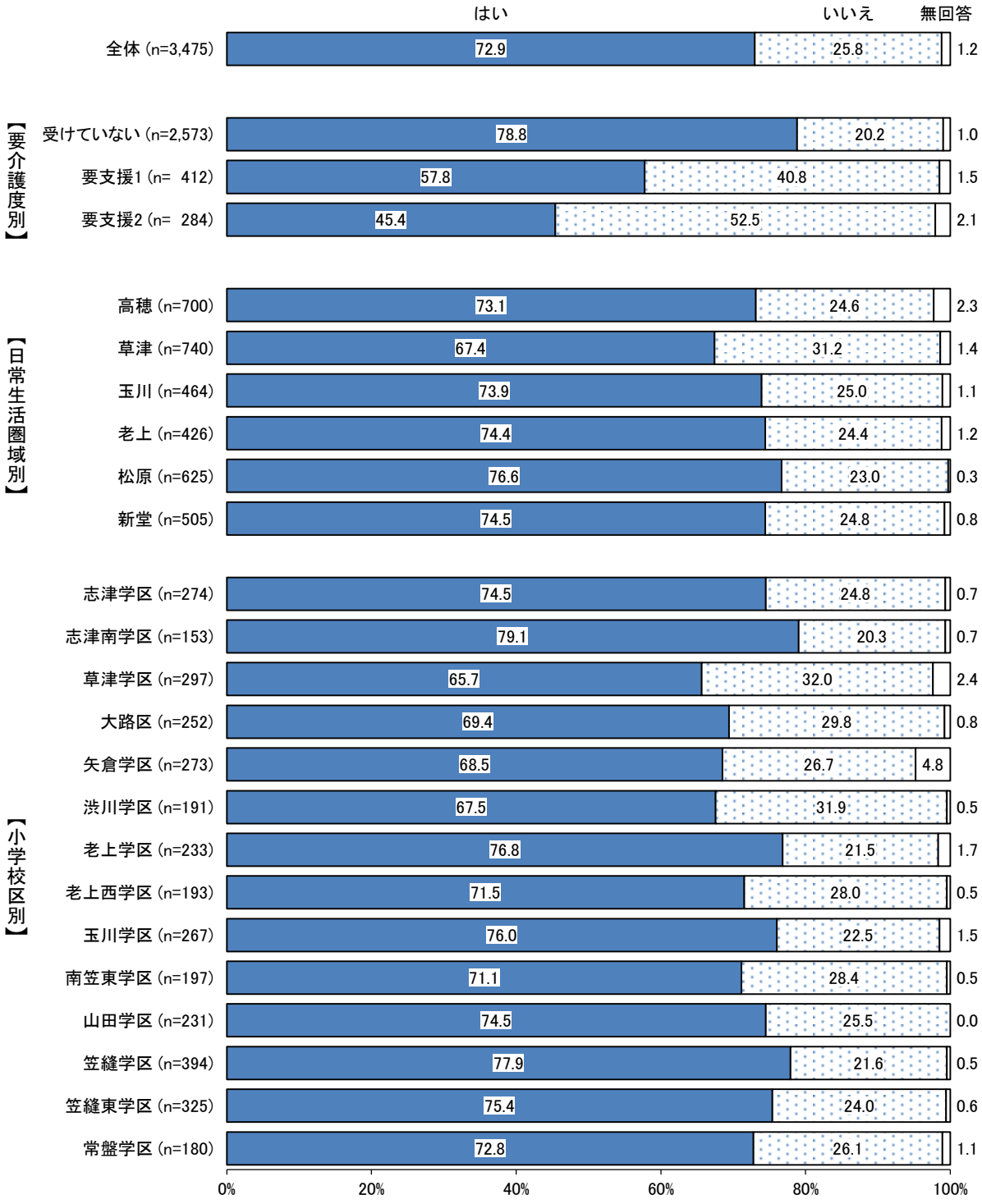
友人の家を訪ねているかについては、「はい」が 46.8%、「いいえ」が 52.4%となっています。
要介護度別にみると、認定を受けていないでは「はい」が５割を超えていますが、要介護度が高くなるほど「はい」が低くなっており、要支援２では約２割となっています。



問４－（14）家族や友人の相談にのっていますか

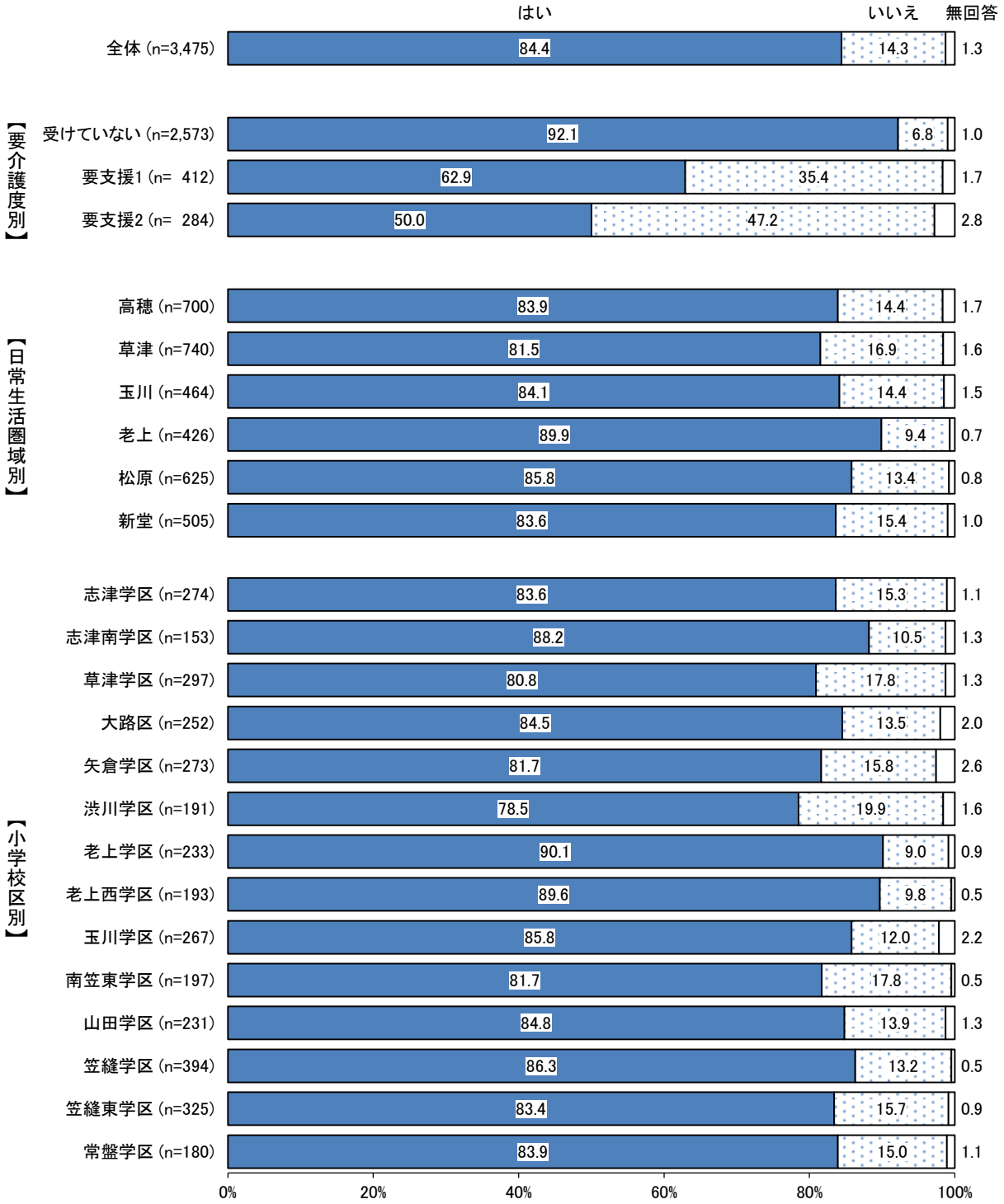
家族や友人の相談にのっているかについては、「はい」が 72.9%、「いいえ」が 25.8%となっています。

要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「いいえ」が高くなっており、要支援２では「いいえ」が５割を超えています。



問４－（15）病人を見舞うことができますか

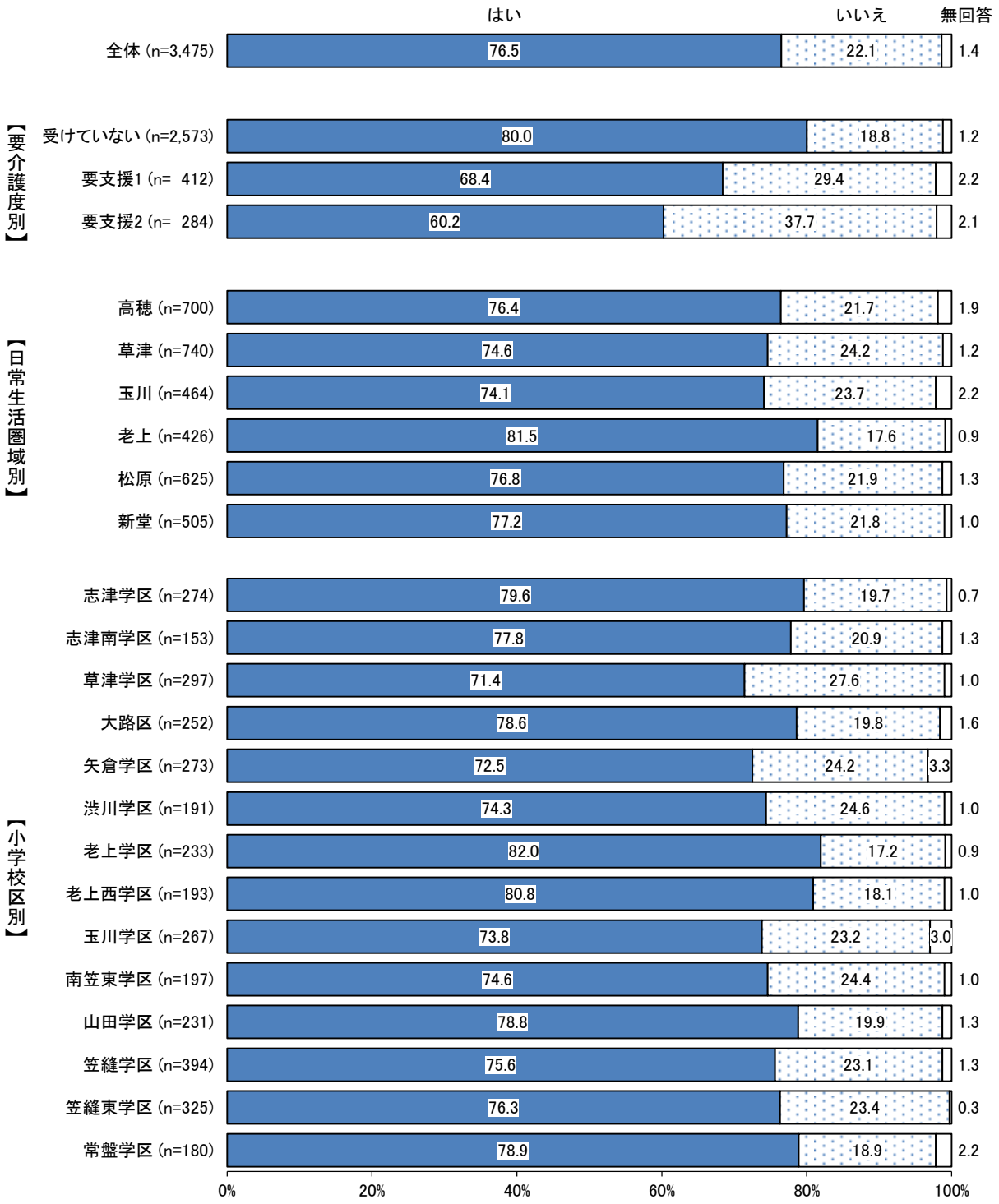
病人を見舞うことができるかについては、「はい」が 84.4%、「いいえ」が 14.3%となっています。
要介護度別にみると、認定を受けていないでは「はい」が９割を超えていますが、要介護度が高くなるほど低く、要支援２では５割となっています。



問４－（16）若い人に自分から話しかけることがありますか

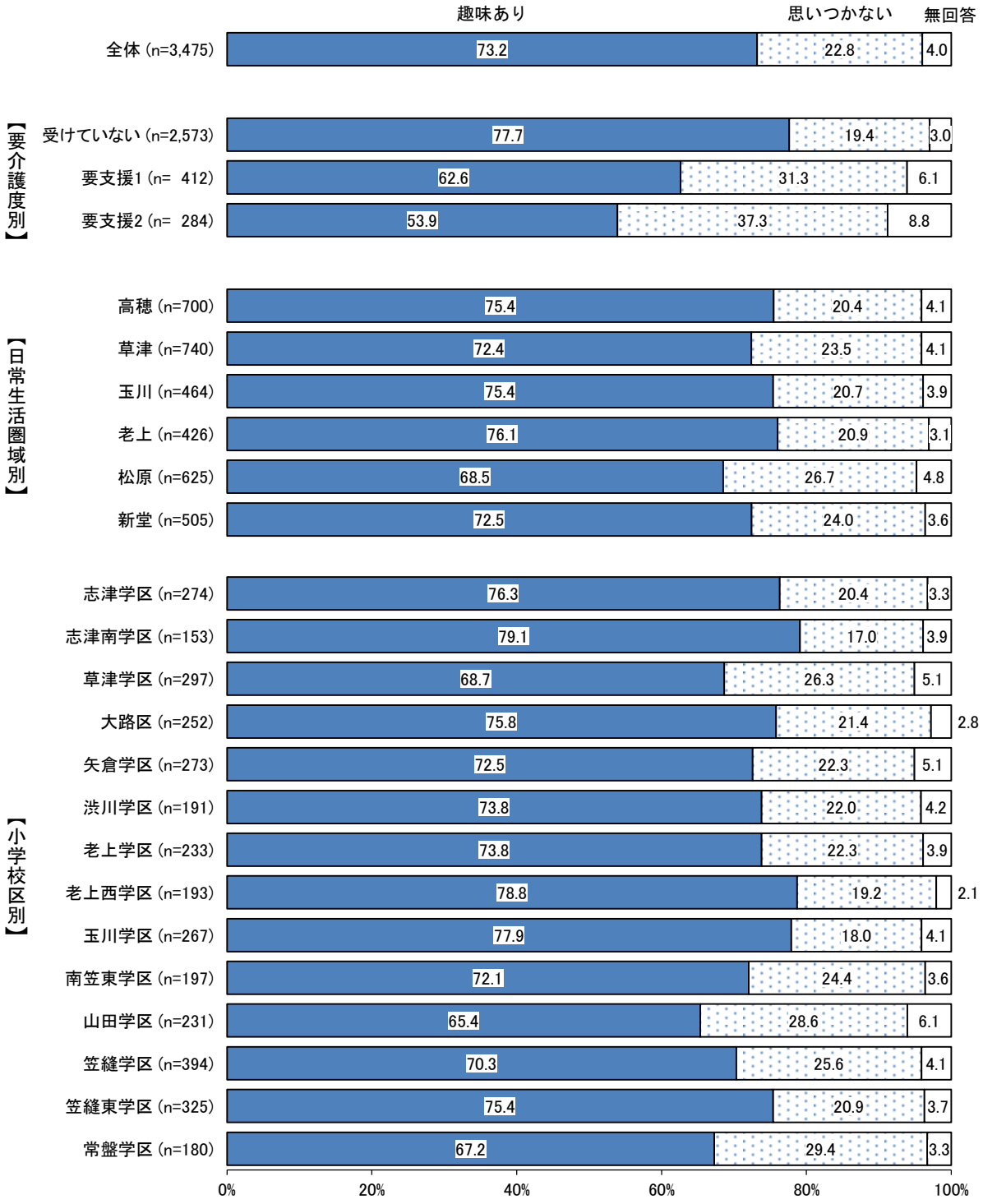
若い人に自分から話しかけることがあるかについては、「はい」が 76.5%、「いいえ」が 22.1%となっています。

要介護度別にみると、認定を受けていないでは「はい」が８割と高くなっていますが、要介護度が高くなるほど低くなっており、要支援２では約６割となっています。



問４－（17）趣味はありますか

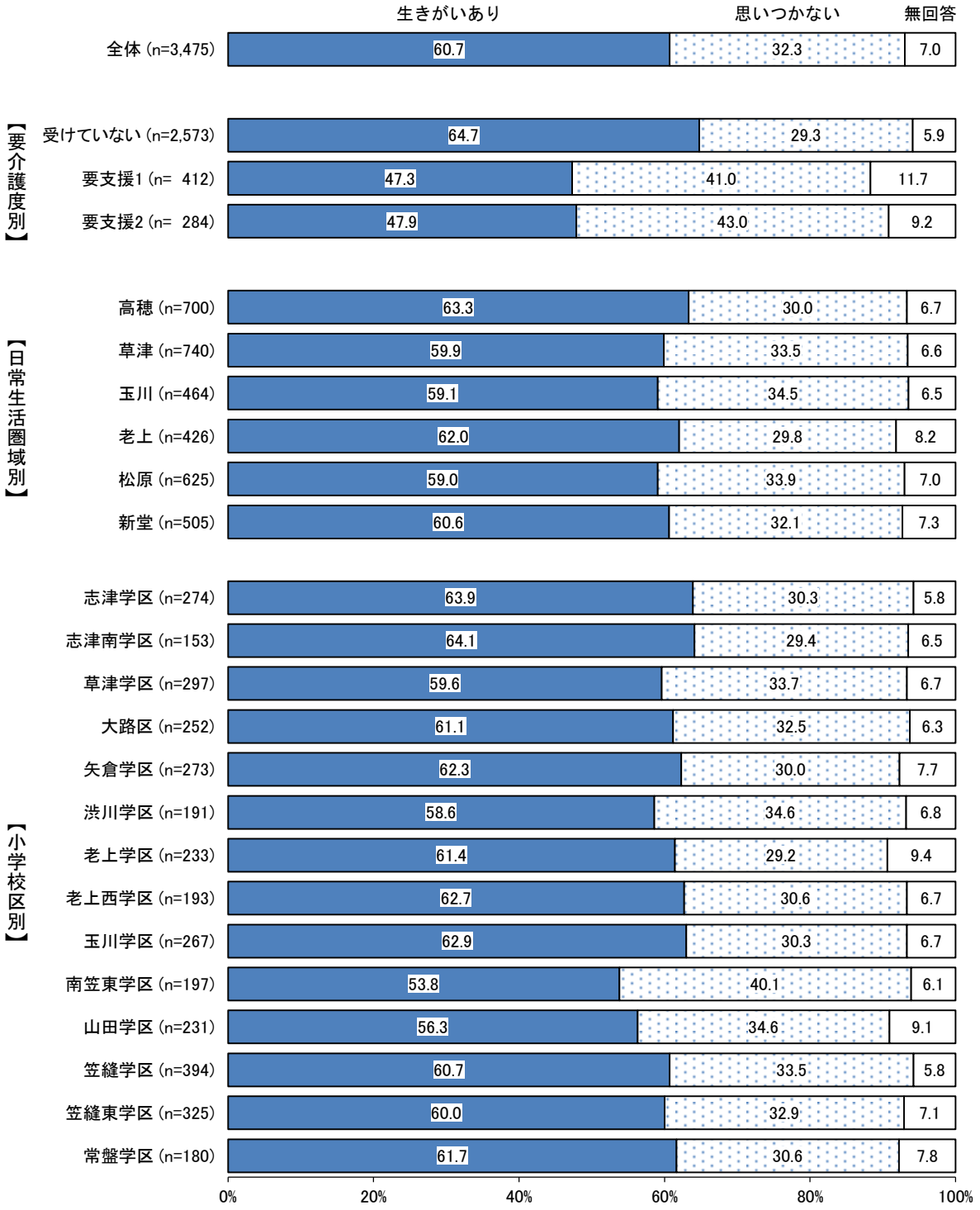
趣味があるかについては、「趣味あり」が 73.2%、「思いつかない」が 22.8%となっています。
要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「趣味あり」が低くなっています。



問４－（18）生きがいはありますか

生きがいがあるかについては、「生きがいあり」が 60.7%、「思いつかない」が 32.3%となっています。

要介護度別にみると、要支援 1、要支援 2 では「はい」が 5 割以下と低く、ほぼ同率となっています。



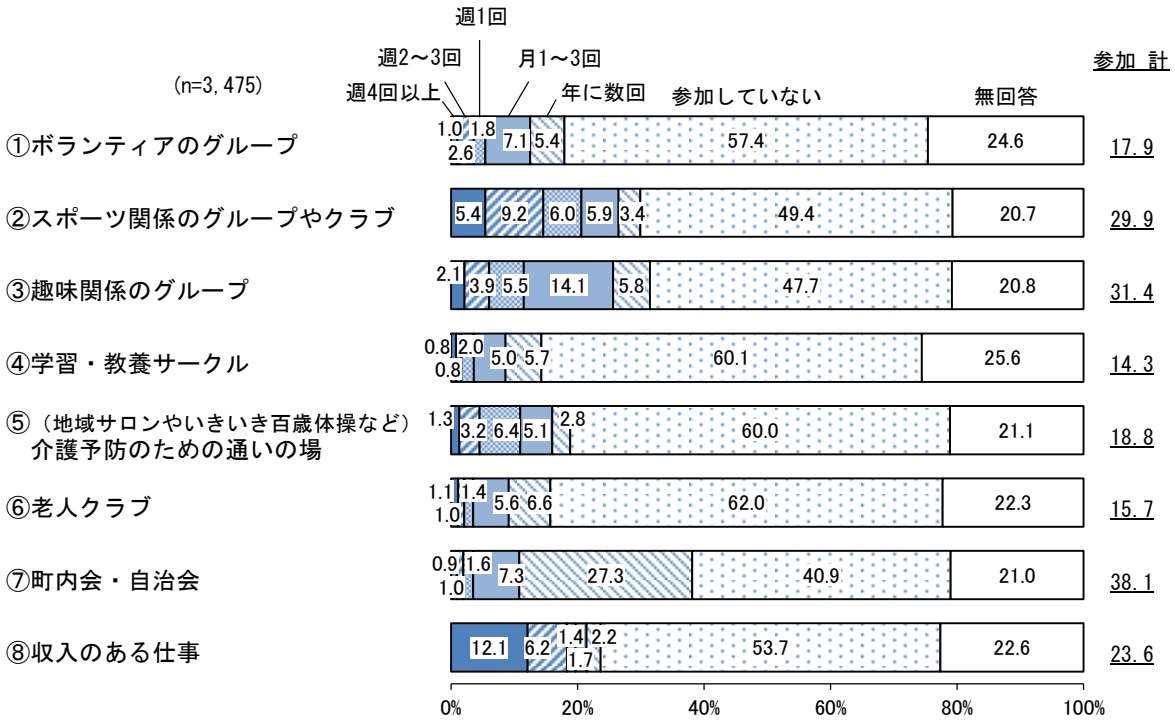
６．地域での活動について

〔１〕地域の会・グループ等への参加頻度

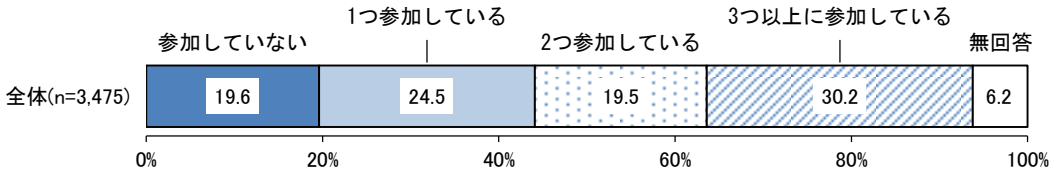
問５－（１）以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか
※①－⑧それぞれに回答してください

地域の会・グループ等への参加について年に数回以上参加している割合は、⑦町内会・自治会（38.1%）が最も高く、次いで③趣味関係のグループ（31.4%）、②スポーツ関係のグループやクラブ（29.9%）、⑧収入のある仕事（23.6%）、⑤（地域サロンやいきいき百歳体操など）介護予防のための通いの場（18.8%）、①ボランティアのグループ（17.9%）、⑤老人クラブ（15.7%）、④学習・教養サークル（14.3%）となっています。

活動全体を通した参加状況をみると、２つ以上の活動に参加している人が約半数を占めています。いずれにも参加していない人は約２割となっています。



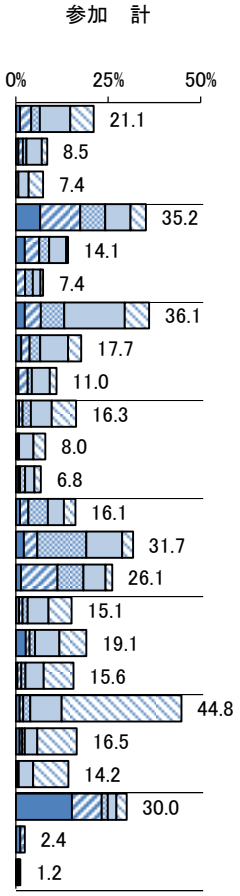
【活動全体の参加状況】



要介護度別にみると、⑤介護予防のための通いの場と⑥老人クラブでは要支援1、要支援2が認定を受けていない人よりも参加率が高くなっています。

（%）

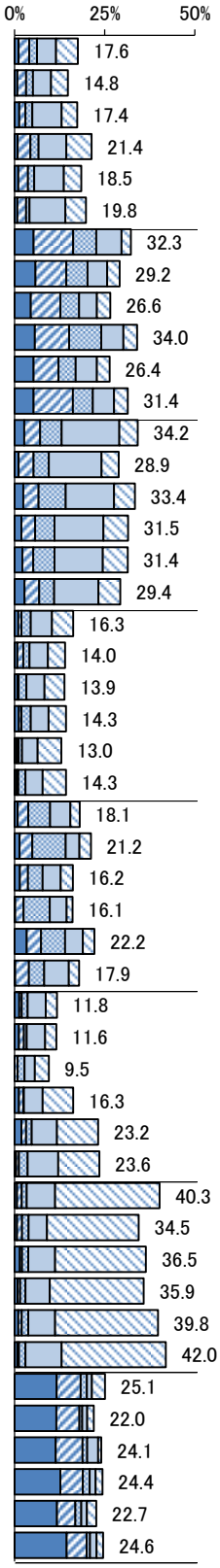
		全体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
①ボランティアのグループ	受けていない	2,573	1.1	3.1	2.3	8.2	6.4	58.3	20.8
	要支援1	412	0.7	1.2	1.0	4.1	1.5	54.1	37.4
	要支援2	284	－	0.7	－	2.8	3.9	61.3	31.3
②スポーツ関係のグループやクラブ	受けていない	2,573	6.6	10.8	6.8	6.8	4.2	48.5	16.4
	要支援1	412	2.4	3.9	2.7	4.6	0.5	52.2	33.7
	要支援2	284	－	2.5	2.1	2.1	0.7	58.1	34.5
③趣味関係のグループ	受けていない	2,573	2.4	4.4	6.3	16.4	6.6	46.9	16.9
	要支援1	412	1.5	2.2	2.9	7.5	3.6	49.0	33.3
	要支援2	284	0.7	2.5	1.1	4.9	1.8	57.0	32.0
④学習・教養サークル	受けていない	2,573	0.9	0.9	2.3	5.6	6.6	61.8	21.9
	要支援1	412	0.5	0.2	0.2	3.9	3.2	53.9	38.1
	要支援2	284	0.7	0.4	1.4	2.5	1.8	59.5	33.8
⑤介護予防のための通いの場	受けていない	2,573	1.1	2.3	5.3	4.3	3.1	64.4	19.5
	要支援1	412	2.2	3.6	13.3	9.7	2.9	43.9	24.3
	要支援2	284	1.4	9.9	7.0	6.0	1.8	50.4	23.6
⑥老人クラブ	受けていない	2,573	0.9	0.9	1.4	5.6	6.3	65.5	19.4
	要支援1	412	2.7	1.0	1.5	6.6	7.3	49.5	31.6
	要支援2	284	0.4	1.1	1.1	4.9	8.1	56.0	28.5
⑦町内会・自治会	受けていない	2,573	1.0	1.0	1.9	8.5	32.4	38.0	17.1
	要支援1	412	1.0	0.7	0.7	3.4	10.7	50.5	33.0
	要支援2	284	－	0.4	0.4	3.9	9.5	55.6	30.3
⑧収入のある仕事	受けていない	2,573	15.2	8.0	1.7	2.3	2.8	52.2	17.9
	要支援1	412	1.2	1.2	－	－	－	59.5	38.1
	要支援2	284	0.4	0.4	－	－	0.4	65.1	33.8



日常生活圏域別にみると、⑥老人クラブは圏域によって参加率の差が大きくなっています。

(%)

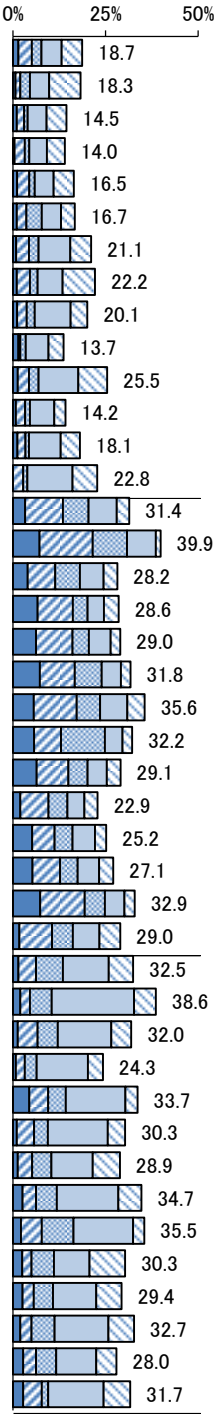
		全体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	参加 計
①ボランティアのグループ	高穂	700	1.1	3.0	2.1	5.3	6.1	57.3	25.0	17.6
	草津	740	0.8	2.4	1.9	5.0	4.7	60.4	24.7	14.8
	玉川	464	1.3	1.7	1.9	8.2	4.3	58.0	24.6	17.4
	老上	426	0.9	3.5	2.3	7.7	7.0	56.6	21.8	21.4
	松原	625	1.0	2.7	1.8	8.2	4.8	55.7	25.9	18.5
	新堂	505	0.8	2.4	1.0	9.9	5.7	55.2	25.0	19.8
②スポーツ関係のグループやクラブ	高穂	700	5.3	11.0	6.4	7.0	2.6	46.1	21.6	32.3
	草津	740	5.8	8.6	5.9	5.4	3.5	49.6	21.1	29.2
	玉川	464	4.5	8.2	5.2	5.0	3.7	52.6	20.9	26.6
	老上	426	5.6	9.6	8.9	6.1	3.8	48.4	17.6	34.0
	松原	625	5.3	6.9	4.8	5.9	3.5	50.9	22.7	26.4
	新堂	505	5.3	10.9	5.5	5.9	3.8	49.9	18.6	31.4
③趣味関係のグループ	高穂	700	2.7	4.4	6.0	16.0	5.1	45.3	20.4	34.2
	草津	740	1.1	4.2	4.2	14.7	4.7	49.9	21.2	28.9
	玉川	464	2.4	4.3	7.5	13.4	5.8	46.6	20.0	33.4
	老上	426	1.9	3.8	5.4	13.6	6.8	48.4	20.2	31.5
	松原	625	2.2	3.0	5.9	13.4	6.9	47.2	21.3	31.4
	新堂	505	2.8	4.0	4.2	12.3	6.1	49.1	21.6	29.4
④学習・教養サークル	高穂	700	1.0	0.9	2.6	5.9	5.9	58.3	25.6	16.3
	草津	740	0.8	1.6	1.8	5.1	4.7	61.6	24.3	14.0
	玉川	464	0.9	0.2	2.2	5.0	5.6	59.7	26.5	13.9
	老上	426	1.2	0.7	2.6	4.9	4.9	61.7	23.9	14.3
	松原	625	0.6	0.5	1.0	4.3	6.6	59.4	27.7	13.0
	新堂	505	0.6	0.4	2.0	4.8	6.5	60.0	25.7	14.3
⑤介護予防のための通いの場	高穂	700	0.9	2.9	6.1	5.6	2.6	60.6	21.4	18.1
	草津	740	1.4	3.5	9.3	3.8	3.2	59.2	19.6	21.2
	玉川	464	1.5	2.2	4.1	5.0	3.4	60.6	23.3	16.2
	老上	426	0.2	2.3	7.3	4.7	1.6	61.7	22.1	16.1
	松原	625	3.4	4.0	6.6	5.0	3.2	57.8	20.2	22.2
	新堂	505	0.2	3.8	4.2	6.9	2.8	61.2	21.0	17.9
⑥老人クラブ	高穂	700	1.3	0.7	1.6	5.1	3.1	65.4	22.7	11.8
	草津	740	1.2	1.4	0.8	5.1	3.1	65.5	22.8	11.6
	玉川	464	－	0.9	1.9	2.8	3.9	64.0	26.5	9.5
	老上	426	1.2	1.2	0.2	5.2	8.5	62.7	21.1	16.3
	松原	625	1.9	1.3	1.6	7.0	11.4	55.5	21.3	23.2
	新堂	505	0.4	0.8	2.4	8.5	11.5	57.2	19.2	23.6
⑦町内会・自治会	高穂	700	0.7	1.3	1.4	7.9	29.0	39.3	20.4	40.3
	草津	740	0.7	1.4	1.8	5.1	25.5	44.2	21.4	34.5
	玉川	464	1.5	0.6	1.7	7.5	25.2	43.3	20.0	36.5
	老上	426	0.9	0.7	1.4	6.8	26.1	43.4	20.7	35.9
	松原	625	1.0	1.0	1.8	7.5	28.5	38.4	21.9	39.8
	新堂	505	0.8	0.4	1.8	10.1	28.9	36.6	21.4	42.0
⑧収入のある仕事	高穂	700	11.7	6.7	1.7	1.4	3.6	53.3	21.6	25.1
	草津	740	11.6	6.4	0.8	1.4	1.8	55.5	22.6	22.0
	玉川	464	11.4	7.5	1.3	3.0	0.9	53.7	22.2	24.1
	老上	426	12.7	6.3	1.9	1.6	1.9	52.6	23.0	24.4
	松原	625	11.8	5.1	1.6	1.6	2.6	53.0	24.3	22.7
	新堂	505	14.5	5.5	1.0	1.8	1.8	53.3	22.2	24.6



小学校区別にみると、⑤介護予防のための通いの場では渋川学区と山田学区が他の学区に比べて参加率が高くなっています。⑥老人クラブでは常盤学区と山田学区が特に高くなっています。⑦町内会・自治会では渋川学区と南笠東学区の参加率が他の学区に比べて低くなっています。

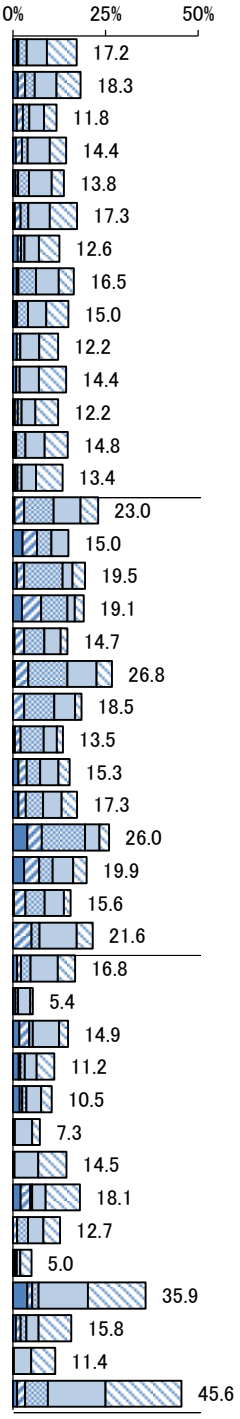
(%)

		全体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	参加 計
①ボランティアのグループ	志津学区	274	1.5	3.6	2.6	5.5	5.5	56.2	25.2	18.7
	志津南学区	153	0.7	1.3	2.6	5.2	8.5	59.5	22.2	18.3
	草津学区	297	1.0	2.0	1.0	5.1	5.4	63.0	22.6	14.5
	大路区	252	0.4	2.8	1.2	4.8	4.8	58.3	27.8	14.0
	矢倉学区	273	1.1	3.3	1.5	5.1	5.5	57.1	26.4	16.5
	渋川学区	191	1.0	2.6	4.2	5.2	3.7	59.2	24.1	16.7
	老上学区	233	0.9	3.4	2.6	8.6	5.6	56.7	22.3	21.1
	老上西学区	193	1.0	3.6	2.1	6.7	8.8	56.5	21.2	22.2
	玉川学区	267	1.1	2.6	2.2	9.7	4.5	53.6	26.2	20.1
	南笠東学区	197	1.5	0.5	1.5	6.1	4.1	64.0	22.3	13.7
	山田学区	231	1.3	3.0	2.6	10.8	7.8	51.5	22.9	25.5
	笠縫学区	394	0.8	2.5	1.3	6.6	3.0	58.1	27.7	14.2
	笠縫東学区	325	1.2	2.2	0.9	8.6	5.2	57.8	24.0	18.1
	常盤学区	180	－	2.8	1.1	12.2	6.7	50.6	26.7	22.8
②スポーツ関係のグループやクラブ	志津学区	274	3.3	10.2	6.9	7.7	3.3	48.5	20.1	31.4
	志津南学区	153	7.2	14.4	9.2	7.8	1.3	42.5	17.6	39.9
	草津学区	297	4.0	7.4	6.7	6.4	3.7	50.8	20.9	28.2
	大路区	252	6.7	9.5	4.0	4.4	4.0	49.2	22.2	28.6
	矢倉学区	273	6.2	9.9	4.4	5.9	2.6	45.8	25.3	29.0
	渋川学区	191	7.3	9.4	7.3	5.2	2.6	48.2	19.9	31.8
	老上学区	233	5.6	11.6	6.4	7.3	4.7	45.9	18.5	35.6
	老上西学区	193	5.7	7.3	11.9	4.7	2.6	51.3	16.6	32.2
	玉川学区	267	6.4	8.6	5.2	5.2	3.7	49.1	21.7	29.1
	南笠東学区	197	2.0	7.6	5.1	4.6	3.6	57.4	19.8	22.9
	山田学区	231	5.2	6.1	4.8	6.1	3.0	52.4	22.5	25.2
	笠縫学区	394	5.3	7.4	4.8	5.8	3.8	50.0	22.8	27.1
	笠縫東学区	325	7.4	12.0	5.5	5.2	2.8	49.8	17.2	32.9
	常盤学区	180	1.7	8.9	5.6	7.2	5.6	50.0	21.1	29.0
③趣味関係のグループ	志津学区	274	1.5	4.7	7.3	12.4	6.6	47.1	20.4	32.5
	志津南学区	153	2.0	2.6	5.9	22.2	5.9	43.8	17.6	38.6
	草津学区	297	1.3	5.4	5.4	14.5	5.4	48.5	19.5	32.0
	大路区	252	0.8	2.4	3.2	13.9	4.0	54.0	21.8	24.3
	矢倉学区	273	4.4	5.1	4.8	16.1	3.3	44.3	22.0	33.7
	渋川学区	191	1.0	4.7	3.7	16.2	4.7	46.6	23.0	30.3
	老上学区	233	1.3	3.9	5.2	11.2	7.3	51.1	20.2	28.9
	老上西学区	193	2.6	3.6	5.7	16.6	6.2	45.1	20.2	34.7
	玉川学区	267	2.2	5.6	8.6	16.1	3.0	43.8	20.6	35.5
	南笠東学区	197	2.5	2.5	6.1	9.6	9.6	50.3	19.3	30.3
	山田学区	231	2.6	3.0	5.2	11.7	6.9	48.5	22.1	29.4
	笠縫学区	394	2.0	3.0	6.3	14.5	6.9	46.4	20.8	32.7
	笠縫東学区	325	2.8	3.4	5.5	10.8	5.5	50.5	21.5	28.0
	常盤学区	180	2.8	5.0	1.7	15.0	7.2	46.7	21.7	31.7



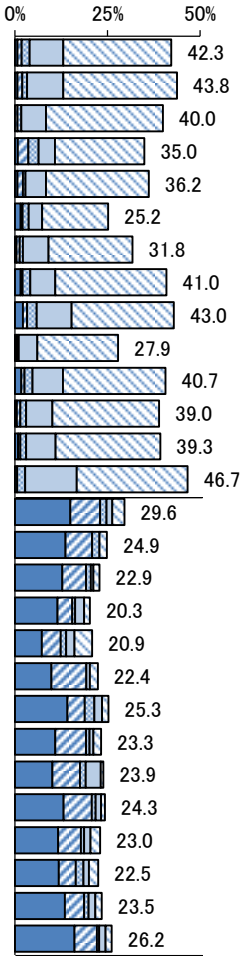
(%)

		全体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	参加 計
④学習・教養サークル	志津学区	274	1.1	0.4	2.2	5.5	8.0	58.0	24.8	17.2
	志津南学区	153	1.3	2.0	2.6	5.9	6.5	58.8	22.9	18.3
	草津学区	297	1.0	1.7	1.7	4.0	3.4	64.0	24.2	11.8
	大路区	252	0.8	1.6	1.6	6.0	4.4	62.3	23.4	14.4
	矢倉学区	273	0.7	0.7	2.9	6.2	3.3	58.2	27.8	13.8
	渋川学区	191	0.5	1.6	2.1	5.8	7.3	57.1	25.7	17.3
	老上学区	233	1.3	0.9	0.9	3.9	5.6	63.1	24.5	12.6
	老上西学区	193	1.0	0.5	4.7	6.2	4.1	60.1	23.3	16.5
	玉川学区	267	0.7	0.4	3.0	4.9	6.0	56.6	28.5	15.0
	南笠東学区	197	1.0	－	1.0	5.1	5.1	64.0	23.9	12.2
	山田学区	231	0.9	－	0.9	5.2	7.4	58.0	27.7	14.4
	笠縫学区	394	0.5	0.8	1.0	3.8	6.1	60.2	27.7	12.2
	笠縫東学区	325	0.6	0.3	2.5	5.2	6.2	61.5	23.7	14.8
	常盤学区	180	0.6	0.6	1.1	3.9	7.2	57.2	29.4	13.4
⑤介護予防のための通いの場	志津学区	274	0.4	2.6	8.0	7.3	4.7	56.9	20.1	23.0
	志津南学区	153	2.6	3.9	3.9	4.6	－	65.4	19.6	15.0
	草津学区	297	1.0	2.0	10.4	2.7	3.4	61.6	18.9	19.5
	大路区	252	2.4	5.2	7.1	2.0	2.4	60.3	20.6	19.1
	矢倉学区	273	0.4	2.6	5.5	4.4	1.8	61.5	23.8	14.7
	渋川学区	191	0.5	3.7	10.5	7.9	4.2	53.9	19.4	26.8
	老上学区	233	－	3.0	8.2	5.6	1.7	60.5	21.0	18.5
	老上西学区	193	0.5	1.6	6.2	3.6	1.6	63.2	23.3	13.5
	玉川学区	267	1.5	2.2	3.7	4.9	3.0	58.4	26.2	15.3
	南笠東学区	197	1.5	2.0	4.6	5.1	4.1	63.5	19.3	17.3
	山田学区	231	3.9	3.9	11.7	3.9	2.6	56.3	17.7	26.0
	笠縫学区	394	3.0	4.1	3.6	5.6	3.6	58.6	21.6	19.9
	笠縫東学区	325	0.3	3.1	5.2	5.2	1.8	64.0	20.3	15.6
	常盤学区	180	－	5.0	2.2	10.0	4.4	56.1	22.2	21.6
⑥老人クラブ	志津学区	274	1.1	1.1	2.6	7.3	4.7	62.0	21.2	16.8
	志津南学区	153	0.7	－	0.7	3.3	0.7	72.5	22.2	5.4
	草津学区	297	1.7	2.7	1.0	7.1	2.4	64.3	20.9	14.9
	大路区	252	1.6	0.4	1.2	3.2	4.8	65.5	23.4	11.2
	矢倉学区	273	1.8	0.7	1.1	4.0	2.9	64.8	24.5	10.5
	渋川学区	191	－	0.5	－	4.7	2.1	67.5	25.1	7.3
	老上学区	233	0.4	－	－	6.4	7.7	63.1	22.3	14.5
	老上西学区	193	2.1	2.6	0.5	3.6	9.3	62.2	19.7	18.1
	玉川学区	267	－	1.1	3.0	4.1	4.5	59.9	27.3	12.7
	南笠東学区	197	－	0.5	0.5	1.0	3.0	69.5	25.4	5.0
	山田学区	231	3.9	1.3	1.7	13.4	15.6	47.2	16.9	35.9
	笠縫学区	394	0.8	1.3	1.5	3.3	8.9	60.4	23.9	15.8
	笠縫東学区	325	－	－	0.3	4.6	6.5	66.5	22.2	11.4
	常盤学区	180	1.1	2.2	6.1	15.6	20.6	40.6	13.9	45.6



(%)

		全体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	参加 計
⑦町内会・自治会	志津学区	274	0.7	1.1	2.2	9.1	29.2	37.6	20.1	42.3
	志津南学区	153	0.7	1.3	1.3	9.8	30.7	37.9	18.3	43.8
	草津学区	297	－	0.7	1.0	6.7	31.6	40.4	19.5	40.0
	大路区	252	0.8	2.8	2.8	4.4	24.2	43.3	21.8	35.0
	矢倉学区	273	0.7	1.5	0.7	5.5	27.8	41.8	22.0	36.2
	渋川学区	191	1.6	0.5	1.6	3.7	17.8	51.3	23.6	25.2
	老上学区	233	0.4	0.9	0.9	6.9	22.7	44.6	23.6	31.8
	老上西学区	193	1.6	0.5	2.1	6.7	30.1	42.0	17.1	41.0
	玉川学区	267	2.2	1.1	2.6	9.4	27.7	37.5	19.5	43.0
	南笠東学区	197	0.5	－	0.5	5.1	21.8	51.3	20.8	27.9
	山田学区	231	1.7	0.9	2.2	8.2	27.7	38.1	21.2	40.7
	笠縫学区	394	0.5	1.0	1.5	7.1	28.9	38.6	22.3	39.0
	笠縫東学区	325	0.9	0.6	1.5	8.0	28.3	39.1	21.5	39.3
	常盤学区	180	0.6	－	2.2	13.9	30.0	32.2	21.1	46.7
⑧収入のある仕事	志津学区	274	15.0	8.0	1.8	1.5	3.3	50.7	19.7	29.6
	志津南学区	153	13.7	7.2	2.0	－	2.0	56.2	19.0	24.9
	草津学区	297	12.8	6.4	1.3	0.7	1.7	55.6	21.5	22.9
	大路区	252	11.5	4.0	0.8	2.4	1.6	56.3	23.4	20.3
	矢倉学区	273	7.3	5.1	1.5	2.2	4.8	54.2	24.9	20.9
	渋川学区	191	9.9	9.4	－	1.0	2.1	54.5	23.0	22.4
	老上学区	233	14.2	4.7	2.6	2.1	1.7	53.2	21.5	25.3
	老上西学区	193	10.9	8.3	1.0	1.0	2.1	51.8	24.9	23.3
	玉川学区	267	10.1	7.5	1.5	4.1	0.7	52.8	23.2	23.9
	南笠東学区	197	13.2	7.6	1.0	1.5	1.0	54.8	20.8	24.3
	山田学区	231	11.7	6.1	0.9	1.7	2.6	51.9	25.1	23.0
	笠縫学区	394	11.9	4.6	2.0	1.5	2.5	53.6	23.9	22.5
	笠縫東学区	325	13.5	5.2	1.2	1.8	1.8	52.9	23.4	23.5
	常盤学区	180	16.1	6.1	0.6	1.7	1.7	53.9	20.0	26.2

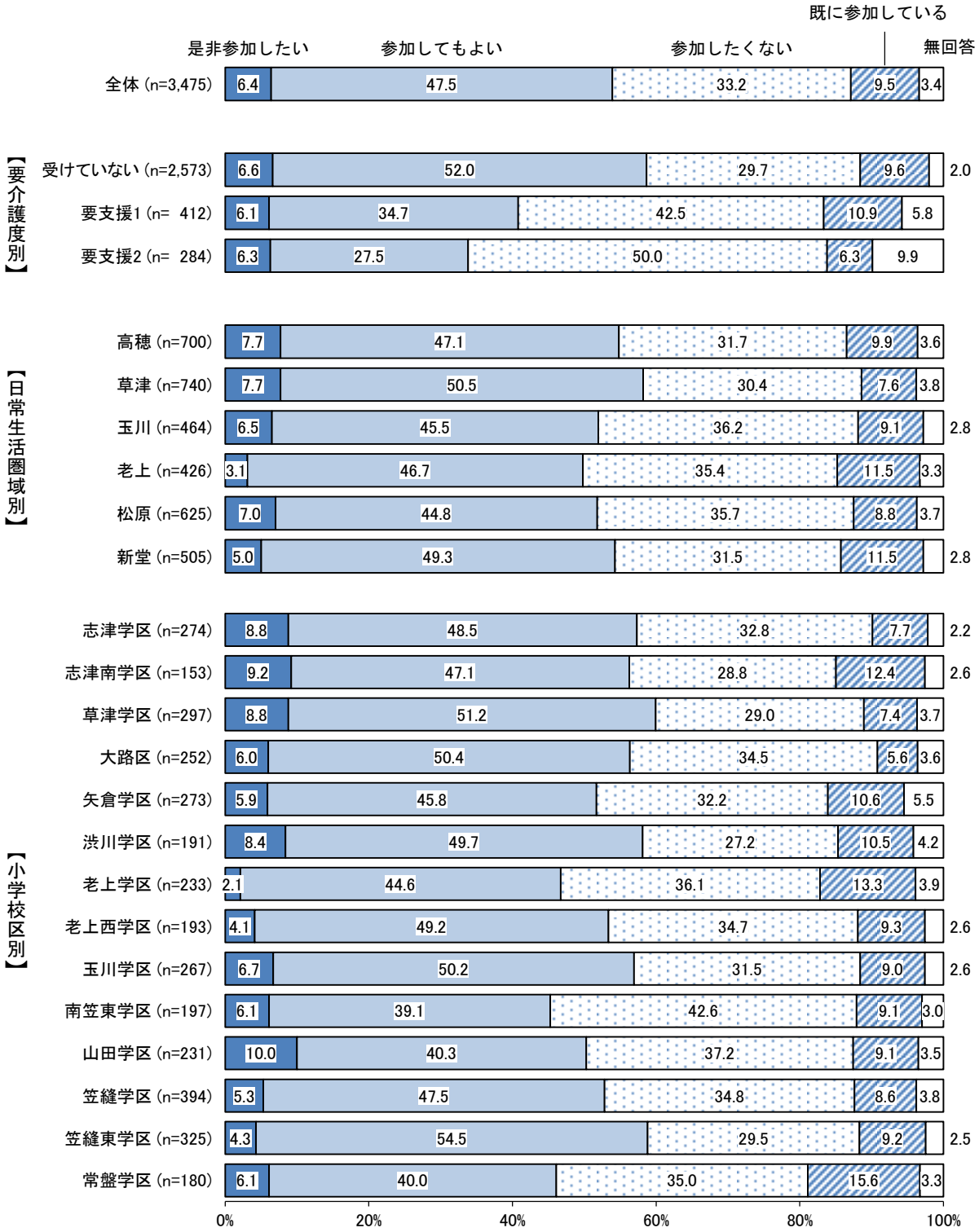


〔２〕地域の会・グループ等への参加意向

問５－（２）地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

地域の有志によるグループ活動に参加者として参加してみたいかについては、『参加意向あり』（「是非参加したい」と「参加してもよい」の合計）が 53.9%、「参加したくない」が 33.2%となっています。

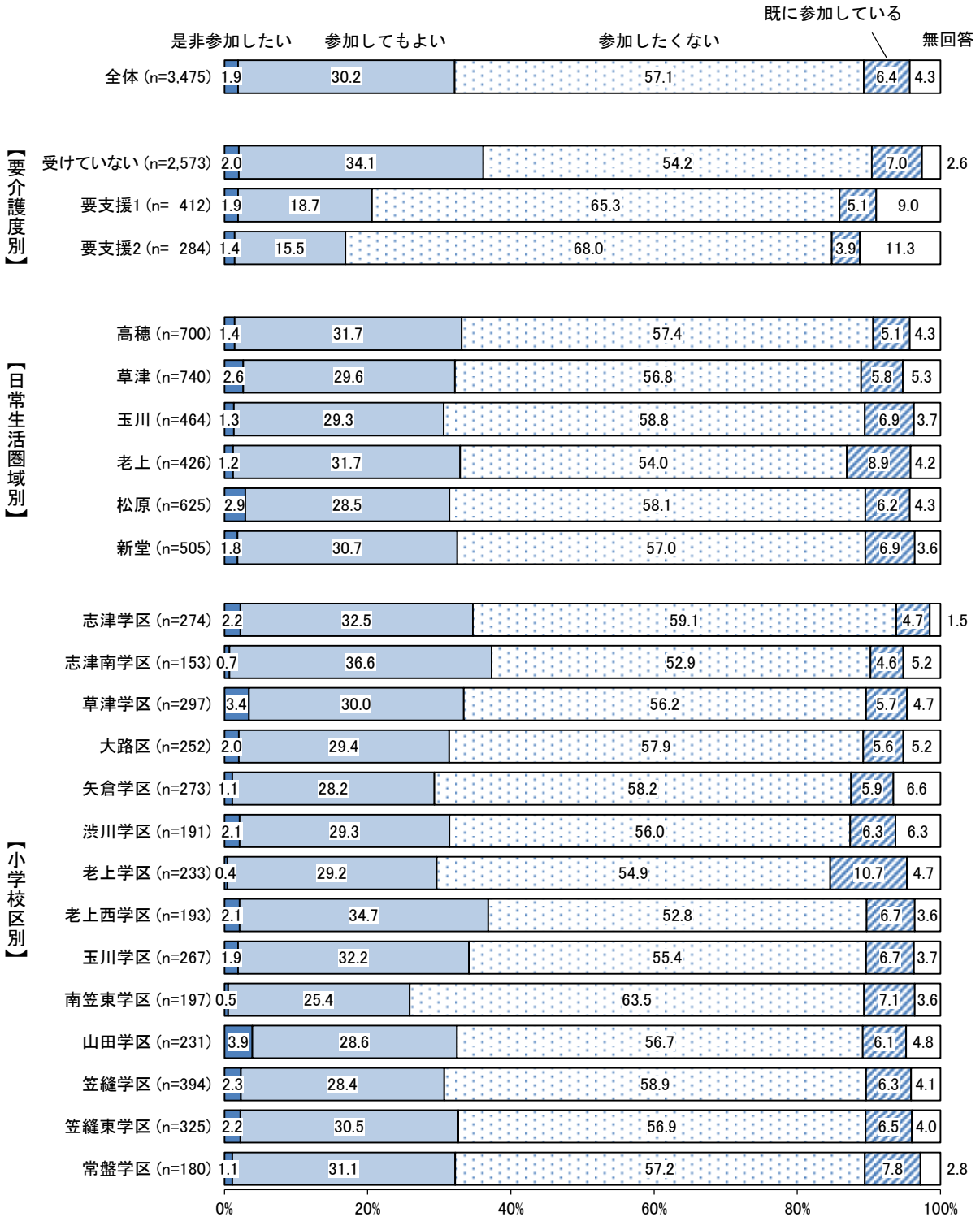
要介護度別にみると、参加者としての参加意向は、要介護度が高くなるほど『参加意向あり』が少なくなっており、要支援２では「参加したくない」が５割を占めています。



問５－（３）地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか

地域の有志によるグループ活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいかについては、『参加意向あり』（「是非参加したい」と「参加してもよい」の合計）が 32.1%、「参加したくない」が 57.1%となっています。

要介護度別にみると、企画・運営（お世話役）としての参加意向は、認定を受けていない、要支援 1、要支援 2 のいずれにおいても「参加したくない」が 5 割を超えており、要介護度が高くなるほど『参加意向あり』が低くなっています。



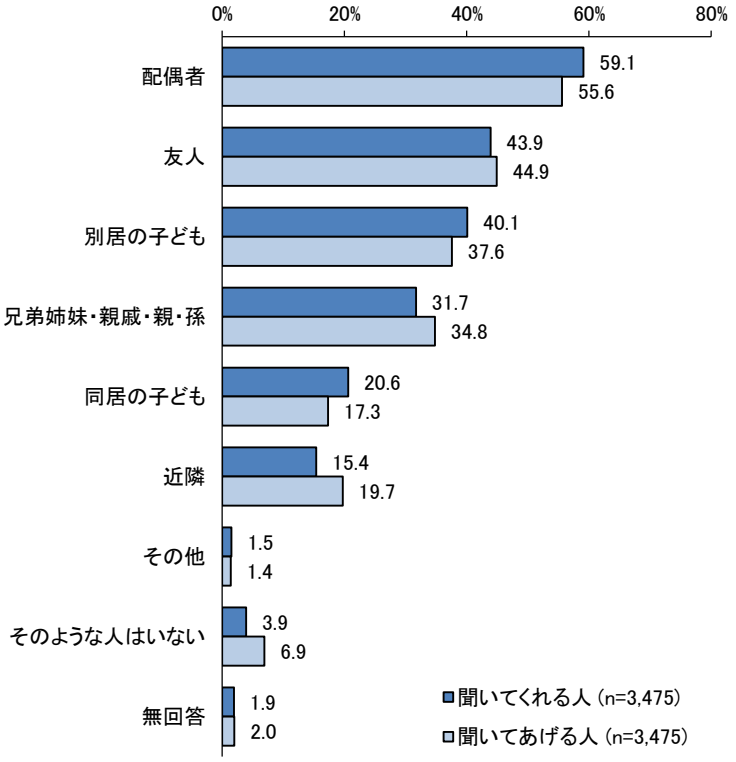
７．たすけあいについて

〔１〕まわりの人とのたすけあいの状況

問６－（１）あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）
問６－（２）反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）

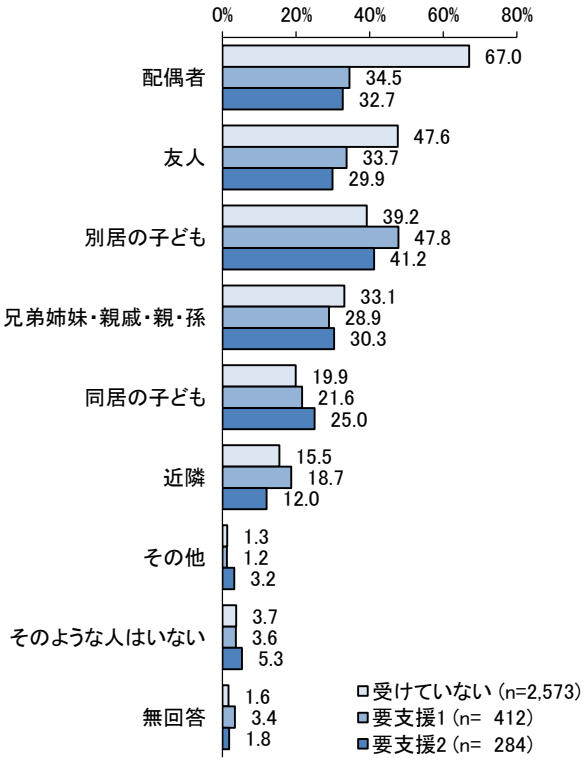
心配事や愚痴を聞いてくれる人、反対に、心配事や愚痴を聞いてあげる人については、いずれも、「配偶者」が最も高く５割を超えており、次いで「友人」「別居の子ども」が４割前後となっています。

要介護度別にみると、認定を受けていないでは「配偶者」が 65%前後で最も高く、次いで「友人」となっています。心配事や愚痴を聞いてくれる人については、要介護度が高くなるほど「同居の子ども」が高くなっています。心配事や愚痴を聞いてあげる人については、要支援１、要支援２では「そのような人はいない」が１割を超えています。

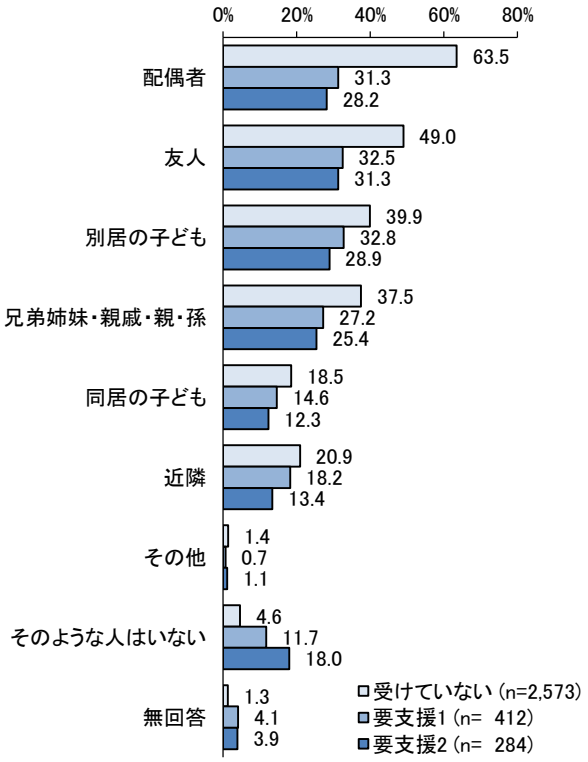


【要介護度別】

■心配事や愚痴を聞いてくれる人



■心配事や愚痴を聞いてあげる人



日常生活圏域別にみると、家族構成で１人暮らしの割合が高い草津と松原では、心配事や愚痴を聞いてくれる人、心配事や愚痴を聞いてあげる人のどちらとも「配偶者」の回答割合が他の圏域に比べて低くなっています。

小学校区別にみると、常盤学区では心配事や愚痴を聞いてくれる人、心配事や愚痴を聞いてあげる人のどちらとも「別居の子ども」よりも「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が高くなっています。

【日常生活圏域別】

■心配事や愚痴を聞いてくれる人

(%)

		回答者数（n）	配偶者	友人	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	同居の子ども	近隣	その他	そのような人はいない	無回答
全体		3,475	59.1	43.9	40.1	31.7	20.6	15.4	1.5	3.9	1.9
日常生活圏域別	高穂	700	62.9	45.1	40.4	30.9	21.3	17.3	1.3	3.3	1.4
	草津	740	53.5	45.7	40.9	32.3	17.6	14.7	2.2	5.9	2.0
	玉川	464	60.3	45.0	39.7	27.4	17.9	13.4	1.5	3.4	1.9
	老上	426	62.2	44.1	41.3	29.3	22.8	14.8	1.9	2.8	2.1
	松原	625	55.4	39.8	39.7	34.6	23.2	16.0	1.0	3.7	2.1
	新堂	505	62.4	43.2	38.2	34.5	21.8	15.2	1.4	3.4	2.0
小学校区別	志津学区	274	59.1	47.1	40.9	30.7	23.7	17.5	1.5	4.7	0.7
	志津南学区	153	67.3	41.8	47.1	26.8	18.3	14.4	1.3	2.6	2.6
	草津学区	297	50.8	43.8	42.4	32.0	16.8	16.2	2.4	6.7	3.4
	大路区	252	56.7	45.6	37.7	32.9	15.5	13.5	2.4	4.8	1.6
	矢倉学区	273	64.1	45.1	36.3	33.3	20.5	18.7	1.1	2.2	1.5
	渋川学区	191	53.4	48.7	42.9	31.9	21.5	14.1	1.6	6.3	0.5
	老上学区	233	63.1	41.6	40.3	29.6	23.6	13.7	2.6	1.7	3.4
	老上西学区	193	61.1	47.2	42.5	29.0	21.8	16.1	1.0	4.1	0.5
	玉川学区	267	67.0	47.2	42.7	27.0	17.2	12.4	1.9	2.6	1.5
	南笠東学区	197	51.3	42.1	35.5	27.9	18.8	14.7	1.0	4.6	2.5
	山田学区	231	49.4	40.3	42.9	34.6	24.2	17.3	1.3	3.5	1.7
	笠縫学区	394	58.9	39.6	37.8	34.5	22.6	15.2	0.8	3.8	2.3
	笠縫東学区	325	64.9	43.4	40.3	33.2	18.2	13.2	0.9	4.0	1.5
	常盤学区	180	57.8	42.8	34.4	36.7	28.3	18.9	2.2	2.2	2.8

■心配事や愚痴を聞いてあげる人

(%)

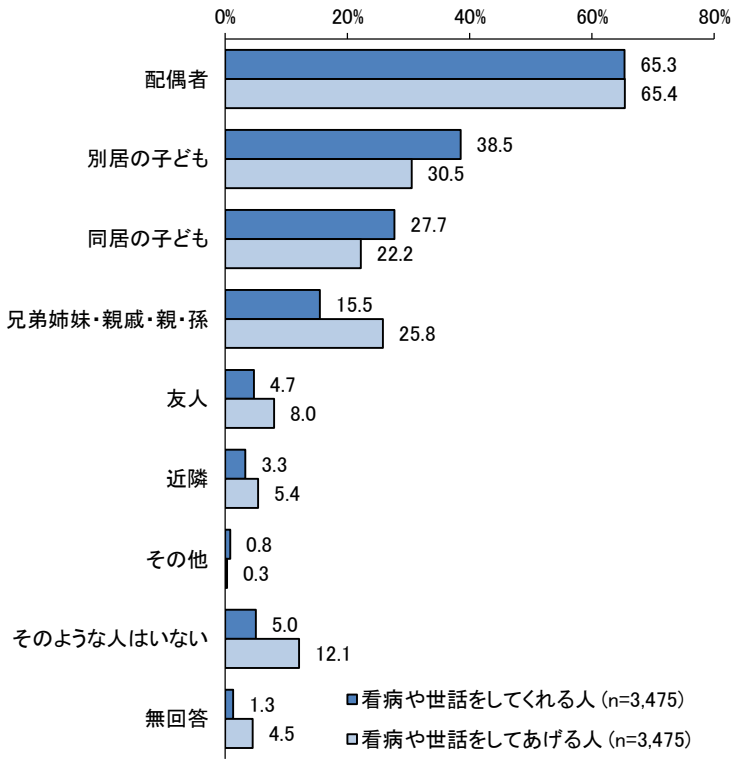
		回答者数（n）	配偶者	友人	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	同居の子ども	近隣	その他	そのような人はいない	無回答
全体		3,475	55.6	44.9	37.6	34.8	17.3	19.7	1.4	6.9	2.0
日常生活圏域別	高穂	700	58.3	46.6	36.3	34.3	18.0	20.6	1.1	5.9	1.9
	草津	740	51.6	46.8	38.0	34.5	15.0	18.2	2.4	8.9	1.4
	玉川	464	56.3	45.3	37.1	30.0	15.7	17.5	0.9	6.5	2.4
	老上	426	58.7	43.7	38.7	32.9	19.5	22.1	2.1	6.1	1.9
	松原	625	52.2	41.9	37.8	37.0	19.2	20.3	0.3	7.5	2.7
	新堂	505	58.4	44.4	38.8	39.4	17.4	20.4	1.4	5.5	1.8
小学校区別	志津学区	274	56.2	47.8	36.9	35.8	21.2	23.4	1.5	7.3	1.5
	志津南学区	153	64.7	46.4	42.5	28.8	17.0	16.3	0.7	5.2	2.0
	草津学区	297	50.2	45.8	37.7	33.7	12.5	21.2	2.4	10.1	2.4
	大路区	252	52.8	46.4	36.1	36.5	15.1	15.9	3.2	7.5	1.2
	矢倉学区	273	56.8	45.4	32.2	35.9	15.4	20.1	1.1	4.8	2.2
	渋川学区	191	52.4	48.7	40.8	33.0	18.8	16.8	1.6	8.9	－
	老上学区	233	59.2	44.6	38.6	33.0	19.7	19.3	1.7	4.7	2.1
	老上西学区	193	58.0	42.5	38.9	32.6	19.2	25.4	2.6	7.8	1.6
	玉川学区	267	62.5	45.3	40.1	30.0	16.5	16.5	1.5	4.5	1.5
	南笠東学区	197	47.7	45.2	33.0	29.9	14.7	18.8	－	9.1	3.6
	山田学区	231	47.2	42.4	39.4	39.8	19.9	22.9	0.4	6.9	2.6
	笠縫学区	394	55.1	41.6	36.8	35.3	18.8	18.8	0.3	7.9	2.8
	笠縫東学区	325	61.8	44.6	43.1	39.4	15.1	15.7	0.9	6.2	1.2
	常盤学区	180	52.2	43.9	31.1	39.4	21.7	28.9	2.2	4.4	2.8

問６－（３）あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

問６－（４）反対に、看病や世話をしてあげる人（いくつでも）

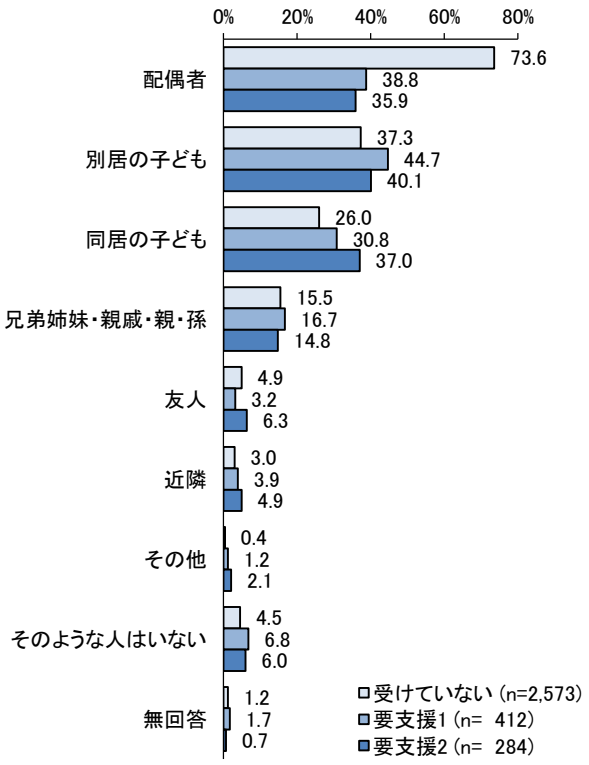
病気で数日間寝込んだときに看病や世話をしてくれる人、反対に、看病や世話をしてあげる人については、いずれも「配偶者」が６割以上と最も高くなっており、次いで「別居の子ども」が３割台となっています。次いで、看病や世話をしてくれる人については「同居の子ども」が 27.7%、看病や世話をしてあげる人については「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 25.8%となっています。

要介護度別にみると、要介護度別にみると、認定を受けていないでは、いずれも「配偶者」が約７割と高くなっています。看病や世話をしてくれる人については、要介護度が高くなるほど「同居の子ども」が高くなっています。看病や世話をしてあげる人については、要支援１、要支援２では「そのような人はいない」が３割近くを占めています。

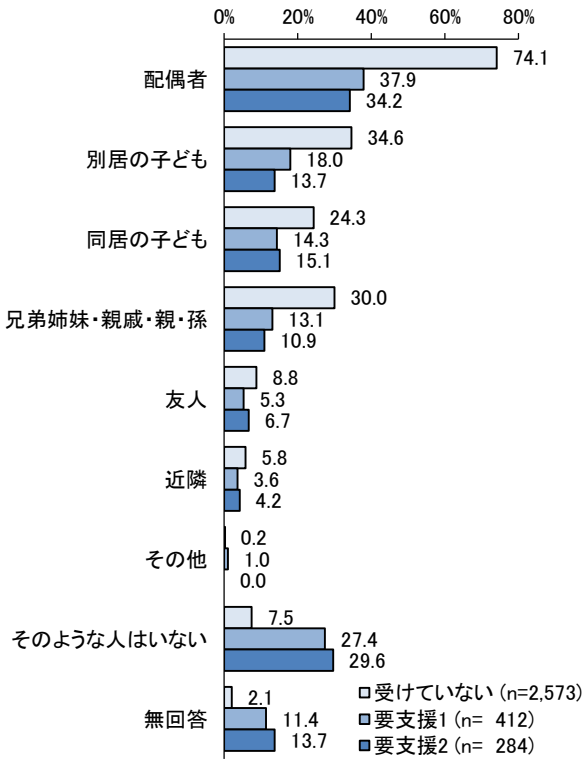


【要介護度別】

■看病や世話をしてくれる人



■看病や世話をしてあげる人



日常生活圏域別にみると、家族構成で１人暮らしの割合が高い草津と松原では、看病や世話をしてくれる人、看病や世話をしてあげる人のどちらとも「配偶者」の回答割合が他の圏域に比べて低くなっています。

小学校区別にみると、常盤学区で看病や世話をしてくれる人に「同居の子ども」の割合が高いのは、家族構成で子どもとの同居割合が高いことと関連していると考えられます。

【日常生活圏域別】

■看病や世話をしてくれる人

(%)

		回答者数（n）	配偶者	別居の子ども	同居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	友人	近隣	その他	そのような人はいない	無回答
全体		3,475	65.3	38.5	27.7	15.5	4.7	3.3	0.8	5.0	1.3
日常生活圏域別	高穂	700	68.0	38.4	28.3	12.9	5.7	4.1	1.1	3.4	1.7
	草津	740	59.7	37.4	22.6	15.1	4.9	3.2	1.1	8.1	1.5
	玉川	464	67.0	36.2	23.5	13.4	5.0	4.7	0.2	5.4	1.5
	老上	426	66.7	39.2	31.9	13.8	5.4	3.1	0.9	2.8	1.2
	松原	625	63.7	40.2	32.5	18.6	3.7	2.6	0.6	4.8	0.8
	新堂	505	68.9	39.8	29.1	19.2	3.6	1.8	0.4	4.0	1.2
小学校区別	志津学区	274	66.4	37.6	32.5	12.8	5.5	2.6	0.7	4.0	0.7
	志津南学区	153	73.2	35.9	20.9	10.5	3.9	5.2	0.7	3.9	3.9
	草津学区	297	56.2	39.4	23.9	15.8	3.7	4.4	1.0	9.1	2.4
	大路区	252	62.3	34.9	19.4	13.1	6.3	1.6	0.8	7.5	1.2
	矢倉学区	273	66.7	40.7	28.2	14.3	7.0	5.1	1.8	2.6	1.5
	渋川学区	191	61.8	37.7	24.6	16.8	4.7	3.7	1.6	7.3	0.5
	老上学区	233	66.5	37.8	27.5	9.9	5.2	2.1	1.7	3.0	1.7
	老上西学区	193	66.8	40.9	37.3	18.7	5.7	4.1	－	2.6	0.5
	玉川学区	267	73.0	37.1	22.5	9.4	3.4	5.2	－	4.5	1.1
	南笠東学区	197	58.9	35.0	24.9	18.8	7.1	4.1	0.5	6.6	2.0
	山田学区	231	57.6	40.7	39.4	23.8	1.3	1.7	0.4	6.1	0.9
	笠縫学区	394	67.3	39.8	28.4	15.5	5.1	3.0	0.8	4.1	0.8
	笠縫東学区	325	69.8	42.2	21.5	16.9	4.3	1.8	0.6	3.7	1.2
	常盤学区	180	67.2	35.6	42.8	23.3	2.2	1.7	－	4.4	1.1

■看病や世話をしてあげる人

(%)

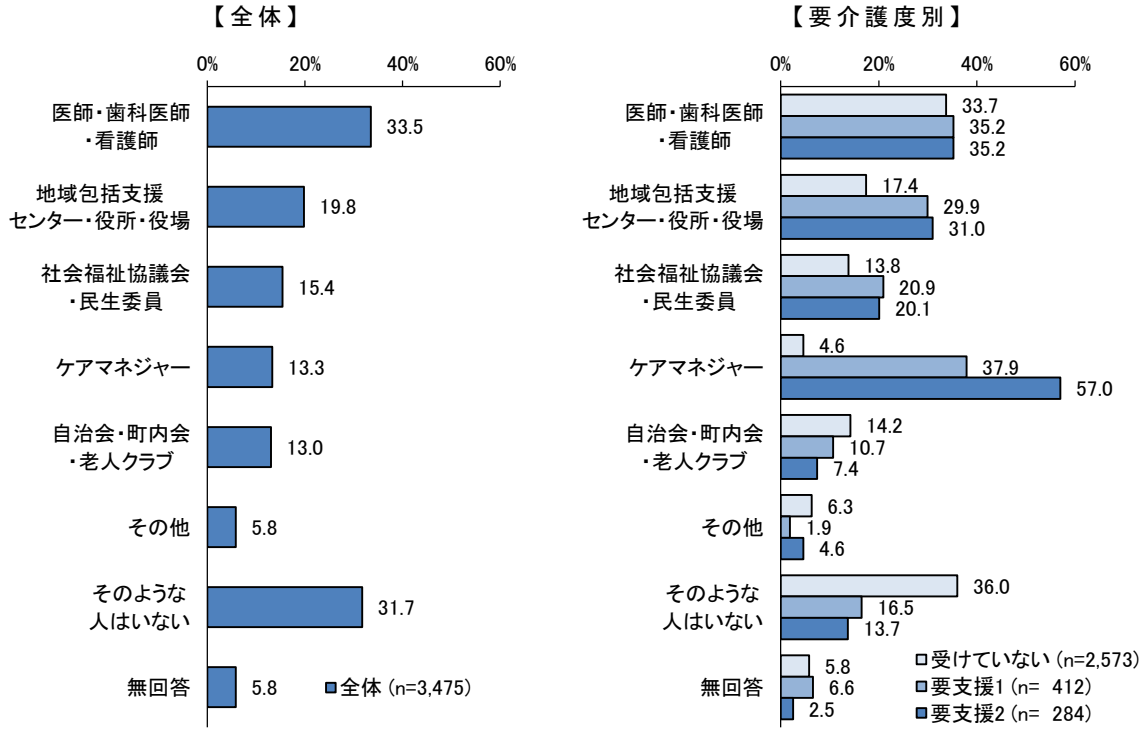
		回答者数（n）	配偶者	別居の子ども	同居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	友人	近隣	その他	そのような人はいない	無回答
全体		3,475	65.4	30.5	22.2	25.8	8.0	5.4	0.3	12.1	4.5
日常生活圏域別	高穂	700	67.0	31.9	23.9	26.4	9.1	6.1	0.4	11.6	3.9
	草津	740	59.7	28.4	19.2	21.8	8.2	5.3	0.7	15.8	4.9
	玉川	464	68.3	29.5	18.8	24.4	8.6	6.0	－	10.8	4.3
	老上	426	67.8	33.3	25.8	26.3	8.5	5.9	－	8.9	5.4
	松原	625	62.7	29.1	24.2	26.7	7.4	4.8	0.3	13.4	4.8
	新堂	505	69.9	31.9	22.4	30.3	5.9	4.6	－	9.5	4.4
小学校区別	志津学区	274	64.2	34.3	25.9	25.9	12.0	5.5	0.7	13.9	2.2
	志津南学区	153	73.9	28.8	19.0	26.8	3.3	7.2	－	7.8	5.9
	草津学区	297	55.2	31.6	19.5	23.9	5.1	4.7	0.3	17.5	6.7
	大路区	252	63.9	21.0	17.5	19.0	7.9	3.6	－	13.5	3.6
	矢倉学区	273	65.9	31.1	24.5	26.7	9.5	6.2	0.4	11.4	4.4
	渋川学区	191	61.3	33.0	20.9	22.0	13.6	8.4	2.1	16.2	3.7
	老上学区	233	68.2	32.6	23.6	25.3	9.0	6.0	－	9.0	5.2
	老上西学区	193	67.4	34.2	28.5	27.5	7.8	5.7	－	8.8	5.7
	玉川学区	267	73.4	28.8	18.7	24.0	7.9	6.7	－	9.7	3.7
	南笠東学区	197	61.4	30.5	18.8	24.9	9.6	5.1	－	12.2	5.1
	山田学区	231	58.4	30.7	26.8	27.3	7.4	5.6	0.4	14.7	6.9
	笠縫学区	394	65.2	28.2	22.6	26.4	7.4	4.3	0.3	12.7	3.6
	笠縫東学区	325	72.3	33.2	18.8	30.2	6.5	3.4	－	9.5	2.8
	常盤学区	180	65.6	29.4	28.9	30.6	5.0	6.7	－	9.4	7.2

〔２〕家族や友人・知人以外の相談先

問６－（５）家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください（いくつでも）

家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手については、「医師・歯科医師・看護師」が 33.5%で最も高く、次いで「そのような人はいない」が 31.7%、「地域包括支援センター・役所・役場」が 19.8%、「社会福祉協議会・民生委員」が 15.4%、「ケアマネジャー」が 13.3%、「自治会・町内会・老人クラブ」が 13.0%となっています。

要介護度別にみると、認定を受けていないでは「そのような人はいない」が 36.0%で最も高く、相談相手としては「医師・歯科医師・看護師」が 33.7%で最も高くなっています。要支援 1、要支援 2 では「ケアマネジャー」がそれぞれ 37.9%、57.0%と最も高くなっています。



日常生活圏域別にみると、玉川では「そのような人はいない」が他の圏域に比べて高くなっています。

小学校区別にみると、志津南学区で「地域包括支援センター・役所・役場」と「ケアマネジャー」の回答割合が他の学区に比べて低いのは、本調査回答者に認定を受けていない人の割合が高く、接点が少ないことが推察されます。

（%）

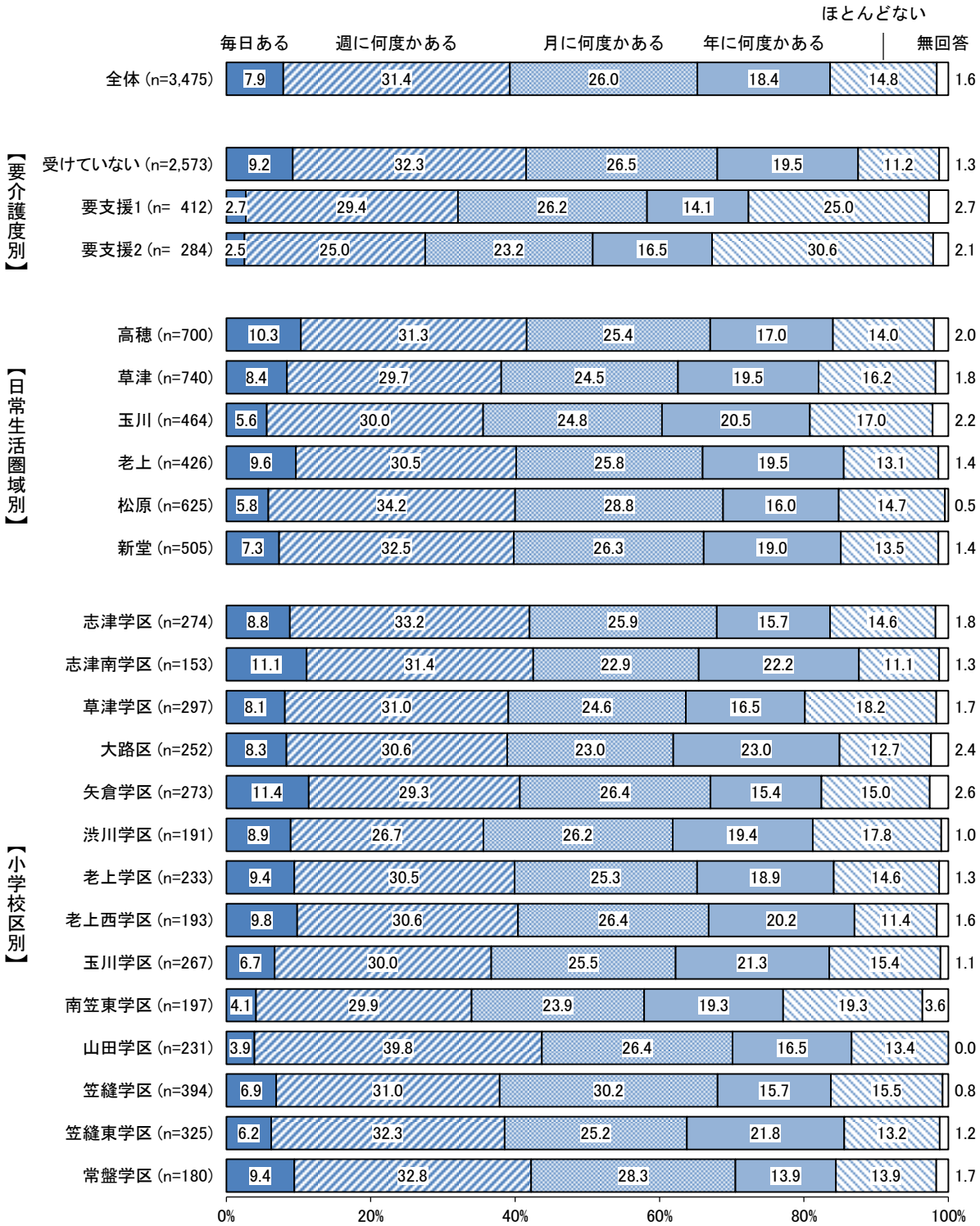
		回答者数（n）	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・役所・役場	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	自治会・町内会・老人クラブ	その他	そのような人はいない	無回答
全体		3,475	33.5	19.8	15.4	13.3	13.0	5.8	31.7	5.8
日常生活圏域別	高穂	700	33.1	20.1	18.0	11.3	10.7	6.0	32.1	5.9
	草津	740	36.6	16.9	13.2	16.5	11.2	5.4	33.2	6.5
	玉川	464	26.1	24.6	18.3	11.4	11.9	5.6	35.8	4.7
	老上	426	40.1	18.5	12.7	14.3	14.6	4.0	28.4	6.3
	松原	625	32.2	21.1	14.1	15.4	15.7	7.8	27.8	6.4
	新堂	505	33.1	18.8	16.0	9.9	15.6	5.1	32.5	4.4
小学校区別	志津学区	274	32.5	23.0	20.1	10.9	10.9	7.3	31.4	4.4
	志津南学区	153	32.7	12.4	17.0	6.5	11.1	5.9	38.6	6.5
	草津学区	297	35.7	13.8	11.1	15.5	10.1	5.4	35.4	6.4
	大路区	252	36.1	18.3	15.9	17.9	13.9	6.3	31.0	6.3
	矢倉学区	273	34.1	21.6	16.5	14.3	10.3	4.8	29.3	7.0
	渋川学区	191	38.7	19.9	13.1	16.2	9.4	4.2	33.0	6.8
	老上学区	233	36.5	18.0	14.6	15.5	12.9	3.4	29.6	7.3
	老上西学区	193	44.6	19.2	10.4	13.0	16.6	4.7	26.9	5.2
	玉川学区	267	27.7	25.8	18.0	10.1	14.2	4.5	34.5	4.9
	南笠東学区	197	23.9	22.8	18.8	13.2	8.6	7.1	37.6	4.6
	山田学区	231	34.2	25.5	16.5	16.0	17.7	6.9	22.1	4.8
	笠縫学区	394	31.0	18.5	12.7	15.0	14.5	8.4	31.2	7.4
	笠縫東学区	325	32.6	20.3	13.8	9.8	11.4	4.6	36.9	3.7
	常盤学区	180	33.9	16.1	20.0	10.0	23.3	6.1	24.4	5.6

〔３〕交友関係

問６－（６）友人・知人と会う頻度はどれくらいですか

友人・知人に会う頻度については、「週に何度かある」が 31.4%で最も高く、次いで「月に何度かある」が 26.0%、「年に何度かある」が 18.4%、「ほとんどない」が 14.8%、「毎日ある」が 7.9%となっています。

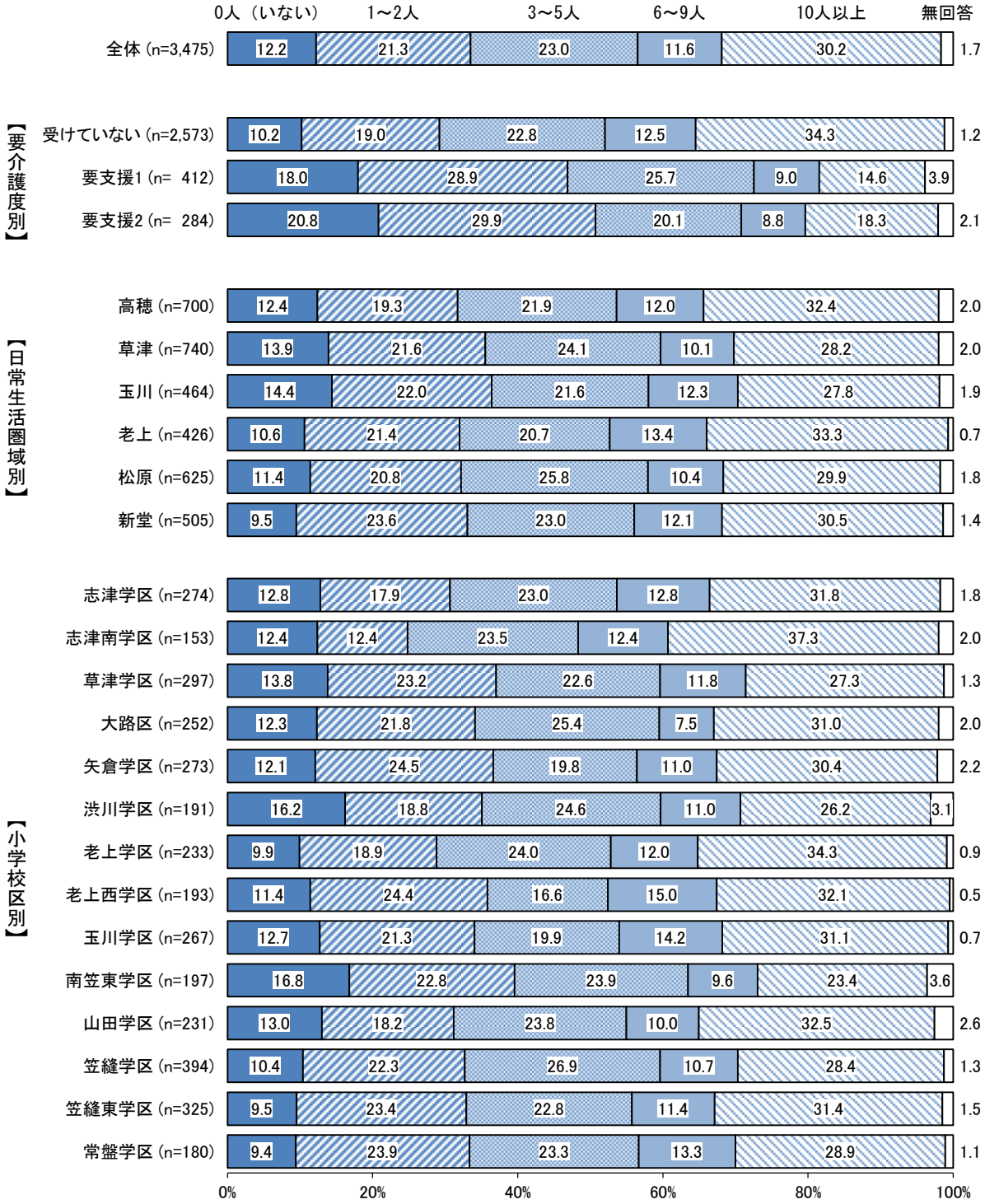
要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど、友人・知人と会う頻度が低くなっており、要支援２では「ほとんどない」が約３割を占めています。



問６－（７）この１か月間、何人の友人・知人と会いましたか
同じ人には何度会っても1人と数えることとします

この１か月間、何人の友人・知人と会ったかについては、「10 人以上」が 30.2%で最も高く、次いで「3～5 人」が 23.0%、「1～2 人」が 21.3%となっています。

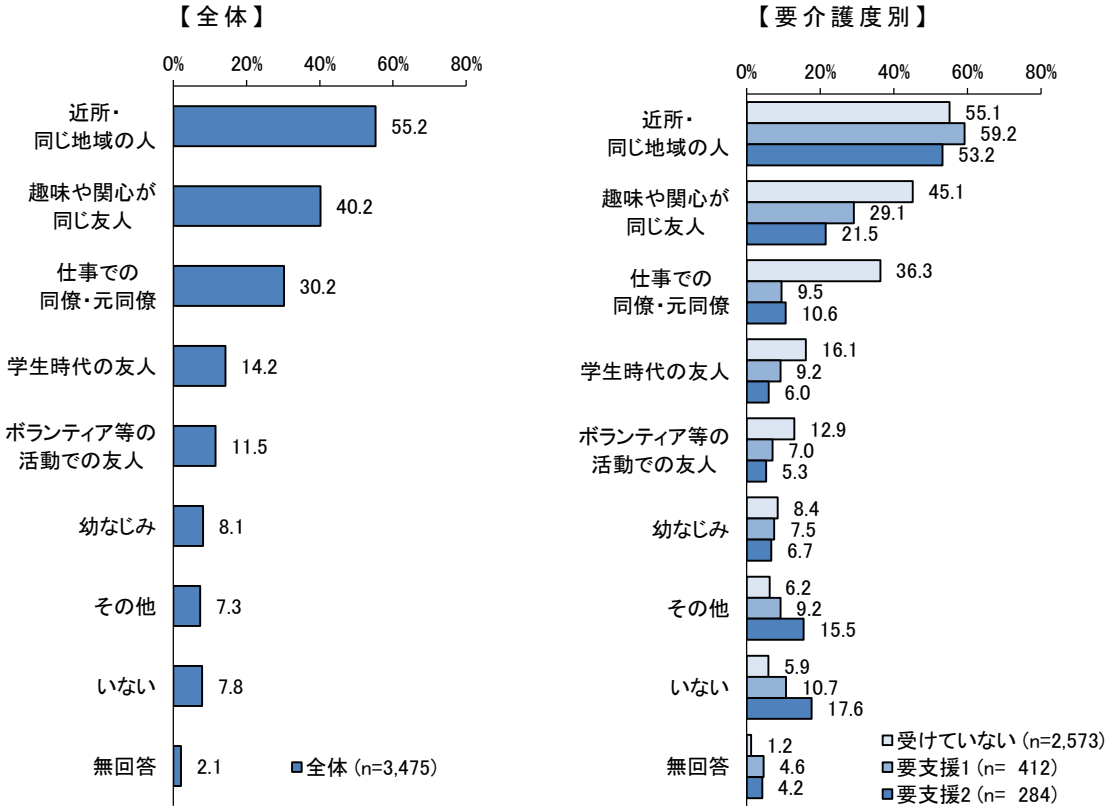
要介護度別にみると、１か月間に会う友人・知人の数は、要支援１に比べて要支援２がやや多くなっています。



問６－（８）よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか（いくつでも）

よく会う友人・知人との関係については、「近所・同じ地域の人」が 55.2%で最も高く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が 40.2%、「仕事での同僚・元同僚」が 30.2%となっています。

要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「趣味や関心が同じ友人」「学生時代の友人」「ボランティア等の活動での友人」「幼なじみ」が低くなっている一方、「近所・同じ地域の人」はどの区分も 5 割台と高くなっており、要支援 1 が 59.2%と最も高くなっています。



小学校区別にみると、山田学区と常盤学区では「近所・同じ地域の人」が他の学区と比べて高くなっています。

(%)

		回答者数（n）	近所・同じ地域の人	趣味や関心が同じ友人	仕事での同僚・元同僚	学生時代の友人	ボランティア等の活動での友人	幼なじみ	その他	いない	無回答
全体		3,475	55.2	40.2	30.2	14.2	11.5	8.1	7.3	7.8	2.1
日常生活圏域別	高穂	700	57.6	43.0	31.6	14.0	11.3	6.4	7.7	6.4	1.3
	草津	740	48.2	40.4	30.4	15.4	9.5	7.0	6.8	9.9	2.7
	玉川	464	48.7	42.9	31.0	13.1	11.6	5.8	7.5	8.8	3.0
	老上	426	60.6	44.1	33.6	13.6	12.4	10.3	6.3	6.8	0.7
	松原	625	60.3	33.9	28.0	13.0	12.2	11.0	6.9	8.6	2.2
	新堂	505	57.4	38.2	27.7	15.4	13.1	8.1	8.7	5.7	2.0
小学校区別	志津学区	274	61.3	43.4	31.4	12.4	12.0	6.9	6.6	7.7	0.7
	志津南学区	153	53.6	39.2	34.0	22.2	10.5	7.2	7.8	5.2	1.3
	草津学区	297	46.5	41.8	31.0	15.2	9.8	6.7	6.4	10.8	3.0
	大路区	252	53.2	38.1	30.2	12.7	7.5	8.7	7.1	6.7	2.8
	矢倉学区	273	56.0	44.7	30.4	11.0	11.0	5.5	8.8	5.9	1.8
	渋川学区	191	44.5	41.4	29.8	19.4	11.5	5.2	6.8	12.6	2.1
	老上学区	233	56.7	41.6	36.9	15.9	12.4	8.6	6.9	7.3	1.3
	老上西学区	193	65.3	47.2	29.5	10.9	12.4	12.4	5.7	6.2	－
	玉川学区	267	50.2	45.3	33.0	12.4	14.6	6.0	6.7	8.6	1.9
	南笠東学区	197	46.7	39.6	28.4	14.2	7.6	5.6	8.6	9.1	4.6
	山田学区	231	68.8	28.1	26.8	13.0	14.7	15.6	4.8	8.2	0.9
	笠縫学区	394	55.3	37.3	28.7	12.9	10.7	8.4	8.1	8.9	3.0
	笠縫東学区	325	51.4	40.9	29.2	16.9	12.3	6.5	9.8	6.8	1.5
	常盤学区	180	68.3	33.3	25.0	12.8	14.4	11.1	6.7	3.9	2.8

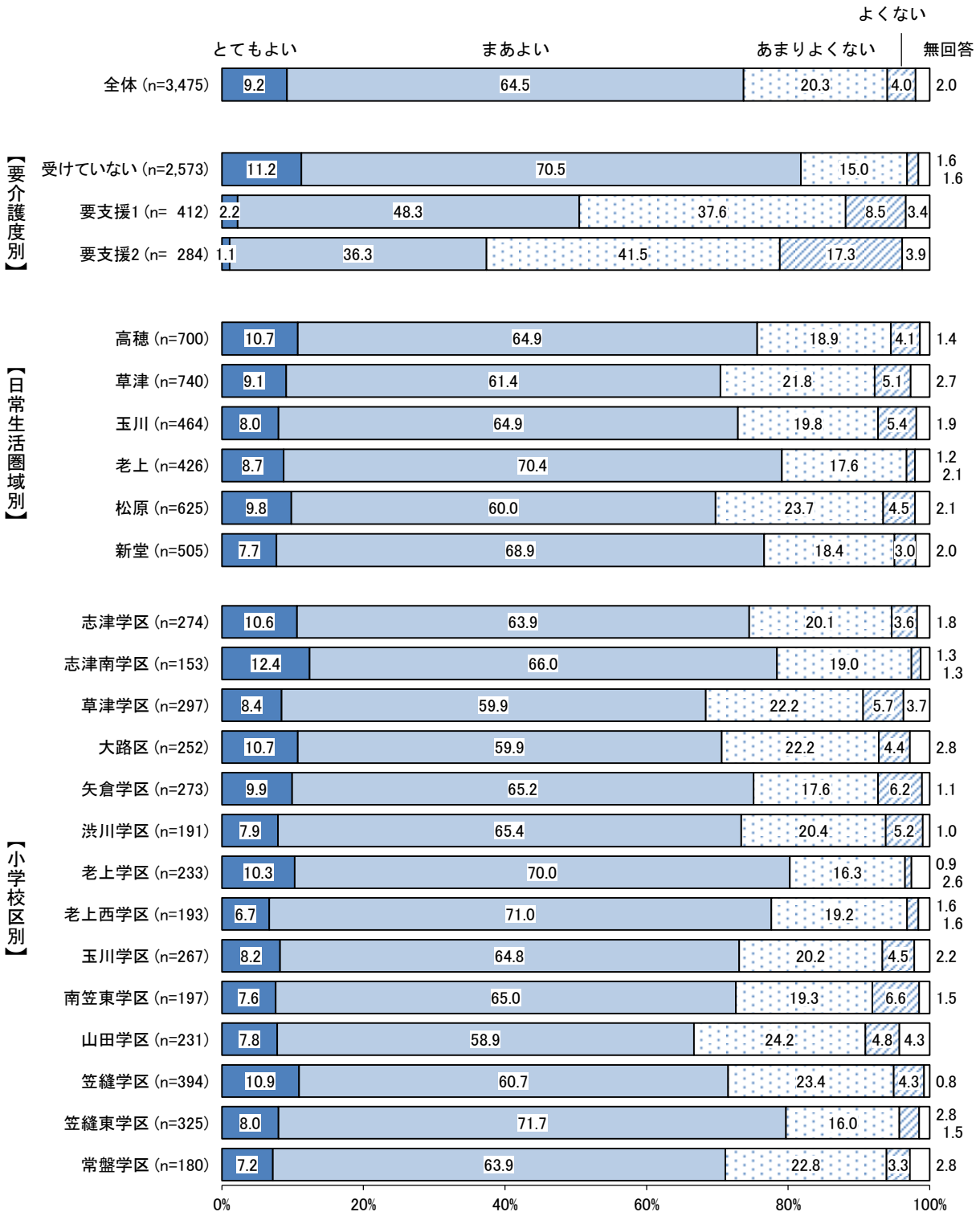
８．健康について

〔１〕現在の健康状態

問７－（１）現在のあなたの健康状態はいかがですか

現在の健康状態については、「とてもよい」と「まあよい」の合計が 73.7%、「よくない」と「あまりよくない」の合計が 24.3%となっています。

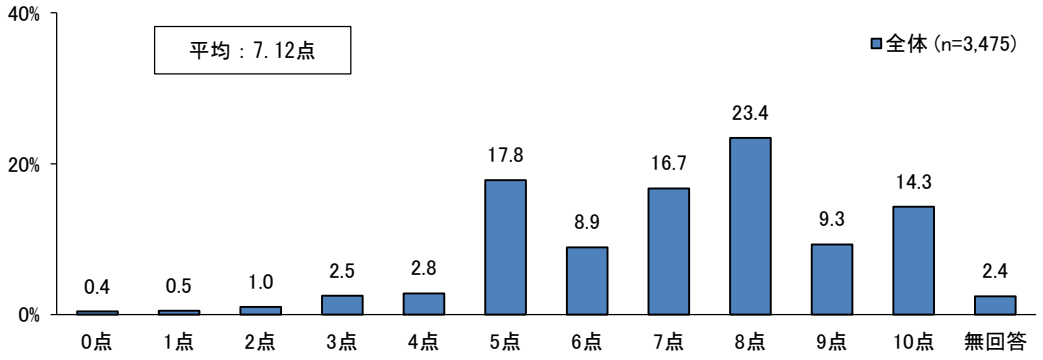
要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「とてもよい」、「まあよい」が低くなっています。

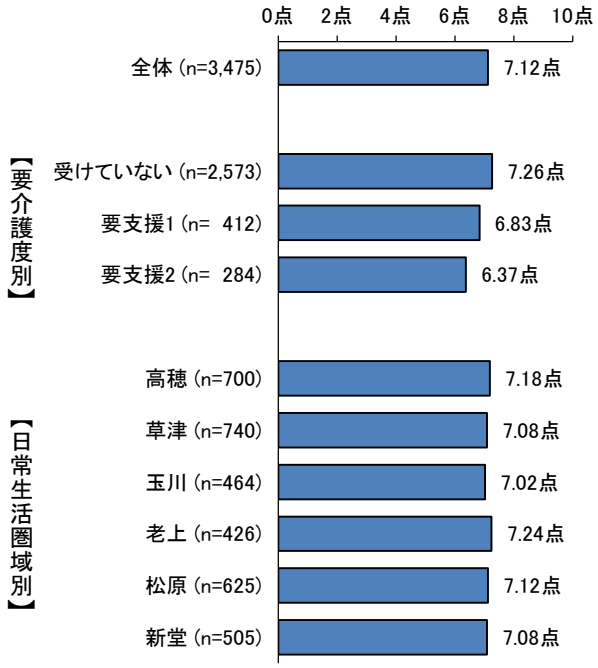


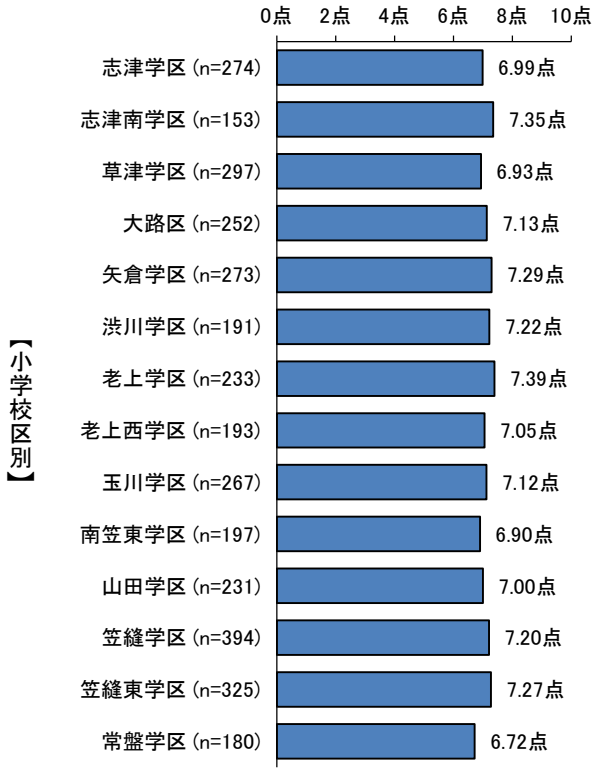
〔２〕現在の幸せ度

問７－（２）あなたは、現在どの程度幸せですか
（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください）

現在どの程度幸せかについては、平均で7.12点となっています。
要介護度別の平均点は、認定を受けていない（7.26点）、要支援1（6.83点）、要支援2（6.37点）となっています。





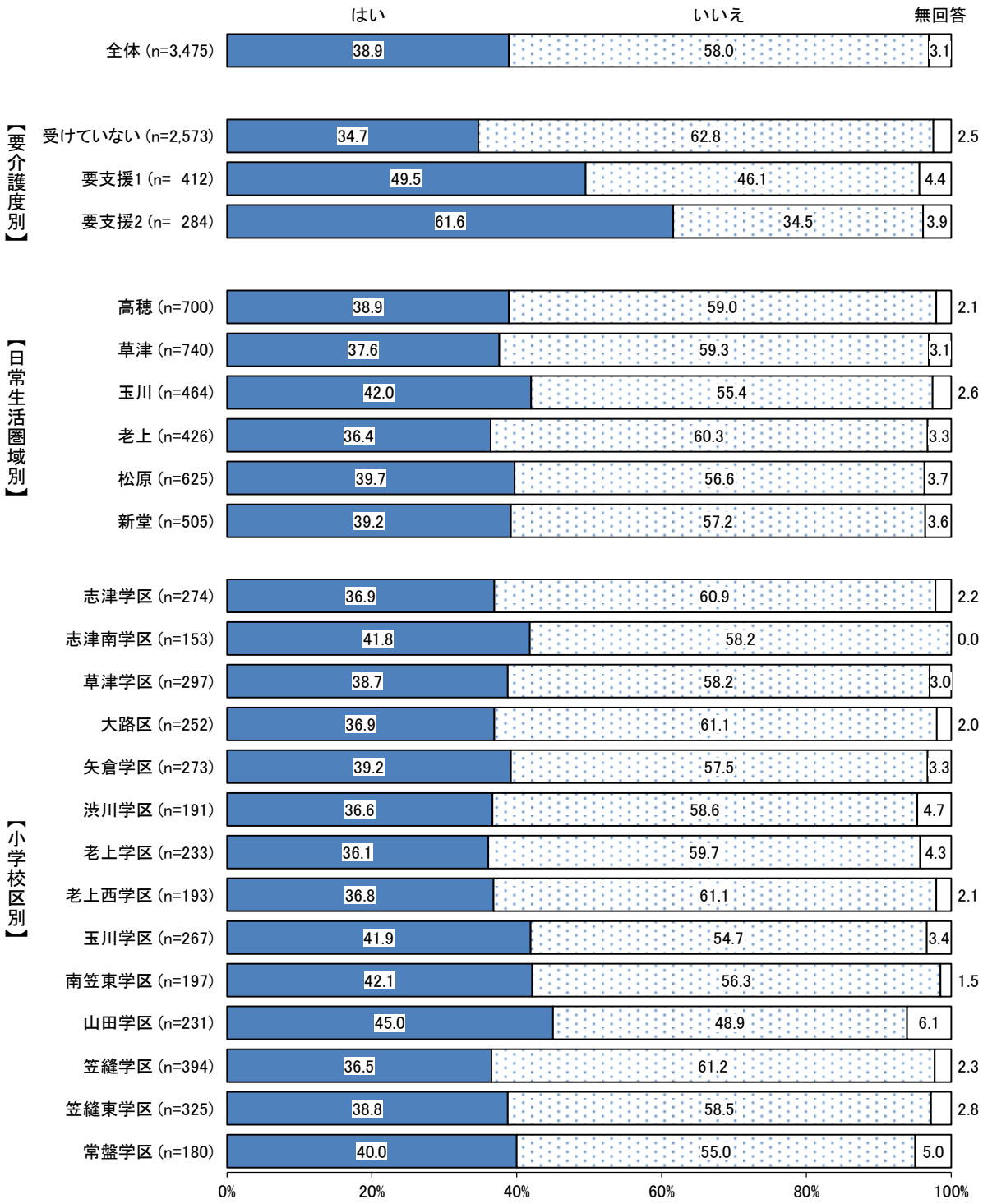


〔３〕直近１か月の生活の中での意識

問７－（３）この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

この１か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかについては、「はい」が 38.9%、「いいえ」が 58.0%となっています。

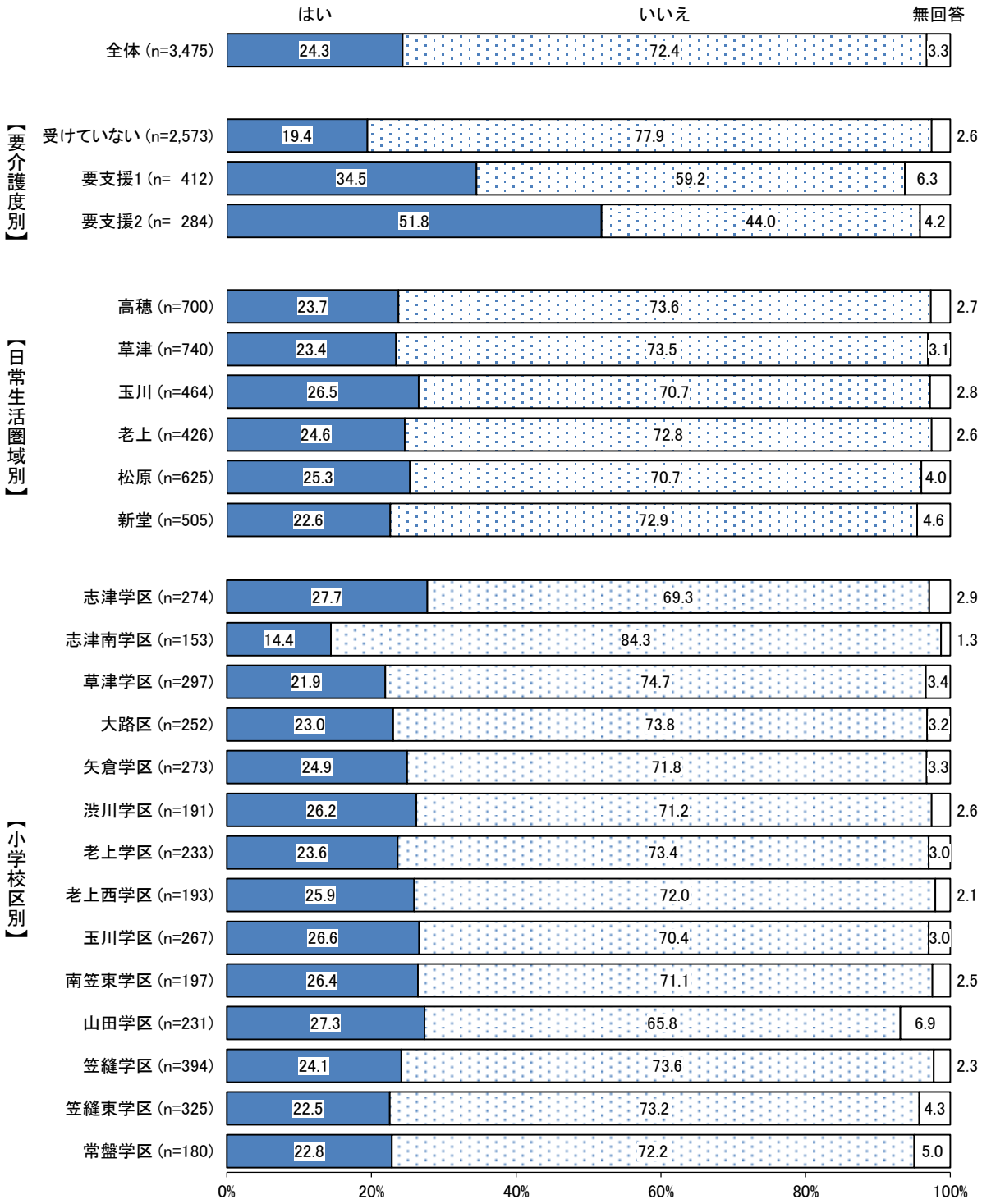
要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「はい」が高くなっており、要支援２では６割を超えています。



問７－（４）この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

この１か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかについては、「はい」が 24.3%、「いいえ」が 72.4%となっています。

要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「はい」が高くなっており、要支援２では５割を超えています。



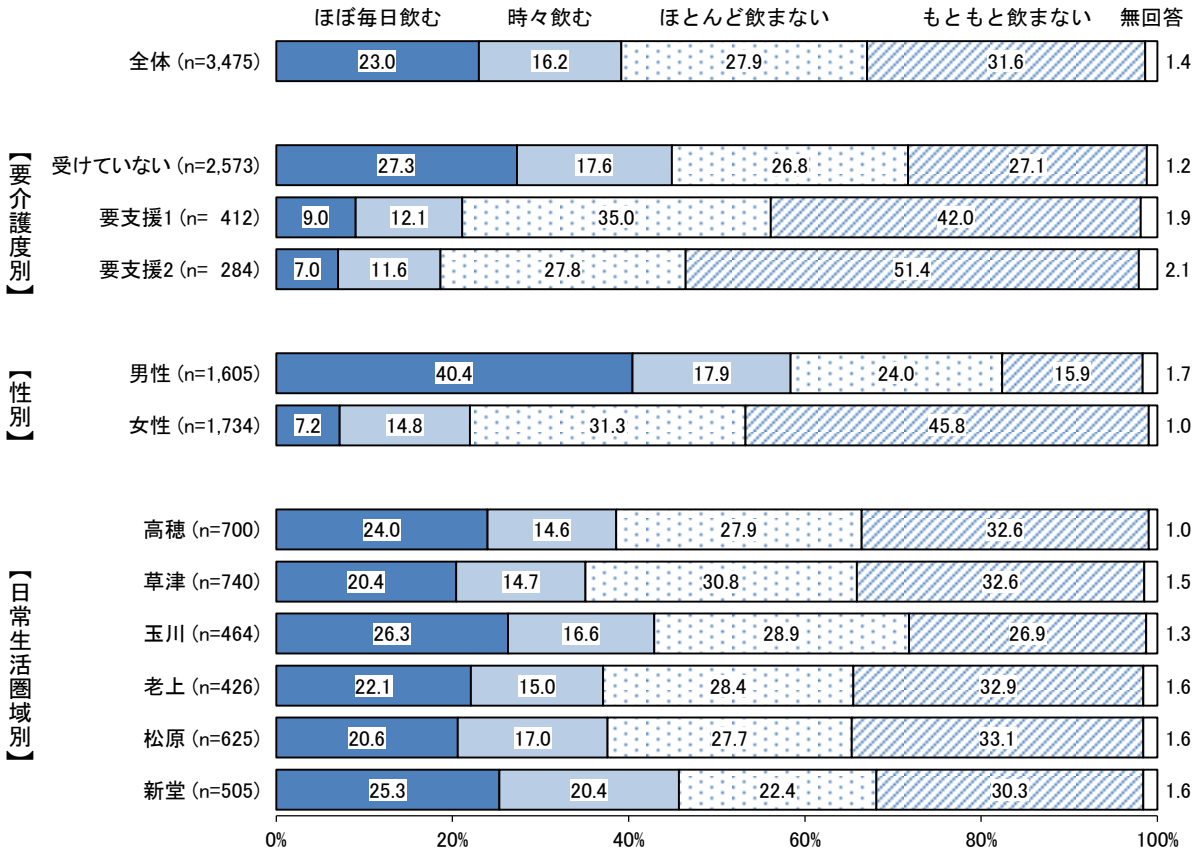
〔４〕飲酒状況

問７－（５）お酒は飲みますか

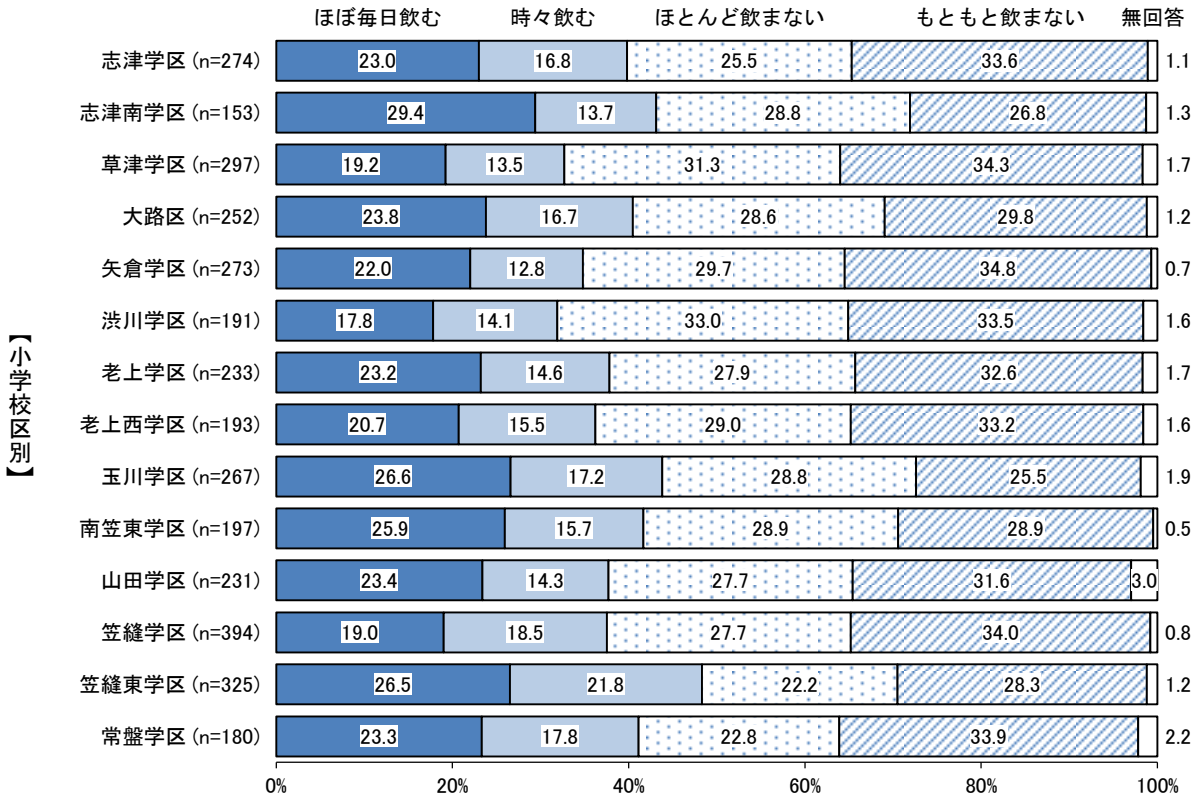
飲酒の状況については、「もともと飲まない」が 31.6%で最も高く、次いで「ほとんど飲まない」が 27.9%、「ほぼ毎日飲む」が 23.0%、「時々飲む」が 16.2%となっており、「ほぼ毎日飲む」と「時々飲む」の合計が 39.2%、「もともと飲まない」と「ほとんど飲まない」の合計が 59.5%となっています。

要介護度別にみると、認定を受けていないでは「ほぼ毎日飲む」が僅差で最も高く、要支援 1、要支援 2 では「もともと飲まない」が最も高くなっています。

性別にみると、男性では「ほぼ毎日飲む」が 40.4%と最も高く、女性では「もともと飲まない」が 45.8%と最も高くなっています。



小学校区別にみると、志津南学区では「ほぼ毎日飲む」が約３割で他の学区と比べて高くなっています。



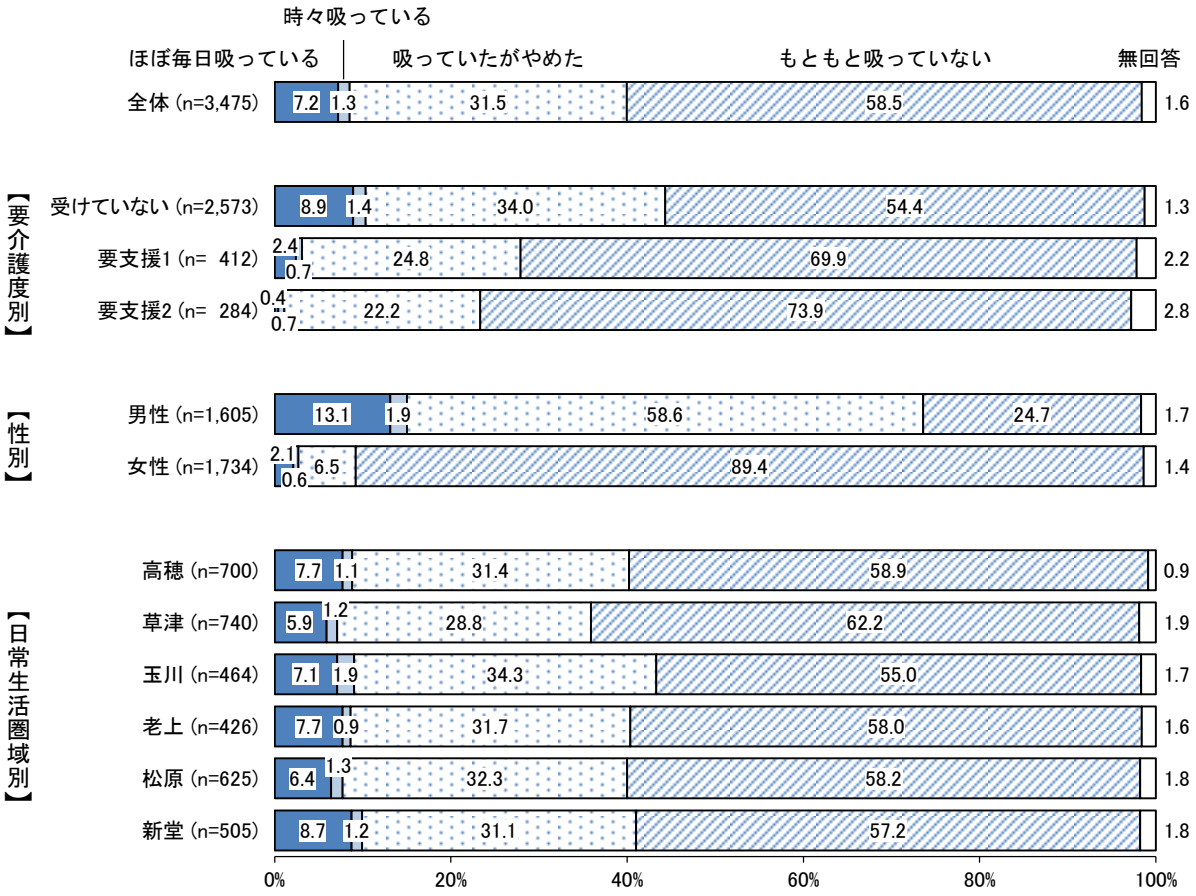
〔５〕喫煙状況

問７－（６）タバコは吸っていますか

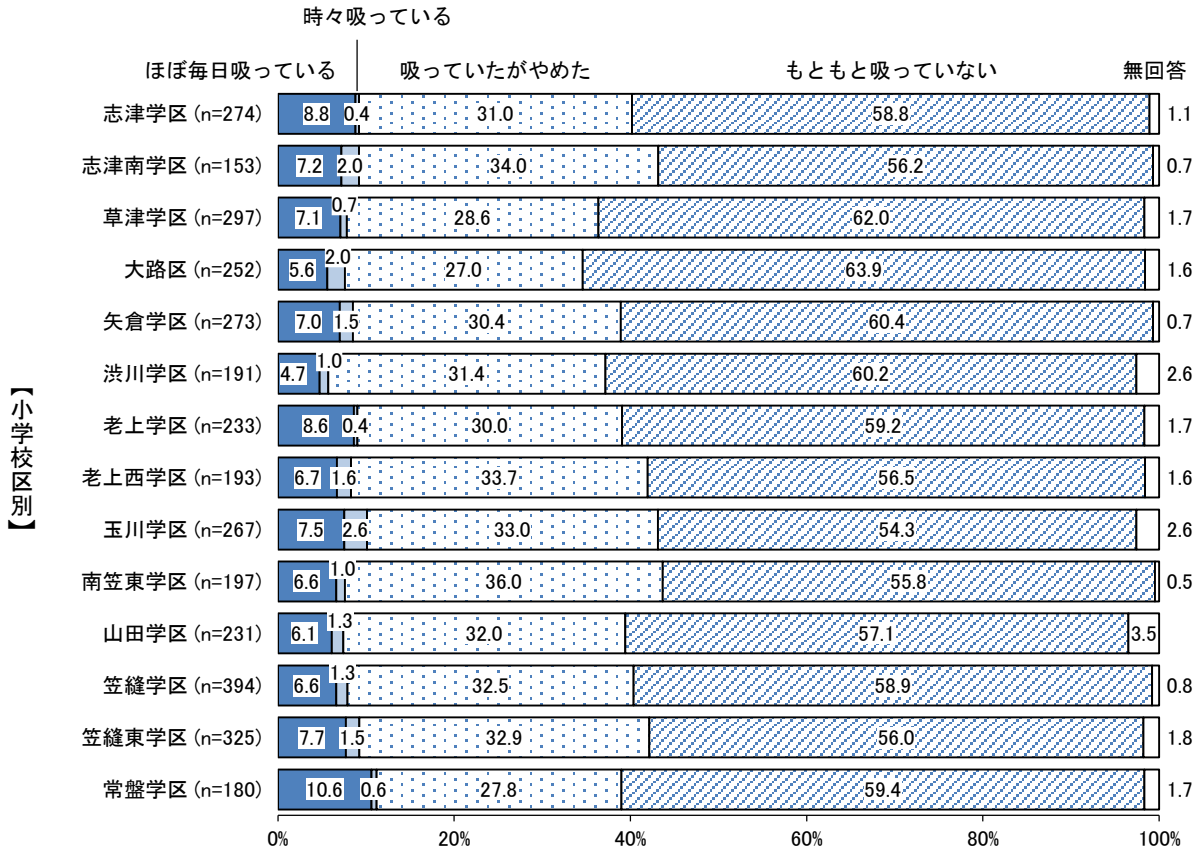
喫煙の状況については、「もともと吸っていない」が 58.5%で最も高く、次いで「吸っていたがやめた」が 31.5%となっています。

要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「もともと吸っていない」が高く、要介護度が高くなるほど「もともと吸っていない」と「吸っていたがやめた」の合計は高くなっています。

性別にみると、男性では「吸っていたがやめた」が 58.6%と最も高く、女性では「もともと吸っていない」が 89.4%と最も高くなっています。



小学校区別にみると、常盤学区では喫煙率がやや高くなっています。

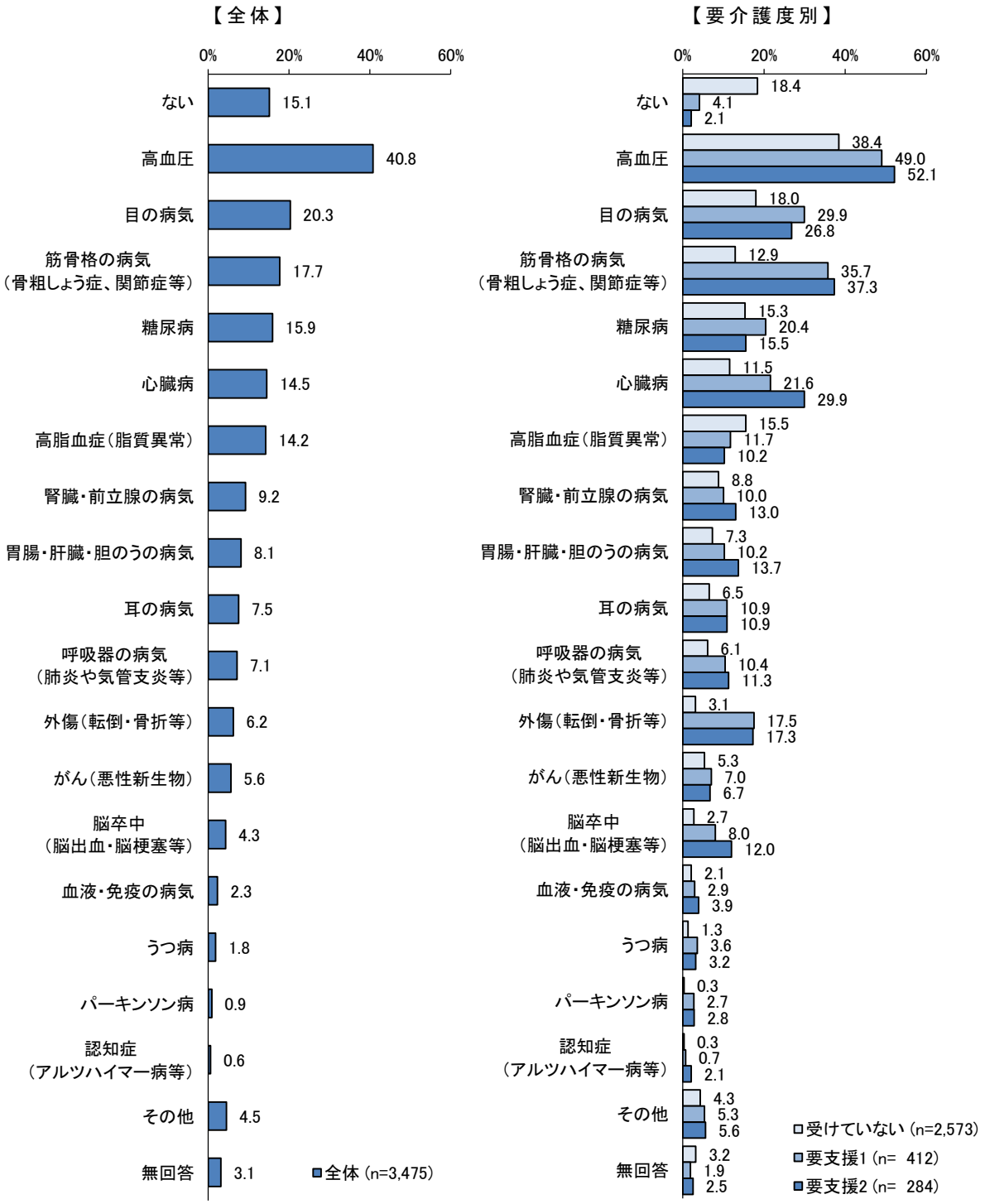


〔６〕現在治療中の病気等

問７－（７）現在治療中、または後遺症のある病気はありますか（いくつでも）

現在治療中、または後遺症のある病気があるかについては、「高血圧」が 40.8%で最も高く、次いで「目の病気」が 20.3%、「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」が 17.7%、「糖尿病」が 15.9%、「ない」が 15.1%となっています。

要介護度別にみると、すべての区分で「高血圧」が高く、認定を受けていないでは 38.4%、要支援 1 では 49.0%、要支援 2 では 52.1%となっています。次いで認定を受けていないでは「ない」（18.4%）と「目の病気」（18.0%）がほぼ同率となっており、要支援 1、要支援 2 では「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」がそれぞれ 35.7%、37.3%と高くなっています。



小学校区別にみると、いずれの学区も「高血圧」が最も高いですが、志津南学区では次いで「高脂血症」が、山田学区では「心臓病」」が他の学区に比べて高くなっています。

（%）

		回答者数（n）	ない	高血圧	目の病気	筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）	糖尿病	心臓病	高脂血症（脂質異常）	腎臓・前立腺の病気	胃腸・肝臓・胆のうの病気	耳の病気	呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）	外傷（転倒・骨折等）	がん（悪性新生物）	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	血液・免疫の病気	うつ病	パーキンソン病	認知症（アルツハイマー病等）	その他	無回答
全体		3,475	15.1	40.8	20.3	17.7	15.9	14.5	14.2	9.2	8.1	7.5	7.1	6.2	5.6	4.3	2.3	1.8	0.9	0.6	4.5	3.1
日常生活圏域別	高穂	700	17.3	40.1	20.1	17.4	15.4	14.0	15.4	8.9	9.3	7.7	5.0	5.0	7.0	4.0	2.4	1.1	0.6	0.4	5.1	2.6
	草津	740	15.1	37.2	20.5	19.3	15.3	13.6	15.9	8.9	8.2	6.8	6.9	8.0	5.0	4.7	2.7	2.0	0.9	0.3	4.3	3.6
	玉川	464	16.8	40.5	21.1	18.5	13.8	14.7	15.3	8.8	8.8	6.7	8.0	6.0	5.8	5.2	2.4	1.5	1.1	0.4	4.1	3.4
	老上	426	16.7	40.6	19.5	16.4	15.5	12.2	13.6	8.5	8.5	8.0	7.7	6.1	5.6	2.1	3.3	1.6	1.2	0.5	5.9	2.1
	松原	625	12.3	41.6	21.9	17.4	18.6	17.8	11.8	10.6	8.2	7.8	7.7	6.6	5.3	4.5	1.4	1.9	1.0	1.4	4.3	3.7
	新堂	505	12.5	46.5	18.4	16.6	16.8	13.9	12.5	9.5	5.3	8.7	8.3	5.1	4.8	5.0	1.8	2.8	1.0	0.6	3.2	3.2
小学校区別	志津学区	274	18.2	39.8	20.1	16.4	16.8	13.1	12.4	9.1	8.4	9.1	3.6	4.7	5.1	4.0	2.6	1.5	0.7	0.4	5.5	3.6
	志津南学区	153	20.9	33.3	13.7	17.0	11.8	13.7	22.9	7.8	8.5	4.6	4.6	3.9	7.2	2.6	1.3	2.0	0.7	0.7	5.2	0.7
	草津学区	297	13.8	35.0	22.9	21.2	15.5	14.1	14.5	9.8	7.4	6.1	8.1	9.1	6.1	5.4	2.0	2.0	0.7	0.7	4.4	4.0
	大路区	252	16.3	37.7	21.0	16.3	15.5	10.7	17.9	9.1	10.7	6.3	5.2	5.2	5.6	4.0	2.8	2.0	1.2	－	4.8	4.0
	矢倉学区	273	14.3	44.3	23.8	18.7	16.1	15.0	14.3	9.2	10.6	8.1	6.6	5.9	8.8	4.8	2.9	0.4	0.4	0.4	4.8	2.6
	渋川学区	191	15.7	39.8	16.2	20.4	14.7	16.8	15.7	7.3	6.3	8.4	7.3	9.9	2.6	4.7	3.7	2.1	1.0	－	3.7	2.6
	老上学区	233	17.6	37.3	18.9	18.0	13.3	9.9	12.4	7.7	9.9	8.2	7.7	5.2	6.4	0.9	3.4	1.3	0.9	－	5.6	1.3
	老上西学区	193	15.5	44.6	20.2	14.5	18.1	15.0	15.0	9.3	6.7	7.8	7.8	7.3	4.7	3.6	3.1	2.1	1.6	1.0	6.2	3.1
	玉川学区	267	19.5	36.3	21.0	17.6	14.2	13.5	15.7	11.2	8.6	5.6	7.5	4.9	4.5	4.1	1.9	1.9	1.1	0.7	3.7	4.1
	南笠東学区	197	13.2	46.2	21.3	19.8	13.2	16.2	14.7	5.6	9.1	8.1	8.6	7.6	7.6	6.6	3.0	1.0	1.0	－	4.6	2.5
	山田学区	231	12.6	44.2	19.0	16.0	19.0	22.1	13.9	11.3	11.7	7.8	6.5	6.9	4.8	3.9	0.9	1.3	0.4	2.2	3.0	4.8
	笠縫学区	394	12.2	40.1	23.6	18.3	18.3	15.2	10.7	10.2	6.1	7.9	8.4	6.3	5.6	4.8	1.8	2.3	1.3	1.0	5.1	3.0
	笠縫東学区	325	13.8	46.8	18.5	16.9	14.8	14.5	13.2	9.2	5.5	7.1	8.9	5.5	3.4	4.0	1.2	3.4	0.3	0.6	3.1	2.5
	常盤学区	180	10.0	46.1	18.3	16.1	20.6	12.8	11.1	10.0	5.0	11.7	7.2	4.4	7.2	6.7	2.8	1.7	2.2	0.6	3.3	4.4

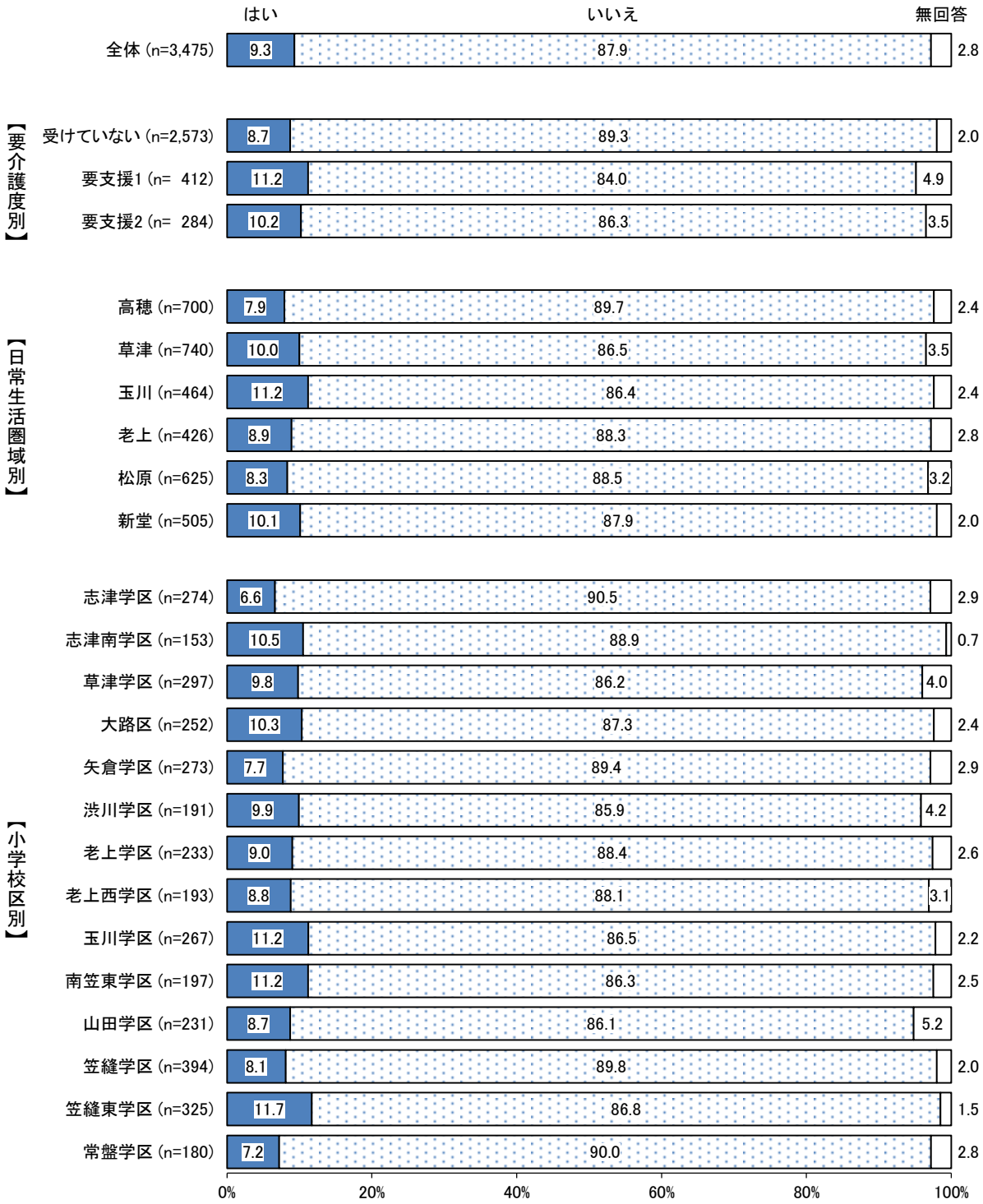
９．認知症にかかる相談窓口の把握について

〔１〕認知症の症状の有無

問８－（１）認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか

認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいるかについては、「はい」が 9.3%、「いいえ」が 87.9%となっています。

要介護度別にみると、要支援 1、要支援 2 では「はい」が 1 割台となっており、認定を受けていないと比べて高くなっています。

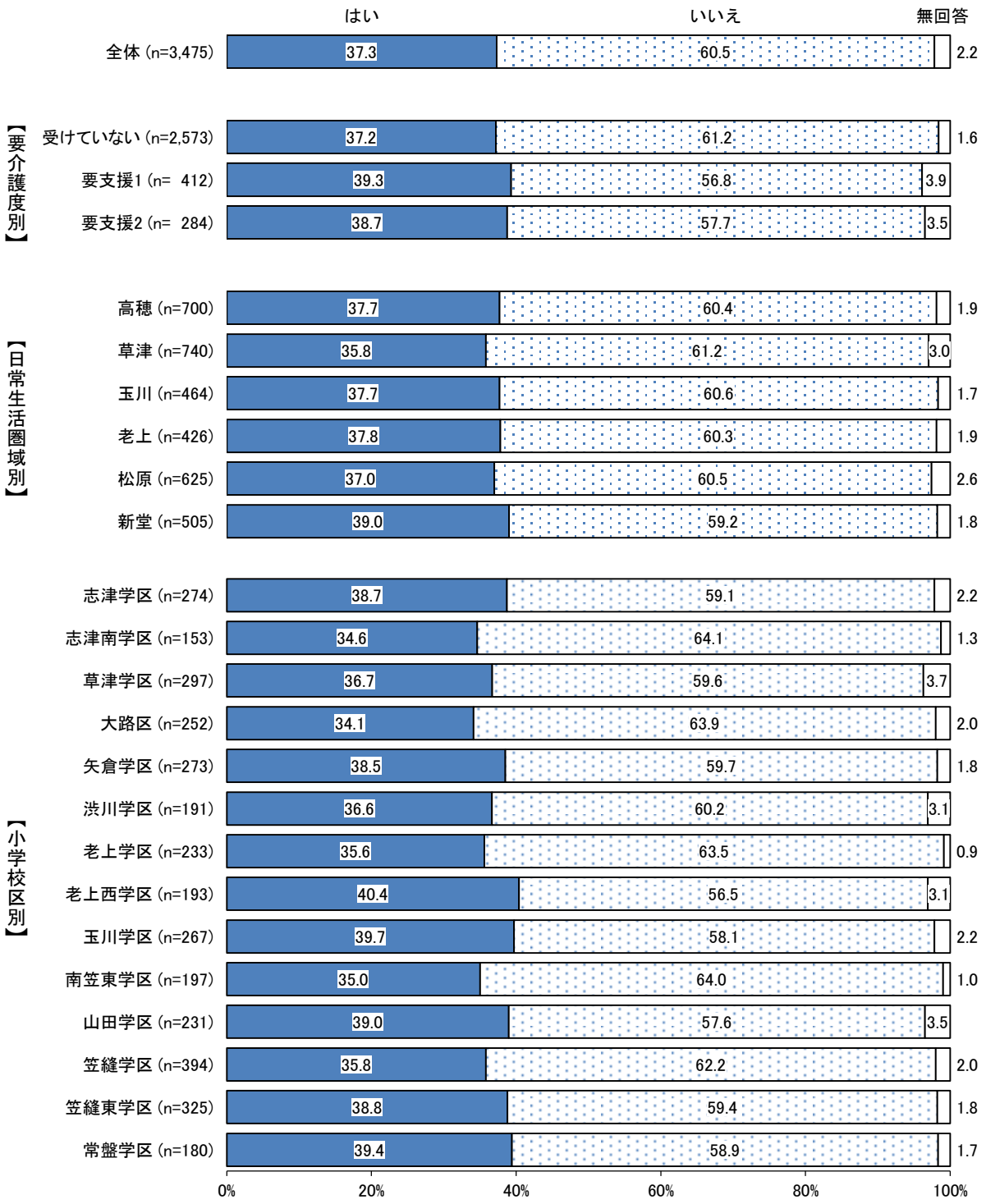


〔２〕認知症に関する相談窓口の把握状況

問８－（２）認知症に関する相談窓口を知っていますか

認知症に関する相談窓口を知っているかについては、「はい」が 37.3%、「いいえ」が 60.5%となっています。

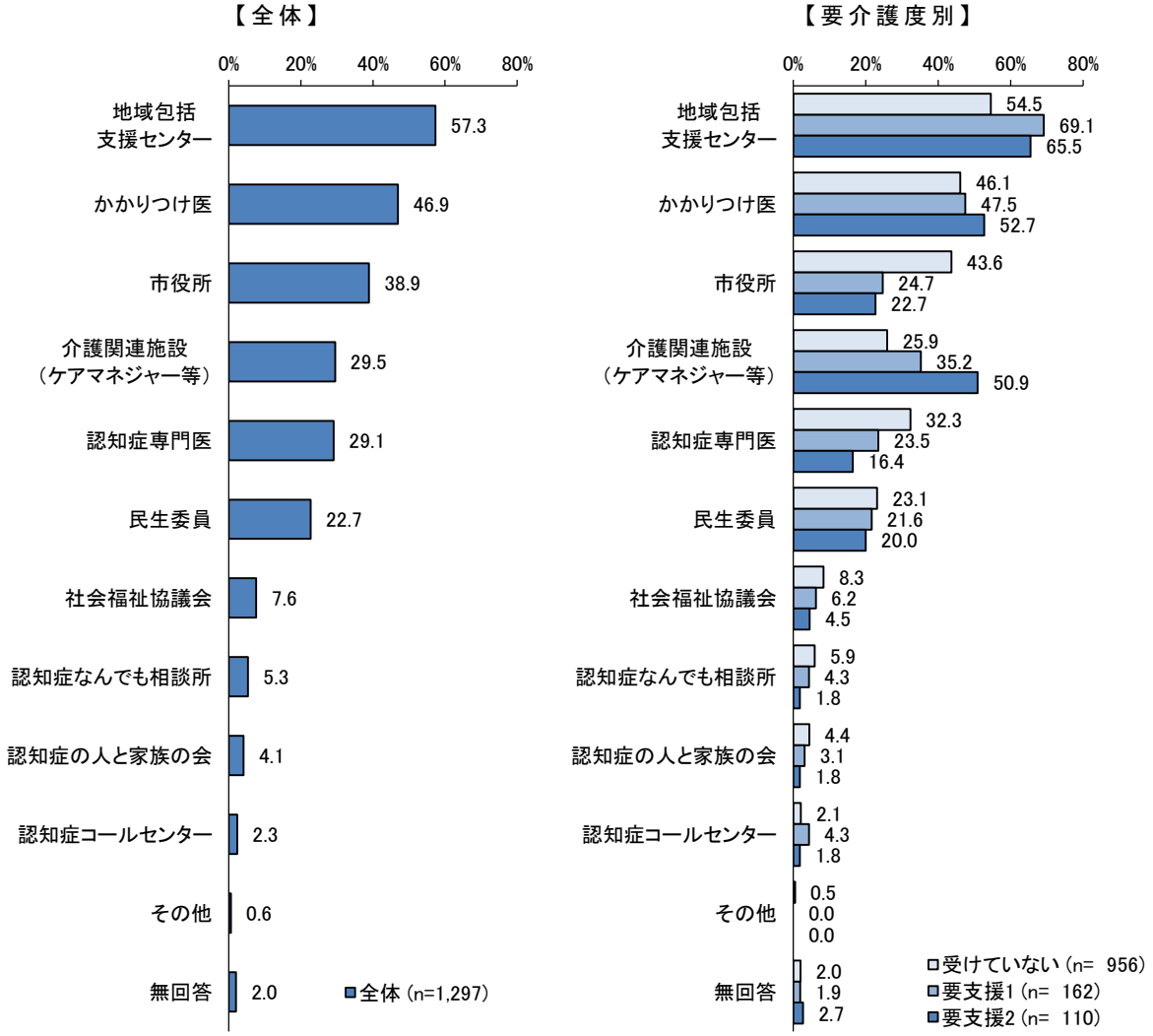
要介護度別にみると、認定を受けていないでは「いいえ」が 61.2%と最も高くなっています。



問８－（３）（２）で「１．はい」と答えた方にお聞きします
あなたが知っている相談窓口はどこですか（いくつでも）

問８－（３）（２）で「１．はい」とお答えの方に、知っている相談窓口をたずねたところ、「地域包括支援センター」が 57.3％で最も高く、次いで「かかりつけ医」が 46.9％、「市役所」が 38.9％となっています。

要介護度別にみると、いずれの区分も「地域包括支援センター」が最も高く、要支援 1 では 69.1％となっています。次いで、認定を受けていないでは「かかりつけ医」と「市役所」が 4 割台、要支援 1 では「かかりつけ医」が 4 割台、要支援 2 では「かかりつけ医」と「介護関連施設（ケアマネジャー等）」が 5 割台と高くなっています。



日常生活圏域別にみると、玉川では「地域包括支援センター」が他の圏域よりやや高い一方で「かかりつけ医」が低くなっています。

小学校区別にみると、ほとんどの学区で「地域包括支援センター」が最も高い回答であるのに対して、志津南学区と矢倉学区は、「かかりつけ医」が最も高くなっています。

（%）

		回答者数（n）	地域包括支援センター	かかりつけ医	市役所	介護関連施設（ケアマネジャー等）	認知症専門医	民生委員	社会福祉協議会	認知症なんでも相談所	認知症の人と家族の会	認知症コールセンター	その他	無回答
全体		1,297	57.3	46.9	38.9	29.5	29.1	22.7	7.6	5.3	4.1	2.3	0.6	2.0
日常生活圏域別	高穂	264	52.3	49.2	42.4	25.8	29.9	26.1	9.5	6.4	4.2	4.2	0.8	1.9
	草津	265	58.5	51.7	42.6	36.2	31.3	22.6	9.1	4.5	4.2	3.4	0.4	1.9
	玉川	175	62.9	37.1	32.6	24.0	30.3	25.7	8.6	3.4	4.0	1.7	0.6	1.7
	老上	161	61.5	46.6	32.3	29.2	28.6	18.6	4.3	5.0	5.0	－	0.6	1.2
	松原	231	58.9	49.4	40.7	33.3	23.8	21.6	6.5	6.5	4.3	0.9	1.3	2.2
	新堂	197	52.8	44.2	38.6	25.9	29.4	19.8	6.1	5.6	3.0	2.5	－	3.0
小学校区別	志津学区	106	61.3	46.2	50.0	29.2	26.4	27.4	10.4	6.6	3.8	3.8	－	2.8
	志津南学区	53	41.5	43.4	28.3	18.9	35.8	32.1	5.7	5.7	3.8	1.9	－	1.9
	草津学区	109	59.6	49.5	42.2	38.5	30.3	15.6	9.2	0.9	3.7	1.8	－	2.8
	大路区	86	57.0	54.7	40.7	30.2	32.6	31.4	7.0	5.8	2.3	3.5	1.2	2.3
	矢倉学区	105	48.6	55.2	41.9	25.7	30.5	21.9	10.5	6.7	4.8	5.7	1.9	1.0
	渋川学区	70	58.6	51.4	45.7	40.0	31.4	22.9	11.4	8.6	7.1	5.7	－	－
	老上学区	83	53.0	42.2	34.9	28.9	34.9	18.1	6.0	6.0	4.8	－	－	1.2
	老上西学区	78	70.5	51.3	29.5	29.5	21.8	19.2	2.6	3.8	5.1	－	1.3	1.3
	玉川学区	106	60.4	39.6	37.7	26.4	35.8	22.6	4.7	3.8	4.7	0.9	－	1.9
	南笠東学区	69	66.7	33.3	24.6	20.3	21.7	30.4	14.5	2.9	2.9	2.9	1.4	1.4
	山田学区	90	65.6	48.9	43.3	37.8	25.6	25.6	8.9	8.9	3.3	1.1	1.1	2.2
	笠縫学区	141	54.6	49.6	39.0	30.5	22.7	19.1	5.0	5.0	5.0	0.7	1.4	2.1
	笠縫東学区	126	51.6	42.9	38.9	27.0	34.1	15.9	7.1	7.1	4.0	4.0	－	4.0
	常盤学区	71	54.9	46.5	38.0	23.9	21.1	26.8	4.2	2.8	1.4	－	－	1.4

10. 介護保険サービスについて

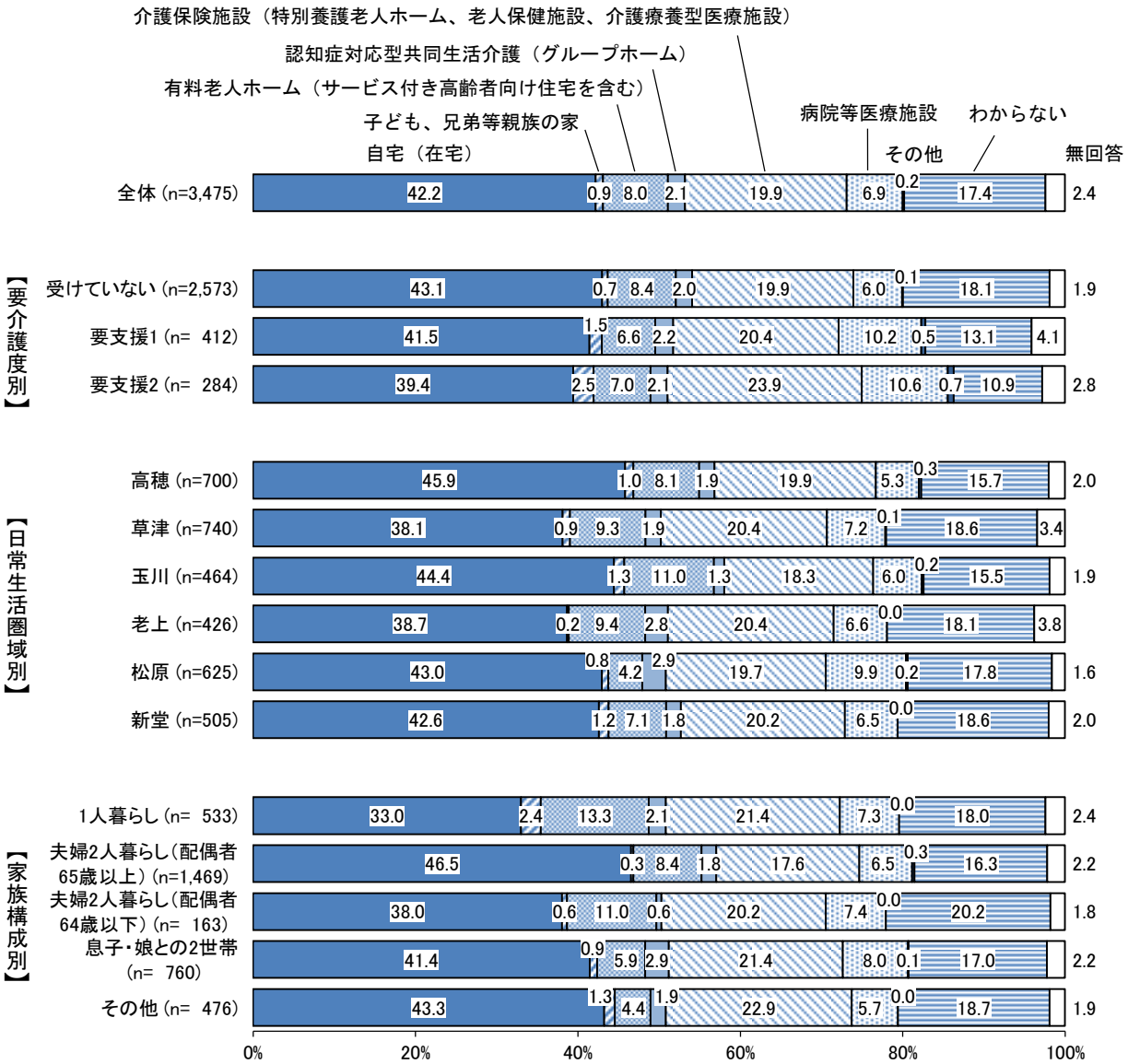
〔１〕どこで介護を受けたいか

問９－（１）介護が必要となった場合、あなたはどこで介護を受けたいとお考えですか（1つに○）

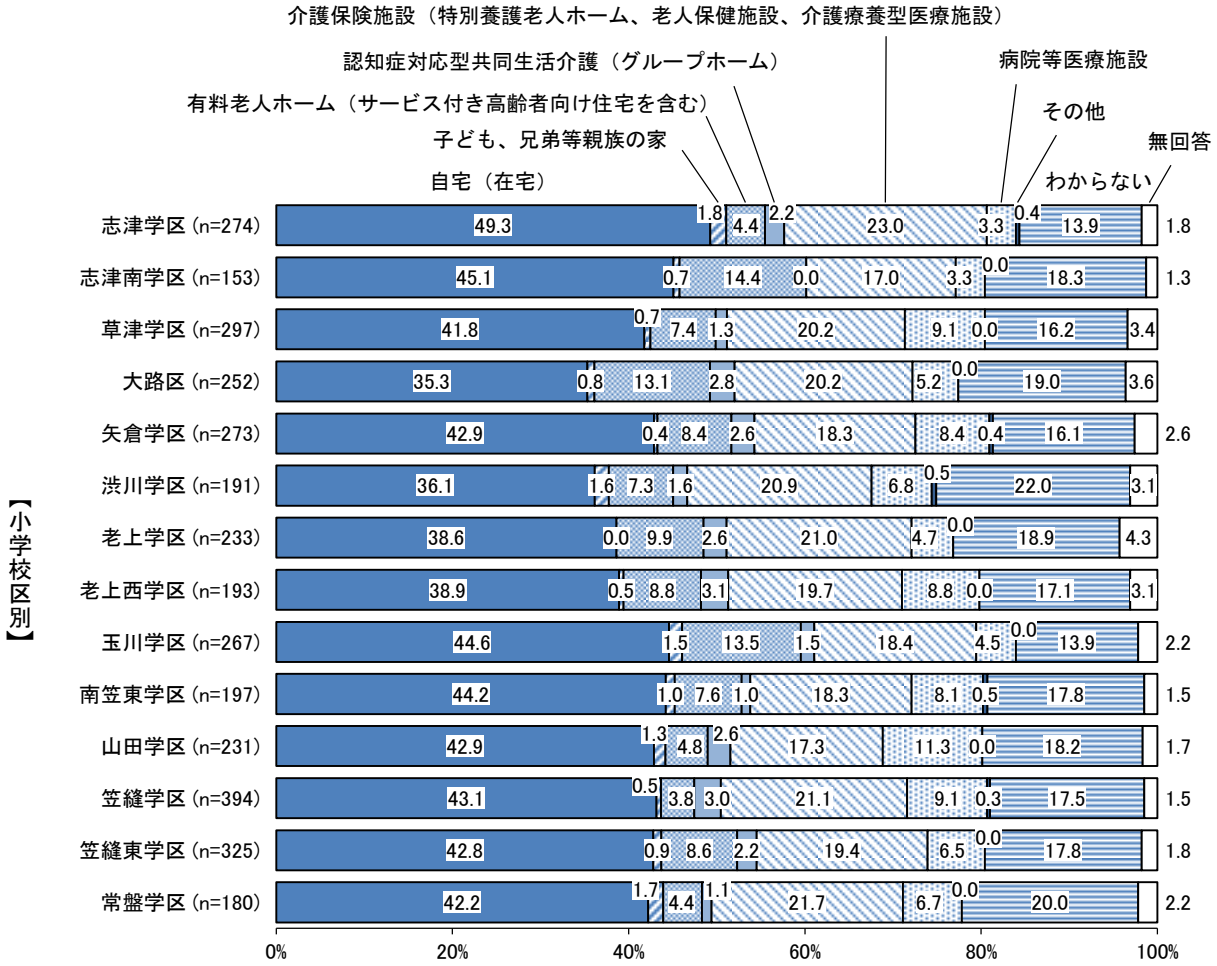
介護が必要となった場合、どこで介護を受けたいかについては、「自宅（在宅）」が 42.2%で最も高く、次いで「介護保険施設（特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設）」が 19.9%、「わからない」が 17.4%となっています。

要介護度別にみると、すべての区分で「自宅（在宅）」が多く、認定を受けていないでは 43.1%、要支援 1 では 41.5%、要支援 2 では 39.4%となっています。また、要介護度が高くなるほど「介護保険施設（特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設）」、「病院等医療施設」が高くなっています。

家族構成別にみると、夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)では「自宅（在宅）」が 46.5%と高く、1 人暮らしと夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)では「有料老人ホーム（サービス付き高齢者向け住宅を含む)」が 1 割台と高くなっています。



小学校区別にみると、志津南学区、大路区、玉川学区では「有料老人ホーム（サービス付き高齢者向け住宅を含む）」が他の学区に比べて高くなっています。



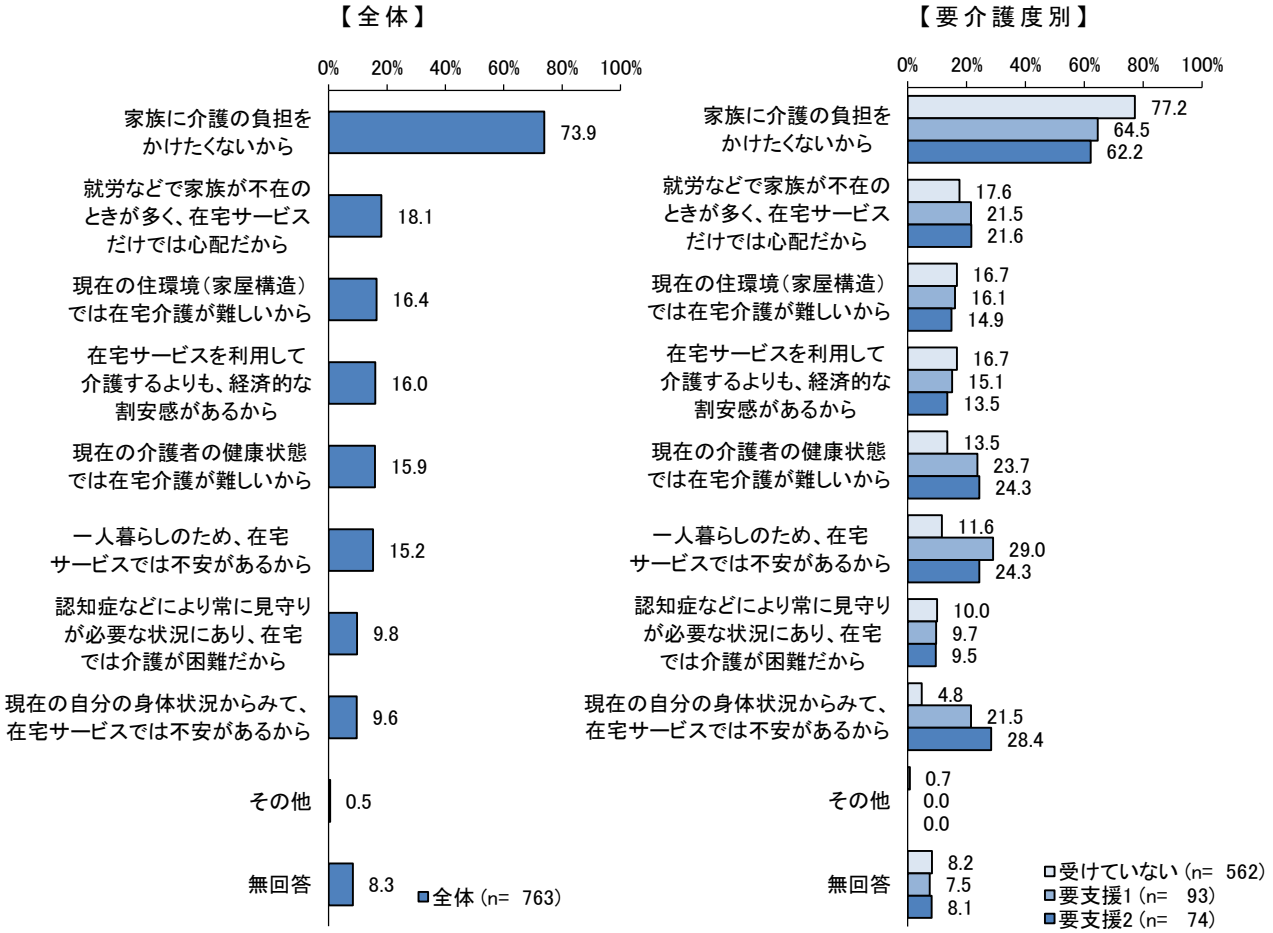
〔２〕介護施設等を希望する理由

問９－（２）　（１）で「４．認知症対応型共同生活介護」、「５．介護保険施設」と答えた方にお聞きします
その施設等を希望されている理由は何ですか（あてはまるものすべてに○）

（１）で「４．認知症対応型共同生活介護」、「５．介護保険施設」とお答えの方に、その施設等を希望されている理由をたずねたところ、「家族に介護の負担をかけたくないから」が７割以上と突出して高くなっています。

要介護度別にみると、すべての区分で「家族に介護の負担をかけたくないから」が高く、認定を受けていないでは77.2%、要支援１では64.5%、要支援２では62.2%となっています。また、要介護度が高くなるほど「現在の自分の身体状況からみて、在宅サービスでは不安があるから」が高くなっています。

家族構成別にみると、１人暮らしでは「一人暮らしのため、在宅サービスでは不安があるから」が76.0%と最も高くなっています。



(%)

		回答者数（n）	家族に介護の負担をかけたくないから	就労などで家族が不在のときが多く、在宅サービスだけでは心配だから	現在の住環境（家屋構造）では在宅介護が難しいから	在宅サービスを利用して介護するよりも、経済的な割安感があるから	現在の介護者の健康状態では在宅介護が難しいから	一人暮らしのため、在宅サービスでは不安があるから	認知症などにより常に見守りが必要な状況にあり、在宅では介護が困難だから	現在の自分の身体状況からみて、在宅サービスでは不安があるから	その他	無回答
全体		763	73.9	18.1	16.4	16.0	15.9	15.2	9.8	9.6	0.5	8.3
家族構成別	1人暮らし	125	47.2	8.0	19.2	13.6	6.4	76.0	4.8	12.8	0.8	7.2
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	285	80.4	10.2	15.1	17.5	20.4	3.5	9.8	7.4	1.1	8.8
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	34	79.4	23.5	20.6	23.5	17.6	－	2.9	5.9	－	2.9
	息子・娘との2世帯	185	82.7	30.8	16.8	14.1	12.4	1.1	13.5	9.7	－	7.0
	その他	118	73.7	27.1	12.7	14.4	19.5	5.9	11.9	10.2	－	9.3
日常生活圏域別	高穂	152	73.0	17.8	17.1	18.4	17.1	11.2	11.2	11.8	0.7	7.2
	草津	165	79.4	15.8	16.4	13.9	13.3	20.0	7.3	10.3	0.6	5.5
	玉川	91	69.2	16.5	14.3	17.6	18.7	12.1	9.9	11.0	1.1	13.2
	老上	99	79.8	16.2	20.2	12.1	20.2	14.1	12.1	9.1	－	6.1
	松原	141	65.2	21.3	12.8	12.8	16.3	17.0	11.3	9.2	0.7	12.8
	新堂	111	75.7	21.6	18.0	21.6	11.7	14.4	8.1	4.5	－	6.3
小学校区別	志津学区	69	68.1	18.8	18.8	15.9	13.0	10.1	11.6	10.1	－	11.6
	志津南学区	26	76.9	7.7	11.5	30.8	23.1	3.8	15.4	7.7	－	－
	草津学区	64	76.6	12.5	14.1	14.1	12.5	23.4	4.7	12.5	1.6	4.7
	大路区	58	84.5	13.8	17.2	17.2	15.5	19.0	6.9	5.2	－	3.4
	矢倉学区	57	77.2	21.1	17.5	15.8	19.3	15.8	8.8	15.8	1.8	5.3
	渋川学区	43	76.7	23.3	18.6	9.3	11.6	16.3	11.6	14.0	－	9.3
	老上学区	55	80.0	9.1	12.7	12.7	18.2	16.4	5.5	5.5	－	5.5
	老上西学区	44	79.5	25.0	29.5	11.4	22.7	11.4	20.5	13.6	－	6.8
	玉川学区	53	71.7	15.1	5.7	18.9	20.8	5.7	11.3	5.7	－	11.3
	南笠東学区	38	65.8	18.4	26.3	15.8	15.8	21.1	7.9	18.4	2.6	15.8
	山田学区	46	67.4	19.6	8.7	13.0	15.2	17.4	10.9	15.2	－	15.2
	笠縫学区	95	64.2	22.1	14.7	12.6	16.8	16.8	11.6	6.3	1.1	11.6
	笠縫東学区	70	77.1	18.6	18.6	25.7	10.0	11.4	10.0	2.9	－	4.3
	常盤学区	41	73.2	26.8	17.1	14.6	14.6	19.5	4.9	7.3	－	9.8

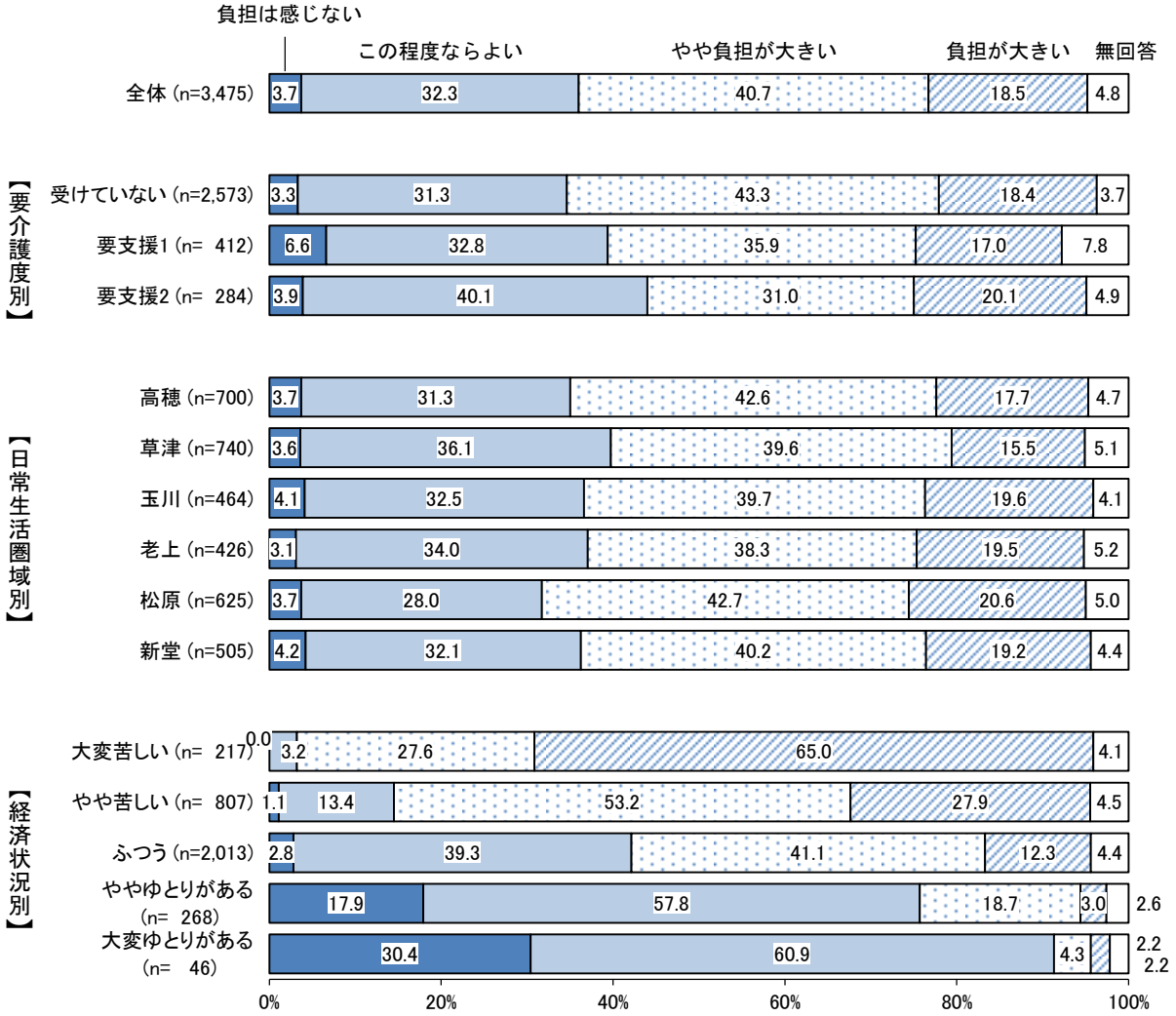
〔３〕介護保険料の経済的負担感

問９－（３）あなたの介護保険料についての経済的負担感はどうですか（1つに○）

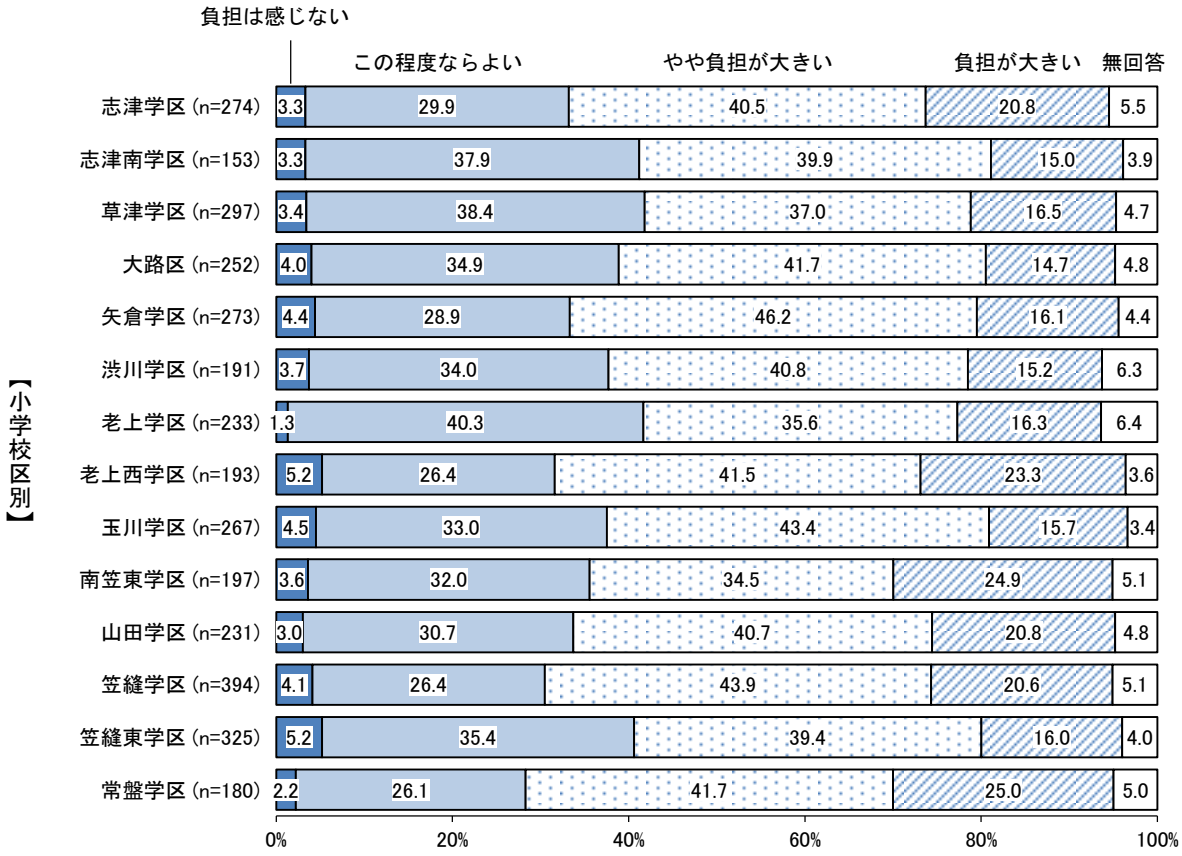
介護保険料の経済的負担感については、「負担は感じない」が 3.7%、「この程度ならよい」が 32.3%、「やや負担が大きい」と「負担が大きい」の合計が 59.2%となっています。

要介護度別にみると、認定を受けていないでは「やや負担が大きい」と「負担が大きい」の合計が 61.7%と最も高くなっています。

経済状況別にみると、経済状況が苦しいほど、「負担が大きい」が高くなっており、大変苦しいでは 6 割を超えています。



小学校区別にみると、常盤学区では他の学区に比べて負担感がやや大きい傾向です。



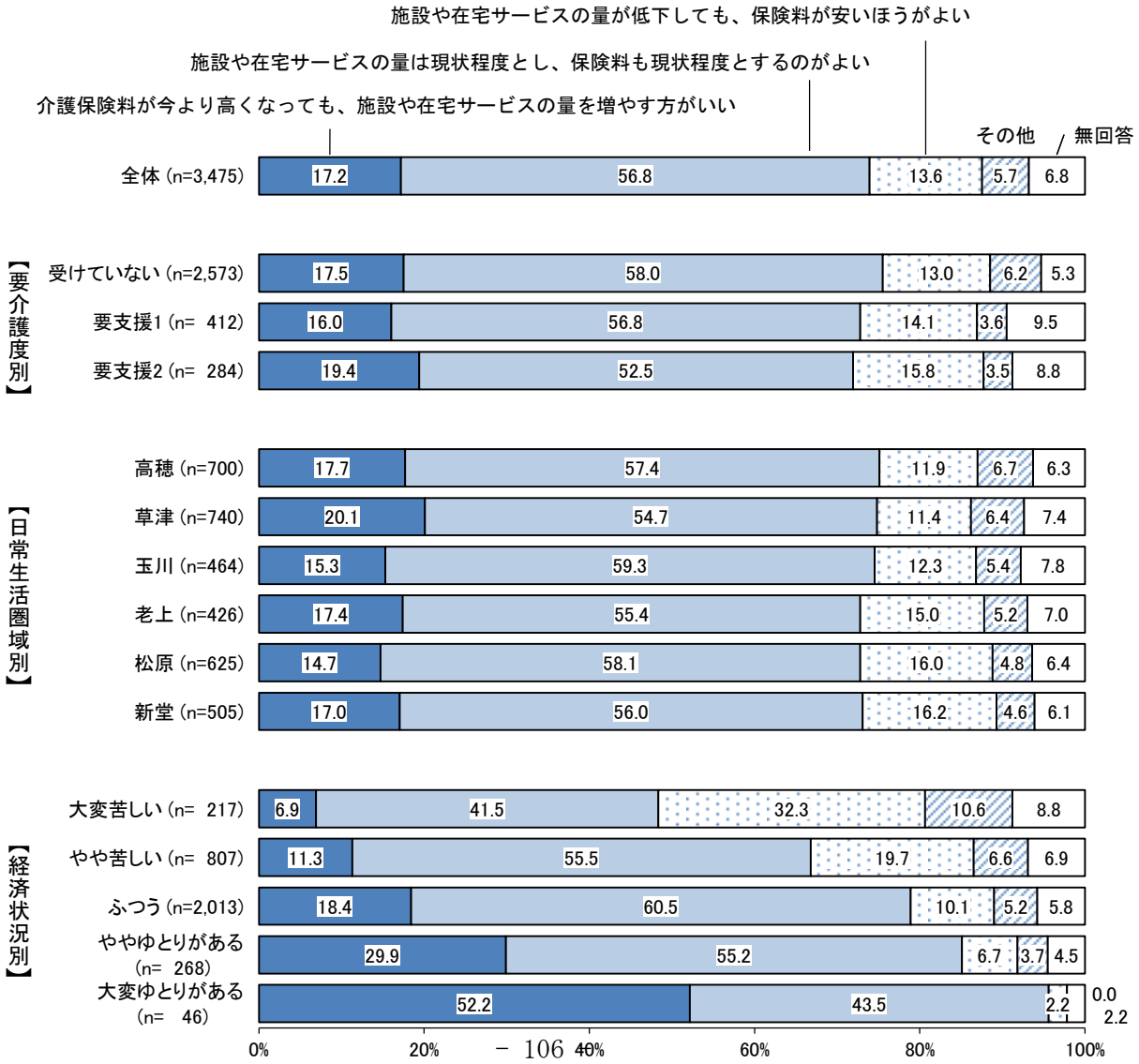
〔４〕介護サービスと保険料の関係

問９－（４）介護サービスの提供を増やすことは介護保険料の額に大きく影響します。今後、介護サービスを充実させることで、利用者が増加すると保険料は高くなります。一方、介護サービスを抑制すると保険料の上昇を抑えることができます。あなたは、介護サービスと保険料の関係について、どのようにお考えですか（1つに○）

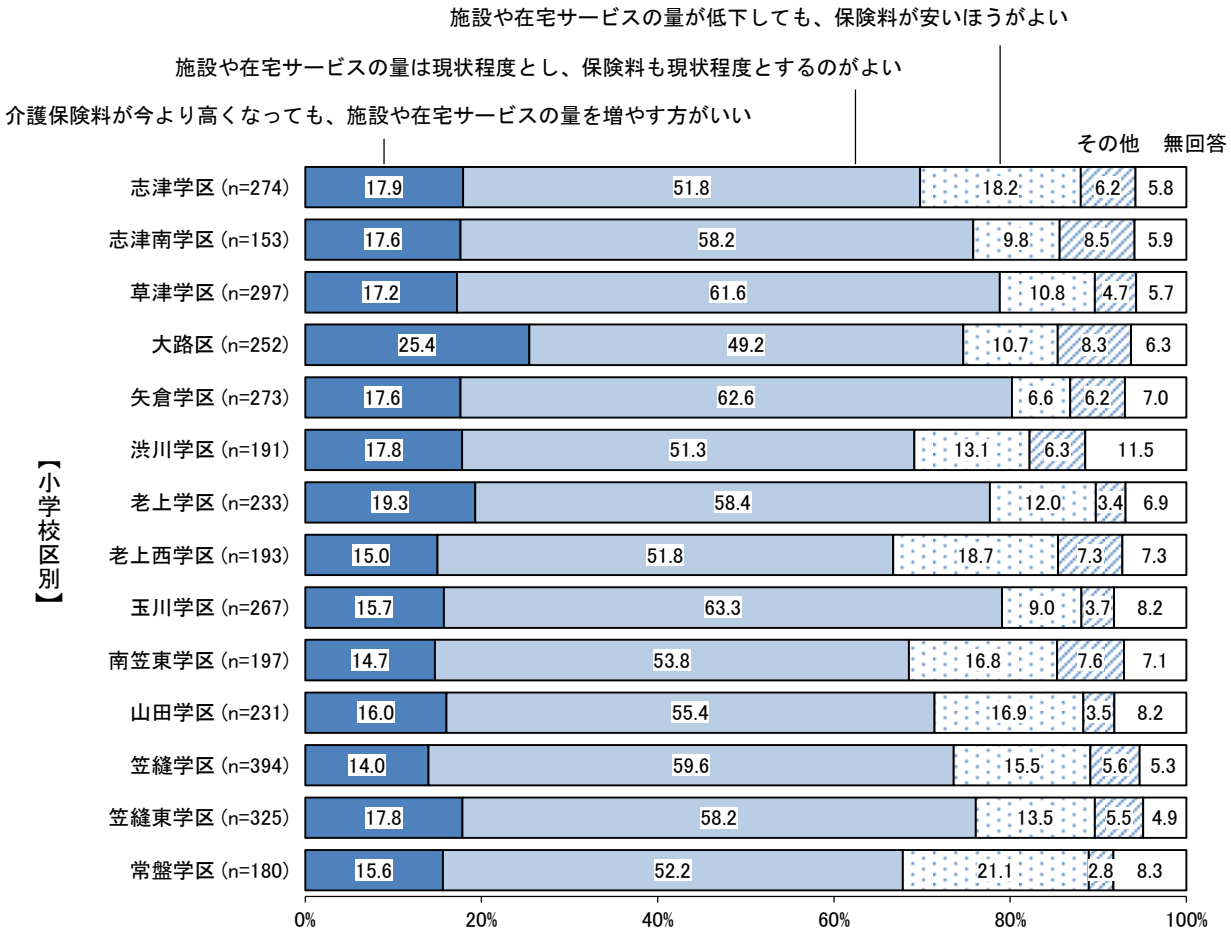
介護サービスと保険料の関係については、「施設や在宅サービスの量は現状程度とし、保険料も現状程度とするのがよい」が 56.8%で最も高く、次いで「介護保険料が今より高くなっても、施設や在宅サービスの量を増やす方がいい」が 17.2%、「施設や在宅サービスの量が低下しても、保険料が安いほうがよい」が 13.6%となっています。

要介護度別にみると、要介護度が低くなるほど「施設や在宅サービスの量は現状程度とし、保険料も現状程度とするのがよい」が高くなっており、要介護度が高くなるほど「施設や在宅サービスの量が低下しても、保険料が安いほうがよい」が高くなっています。

経済状況別にみると、経済状況が苦しいほど「施設や在宅サービスの量が低下しても、保険料が安いほうがよい」が高くなっています。一方、経済状況にゆとりがあるほど「介護保険料が今より高くなっても、施設や在宅サービスの量を増やす方がいい」が高くなっており、大変ゆとりがあるでは５割を超えています。



小学校区別にみると、大路区では「介護保険料が今より高くなっても、施設や在宅サービスの量を増やす方がいい」が他の学区に比べて、やや高くなっています。



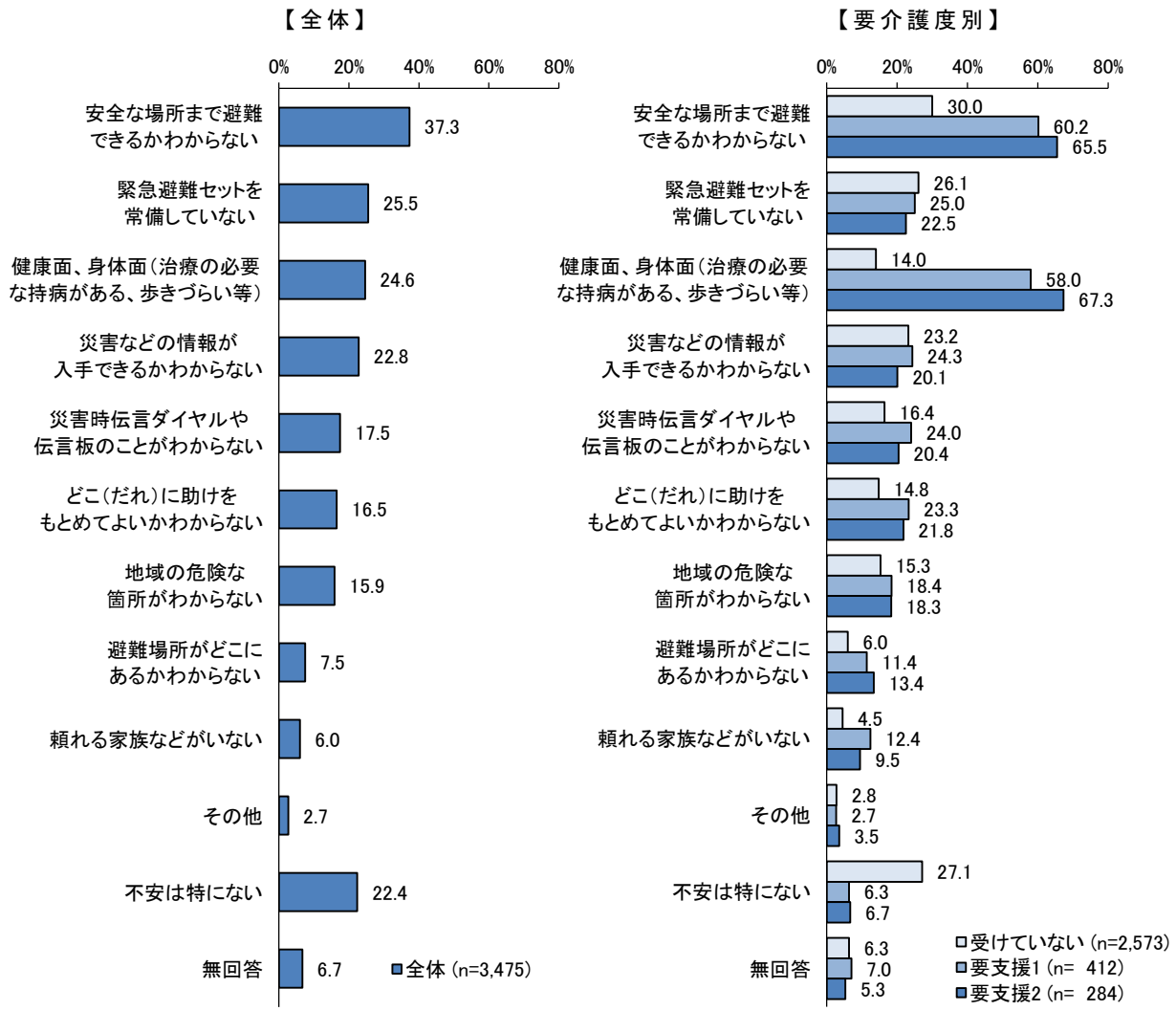
11．その他

〔１〕災害のときに不安なこと

問10－（１）あなたは、災害のときに不安なことはありますか（あてはまるものすべてに○）

災害のときに不安なことについては、「安全な場所まで避難できるかわからない」が 37.3%で最も高く、次いで「緊急避難セットを常備していない」が 25.5%、「健康面、身体面（治療の必要な持病がある、歩きづらい等）」が 24.6%、「災害などの情報が入手できるかわからない」が 22.8%、「不安は特にない」が 22.4%となっています。

要介護度別にみると、要支援 1、要支援 2 では「安全な場所まで避難できるかわからない」と「健康面、身体面（治療の必要な持病がある、歩きづらい等）」が極めて高く、要支援 2 ではいずれも 65%以上となっています。



小学校区別にみると、志津南学区では「緊急避難セットを常備していない」が不安の一番目に挙げられています。

(%)

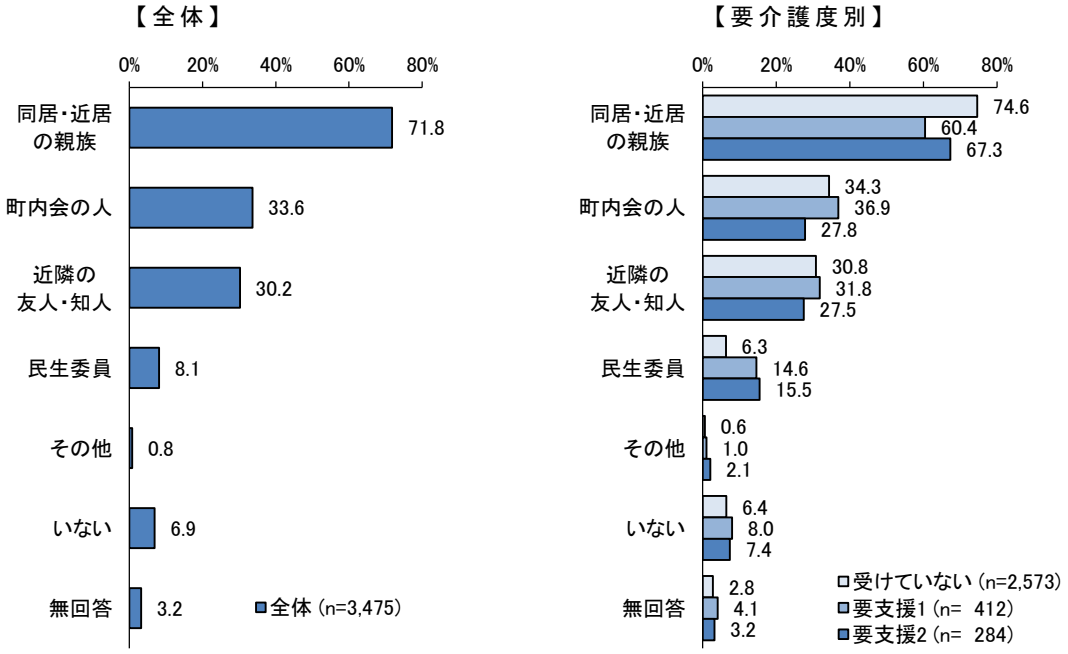
		回答者数（n）	安全な場所まで避難できるかわからない	緊急避難セットを常備していない	健康面、身体面（治療の必要な持病がある、歩きづらい等）	災害などの情報が入手できるかわからない	災害時伝言ダイヤルや伝言板のことがわからない	どこ（だれ）に助けをもとめてよいかわからない	地域の危険な箇所がわからない	避難場所がどこにあるかわからない	頼れる家族などがいない	その他	不安は特にない	無回答
全体		3,475	37.3	25.5	24.6	22.8	17.5	16.5	15.9	7.5	6.0	2.7	22.4	6.7
日常生活圏域別	高穂	700	35.1	28.9	23.9	23.4	15.4	16.0	13.4	5.7	4.1	2.7	24.3	5.4
	草津	740	39.3	23.9	27.4	21.6	18.6	19.2	16.5	9.7	8.4	2.6	22.7	6.8
	玉川	464	33.6	26.3	23.9	19.4	19.2	14.9	15.1	7.8	6.5	3.2	24.4	6.7
	老上	426	37.1	22.8	20.0	24.9	17.4	18.3	19.0	8.7	5.6	2.1	21.1	7.0
	松原	625	41.4	26.2	27.2	24.0	18.1	16.5	15.7	6.9	7.0	2.6	18.6	6.6
	新堂	505	35.6	23.8	22.8	23.4	16.6	13.3	16.4	6.5	4.0	3.0	23.2	7.9
小学校区別	志津学区	274	42.0	31.8	22.6	26.3	16.4	19.3	17.5	9.9	4.4	2.9	23.4	5.1
	志津南学区	153	22.2	30.7	20.3	19.6	14.4	9.8	5.2	1.3	2.6	4.6	26.8	7.2
	草津学区	297	39.7	22.9	29.3	22.2	20.5	21.5	13.8	8.1	11.1	2.0	22.9	5.7
	大路区	252	36.5	23.0	24.2	18.7	15.5	16.7	17.1	10.3	5.2	3.6	25.0	6.7
	矢倉学区	273	35.5	24.9	27.1	22.7	15.0	16.1	13.9	4.0	4.8	1.5	23.8	4.8
	渋川学区	191	42.4	26.7	28.8	24.6	19.9	18.8	19.9	11.5	8.4	2.1	19.4	8.4
	老上学区	233	36.5	21.0	20.2	27.5	18.0	17.2	17.6	6.9	4.3	1.7	21.0	6.9
	老上西学区	193	37.8	24.9	19.7	21.8	16.6	19.7	20.7	10.9	7.3	2.6	21.2	7.3
	玉川学区	267	31.5	24.3	22.8	19.5	21.0	14.2	14.6	5.2	4.9	3.0	26.2	6.0
	南笠東学区	197	36.5	28.9	25.4	19.3	16.8	15.7	15.7	11.2	8.6	3.6	21.8	7.6
	山田学区	231	48.5	24.2	27.7	27.3	22.5	18.6	19.0	7.8	7.8	2.2	13.0	8.2
	笠縫学区	394	37.3	27.4	26.9	22.1	15.5	15.2	13.7	6.3	6.6	2.8	21.8	5.6
	笠縫東学区	325	36.3	23.7	19.7	25.2	18.5	15.4	18.8	7.4	4.6	3.4	25.8	4.3
	常盤学区	180	34.4	23.9	28.3	20.0	13.3	9.4	12.2	5.0	2.8	2.2	18.3	14.4

〔２〕避難する際の支援者

問10－（１）－２　災害等いざというときに避難する際、あなたの支援者はどなたですか（あてはまるものすべてに○）

災害等いざというときに避難する際の支援者については、「同居・近居の親族」が 71.8％で最も高く、次いで「町内会の人」が 33.6％、「近隣の友人・知人」が 30.2％となっています。

要介護度別にみると、要支援 2 では「町内会の人」と「近隣の友人・知人」が他の区分と比べて低くなっています。



日常生活圏域別にみると、1人暮らしの割合が高い草津では「同居・近居の親族」が他の圏域と比べてやや低くなっています。

(%)

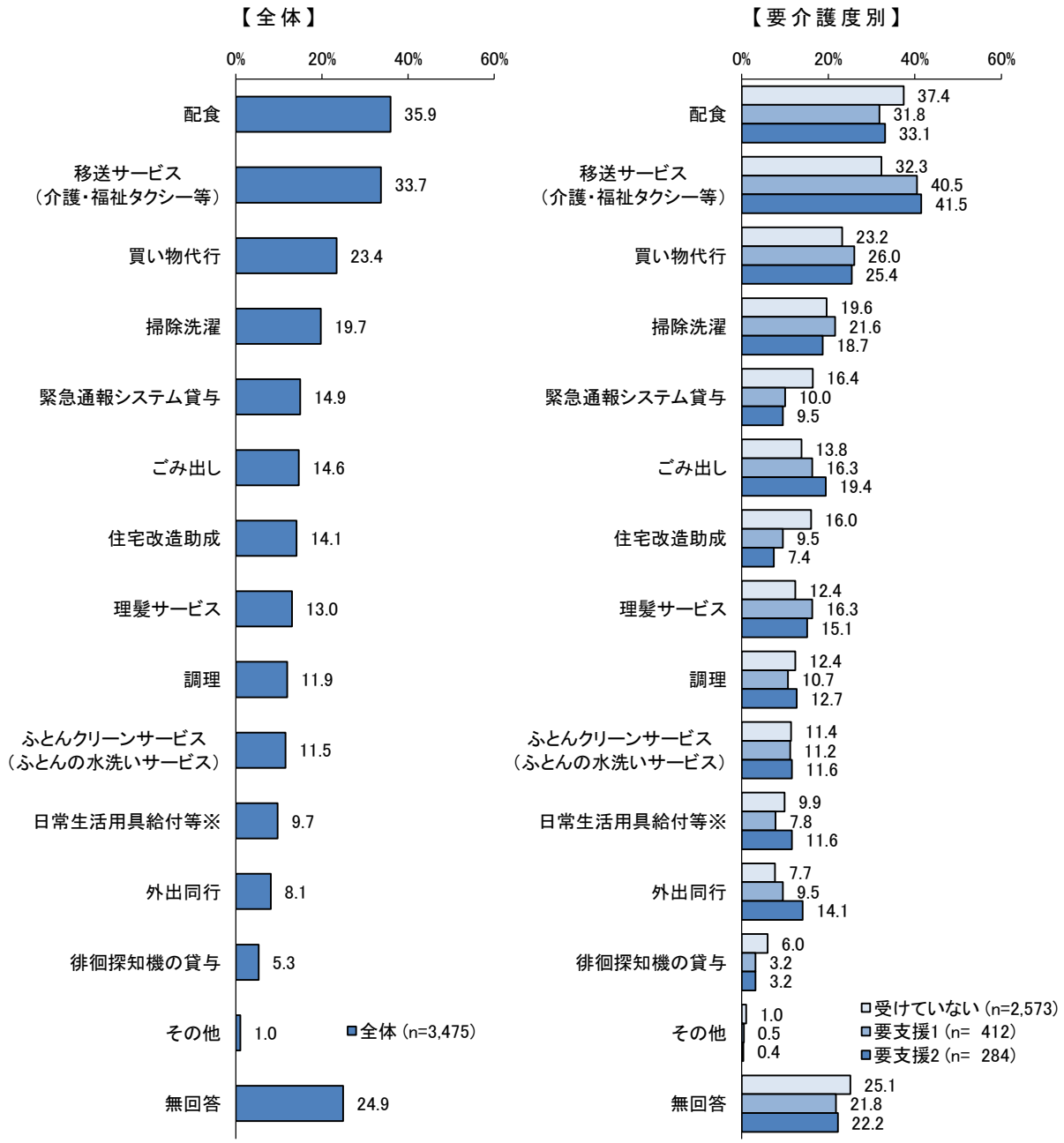
		回答者数（n）	同居・近居の親族	町内会の人	近隣の友人・知人	民生委員	その他	いない	無回答
全体		3,475	71.8	33.6	30.2	8.1	0.8	6.9	3.2
日常生活圏域別	高穂	700	71.9	31.9	31.6	8.9	0.9	5.7	2.7
	草津	740	65.8	31.5	26.5	9.6	0.7	10.3	3.5
	玉川	464	72.0	32.1	30.6	8.8	0.6	8.0	2.8
	老上	426	73.7	35.9	32.2	6.1	1.4	4.7	4.5
	松原	625	72.3	36.5	30.4	6.4	0.8	6.7	2.6
	新堂	505	78.4	35.8	31.5	8.3	0.4	4.0	3.4
小学校区別	志津学区	274	74.1	29.2	31.8	9.9	0.7	5.8	3.3
	志津南学区	153	69.3	26.1	28.8	8.5	0.7	7.2	3.3
	草津学区	297	64.6	31.6	28.6	6.7	0.7	11.8	4.4
	大路区	252	67.9	30.6	26.6	11.5	0.4	8.7	3.2
	矢倉学区	273	71.1	37.7	33.0	8.1	1.1	4.8	1.8
	渋川学区	191	64.9	32.5	23.0	11.5	1.0	9.9	2.6
	老上学区	233	72.1	36.5	29.2	6.4	2.1	6.0	5.2
	老上西学区	193	75.6	35.2	35.8	5.7	0.5	3.1	3.6
	玉川学区	267	73.8	37.8	31.1	8.2	－	4.9	3.0
	南笠東学区	197	69.5	24.4	29.9	9.6	1.5	12.2	2.5
	山田学区	231	74.5	38.1	31.2	7.8	0.4	6.9	3.0
	笠縫学区	394	71.1	35.5	29.9	5.6	1.0	6.6	2.3
	笠縫東学区	325	76.9	32.6	28.6	8.3	－	4.3	3.7
	常盤学区	180	81.1	41.7	36.7	8.3	1.1	3.3	2.8

〔３〕介護保険制度外の高齢者福祉サービスで利用したいもの

問10－（２）介護保険制度外の高齢者福祉サービスなどについて、今後、利用したいと思うものをお答えください（あてはまるものすべてに○）

介護保険制度外の高齢者福祉サービスなどについて、今後、利用したいと思うものについては、「配食」が35.9%で最も高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が33.7%、「買い物代行」が23.4%となっています。

要介護度別にみると、認定を受けていないでは「配食」が最も高く、要支援1、要支援2では「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が最も高くなっています。



※日常生活用具給付等（電磁調理器・火災報知器・自動消火器等の給付および高齢者福祉電話の貸与）

日常生活圏域別にみると、新堂では「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」の利用希望が最も高くなっています。

(%)

		回答者数（n）	配食	移送サービス（介護・福祉タクシー等）	買い物代行	掃除洗濯	緊急通報システム貸与	ごみ出し	住宅改造助成	理髪サービス	調理	ふとんクリーンサービス（ふとんの水洗いサービス）	日常生活用具給付等※	外出同行	徘徊探知機の貸与	その他	無回答
全体		3,475	35.9	33.7	23.4	19.7	14.9	14.6	14.1	13.0	11.9	11.5	9.7	8.1	5.3	1.0	24.9
日常生活圏域別	高穂	700	37.4	34.0	25.4	20.3	14.3	12.9	14.0	12.4	12.6	11.1	10.3	8.4	6.6	1.3	24.9
	草津	740	36.9	31.8	24.2	20.7	15.0	18.0	13.4	12.4	12.8	11.8	10.1	9.2	5.4	0.4	25.1
	玉川	464	34.9	32.8	23.1	19.8	16.4	14.0	14.4	12.9	9.7	12.3	9.1	10.6	5.8	1.1	25.6
	老上	426	34.0	33.1	24.2	21.4	17.4	20.9	15.5	11.7	15.3	13.6	8.2	7.7	5.2	1.2	24.2
	松原	625	37.8	36.5	23.7	19.8	14.4	13.4	14.2	16.0	12.0	11.0	10.6	7.0	3.8	0.8	24.2
	新堂	505	32.3	34.9	19.4	15.8	12.9	8.7	13.9	12.5	8.3	9.7	9.1	5.7	5.0	1.2	25.7
小学校区別	志津学区	274	38.7	36.5	28.1	20.1	17.5	12.4	14.6	15.3	15.0	10.6	9.9	9.1	8.4	0.7	25.5
	志津南学区	153	34.0	28.1	19.0	17.6	12.4	9.8	12.4	7.8	9.8	5.9	10.5	5.9	3.9	2.6	30.1
	草津学区	297	34.3	34.7	23.9	19.2	16.5	13.5	15.2	11.4	13.1	13.5	11.1	7.4	5.7	0.3	21.9
	大路区	252	37.3	28.6	23.4	22.6	12.7	22.2	12.3	12.3	12.3	9.9	11.5	9.9	5.6	0.4	27.0
	矢倉学区	273	38.1	34.8	26.4	22.0	12.1	15.0	14.3	12.1	11.7	14.7	10.6	9.2	6.2	1.1	21.2
	渋川学区	191	40.3	31.4	25.7	20.4	15.7	19.4	12.0	14.1	13.1	11.5	6.8	11.0	4.7	0.5	27.7
	老上学区	233	33.9	28.3	21.9	21.9	15.9	19.3	14.6	10.3	15.0	13.7	7.3	6.0	3.9	0.9	24.9
	老上西学区	193	34.2	38.9	26.9	20.7	19.2	22.8	16.6	13.5	15.5	13.5	9.3	9.8	6.7	1.6	23.3
	玉川学区	267	39.7	36.7	22.8	19.9	16.9	15.7	16.1	15.0	10.5	12.7	7.9	11.6	5.6	1.1	21.7
	南笠東学区	197	28.4	27.4	23.4	19.8	15.7	11.7	12.2	10.2	8.6	11.7	10.7	9.1	6.1	1.0	31.0
	山田学区	231	41.1	35.9	24.2	21.2	13.4	13.0	14.7	16.0	12.6	11.3	11.7	6.9	3.5	1.7	23.4
	笠縫学区	394	35.8	36.8	23.4	19.0	15.0	13.7	14.0	16.0	11.7	10.9	9.9	7.1	4.1	0.3	24.6
	笠縫東学区	325	38.2	34.5	20.9	16.3	13.8	8.3	12.9	11.1	8.9	8.9	8.6	5.2	5.8	0.9	24.6
	常盤学区	180	21.7	35.6	16.7	15.0	11.1	9.4	15.6	15.0	7.2	11.1	10.0	6.7	3.3	1.7	27.8

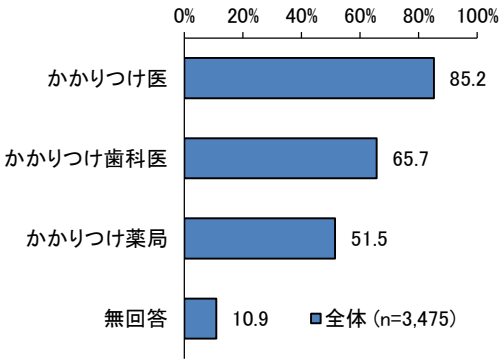
〔４〕かかりつけ医の有無

問10－（３）かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局はありますか
（あてはまるものすべてに○をし、病院名等を記入）

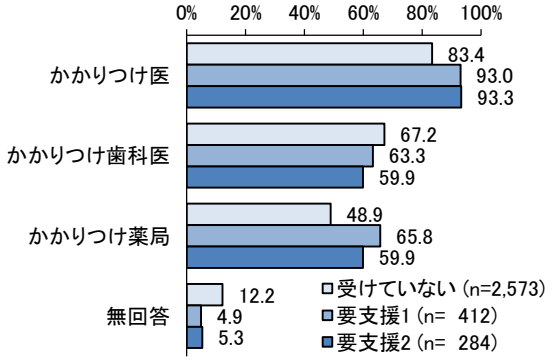
かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局の有無をたずねたところ、「かかりつけ医」が85.2%、「かかりつけ歯科医」が65.7%、「かかりつけ薬局」が51.5%となっています。

要介護度別にみると、要支援1、要支援2では「かかりつけ医」が9割以上と高くなっています。また、かかりつけ歯科医をもつ割合は、要介護度が高くなるほど低くなっています。

【全体】



【要介護度別】



日常生活圏域別にみると、老上では「かかりつけ医」、「かかりつけ歯科医」、「かかりつけ薬局」ともに市平均を上回っています。

（%）

		回答者数（n）	かかりつけ医	かかりつけ歯科医	かかりつけ薬局	無回答
全体		3,475	85.2	65.7	51.5	10.9
日常生活圏域別	高穂	700	86.1	69.6	49.1	9.7
	草津	740	84.7	65.0	52.0	11.2
	玉川	464	83.0	62.5	47.0	13.6
	老上	426	87.6	71.8	53.8	9.4
	松原	625	85.3	63.5	57.4	10.2
	新堂	505	85.0	61.8	49.3	11.7
小学校区別	志津学区	274	87.2	69.0	46.7	9.5
	志津南学区	153	81.7	65.4	52.9	12.4
	草津学区	297	85.5	68.4	44.1	10.8
	大路区	252	85.7	65.1	62.3	10.3
	矢倉学区	273	87.5	72.5	49.5	8.4
	渋川学区	191	82.2	59.7	50.8	13.1
	老上学区	233	87.6	72.5	53.2	9.0
	老上西学区	193	87.6	71.0	54.4	9.8
	玉川学区	267	83.5	62.2	45.3	14.2
	南笠東学区	197	82.2	62.9	49.2	12.7
	山田学区	231	87.0	63.2	55.4	8.2
	笠縫学区	394	84.3	63.7	58.6	11.4
	笠縫東学区	325	84.6	63.4	47.7	12.0
	常盤学区	180	85.6	58.9	52.2	11.1

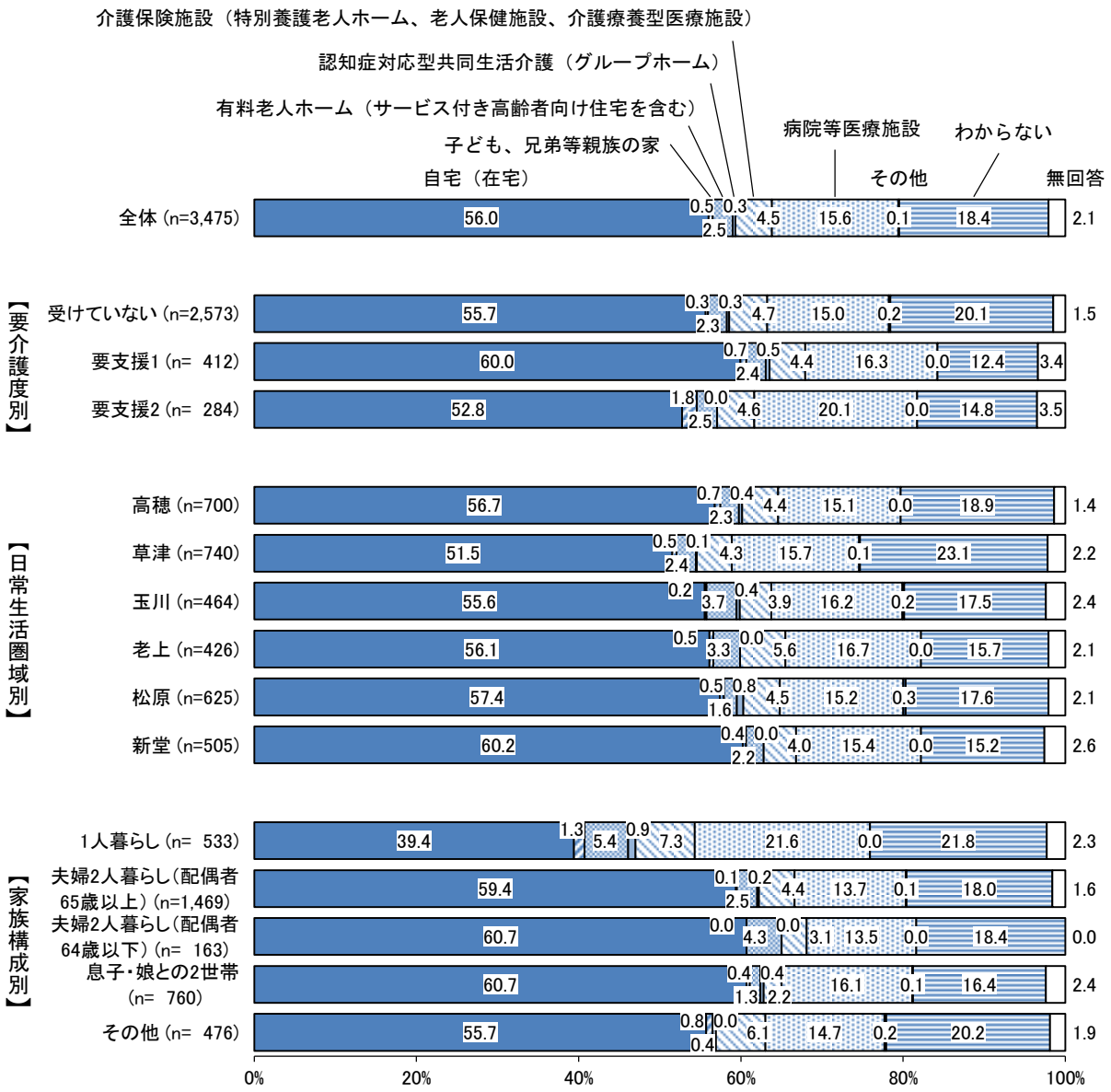
〔５〕人生の最期をどこで迎えたいか

問10－（４）人生の最期をどこで迎えたいですか（1つに○）

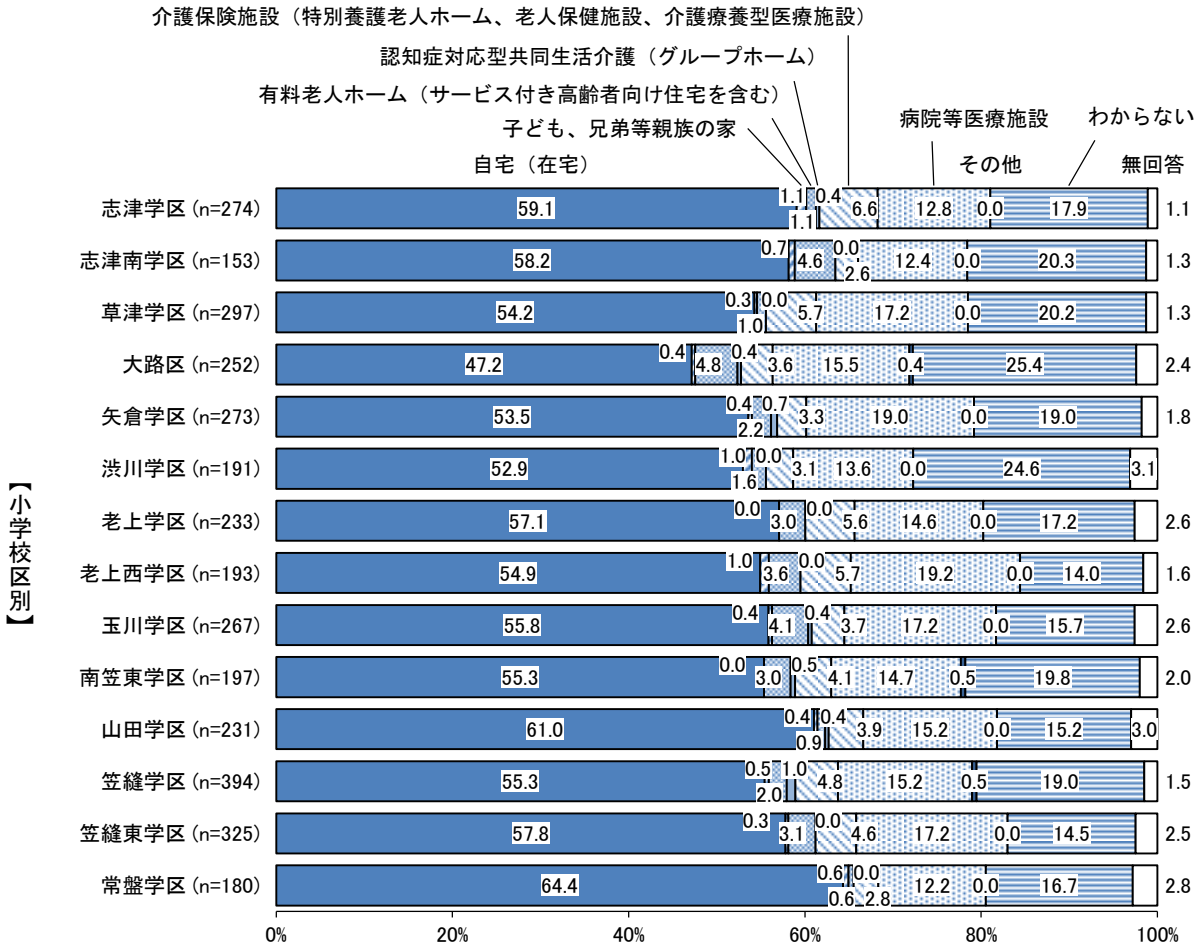
人生の最期をどこで迎えたいかについては、「自宅（在宅）」が 56.0%で最も高く、次いで「わからない」が 18.4%、「病院等医療施設」が 15.6%となっています。

要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど病院等医療施設」が高くなっています。

家族構成別にみると、1 人暮らしでは、他の家族構成に比べて「自宅（在宅）」が 39.4%と低くなっています。



小学校区別にみると、常盤学区では「自宅（在宅）」が他の学区に比べて高くなっています。他の学区に比べて「自宅（在宅）」が低い大路区は「わからない」の割合が高くなっています。

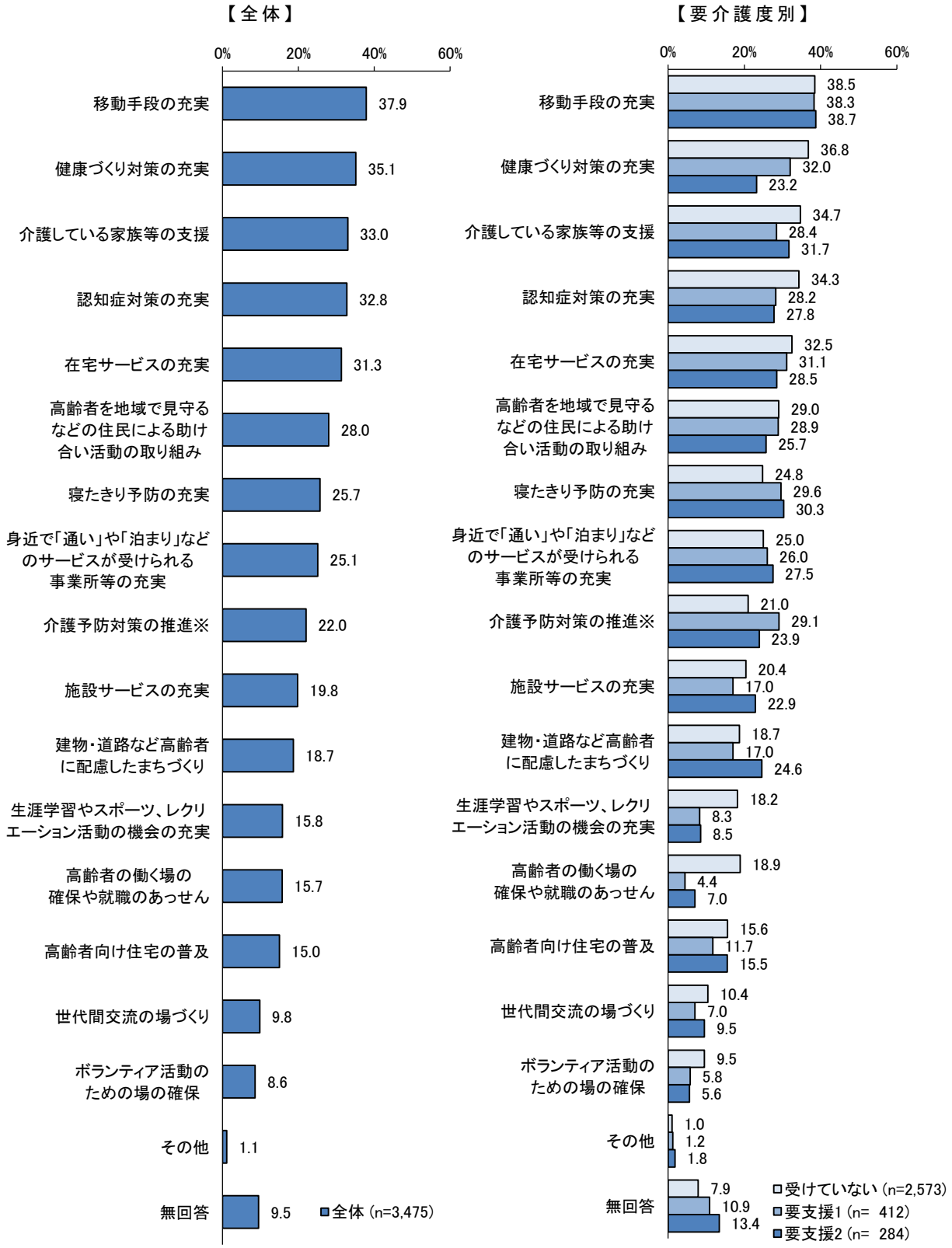


〔６〕どのような施策の拡充が重要か

問10－（５）高齢者福祉について、今後どのような施策の拡充が重要とお考えですか（あてはまるものすべてに○）

高齢者福祉について、今後どのような施策の拡充が重要かについては、「移動手段の充実」が 37.9％で最も高く、次いで「健康づくり対策の充実」が 35.1％、「介護している家族等の支援」が 33.0％、「認知症対策の充実」が 32.8％、「在宅サービスの充実」が 31.3％となっています。

要介護度別にみると、すべての区分で「移動手段の充実」が最も高くほぼ同率となっています。次いで、認定を受けていないと要支援 1 では「健康づくり対策の充実」が高く、要支援 2 では「介護している家族等の支援」が高くなっています。



※介護予防対策の推進（いきいき百歳体操、転倒予防教室、草津歯・口からこんにちは体操など）

日常生活圏域別にみると、ほとんどの圏域で「移動手段の充実」が最も高いなかで、草津では「健康づくり対策の充実」と「在宅サービスの充実」が最も高くなっています。

小学校区別にみると、大路区と渋川学区では「健康づくり対策の充実」が、老上学区では「介護している家族等の支援」が最も高くなっています。

（%）

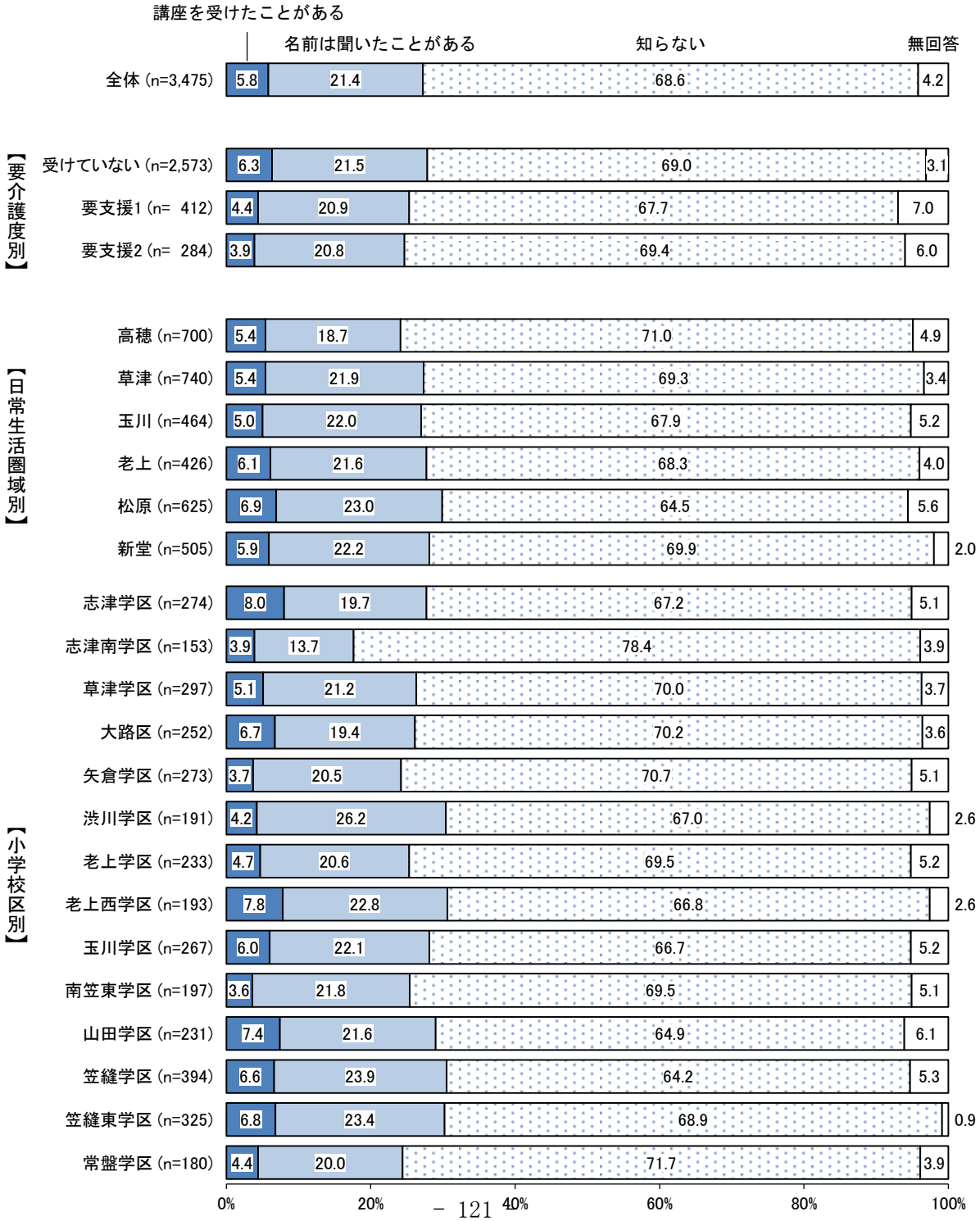
		回答者数（n）	移動手段の充実	健康づくり対策の充実	介護している家族等の支援	認知症対策の充実	在宅サービスの充実	高齢者を地域で見守るなどの住民による助け合い活動の取り組み	寝たきり予防の充実	身近で「通い」や「泊まり」などのサービスが受けられる事業所等の充実	介護予防対策の推進※	施設サービスの充実	建物・道路など高齢者に配慮したまちづくり	生涯学習やスポーツ、レクリエーション活動の機会の充実	高齢者の働く場の確保や就職のあっせん	高齢者向け住宅の普及	世代間交流の場づくり	ボランティア活動のための場の確保	その他	無回答
全体		3,475	37.9	35.1	33.0	32.8	31.3	28.0	25.7	25.1	22.0	19.8	18.7	15.8	15.7	15.0	9.8	8.6	1.1	9.5
日常生活圏域別	高穂	700	42.4	38.6	34.9	34.4	31.4	28.4	24.7	21.6	21.4	22.6	19.0	16.9	17.9	15.0	11.1	9.9	1.3	7.7
	草津	740	32.8	35.8	31.1	34.5	35.3	30.1	28.2	27.8	26.5	21.6	20.4	18.1	16.2	16.1	11.2	8.9	0.9	10.1
	玉川	464	36.2	31.9	35.1	27.6	30.4	28.4	22.8	24.6	21.8	19.0	20.7	14.2	16.2	16.6	9.3	7.1	1.1	11.9
	老上	426	39.9	33.6	35.9	37.1	29.6	28.9	27.7	22.5	20.4	18.5	19.7	14.3	15.3	16.4	9.6	9.4	1.2	9.2
	松原	625	36.5	34.9	31.8	32.2	29.9	25.4	26.2	27.7	18.9	17.4	17.8	13.9	13.6	14.1	7.7	8.2	1.1	9.9
	新堂	505	40.8	34.3	29.9	30.3	29.1	26.7	23.8	25.3	22.0	18.2	14.3	16.2	14.9	11.7	9.5	7.5	1.0	8.5
小学校区別	志津学区	274	47.1	44.2	35.8	34.7	31.8	32.5	25.2	21.9	24.8	23.4	17.9	18.6	20.1	16.1	14.2	10.2	0.7	7.7
	志津南学区	153	37.9	35.9	32.7	32.0	26.8	22.9	20.3	19.6	13.1	22.2	14.4	16.3	17.6	13.7	5.9	7.2	1.3	7.8
	草津学区	297	39.7	35.0	31.3	34.3	38.0	29.3	28.3	27.3	24.2	24.2	16.5	16.5	18.9	15.5	10.8	7.4	0.3	8.4
	大路区	252	27.4	33.3	31.3	32.1	30.6	26.6	28.2	29.8	24.2	19.0	22.6	18.7	14.7	18.7	11.5	8.3	0.8	11.1
	矢倉学区	273	40.3	34.4	35.2	35.5	33.7	27.5	26.7	22.3	22.7	22.0	22.7	15.4	15.8	14.7	11.0	11.0	1.8	7.7
	渋川学区	191	29.3	40.3	30.4	37.7	37.2	36.1	28.3	26.2	33.0	20.9	23.6	19.9	14.1	13.6	11.5	12.0	2.1	11.5
	老上学区	233	36.5	32.6	40.3	35.6	27.0	28.3	27.0	20.2	21.5	20.6	19.3	15.5	16.7	15.5	8.6	11.2	0.9	7.7
	老上西学区	193	44.0	34.7	30.6	38.9	32.6	29.5	28.5	25.4	19.2	16.1	20.2	13.0	13.5	17.6	10.9	7.3	1.6	10.9
	玉川学区	267	37.8	31.5	36.7	30.0	33.3	29.6	23.2	28.8	21.7	19.1	20.2	15.4	12.0	15.7	8.6	7.5	0.7	10.1
	南笠東学区	197	34.0	32.5	33.0	24.4	26.4	26.9	22.3	18.8	21.8	18.8	21.3	12.7	21.8	17.8	10.2	6.6	1.5	14.2
	山田学区	231	39.4	35.5	32.0	35.5	29.9	25.1	29.4	31.6	20.3	17.3	16.9	10.4	11.3	13.4	11.3	10.0	1.7	8.7
	笠縫学区	394	34.8	34.5	31.7	30.2	29.9	25.6	24.4	25.4	18.0	17.5	18.3	16.0	15.0	14.5	5.6	7.1	0.8	10.7
	笠縫東学区	325	41.8	34.2	30.8	32.3	32.0	24.6	23.1	24.0	23.1	19.4	16.9	16.9	16.0	12.3	10.2	7.7	1.2	7.4
	常盤学区	180	38.9	34.4	28.3	26.7	23.9	30.6	25.0	27.8	20.0	16.1	9.4	15.0	12.8	10.6	8.3	7.2	0.6	10.6

〔７〕「認知症サポーター養成講座」の認知状況

問10－（６）草津市では、「認知症サポーター養成講座」を開催していますが、知っていますか（1つに○）
※認知症サポーターとは、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を見守り、支援する応援者のことです。
※認知症サポーター養成講座では、クイズやグループワーク、寸劇等を通じて認知症の基本的な理解や認知症の人との接し方について学びます。

「認知症サポーター養成講座」の認知状況については、「講座を受けたことがある」が5.8%、「名前は聞いたことがある」が21.4%、「知らない」が68.6%となっています。

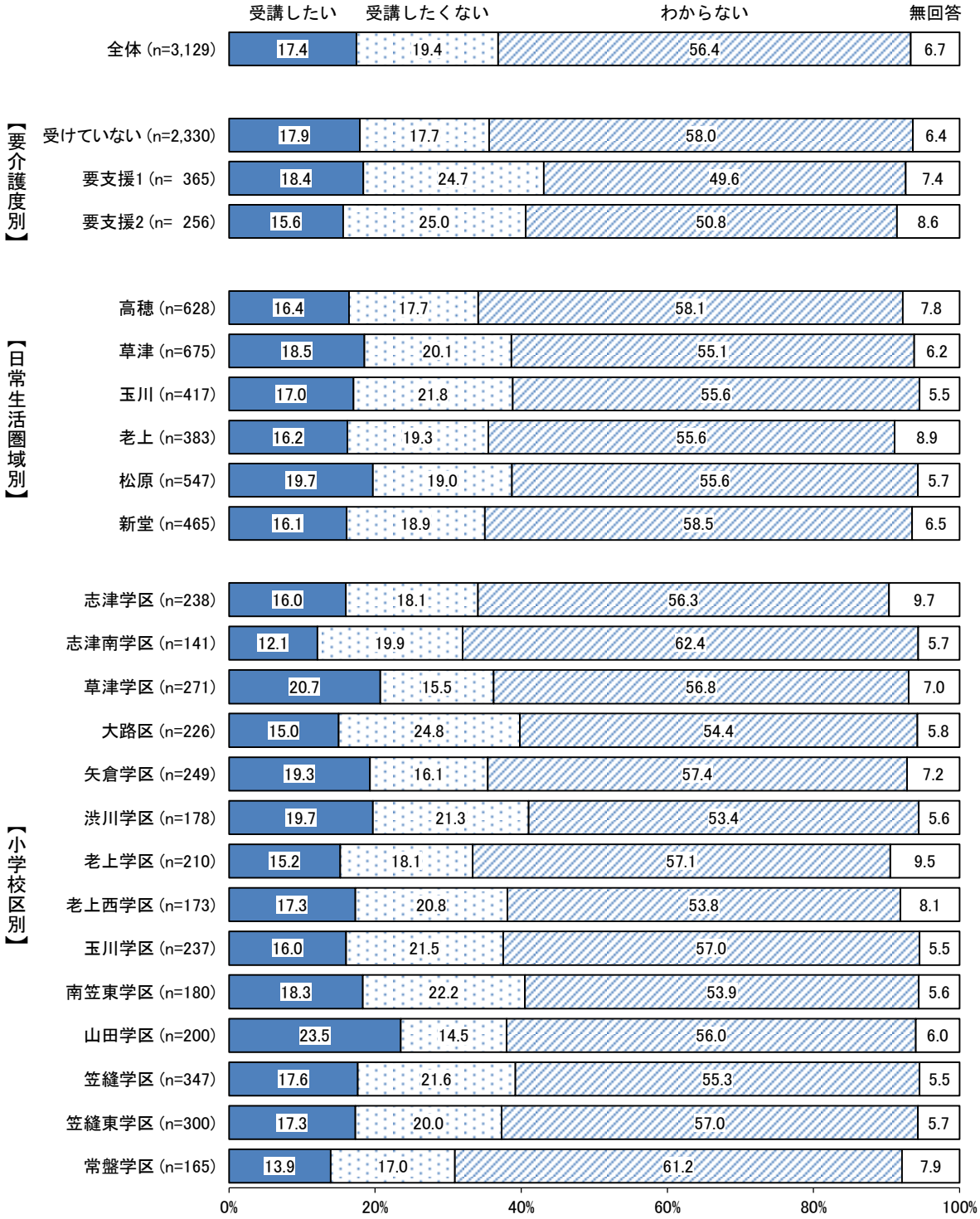
要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「講座を受けたことがある」「名前は聞いたことがある」ともわずかに低くなっています。



問10－（７）（６）で「２．名前は聞いたことがある」「３．知らない」と答えた方にお聞きします
あなたは「認知症サポーター養成講座」を受講したいと思いますか
（1つに○）

（6）で「2．名前は聞いたことがある」「3．知らない」とお答えの方に、「認知症サポーター養成講座」を受講したいかをたずねたところ、「受講したい」が 17.4%、「受講したくない」が 19.4%、「わからない」が 56.4%となっています。

要介護度別にみると、要支援 1、要支援 2 では「受講したくない」がそれぞれ 24.7%、25.0%と高くなっています。

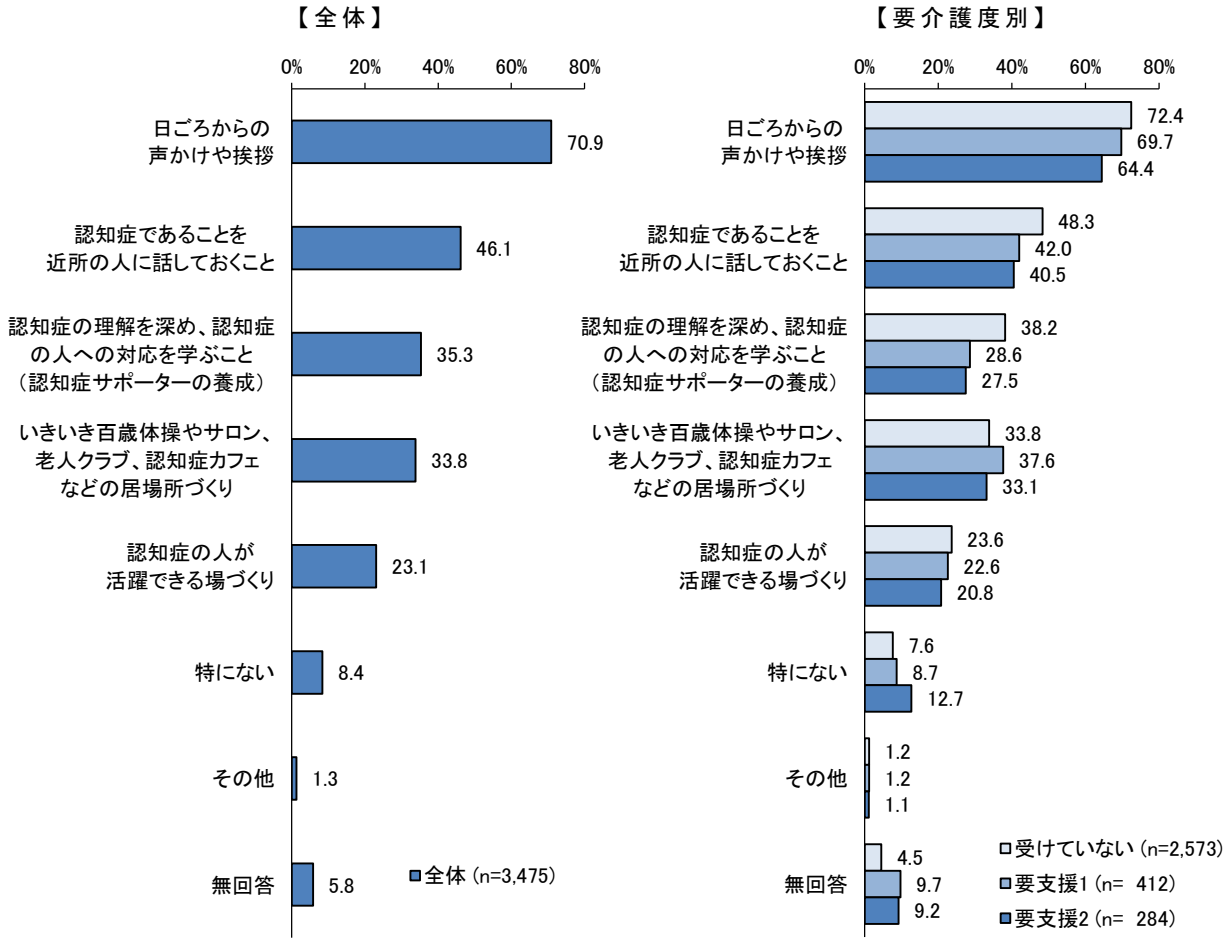


〔８〕地域で安心して生活を続けるために大切なこと

問10－（８）認知症があっても住み慣れた地域で安心して生活を続けるために、どのようなことが大切だと思いますか（あてはまるものすべてに○）

認知症があっても住み慣れた地域で安心して生活を続けるために、どのようなことが大切だと思うかについては、「日ごろからの声かけや挨拶」が 70.9%で最も高く、次いで「認知症であることを近所の人に話しておくこと」が 46.1%となっています。

要介護度別にみると、「いきいき百歳体操やサロン、老人クラブ、認知症カフェなどの居場所づくり」は要支援１で最も高くなっていますが、それ以外の項目は要介護度が高くなるほど低くなっています。



小学校区別にみると、渋川学区では「いきいき百歳体操やサロン、老人クラブ、認知症カフェなどの居場所づくり」が４割を超えています。

（%）

		回答者数（n）	日ごろからの声かけや挨拶	認知症であることを近所の人に話しておくこと	認知症の理解を深め、認知症の人への対応を学ぶこと（認知症サポーターの養成）	いきいき百歳体操やサロン、老人クラブ、認知症カフェなどの居場所づくり	認知症の人が活躍できる場づくり	特にない	その他	無回答
全体		3,475	70.9	46.1	35.3	33.8	23.1	8.4	1.3	5.8
日常生活圏域別	高穂	700	72.0	46.3	35.4	31.7	23.4	8.1	1.4	5.3
	草津	740	70.1	45.1	39.2	38.4	24.2	8.5	0.5	6.6
	玉川	464	65.1	43.3	32.5	30.6	19.0	11.9	1.9	6.9
	老上	426	71.4	49.8	35.2	33.3	26.3	9.2	2.8	4.5
	松原	625	72.6	45.1	31.5	35.5	23.2	7.0	0.8	5.6
	新堂	505	74.5	47.9	36.8	31.7	22.4	6.3	0.8	5.1
小学校区別	志津学区	274	75.2	47.8	32.1	36.9	22.3	8.8	1.5	5.5
	志津南学区	153	69.3	44.4	32.0	26.8	20.9	8.5	2.6	4.6
	草津学区	297	70.7	47.1	42.4	35.0	26.9	7.7	－	5.7
	大路区	252	69.4	38.5	38.1	39.3	19.8	11.5	0.4	6.7
	矢倉学区	273	70.3	45.8	40.7	29.3	26.0	7.3	0.7	5.5
	渋川学区	191	70.2	50.8	35.6	42.4	25.7	5.8	1.6	7.9
	老上学区	233	69.5	50.6	36.1	34.8	24.5	9.9	3.0	4.3
	老上西学区	193	73.6	48.7	34.2	31.6	28.5	8.3	2.6	4.7
	玉川学区	267	68.5	47.2	34.5	31.8	20.6	11.2	1.5	4.5
	南笠東学区	197	60.4	38.1	29.9	28.9	16.8	12.7	2.5	10.2
	山田学区	231	75.8	45.5	32.0	39.8	23.4	6.1	1.3	5.6
	笠縫学区	394	70.8	44.9	31.2	33.0	23.1	7.6	0.5	5.6
	笠縫東学区	325	72.9	47.7	40.3	32.6	22.8	6.5	1.2	4.3
	常盤学区	180	77.2	48.3	30.6	30.0	21.7	6.1	－	6.7

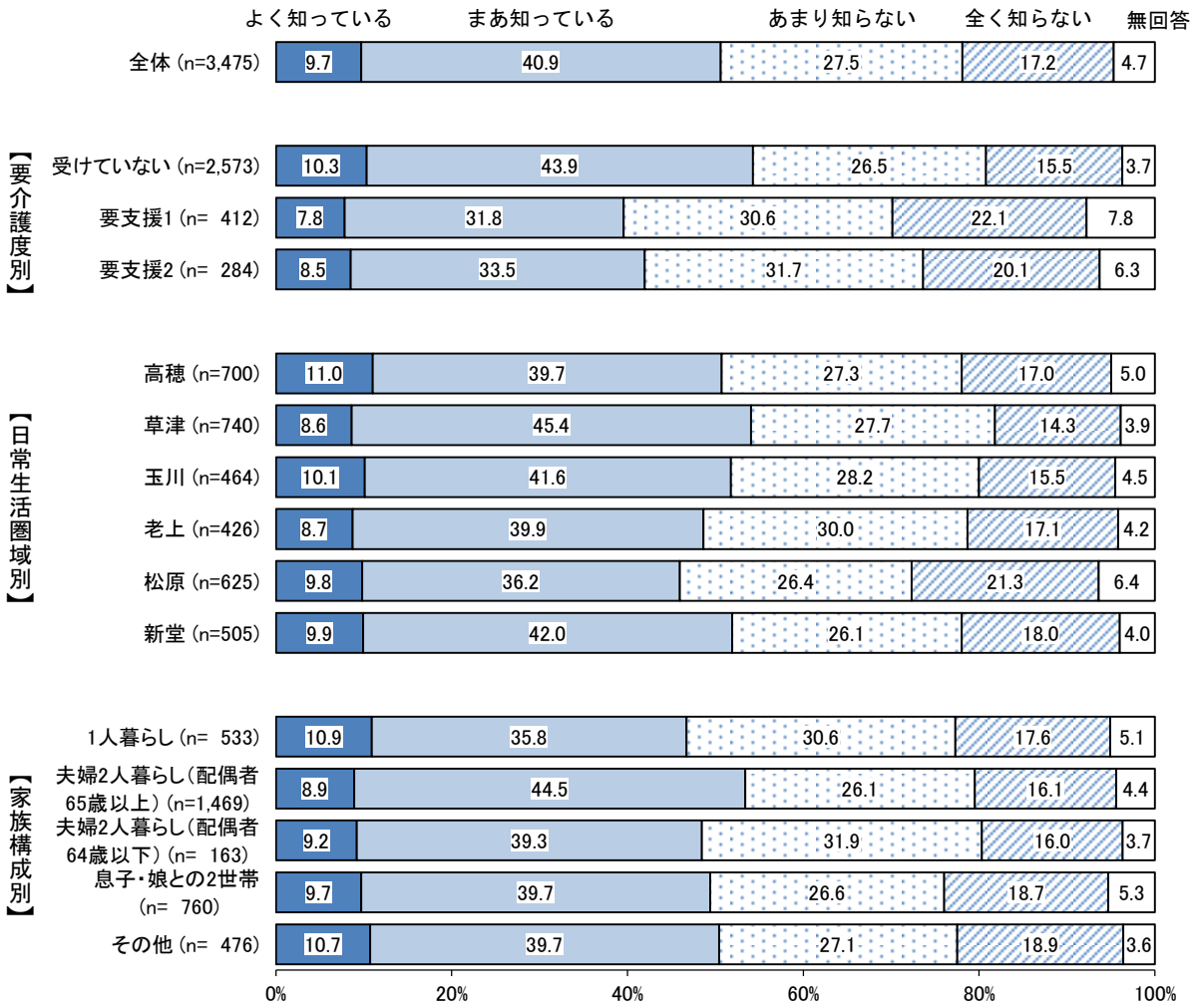
〔９〕「成年後見制度」の認知

問10－（９）「成年後見制度」についてお聞きします。「成年後見制度」をご存知ですか（1つに○）
※成年後見制度とは、認知症、知的障害、精神障害などにより判断能力が不十分な人の法律行為（財産管理や契約の締結など）を、家庭裁判所が選任した成年後見人等が本人の代理として契約を行ったり、同意なく結んだ不利益な契約を取り消すなどの保護や支援を行う制度。

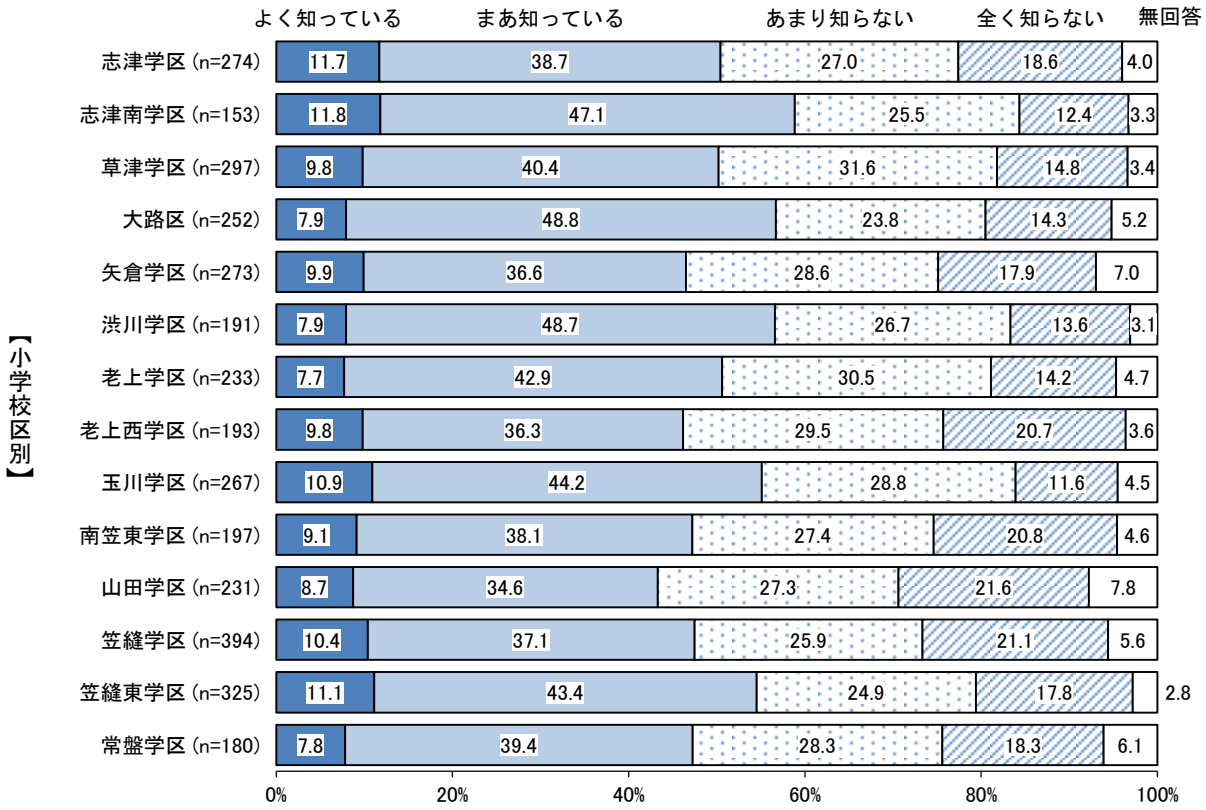
「成年後見制度」を知っているかについては、「よく知っている」と「まあ知っている」の合計が50.6%、「全く知らない」と「あまり知らない」の合計が44.7%となっています。

要介護度別にみると、認定を受けていないでは、「よく知っている」と「まあ知っている」の合計が54.2%と5割を超えていますが、要支援1では39.6%、要支援2では42.0%と低くなっています。

家族構成別にみると、夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)では「よく知っている」と「まあ知っている」の合計が53.4%と他の家族構成の中で最も高くなっています。



小学校区別にみると、志津南学区と山田学区では認知度に約 15 ポイントの差がみられています。



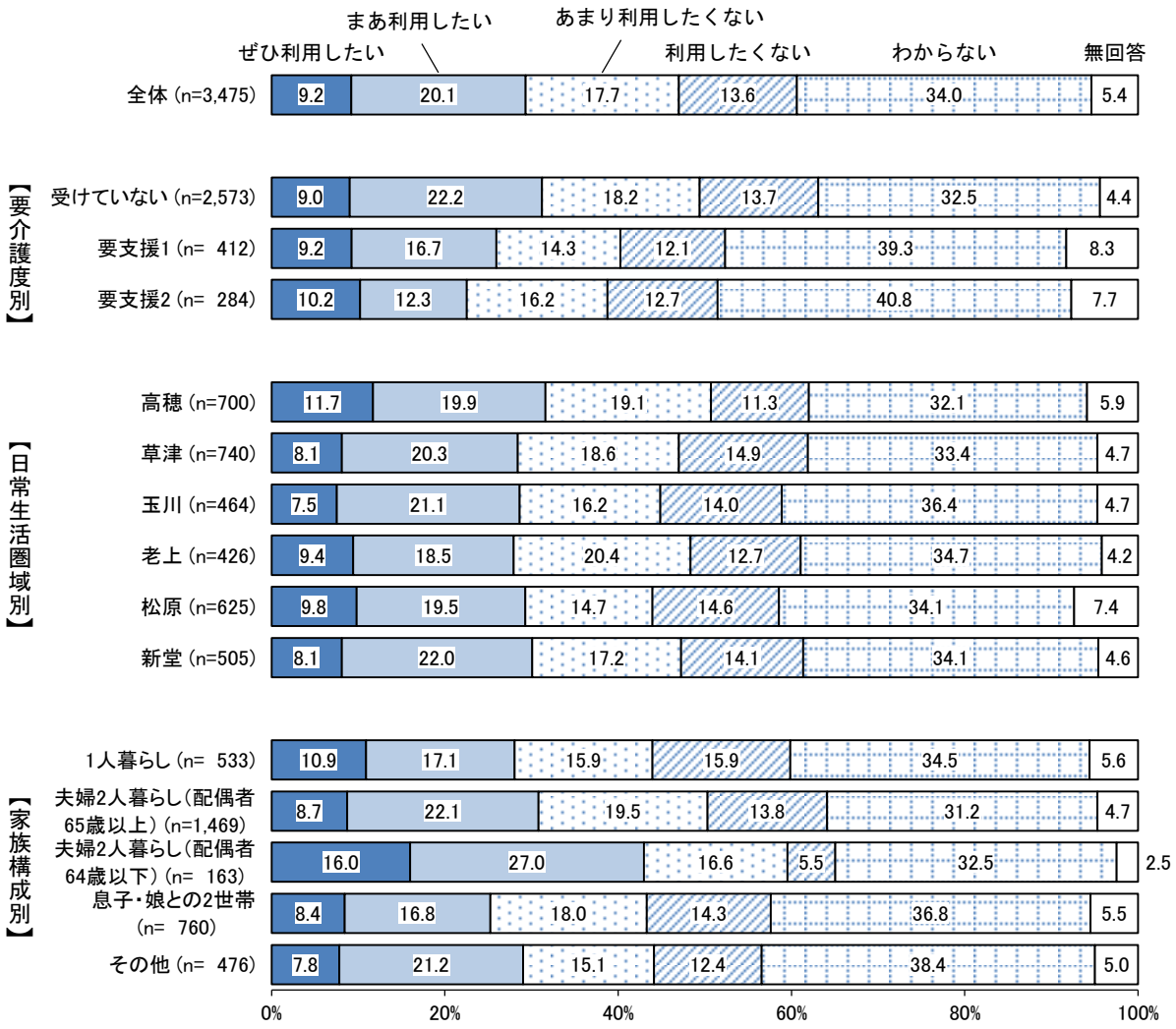
〔10〕「成年後見制度」の利用意向

問10－（10）仮に、将来あなた自身が「成年後見制度」を必要な状態になったとした場合、「成年後見制度」を利用したいと思いますか（1つに○）

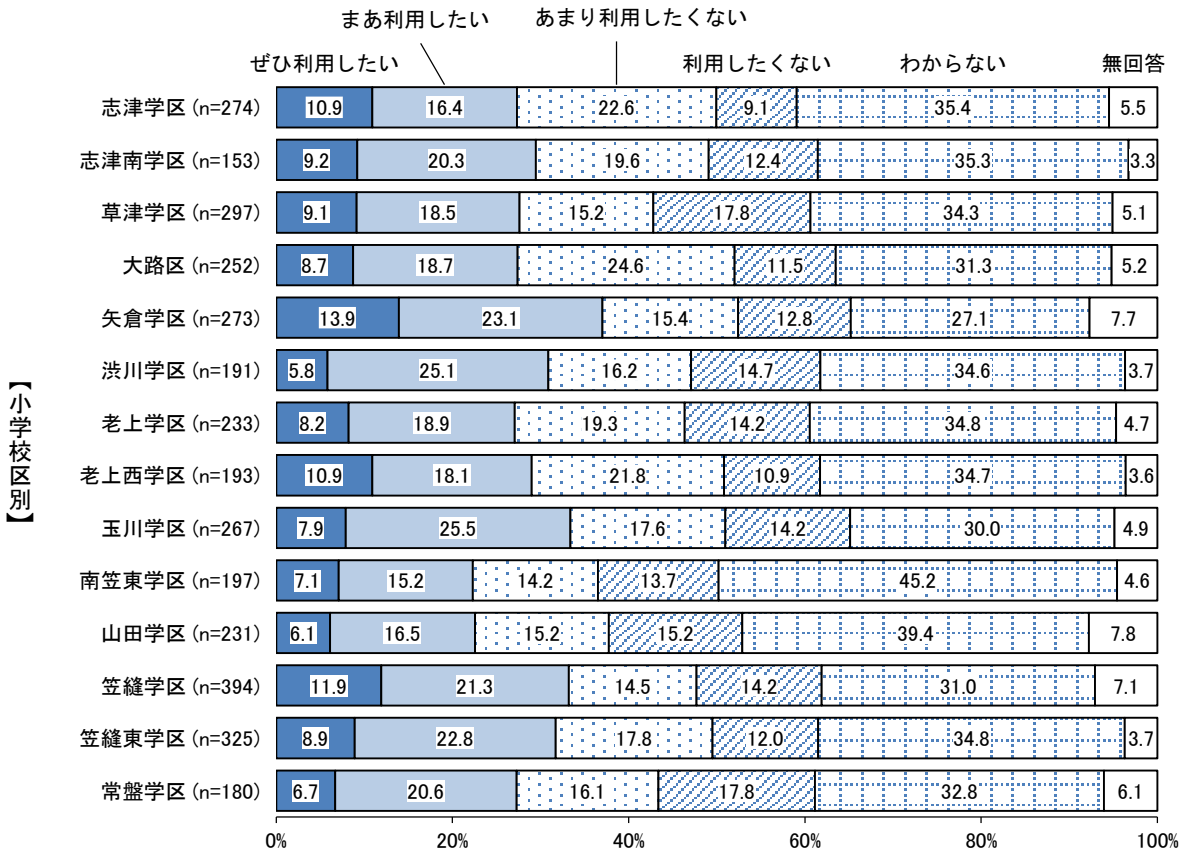
将来あなた自身が「成年後見制度」を必要な状態になったとした場合、「成年後見制度」を利用したいと思うかについては、「ぜひ利用したい」と「まあ利用したい」の合計が 29.3%、「利用したくない」と「あまり利用したくない」の合計が 31.3%、「わからない」が 34.0%となっています。

要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「ぜひ利用したい」と「まあ利用したい」の合計が低くなっており、要支援 2 では 22.5%となっています。また、要支援 1、要支援 2 では「わからない」が約 4 割を占めています。

家族構成別にみると、夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)では「ぜひ利用したい」「まあ利用したい」ともに他の家族構成と比べて高く、「ぜひ利用したい」「まあ利用したい」の合計は 43.0%と高くなっています。



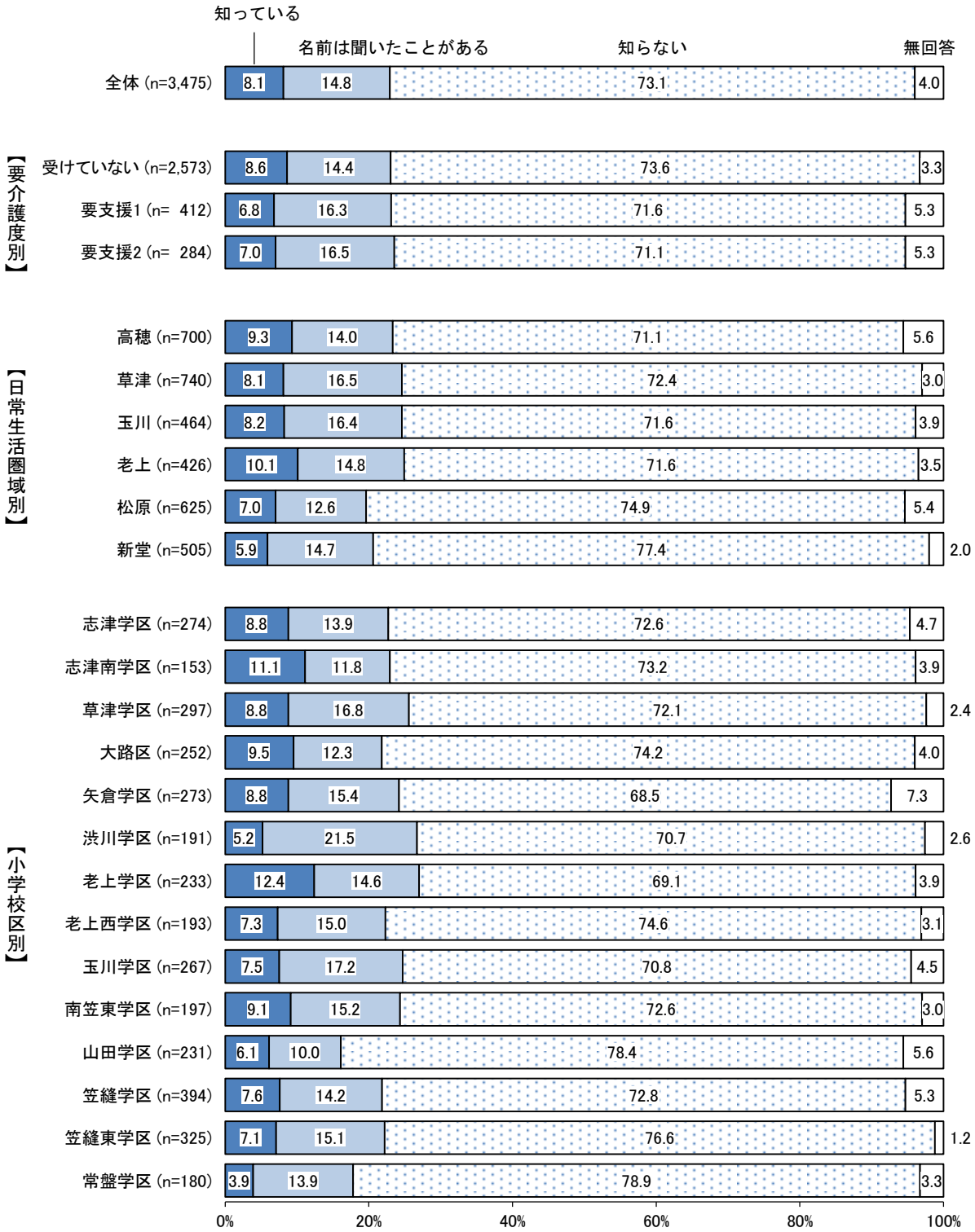
小学校区別にみると、矢倉学区で利用意向が高くなっています。



〔11〕「フレイル」の認知

問10－（11）「フレイル」をご存知ですか（1つに○）
※フレイルとは、加齢とともに心身の機能が低下してきて、「健康」と「要介護」との中間の状態のことです。多くの高齢者がフレイル状態を経て要介護になるため、フレイル予防が健康寿命を延ばすカギと言われています。

「フレイル」の認知状況については、「知っている」が 8.1%、「名前は聞いたことがある」が 14.8%、「知らない」が 73.1%となっています。
要介護度別による大きな差異はみられません。

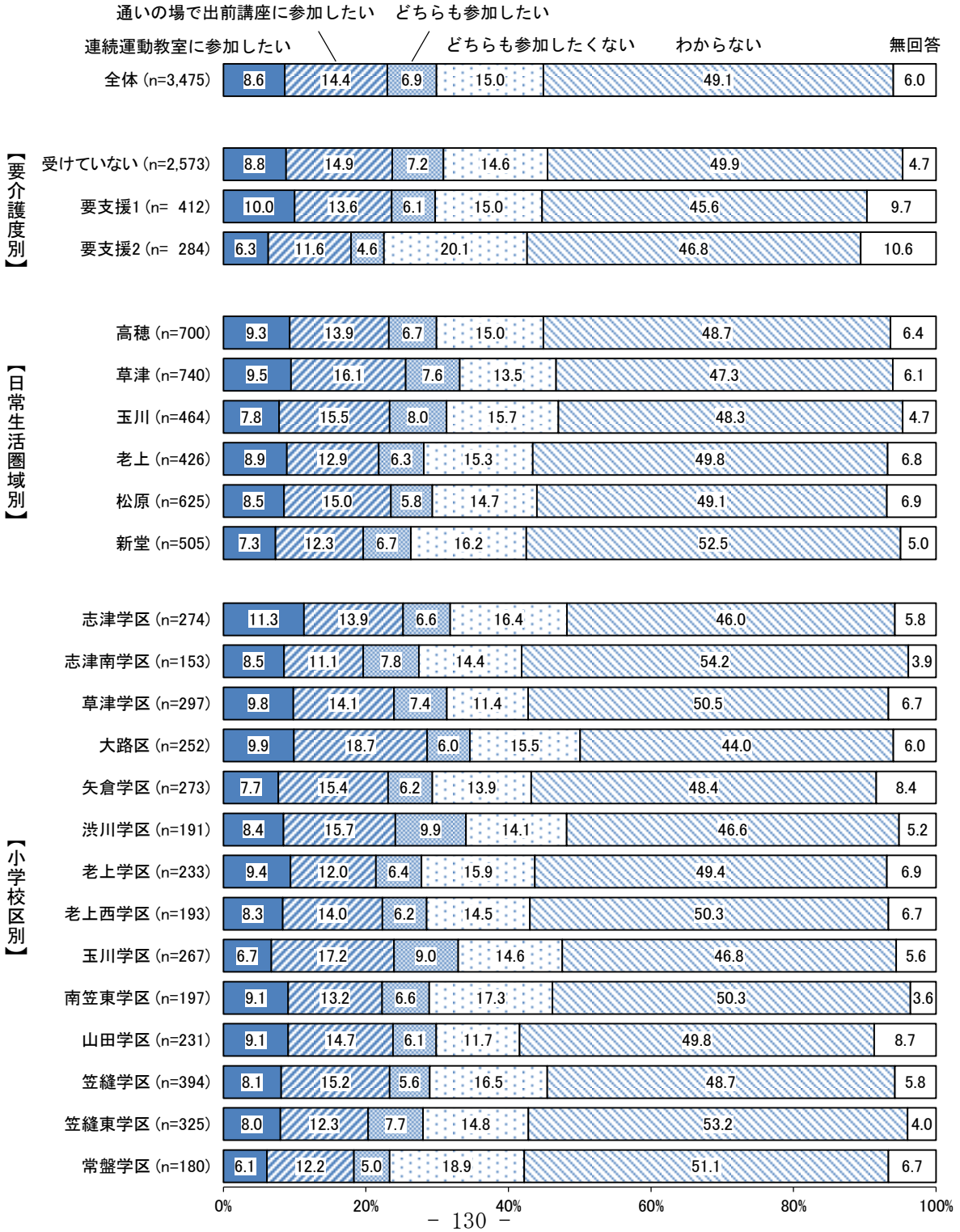


〔12〕フレイル予防事業の参加意向

問10－（12）草津市では、「フレイル予防事業」を実施しています。あなたは「フレイル予防事業」に参加したいと思いますか（1つに○）
※フレイル予防事業では、要介護状態にならないための連続運動教室や、いきいき百歳体操・サロン等の通いの場での運動・栄養の専門職の出前講座を実施しています。

「フレイル予防事業」に参加したいかをたずねたところ、「わからない」が49.1%と約半数を占めており、「どちらも参加したくない」が15.0%、「通いの場で出前講座に参加したい」が14.4%、「連続運動教室に参加したい」が8.6%、「どちらも参加したい」が6.9%となっています。

要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「どちらも参加したくない」が高くなっています。



Ⅲ．生活機能評価項目別の調査結果

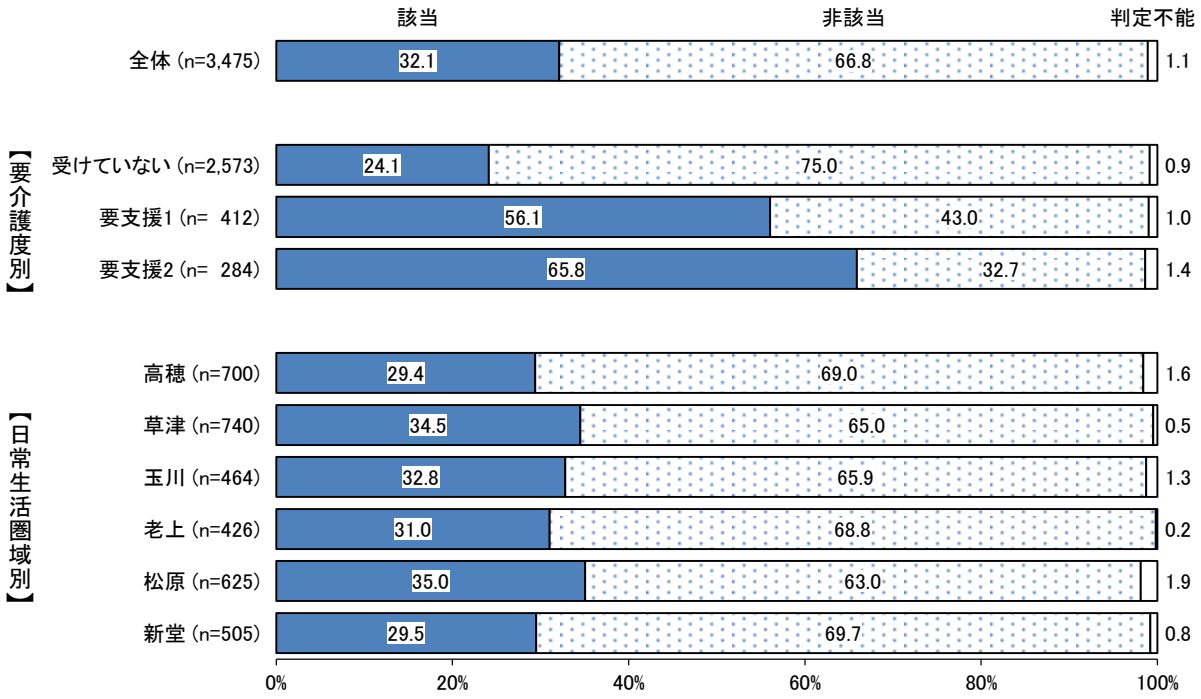
評価項目　転倒リスクについて

転倒リスクを評価する項目は下記のとおりです。

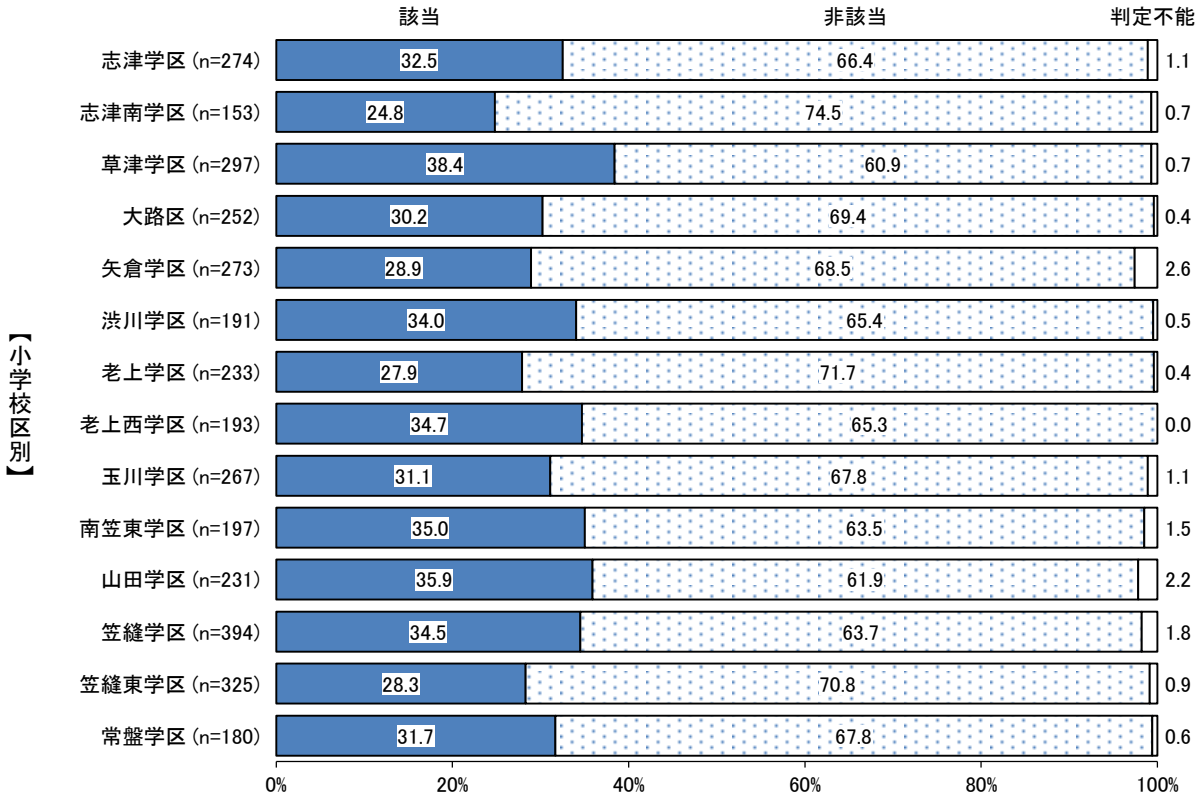
質問内容	回答別の点数	該当条件（リスクあり）
問２（４）　過去１年間に転んだ経験がありますか	１．何度もある　→　１点 ２．１度ある　→　１点 ３．ない	１点の場合は、転倒リスクあり

今回のアンケート調査の回答結果による評価の結果、転倒リスクに該当する高齢者が 32.1%、非該当が 66.8%となっています。

要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「該当」が高くなっており、要支援２では６割を超えています。



小学校区別にみると、草津学区で転倒リスクの該当者割合が高くなっています。



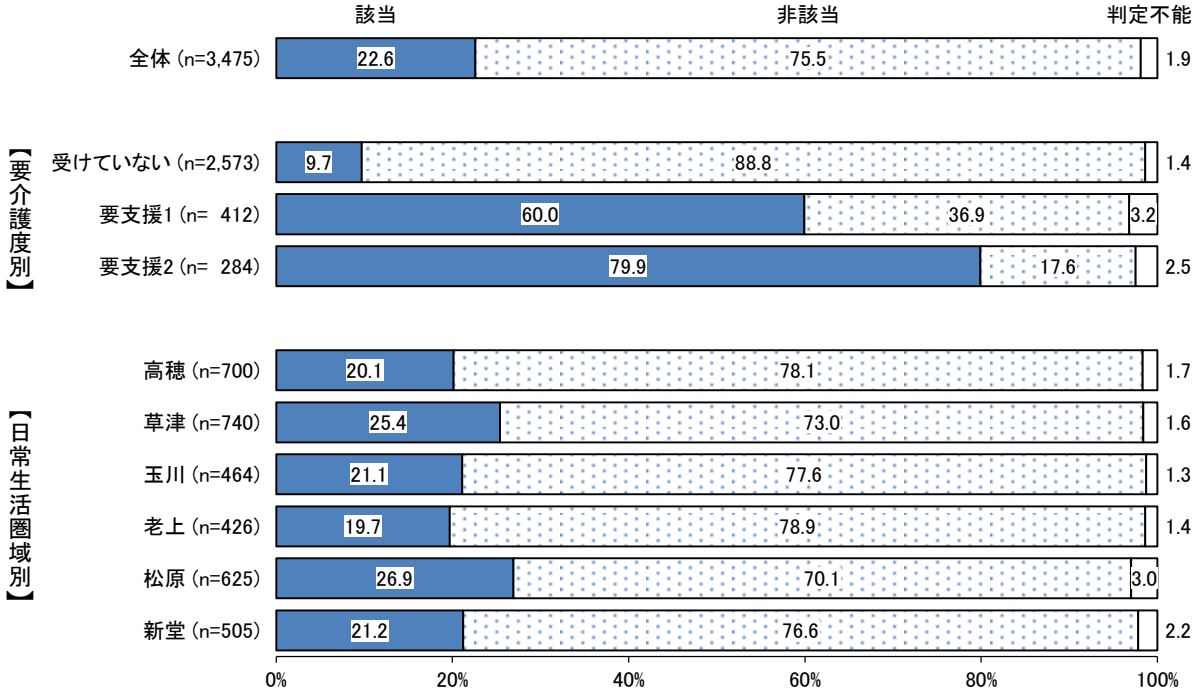
評価項目　運動器の機能低下について

運動器の機能の低下リスクを評価する項目は下記のとおりです。

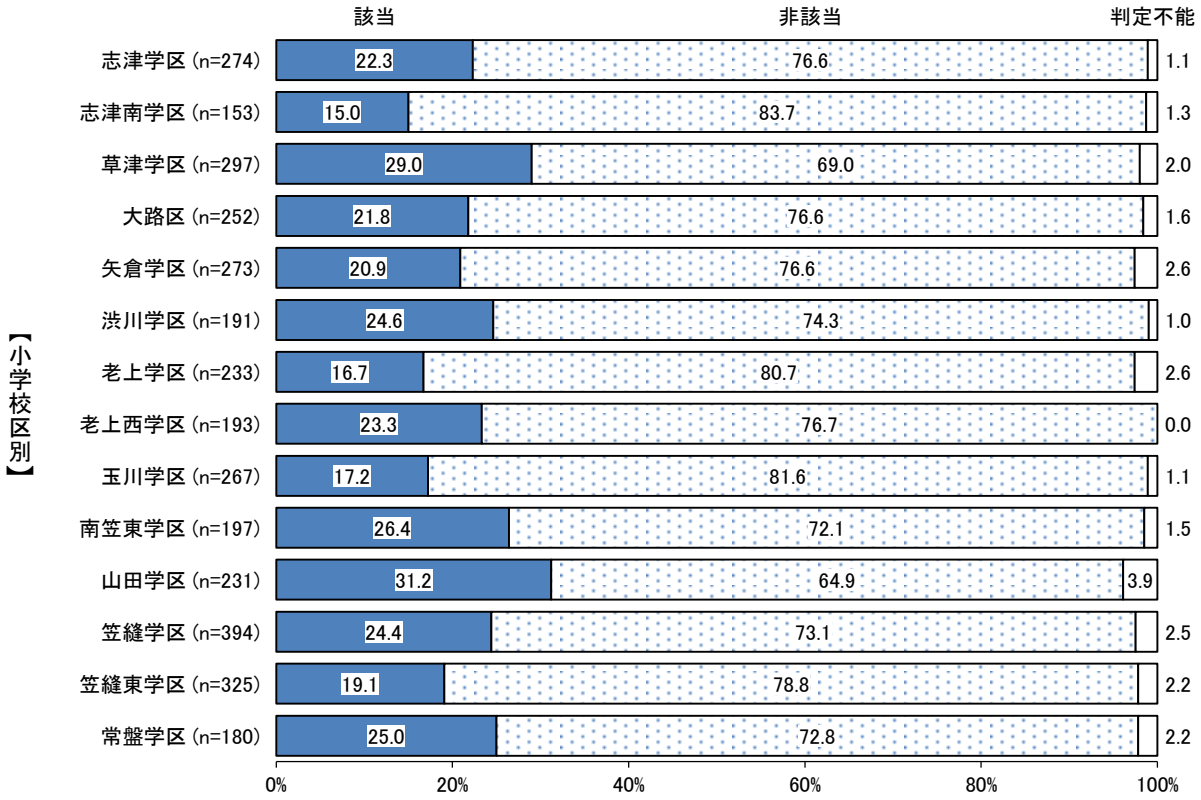
質問内容		回答別の点数	該当条件（リスクあり）
問２（１）	階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか	１．できるし、している ２．できるけどしていない ３．できない　→　１点	5 項目中、3 点以上の場合は、運動器の機能の低下リスクあり
問２（２）	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	１．できるし、している ２．できるけどしていない ３．できない　→　１点	
問２（３）	15 分位続けて歩いていますか	１．できるし、している ２．できるけどしていない ３．できない　→　１点	
問２（４）	過去１年間に転んだ経験がありますか	１．何度もある　→　１点 ２．１度ある　→　１点 ３．ない	
問２（５）	転倒に対する不安は大きいですか	１．とても不安である　→　１点 ２．やや不安である　→　１点 ３．あまり不安でない ４．不安でない	

今回のアンケート調査の回答結果による評価の結果、運動器の機能の低下に該当する高齢者が 22.6%、非該当が 75.5%となっています。

要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「該当」が高くなっており、要支援 2 では約 8 割となっています。



小学校区別にみると、山田学区で運動機能低下の該当者割合が高くなっています。転倒リスクの該当者割合が高い草津学区が２番目に高くなっています。



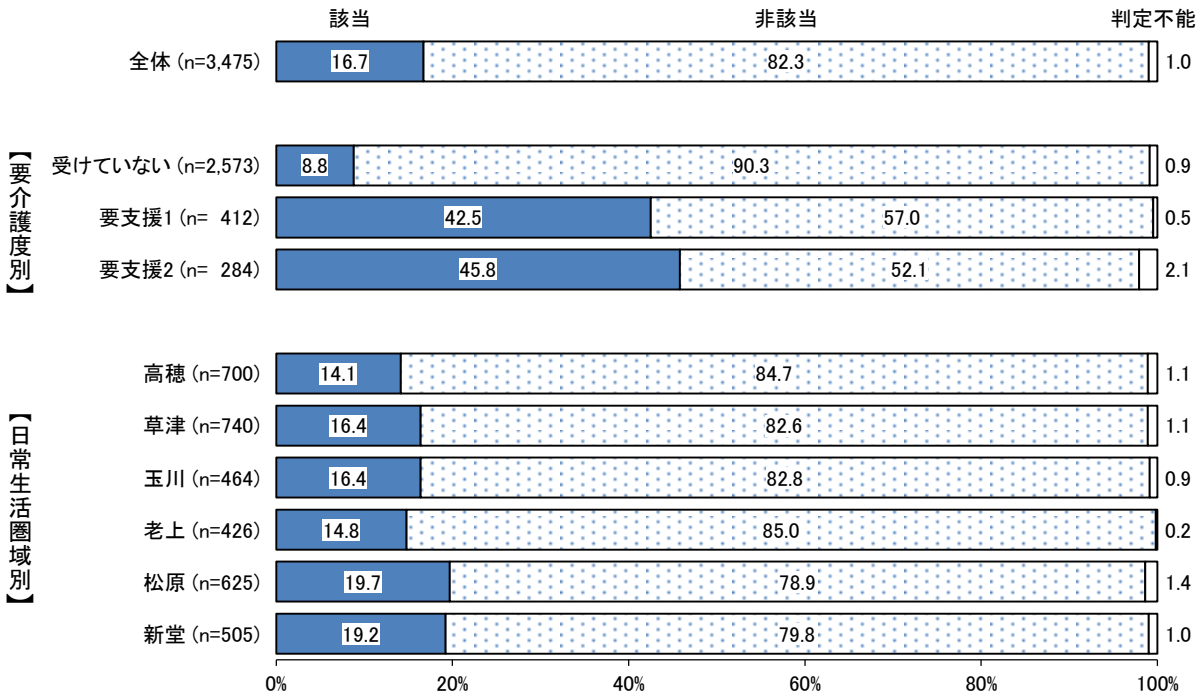
評価項目　閉じこもり傾向について

閉じこもり傾向を評価する項目は下記のとおりです。

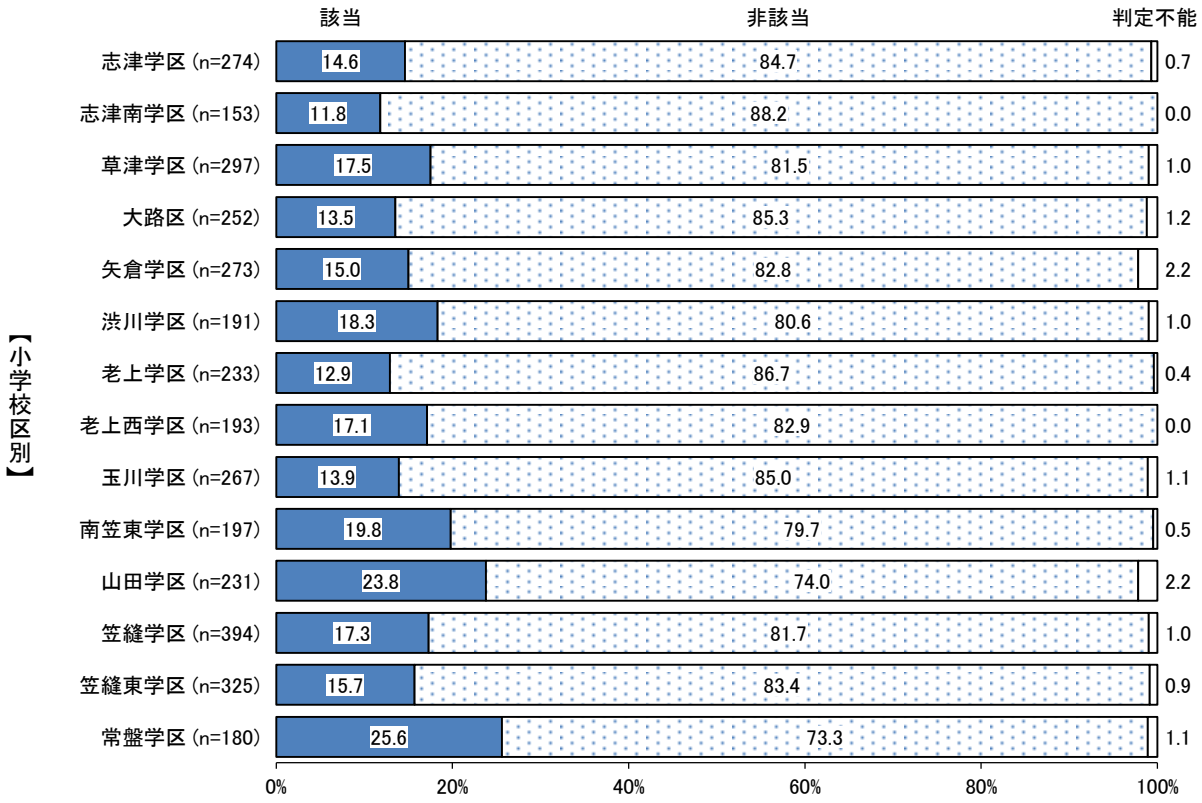
質問内容	回答別の点数	該当条件（リスクあり）
問２（６）　週に１回以上は外出していますか	１．ほとんど外出しない　→　１点 ２．週１回　→　１点 ３．週２～４回 ４．週５回以上	１点の場合は、閉じこもり傾向のリスクあり

今回のアンケート調査の回答結果による評価の結果、閉じこもり傾向のある高齢者が 16.7%、非該当が 82.3%となっています。

要介護度別にみると、要支援 1、要支援 2 では、認定を受けていないに比べて、「該当」が高くなっています。



小学校区別にみると、常盤学区で閉じこもり傾向の割合が高くなっています。



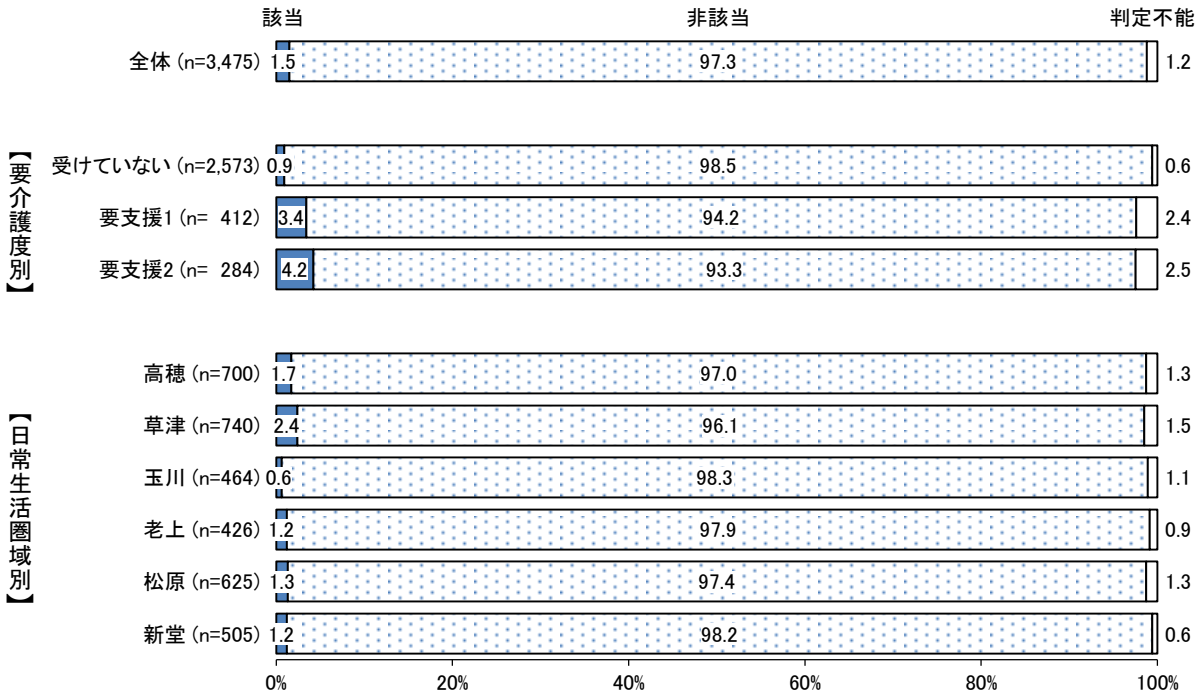
評価項目　低栄養状態について

低栄養状態を評価する項目は下記のとおりです。

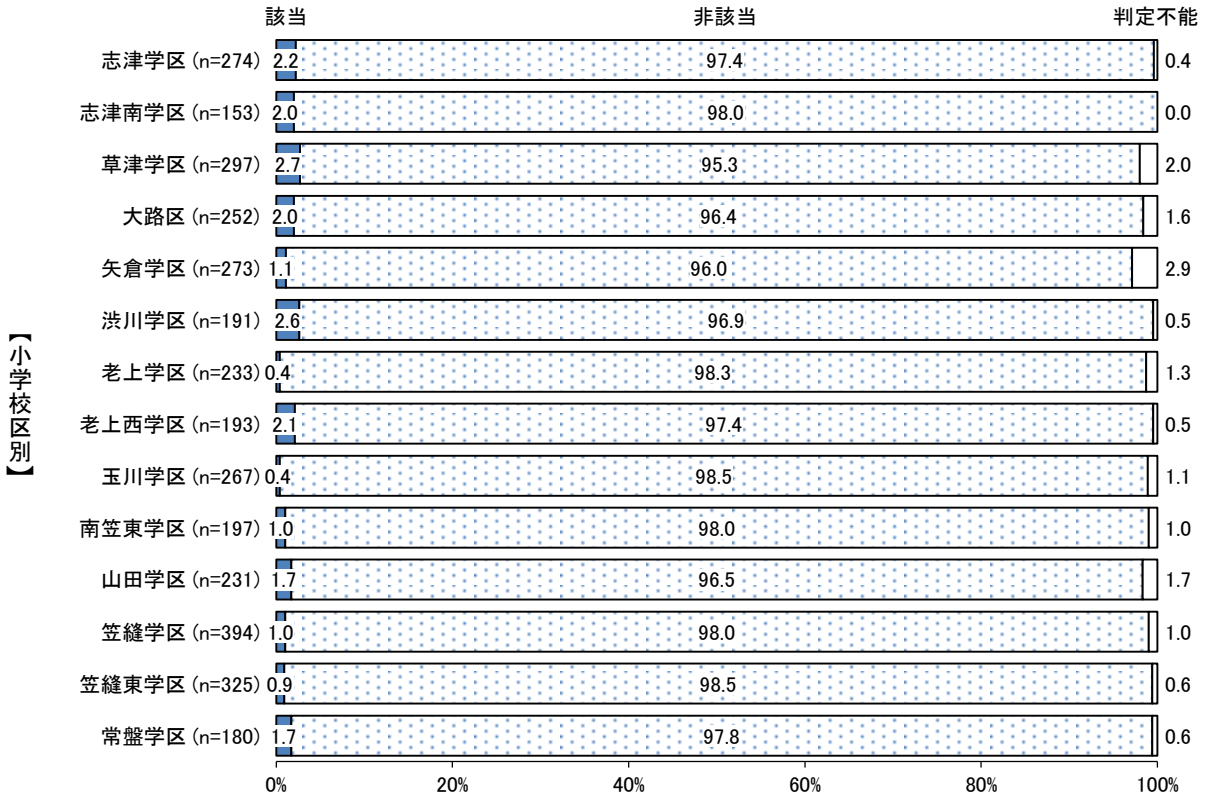
質問内容	回答別の点数	該当条件（リスクあり）
問３（１）　身長・体重	ＢＭＩが 18.5 未満 → １点 ＢＭＩが 18.5 以上	2 項目中、2 点の場合は、低栄養状態のリスクあり
問３（７）　６か月間で２～３kg 以上の体重減少がありましたか	１．はい → １点 ２．いいえ	

今回のアンケート調査の回答結果による評価の結果、低栄養状態に該当する高齢者が 1.5%、非該当が 97.3%となっています。

要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「該当」がわずかに高くなっています。



小学校区別にみると、草津学区と渋川学区で低栄養状態の該当者がやや高くなっています。



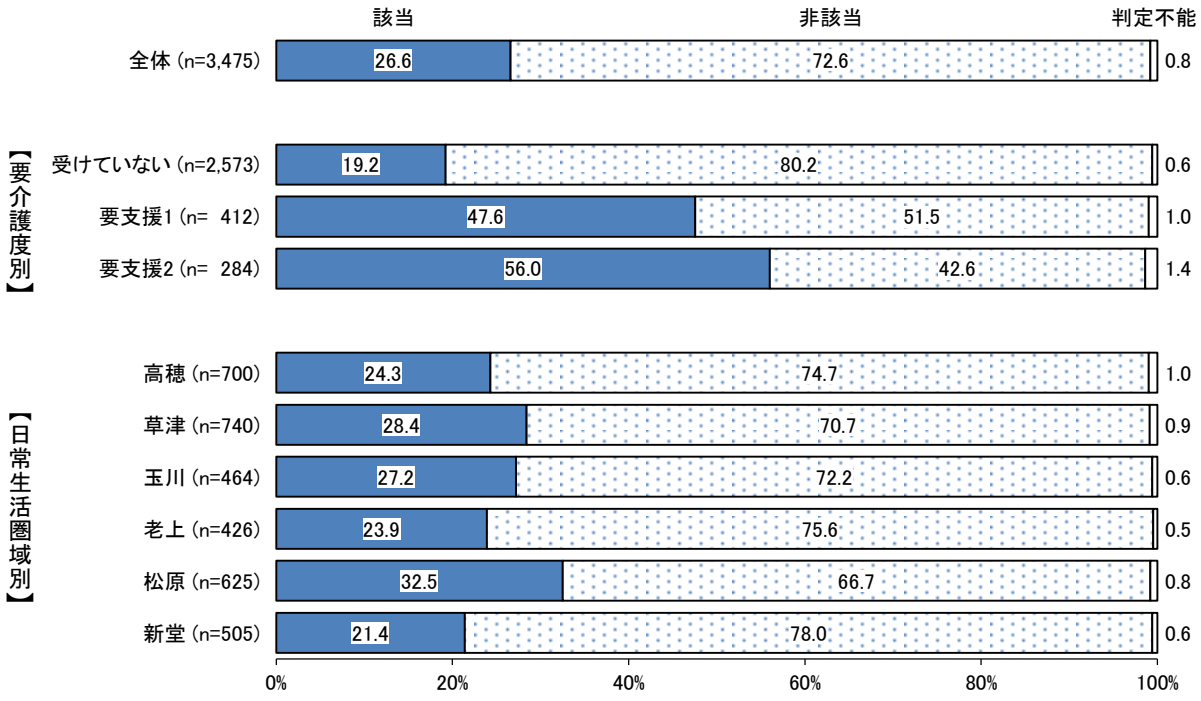
評価項目　口腔機能の低下について

口腔機能の低下を評価する項目は下記のとおりです。

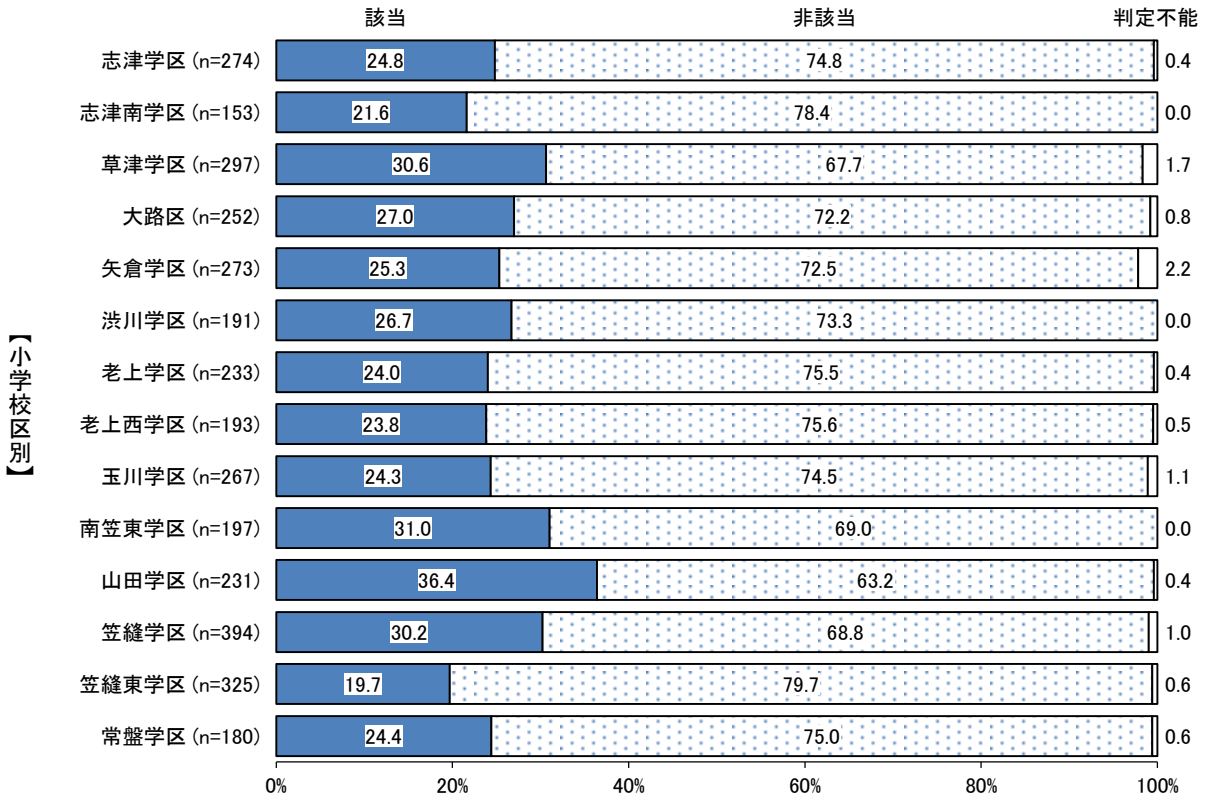
質問内容		回答別の点数	該当条件（リスクあり）
問３（２）	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	１．はい　→　１点 ２．いいえ	３項目中、２点以上の場合は、口腔機能低下のリスクあり
問３（３）	お茶や汁物等でむせることがありますか	１．はい　→　１点 ２．いいえ	
問３（４）	口の渇きが気になりますか	１．はい　→　１点 ２．いいえ	

今回のアンケート調査の回答結果による評価の結果、口腔機能の低下に該当する高齢者が 26.6%、非該当が 72.6%となっています。

要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「該当」が高くなっており、要支援２では５割を超えています。



小学校区別にみると、山田学区で口腔機能低下の該当者割合が高くなっています。



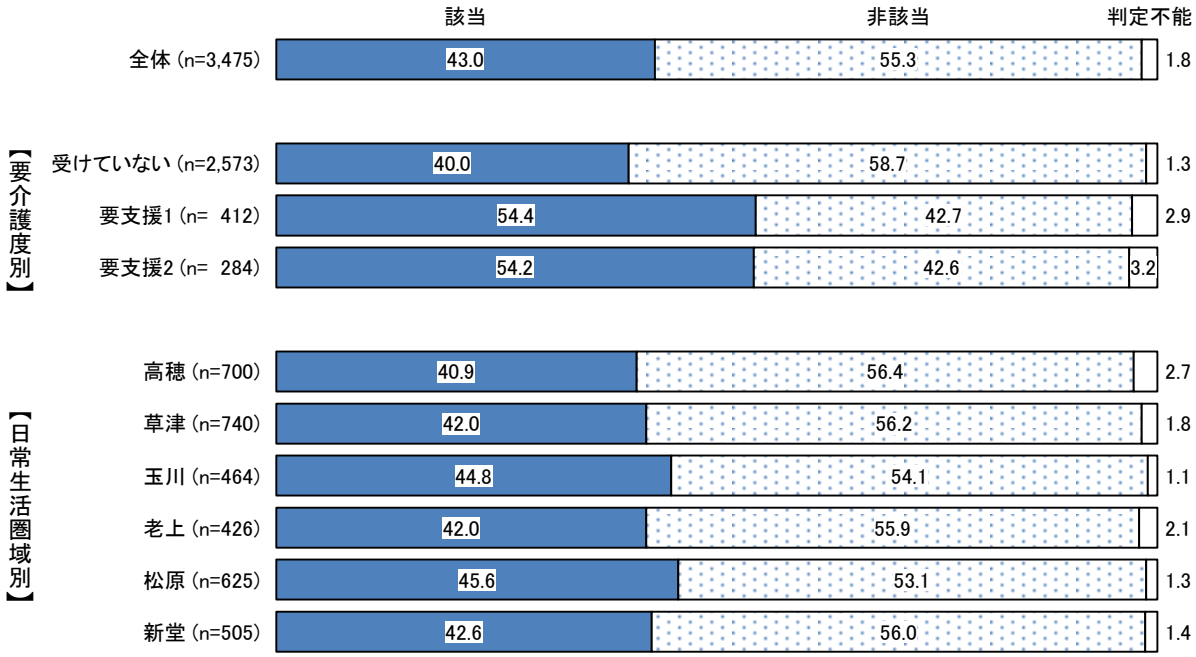
評価項目　認知機能の低下について

認知機能の低下を評価する項目は下記のとおりです。

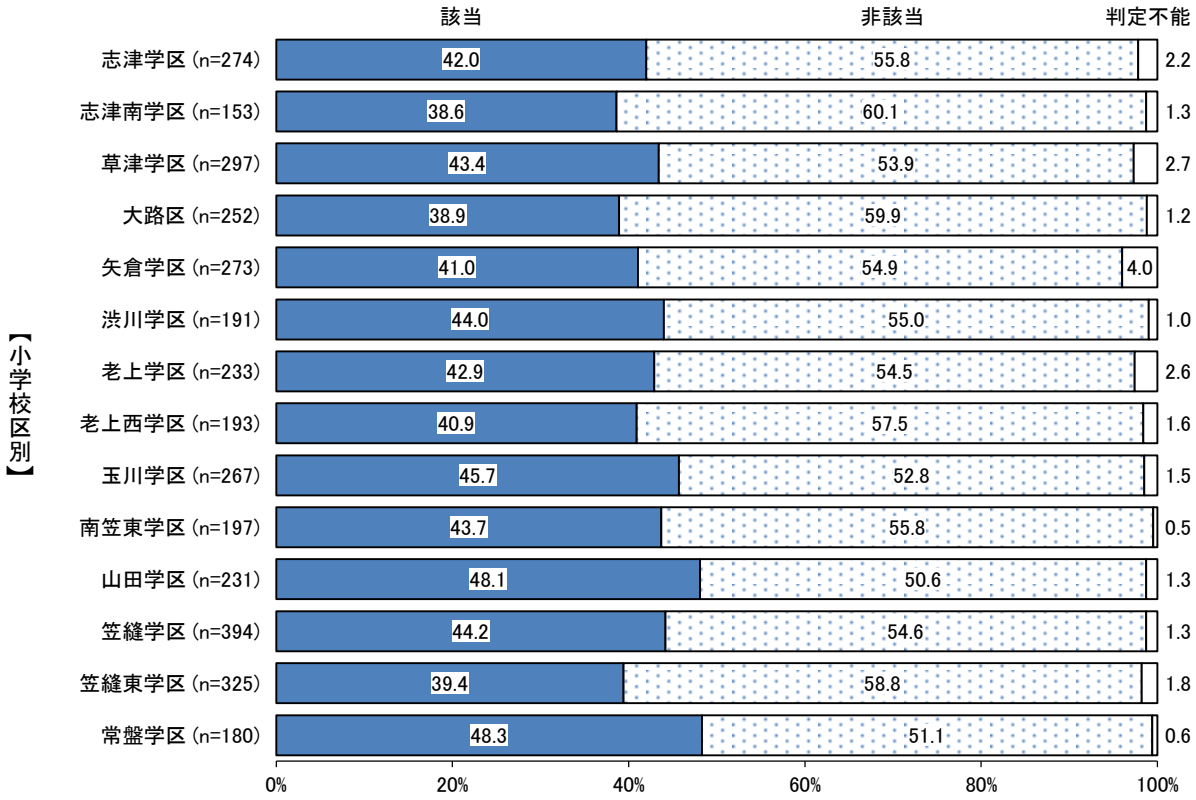
質問内容	回答別の点数	該当条件（リスクあり）
問４（１）　物忘れが多いと感じますか	１．はい　→　１点 ２．いいえ	１点の場合は、認知機能低下のリスクあり

今回のアンケート調査の回答結果による評価の結果、認知機能の低下に該当する高齢者が 43.0%、非該当が 55.3%となっています。

要介護度別にみると、要支援 1、要支援 2 では、認定を受けていないに比べて「該当」が高くなっており、いずれも 5 割を超えています。



小学校区別にみると、常盤学区と山田学区で認知機能低下の該当者割合が高くなっています。



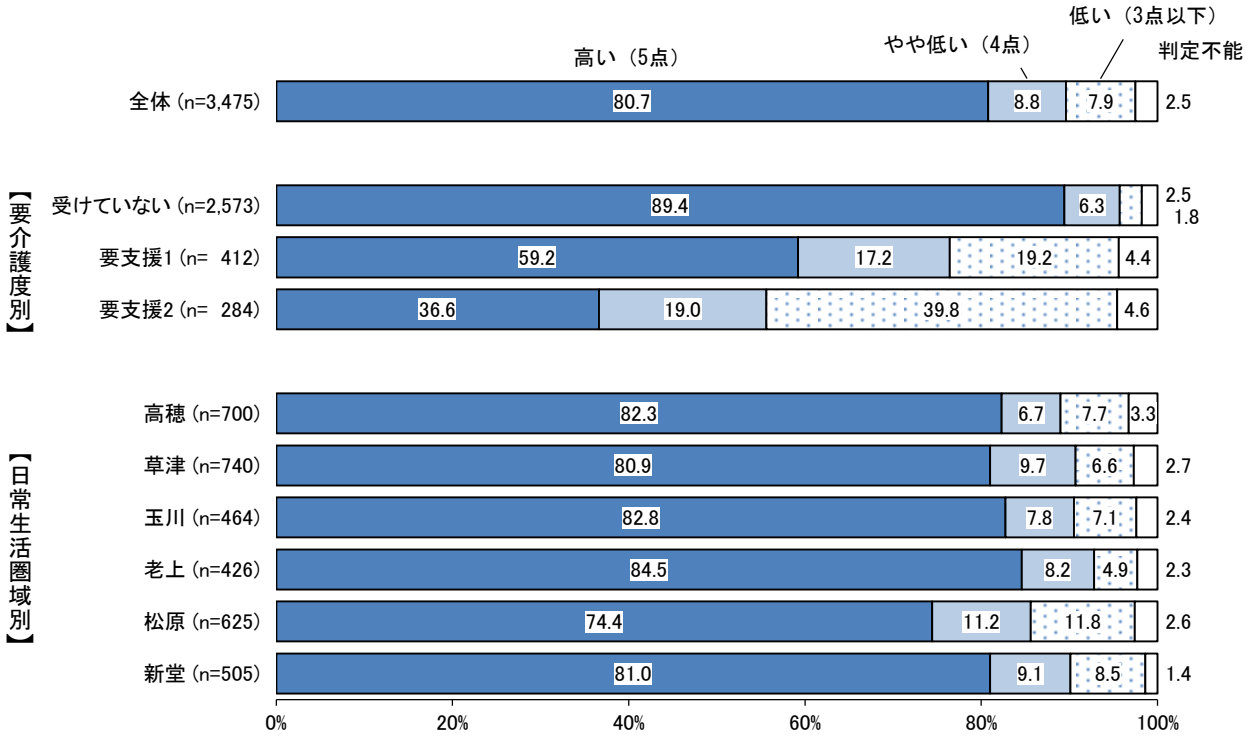
評価項目　ＩＡＤＬの低下について

ＩＡＤＬ（手段的自立度）の低下を評価する項目は下記のとおりです。

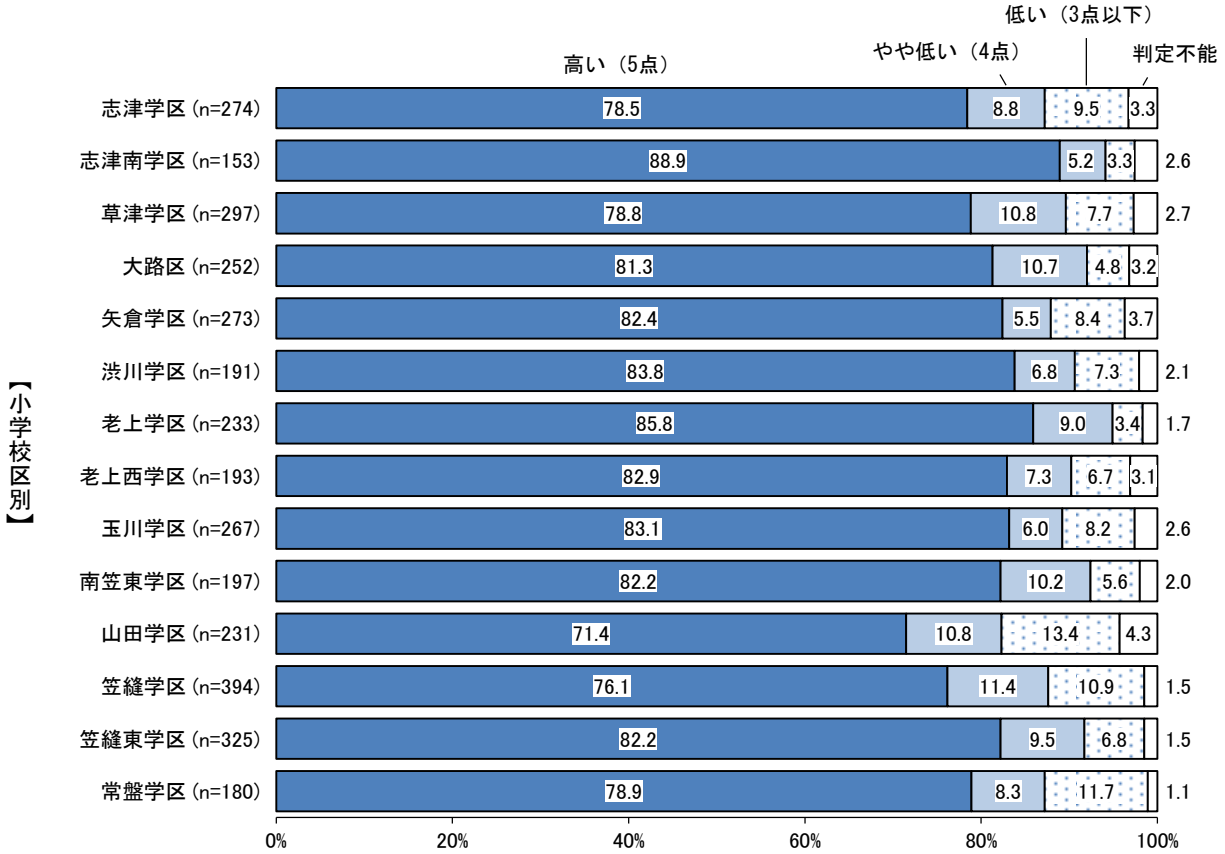
質問内容		回答別の点数	該当条件（リスクあり）
問４（４）	バスや電車を使って１人で外出していますか	１．できるし、している　→　１点 ２．できるけどしていない　→　１点 ３．できない	５項目中、0～3点を「低い」、4点を「やや低い」、5点を「高い」と評価し、「低い」「やや低い」に該当すると自立度低下のリスクあり
問４（５）	自分で食品・日用品の買物をしていますか	１．できるし、している　→　１点 ２．できるけどしていない　→　１点 ３．できない	
問４（６）	自分で食事の用意をしていますか	１．できるし、している　→　１点 ２．できるけどしていない　→　１点 ３．できない	
問４（７）	自分で請求書の支払いをしていますか	１．できるし、している　→　１点 ２．できるけどしていない　→　１点 ３．できない	
問４（８）	自分で預貯金の出し入れをしていますか	１．できるし、している　→　１点 ２．できるけどしていない　→　１点 ３．できない	

今回のアンケート調査の回答結果による評価の結果、ＩＡＤＬ（手段的自立度）は、「低い」（0～3点）が7.9%、「やや低い」（4点）が8.8%、「高い」（5点）が80.7%となっています。

要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「低い」、「やや低い」が高くなっています。



小学校区別にみると、志津南学区でＩＡＤＬ（手段的自立度）低下の該当者割合が高くなっています。



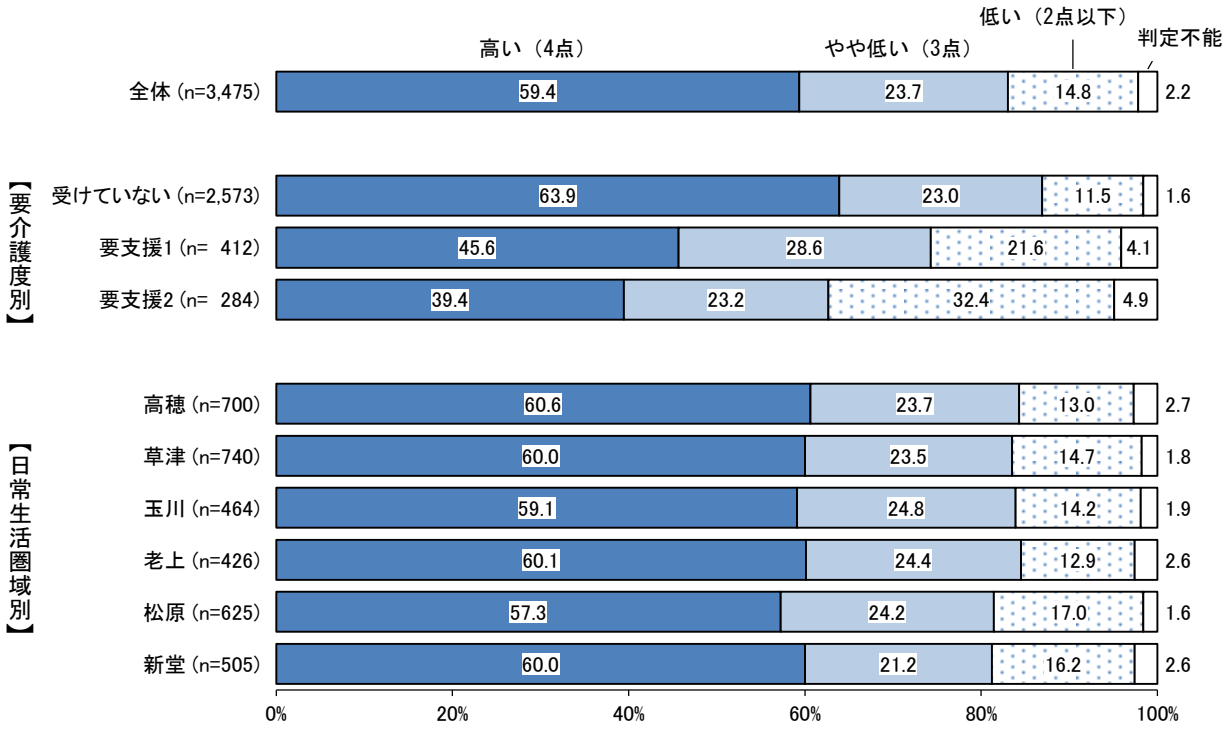
評価項目　知的能動性の低下について

老研式活動能力指標の知的能動性の低下を評価する項目は下記のとおりです。

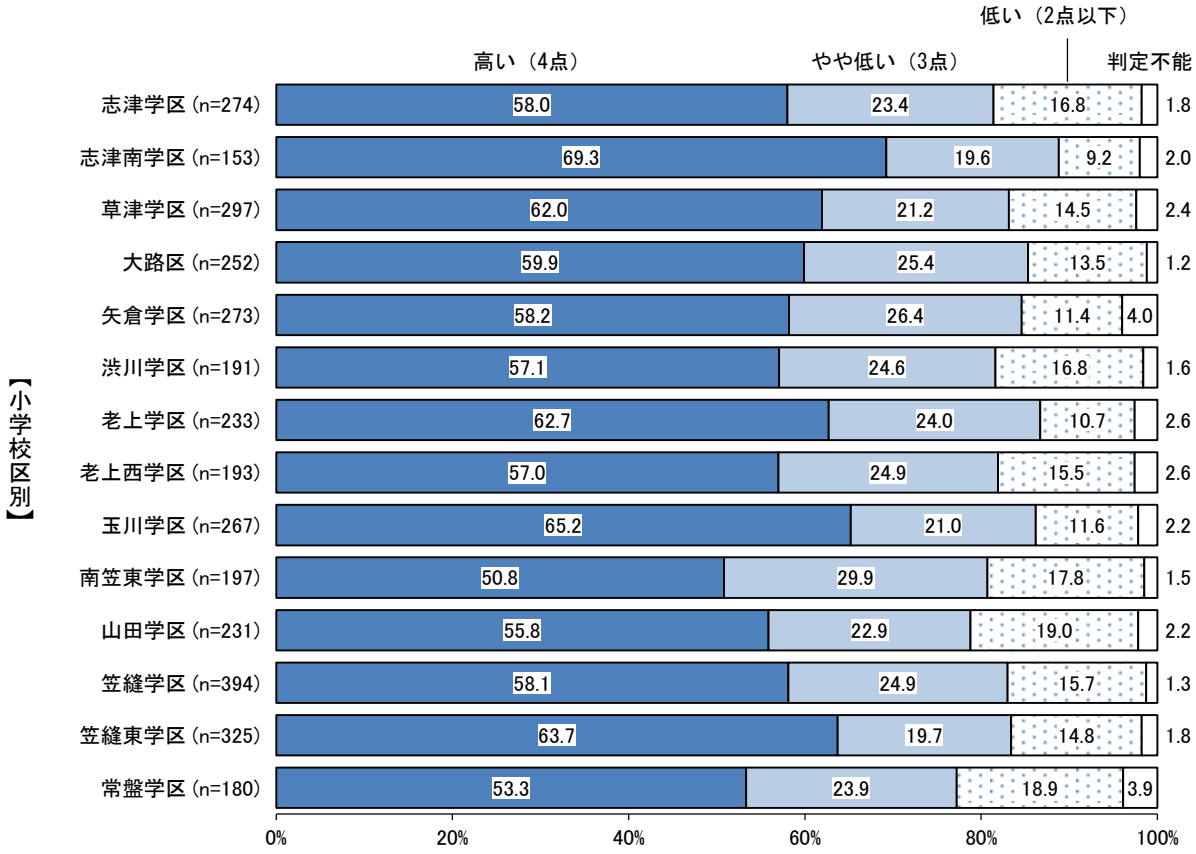
質問内容		回答別の点数	該当条件（リスクあり）
問４（９）	年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか	１．はい　→　１点 ２．いいえ	４項目中、0～2点を「低い」、3点を「やや低い」、4点を「高い」と評価
問４（10）	新聞を読んでいますか	１．はい　→　１点 ２．いいえ	
問４（11）	本や雑誌を読んでいますか	１．はい　→　１点 ２．いいえ	
問４（12）	健康についての記事や番組に関心がありますか	１．はい　→　１点 ２．いいえ	

今回のアンケート調査の回答結果による評価の結果、知的能動性は、「低い」（0～2 点）が 14.8%、「やや低い」（3 点）が 23.7%、「高い」（4 点）が 59.4%となっています。

要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「低い」が高くなっています。



小学校区別にみると、志津南学区で知的能動性低下の該当者割合が高くなっています。



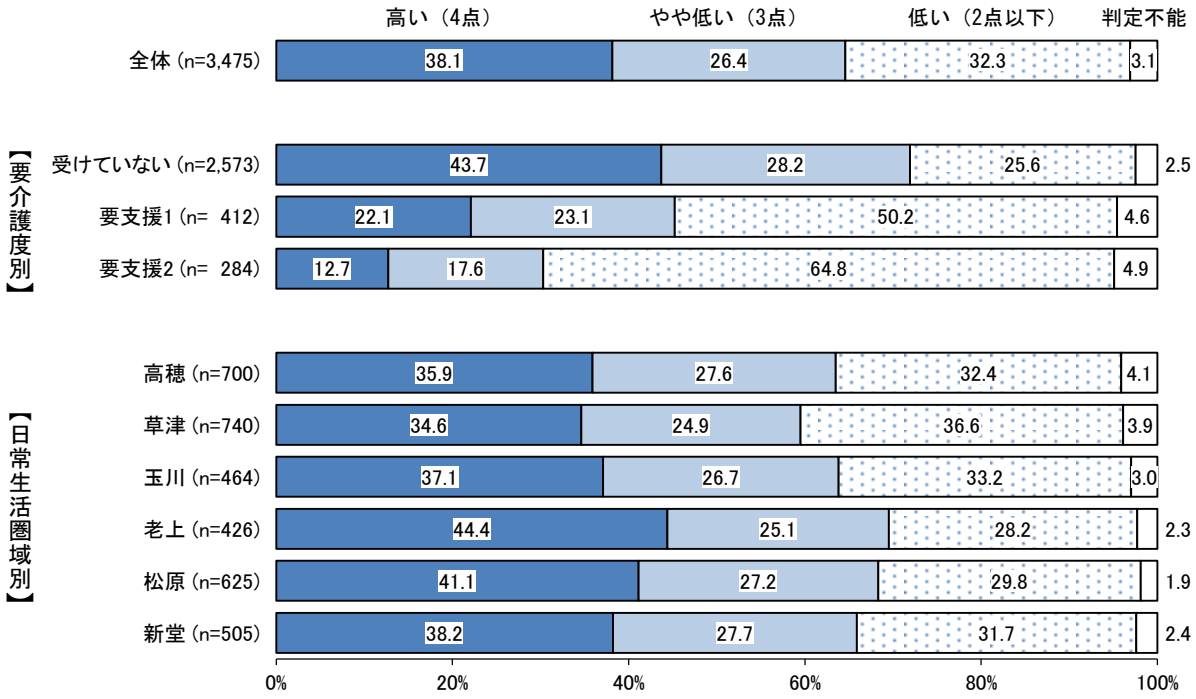
評価項目　社会的役割の低下について

老研式活動能力指標の社会的役割の低下を評価する項目は下記のとおりです。

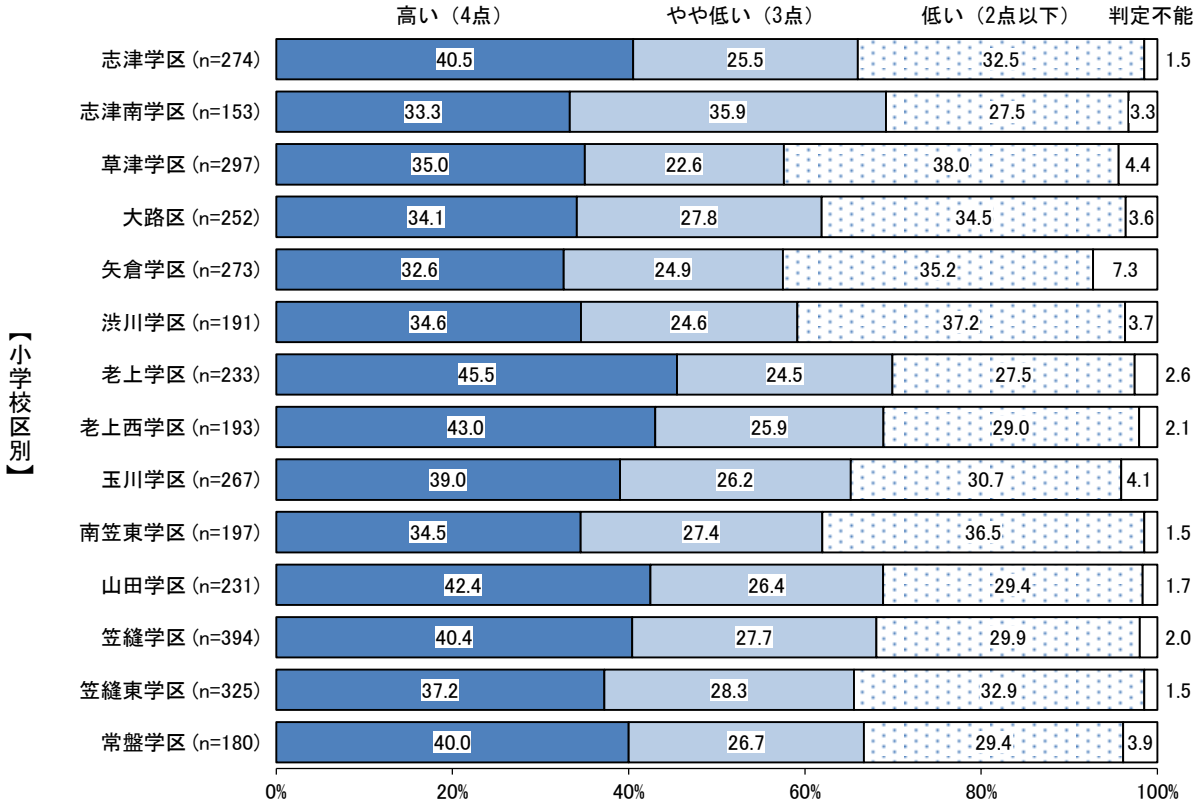
質問内容	回答別の点数	該当条件（リスクあり）
問４（13）　友人の家を訪ねていますか	１．はい　→　１点 ２．いいえ	４項目中、0～２点を「低い」、３点を「やや低い」、４点を「高い」と評価
問４（14）　家族や友人の相談にのっていますか	１．はい　→　１点 ２．いいえ	
問４（15）　病人を見舞うことができますか	１．はい　→　１点 ２．いいえ	
問４（16）　若い人に自分から話しかけることがありますか	１．はい　→　１点 ２．いいえ	

今回のアンケート調査の回答結果による評価の結果、社会的役割は、「低い」（0～2 点）が 32.3%、「やや低い」（3 点）が 26.4%、「高い」（4 点）が 38.1%となっています。

要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「低い」が高くなっており、要支援 2 では 6 割を超えています。



小学校区別にみると、老上学区で社会的役割低下の該当者割合が高くなっています。



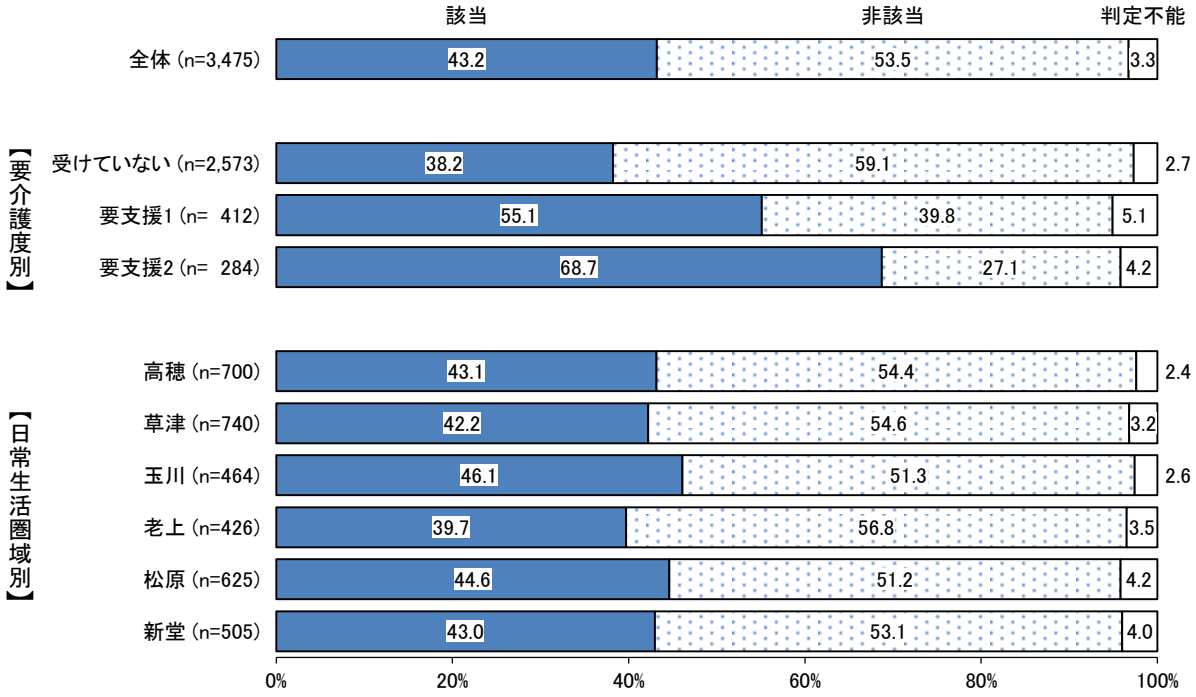
評価項目　うつ傾向について

うつ傾向を評価する項目は下記のとおりです。

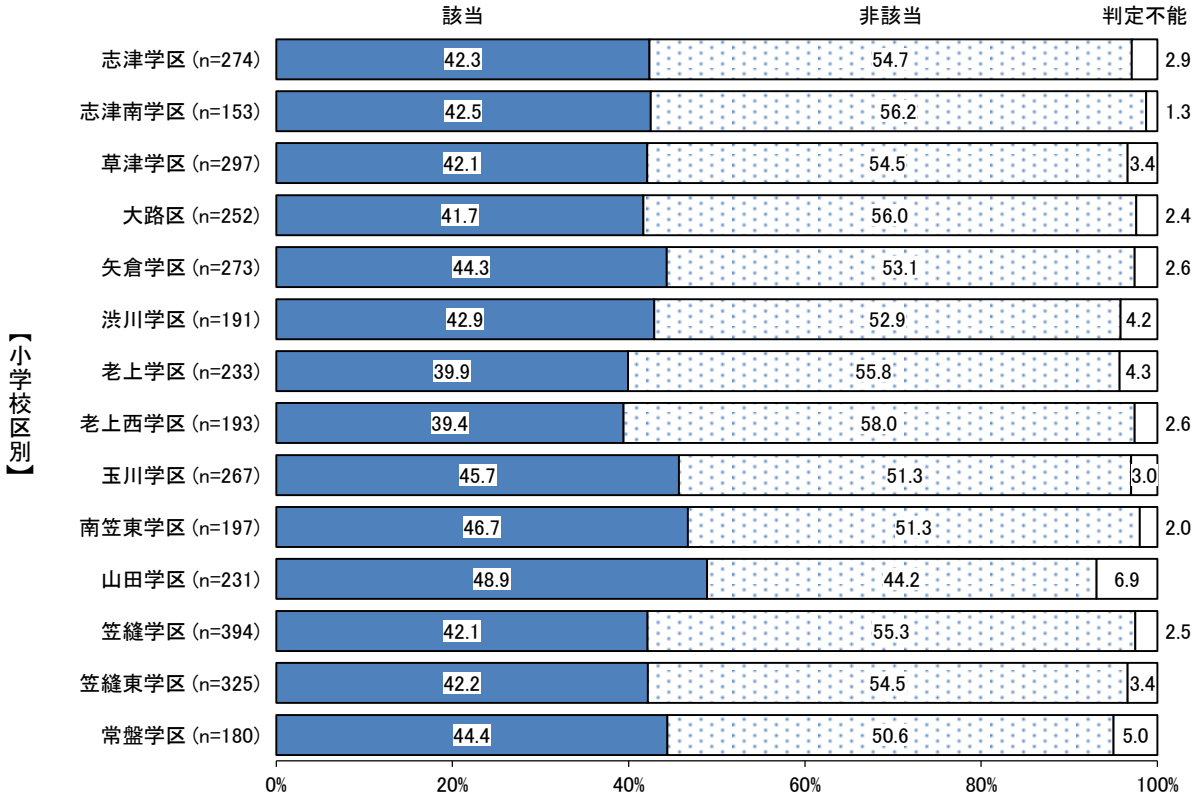
質問内容		回答別の点数	該当条件（リスクあり）
問７（３）	この１か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	１．はい　→　１点 ２．いいえ	２項目のうち、１点以上の場合は、うつ傾向のリスクあり
問７（４）	この１か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	１．はい　→　１点 ２．いいえ	

今回のアンケート調査の回答結果による評価の結果、うつ傾向のリスクのある高齢者が 43.2%、非該当が 53.5%となっています。

要介護度別にみると、要介護度が高くなるほど「該当」が多くなっており、要支援２では７割近くとなっています。



小学校区別にみると、山田学区でうつ傾向の該当者割合がやや高くなっています。



調査票

草津市　介護予防・日常生活圏域ニーズ調査
（令和元年度）

日頃は草津市政の推進につきまして、御理解、御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、高齢者が住み慣れた地域で安心して自立した生活が送れるよう「草津あんしんいきいきプラン」（高齢者福祉計画・介護保険事業計画）を策定し、きめ細やかな高齢者福祉施策の計画的な推進に努めているところですが、今般、令和３年度から令和５年度を計画期間とする「草津あんしんいきいきプラン第８期計画」の策定にあたり、「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」を実施いたします。

この調査では、生活状況やお身体のこと等をお伺いし、計画策定のための基礎資料にさせていただきます。

つきましては、当該調査の趣旨を御理解いただき、**２月２０日（木）まで**に御回答いただきますようお願い申し上げます。

令和２年１月

草津市長　橋川　渉

記　入　日	令和　　年　　月　　日
調査票を記入されたのはどなたですか。〇をつけてください。	
１. 御本人が記入 ２. 御家族が記入　（御本人からみた続柄＿＿＿＿＿＿） ↳ 御本人が回答できない理由を記入してください（1つに〇） 1. 身体的状況　2. 施設入院・入所　3. 転居　4. その他（　　） ３. その他	

※以下は**御本人の情報**を記入してください（それぞれ1つに〇）

性　別	１．男　　２．女
年　齢	１．65 歳～69 歳　２．70 歳～74 歳　３．75 歳～79 歳 ４．80 歳～84 歳　５．85 歳～89 歳　６．90 歳以上
要介護度	１．要支援１　２．要支援２ ３．事業対象者　４．受けていない ５．わからない

草津市 長寿いきがい課 長寿政策係

調査票への記入にあたって

- ６５歳以上で要介護認定（要介護１～５）を受けておられない方から無作為に５，５００人を選んで御協力をお願いしております。
- 御本人の記入が難しい場合、御家族などの代筆による御回答をお願いします。
- 各項目で該当する数字に〇をつけてください。
- 調査票記入後は、３つ折りにし同封の返信用封筒に入れて、**２月２０日（木）**までに最寄りの郵便ポストに投函してください。

（お問い合わせ先）

草津市　健康福祉部　長寿いきがい課　長寿政策係
電　話（０７７）５６１－２３７２（直通）
ＦＡＸ（０７７）５６１－２４８０
E-mail　choju@city.kusatsu.lg.jp

個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護および活用目的は以下のとおりですので、御確認ください。
なお、本調査票の返送をもちまして、以下に同意いただいたものとみなさせていただきます。

【個人情報の保護および活用目的について】

この調査は、効果的な介護予防政策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、本市による介護保険事業計画および本市の他計画の策定にかかる業務等の目的以外には利用いたしません。また当該情報については、本市内で適切に管理いたします。

ただし、介護保険事業計画策定時に本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理する本市外のデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析することがあります。

問１　あなたのご家族や生活状況について

（１）家族構成をお教えください

１．１人暮らし　　２．夫婦２人暮らし(配偶者 65 歳以上)
３．夫婦２人暮らし(配偶者 64 歳以下)　　４．息子・娘との２世帯
５．その他

（２）あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

１．介護・介助は必要ない　　２．何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
３．現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）

【（２）において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】
①介護・介助が必要になった主な原因はなんですか（いくつでも）

１．脳卒中（脳出血･脳梗塞等）　　２．心臓病　　３．がん（悪性新生物）
４．呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）　　５．関節の病気（リウマチ等）
６．認知症(アルツハイマー病等)　　７．パーキンソン病　　８．糖尿病
９．腎疾患（透析）　　１０．視覚・聴覚障害　　１１．骨折・転倒
１２．脊椎損傷　　１３．高齢による衰弱　　１４．その他（　　）
１５．不明

【（２）において「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】
②主にどなたの介護、介助を受けていますか（いくつでも）

１．配偶者(夫・妻)　　２．息子　　３．娘
４．子の配偶者　　５．孫　　６．兄弟・姉妹
７．介護サービスのヘルパー　　８．その他（　　）

【（２）において「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】
③主に介護、介助している人の年齢は、次のどれですか（１つに○）

１．65 歳未満　　２．65 歳～74 歳　　３．75～84 歳　　４．85 歳以上

（３）現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

１．大変苦しい　　２．やや苦しい　　３．ふつう
４．ややゆとりがある　　５．大変ゆとりがある

（４）お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか

１．持家（一戸建て）　　２．持家（集合住宅）　　３．公営賃貸住宅　　４．民間賃貸住宅（一戸建て）
５．民間賃貸住宅（集合住宅）　　６．借家　　７．その他

問２　からだを動かすことについて

（１）階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか

１．できるし、している　２．できるけどしていない　３．できない

（２）椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

１．できるし、している　２．できるけどしていない　３．できない

（３）15 分位続けて歩いていますか

１．できるし、している　２．できるけどしていない　３．できない

（４）過去１年間に転んだ経験がありますか

１．何度もある　２．１度ある　３．ない

（５）転倒に対する不安は大きいですか

１．とても不安である　２．やや不安である　３．あまり不安でない　４．不安でない

（６）週に１回以上は外出していますか

１．ほとんど外出しない　２．週１回　３．週 2～4 回　４．週 5 回以上

（７）昨年と比べて外出の回数が減っていますか

１．とても減っている　２．減っている

３．あまり減っていない　４．減っていない

（８）外出を控えていますか

１．はい　２．いいえ

【（８）で「１．はい」（外出を控えている）の方のみ】
①外出を控えている理由は、次のどれですか（いくつでも）

１．病気　２．障害(脳卒中の後遺症など)

３．足腰などの痛み　４．トイレの心配(失禁など)

５．耳の障害（聞こえの問題など）　６．目の障害

７．外での楽しみがない　８．経済的に出られない

９．交通手段がない　１０．その他（　　）

（９）外出する際の移動手段は何ですか（いくつでも）

１．徒歩　２．自転車　３．バイク

４．自動車（自分で運転）　５．自動車（人に乗せてもらう）　６．電車

７．路線バス　８．病院や施設のバス　９．車いす

１０．電動車いす（カート）　１１．歩行器・シルバーカー

１２．タクシー　１３．その他（　　）

問３　食べることについて

（１）身長・体重

身長 ☐☐☐ cm　　体重 ☐☐☐ kg

（２）半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

１．はい　　２．いいえ

（３）お茶や汁物等でむせることがありますか

１．はい　　２．いいえ

（４）口の渇きが気になりますか

１．はい　　２．いいえ

（５）歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか

１．はい　　２．いいえ

（６）歯の数と入れ歯の利用状況をお教えください
（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です）

１．自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用　　２．自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし

３．自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用　　４．自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし

①噛み合わせは良いですか

１．はい　　２．いいえ

②【（６）で「１．自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」「３．自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】　毎日入れ歯の手入れをしていますか

１．はい　　２．いいえ

（７）６か月間で２～３kg 以上の体重減少がありましたか

１．はい　　２．いいえ

（８）どなたかと食事をともにする機会はありますか

１．毎日ある　　２．週に何度かある　　３．月に何度かある

４．年に何度かある　　５．ほとんどない

問４　毎日の生活について

（１）物忘れが多いと感じますか

１．はい　　２．いいえ

（２）自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか

１．はい　　２．いいえ

（３）今日が何月何日かわからない時がありますか

１．はい　　２．いいえ

（４）バスや電車を使って１人で外出していますか（自家用車でも可）

１．できるし、している　　２．できるけどしていない　　３．できない

（５）自分で食品・日用品の買物をしていますか

１．できるし、している　　２．できるけどしていない　　３．できない

（６）自分で食事の用意をしていますか

１．できるし、している　　２．できるけどしていない　　３．できない

（７）自分で請求書の支払いをしていますか

１．できるし、している　　２．できるけどしていない　　３．できない

（８）自分で預貯金の出し入れをしていますか

１．できるし、している　　２．できるけどしていない　　３．できない

（９）年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか

１．はい　　２．いいえ

（１０）新聞を読んでいますか

１．はい　　２．いいえ

（１１）本や雑誌を読んでいますか

１．はい　　２．いいえ

（１２）健康についての記事や番組に関心がありますか

１．はい　　２．いいえ

（１３）友人の家を訪ねていますか

１．はい　　２．いいえ

（１４）家族や友人の相談にのっていますか

１．はい　　２．いいえ

（１５）病人を見舞うことができますか

１．はい　　２．いいえ

（１６）若い人に自分から話しかけることがありますか

１．はい　　２．いいえ

（１７）趣味はありますか

１．趣味あり →　（　　）

２．思いつかない

（１８）生きがいはありますか

１．生きがいあり →　（　　）

２．思いつかない

問５　地域での活動について

（１）以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

※①－⑧それぞれに回答してください	週４回以上	週２～3回	週１回	月１～3回	年に数回	参加していない
①　ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
②　スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6
③　趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④　学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤　（地域サロンやいきいき百歳体操など）介護予防のための通いの場	1	2	3	4	5	6
⑥　老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑦　町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑧　収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

（２）地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

１．是非参加したい　　２．参加してもよい　　３．参加したくない　　４．既に参加している

（３）地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか

１．是非参加したい　　２．参加してもよい　　３．参加したくない　　４．既に参加している

問６ たすけあいについて

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

（１）あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）

１．配偶者　２．同居の子ども　３．別居の子ども

４．兄弟姉妹・親戚・親・孫　５．近隣　６．友人

７．その他（　　）　８．そのような人はいない

（２）反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）

１．配偶者　２．同居の子ども　３．別居の子ども

４．兄弟姉妹・親戚・親・孫　５．近隣　６．友人

７．その他（　　）　８．そのような人はいない

（３）あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

１．配偶者　２．同居の子ども　３．別居の子ども

４．兄弟姉妹・親戚・親・孫　５．近隣　６．友人

７．その他（　　）　８．そのような人はいない

（４）反対に、看病や世話をしてあげる人（いくつでも）

１．配偶者　２．同居の子ども　３．別居の子ども

４．兄弟姉妹・親戚・親・孫　５．近隣　６．友人

７．その他（　　）　８．そのような人はいない

（5）家族や友人･知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください　（いくつでも）

1．自治会・町内会・老人クラブ　　2．社会福祉協議会・民生委員

3．ケアマネジャー　　4．医師・歯科医師・看護師

5．地域包括支援センター・役所・役場　　6．その他

7．そのような人はいない

（6）友人・知人と会う頻度はどれくらいですか

1．毎日ある　　2．週に何度かある　　3．月に何度かある

4．年に何度かある　　5．ほとんどない

（7）この１か月間、何人の友人・知人と会いましたか
同じ人には何度会っても１人と数えることとします

1．０人（いない）　　2．１～２人　　3．３～５人

4．６～９人　　5．１０人以上

（8）よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか（いくつでも）

1．近所・同じ地域の人　　2．幼なじみ　　3．学生時代の友人

4．仕事での同僚・元同僚　　5．趣味や関心が同じ友人

6．ボランティア等の活動での友人

7．その他　　8．いない

問７　健康について

（１）現在のあなたの健康状態はいかがですか

１．とてもよい　　２．まあよい　　３．あまりよくない　　４．よくない

（２）あなたは、現在どの程度幸せですか
（「とても不幸」を０点、「とても幸せ」を 10 点として、ご記入ください）

とても不幸										とても幸せ
0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点

（３）この１か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

１．はい　　２．いいえ

（４）この１か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

１．はい　　２．いいえ

（５）お酒は飲みますか

１．ほぼ毎日飲む　　２．時々飲む　　３．ほとんど飲まない

４．もともと飲まない

（６）タバコは吸っていますか

１．ほぼ毎日吸っている　　２．時々吸っている　　３．吸っていたがやめた

４．もともと吸っていない

（7）現在治療中、または後遺症のある病気はありますか（いくつでも）

1．ない　2．高血圧　3．脳卒中（脳出血･脳梗塞等）

4．心臓病　5．糖尿病　6．高脂血症（脂質異常）

7．呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）　8．胃腸・肝臓・胆のうの病気

9．腎臓・前立腺の病気　10．筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）

11．外傷（転倒・骨折等）　12．がん（悪性新生物）　13．血液・免疫の病気

14．うつ病　15．認知症(アルツハイマー病等)　16．パーキンソン病

17．目の病気　18．耳の病気　19．その他（　　）

問８　認知症にかかる相談窓口の把握について

（1）認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか

1．はい　2．いいえ

（2）認知症に関する相談窓口を知っていますか

1．はい　2．いいえ

（3）（2）で「1．はい」と答えた方にお聞きします
あなたが知っている相談窓口はどこですか（いくつでも）

1．地域包括支援センター　2．市役所　3．認知症専門医

4．かかりつけ医　5．介護関連施設（ケアマネジャー等）　6．認知症なんでも相談所

7．社会福祉協議会　8．民生委員　9．認知症の人と家族の会

10．認知症コールセンター　11．その他（　　）

問９　介護保険サービスについて

（１）介護が必要となった場合、あなたはどこで介護を受けたいとお考えですか（1 つに○）

１．自宅（在宅）　　２．子ども、兄弟等親族の家
３．有料老人ホーム（サービス付き高齢者向け住宅を含む）
４．認知症対応型共同生活介護（グループホーム）
５．介護保険施設（特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設）
６．病院等医療施設　　７．その他（　　）
８．わからない

（２）（１）で「４．認知症対応型共同生活介護」、「５．介護保険施設」と答えた方にお聞きします その施設等を希望されている理由は何ですか（あてはまるものすべてに○）

１．就労などで家族が不在のときが多く、在宅サービスだけでは心配だから
２．現在の介護者の健康状態では在宅介護が難しいから
３．家族に介護の負担をかけたくないから
４．一人暮らしのため、在宅サービスでは不安があるから
５．現在の自分の身体状況からみて、在宅サービスでは不安があるから
６．現在の住環境（家屋構造）では在宅介護が難しいから
７．認知症などにより常に見守りが必要な状況にあり、在宅では介護が困難だから
８．在宅サービスを利用して介護するよりも、経済的な割安感があるから
９．その他（具体的に：　　）

（３）あなたの介護保険料についての経済的負担感はどうですか（1 つに○）

１．負担は感じない　　２．この程度ならよい　　３．やや負担が大きい　　４．負担が大きい

（４）介護サービスの提供を増やすことは介護保険料の額に大きく影響します。今後、介護サービスを充実させることで、利用者が増加すると保険料は高くなります。一方、介護サービスを抑制すると保険料の上昇を抑えることができます。あなたは、介護サービスと保険料の関係について、どのようにお考えですか（1 つに○）

１．介護保険料が今より高くなっても、施設や在宅サービスの量を増やす方がいい
２．施設や在宅サービスの量は現状程度とし、保険料も現状程度とするのがよい
３．施設や在宅サービスの量が低下しても、保険料が安いほうがよい
４．その他（具体的に：　　）

問１０　その他

（1）あなたは、災害のときに不安なことはありますか（あてはまるものすべてに〇）

1．安全な場所まで避難できるかわからない
2．災害などの情報が入手できるかわからない
3．どこ（だれ）に助けをもとめてよいかわからない
4．避難場所がどこにあるかわからない
5．地域の危険な箇所がわからない
6．緊急避難セットを常備していない
7．災害時伝言ダイヤルや伝言板のことがわからない
8．頼れる家族などがいない
9．健康面、身体面（治療の必要な持病がある、歩きづらい等）
10．その他（具体的に：　　）
11．不安は特にない

（1）－２　災害等いざというときに避難する際、あなたの支援者はどなたですか（あてはまるものすべてに〇）

1．同居・近居の親族
2．近隣の友人・知人
3．町内会の人
4．民生委員
5．その他（　　）
6．いない

（2）介護保険制度外の高齢者福祉サービスなどについて、今後、利用したいと思うものをお答えください（あてはまるものすべてに〇）

1．配食
2．調理
3．掃除洗濯
4．買い物代行
5．ごみ出し
6．外出同行
7．移送サービス（介護・福祉タクシー等）
8．理髪サービス
9．徘徊探知機の貸与
10．住宅改造助成
11．緊急通報システム貸与
12．日常生活用具給付等（電磁調理器・火災報知器・自動消火器等の給付および高齢者福祉電話の貸与）
13．ふとんクリーンサービス（ふとんの水洗いサービス）
14．その他（具体的に：　　）

（3）かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局はありますか（あてはまるものすべてに〇をし、病院名等を記入）

1．かかりつけ医（病院名：　　）
2．かかりつけ歯科医（病院名：　　）
3．かかりつけ薬局（薬局名：　　）

（4）人生の最期をどこで迎えたいですか（1 つに〇）

1．自宅（在宅）
2．子ども、兄弟等親族の家
3．有料老人ホーム（サービス付き高齢者向け住宅を含む）
4．認知症対応型共同生活介護（グループホーム）
5．介護保険施設（特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設）
6．病院等医療施設
7．その他（　　）
8．わからない

（5）高齢者福祉について、今後どのような施策の拡充が重要とお考えですか
（あてはまるものすべてに○）

1．健康づくり対策の充実　　2．認知症対策の充実

3．介護予防対策の推進（いきいき百歳体操、転倒予防教室、草津歯・口からこんにちは体操など）

4．寝たきり予防の充実　　5．ボランティア活動のための場の確保

6．高齢者を地域で見守るなどの住民による助け合い活動の取り組み

7．高齢者の働く場の確保や就職のあっせん　　8．生涯学習やスポーツ、レクリエーション活動の機会の充実

9．世代間交流の場づくり　　10．在宅サービスの充実　　11．施設サービスの充実

12．身近で「通い」や「泊まり」などのサービスが受けられる事業所等の充実

13．高齢者向け住宅の普及　　14．移動手段の充実

15．建物・道路など高齢者に配慮したまちづくり　　16．介護している家族等の支援

17．その他（具体的に：　　）

（6）草津市では、「認知症サポーター養成講座」を開催していますが、知っていますか（1 つに○）
※認知症サポーターとは、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を見守り、支援する応援者のことです。
※認知症サポーター養成講座では、クイズやグループワーク、寸劇等を通じて認知症の基本的な理解や認知症の人との接し方について学びます。

1．講座を受けたことがある　　2．名前は聞いたことがある

3．知らない

（7）（6）で「2．名前は聞いたことがある」「3．知らない」と答えた方にお聞きします
あなたは「認知症サポーター養成講座」を受講したいと思いますか（1 つに○）

1．受講したい　　2．受講したくない

3．わからない

（8）認知症があっても住み慣れた地域で安心して生活を続けるために、どのようなことが大切だと思いますか（あてはまるものすべてに○）

1．日ごろからの声かけや挨拶

2．いきいき百歳体操やサロン、老人クラブ、認知症カフェなどの居場所づくり

3．認知症であることを近所の人に話しておくこと

4．認知症の理解を深め、認知症の人への対応を学ぶこと（認知症サポーターの養成）

5．認知症の人が活躍できる場づくり

6．特にない

7．その他（具体的に：　　）

（９）「成年後見制度」についてお聞きします。「成年後見制度」をご存知ですか（1 つに○）

※成年後見制度とは、認知症、知的障害、精神障害などにより判断能力が不十分な人の法律行為（財産管理や契約の締結など）を、家庭裁判所が選任した成年後見人等が本人の代理として契約を行ったり、同意なく結んだ不利益な契約を取り消すなどの保護や支援を行う制度。

1．よく知っている　　2．まあ知っている

3．あまり知らない　　4．全く知らない

（１０）仮に、将来あなた自身が「成年後見制度」を必要な状態になったとした場合、「成年後見制度」を利用したいと思いますか（1 つに○）

1．ぜひ利用したい　　2．まあ利用したい

3．あまり利用したくない　　4．利用したくない

5．わからない

（１１）「フレイル」をご存知ですか（1 つに○）

※フレイルとは、加齢とともに心身の機能が低下してきて、「健康」と「要介護」との中間の状態のことです。多くの高齢者がフレイル状態を経て要介護になるため、フレイル予防が健康寿命を延ばすカギと言われています。

1．知っている　　2．名前は聞いたことがある

3．知らない

（１２）草津市では、「フレイル予防事業」を実施しています。あなたは「フレイル予防事業」に参加したいと思いますか（1 つに○）

※フレイル予防事業では、要介護状態にならないための連続運動教室や、いきいき百歳体操・サロン等の通いの場での運動・栄養の専門職の出前講座を実施しています。

1．連続運動教室に参加したい　　2．通いの場で出前講座に参加したい

3．どちらも参加したい　　4．どちらも参加したくない

5．わからない

■■■以上で調査は終了です。御協力ありがとうございました■■■

御協力ありがとうございます。記入もれがないか、お確かめください。
なお、御記入いただいた調査票は切り離すことなく、同封の返信用封筒に入れて、
2月20日（木）までに投函してください。
※返信用封筒に、この調査票のみを入れて投函してください。

草津市介護予防・日常生活圏域

ニーズ調査結果報告書

発行　令和２年（2020 年）５月
草津市健康福祉部長寿いきがい課
〒525-8588 草津市草津三丁目 13-30
電　話　077-561-2372
ＦＡＸ　077-561-2480